みんぱくリポジトリ
国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnolo

モンゴル口頭伝承の一資料：モンゴル国ホブド県トルグードのノースタイ氏の語り

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 国立民族学博物館 公開日: 2013-07-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 小長谷, 有紀, 斯, 琴 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/5004

国立民族学博物館 調査報告
114

モンゴル口頭伝承の一資料

── モンゴル国ホブド県トルグードのノースタイ氏の語り

小長谷有紀・斯琴　編

国立民族学博物館
2013

序

小長谷有紀

本書は，モンゴル国アルタイ山脈南麓に位置するホブド・アイマグ（アイマグは以下，現代の行政域を指す場合には便宜上，県としておく）ブルガン・ソム（ソムはアイマグの下位単位であり，以下，便宜上，郡としておく）で2008年におこなわれたインタビューのうち，１人の老人ノースタイさんによる語りのテキストである。

これまでSERで刊行されたモンゴルの口述史資料が，標準語により，論理的に秩序立てて話す大物政治家の語りであり，その意味で“エリートナラティブ”であったのに対して，本書における語りは，西モンゴルのオイラト（オイラド）のうちのトルグート（トルグード）方言で話されており，断片的な語りである。時間軸がしばしば前後し，重複も多い。

そこで，語りに必ずふくまれる年齢などを手がかりとして順序を入れ替えて整理した。いわば，時間軸をもちいて，語りを歴史化した。そうすることによって，地域史あるいは民族誌の素材として利用しやすくなっていると思われる。

しかし，語りの分析をおこなうには，語られた順序のほうが重要となると考えられるため，もとの語りの順序を確認することができるように，再構成する以前の録音番号を付しておいた。

資料収集のための調査は斯琴（スチン）によるものであり，転写，翻訳，解説も彼女が担当した。

現在，モンゴルにおいて「口承文芸」，なかでもトーリと呼ばれる「叙事詩」などは語り手が減少し，生活のなかで語られる機会が極端に減少していることは，調査概要に帰されたとおりである。そのため，「口承文芸」の研究は，閉じられたテキストの分析へと収斂する傾向がある。ところが，一方で，本書が示すように，これまで口承文芸の盛んであった地域では，ごく一般の，非専門家によって，祖先に関する記憶や自分自身の人生史が「口頭伝承」として生き生きと語られている。

こうした伝承は，「口承文芸」のように定型化した形をもたないため，「口承文芸」ほど伝承性が保証されていない。語り手とともに消え行く運命をもつ。それゆえに，こうして紙幅に記録されることによって貴重な一次資料として残るだろう。あまり語られなくなりつつある「叙事詩」にかわって，こうした「昔語り」を，今後の口頭伝承の研究を模索するための一資料として提示したい。

注記

音声資料は，まず，ウイグル式モンゴル文字で整理されていたため，モンゴル国での利用の便をかんがみ，本書では，ポッペ方式をもちいてローマ字転写した。こうした文語体で話されたわけではない。

モンゴル語テキストにおいては，意味がわかりにくいと判断される場合などに（　）括弧を用いて語句を補った。日本語訳のテキストでは，モンゴル語の説明などに（　）を用いており，単なる語句の不足は〔　〕で補った。モンゴル語テキストにおける注には，方言の解説が含まれるが，日本語では訳注であるため，両者は対応していない。

また，本書で示した音声資料番号の採録日時は以下のとおりである。

<table>
<tr><th>音声資料番号</th><th>採録日時</th><th>音声資料番号</th><th>採録日時</th><th>音声資料番号</th><th>採録日時</th></tr>
<tr><td>DM300080</td><td rowspan="2">2008.08.29</td><td>DM300101</td><td>2008.08.31</td><td>DM300153</td><td rowspan="4">2008.09.04</td></tr>
<tr><td>DM300081</td><td>DM300115</td><td rowspan="2">2008.09.01</td><td>DM300154</td></tr>
<tr><td>DM300082</td><td rowspan="7">2008.08.30</td><td>DM300116</td><td>DM300155</td></tr>
<tr><td>DM300085</td><td>DM300121</td><td rowspan="2">2008.09.02</td><td>DM300156</td></tr>
<tr><td>DM300087</td><td>DM300123</td><td>DM300161</td><td rowspan="5">2008.09.05</td></tr>
<tr><td>DM300090</td><td>DM300127</td><td rowspan="4">2008.09.03</td><td>DM300164</td></tr>
<tr><td>DM300092</td><td>DM300141</td><td rowspan="3">DM300165</td></tr>
<tr><td>DM300095</td><td>DM300142</td></tr>
<tr><td>DM300100</td><td></td></tr>
</table>

なお，本書に登場する集団名は，一般に「トルグート」や「ホシュート」として知られているが，本書では，現地音に即して「トルグード」「ホシュド」で統一した。

目　　次

序 …… 小長谷有紀　1

解　説 …… 斯琴（スチン）　5

1　調査地の概要 …… 5

2　調査の概要 …… 6

2.1　2007年の調査概要 …… 6

2.2　2008年の調査概要 …… 7

3　ノースタイの語りの概要 …… 9

3.1　生活の概況 …… 10

3.2　語りの経緯 …… 10

3.3　ライフヒストリー …… 11

3.4　歴史的背景 …… 12

3.4.1　国家の建設と人びとの越境 …… 13

3.4.2　国際関係と人びとの戦い …… 15

3.4.3　社会主義の建設と人びとの生活向上 …… 17

引用文献 …… 19

地図　調査地およびインタビューに登場する地方 …… 21

表1　新疆のモンゴル系諸集団 …… 22

表2　ホブドのモンゴル系諸集団 …… 22

表3　ノースタイの語りのあらすじ …… 23

モンゴル語テキスト …… 27

テキストの日本語訳 …… 117

写　真 …… 205

用語解説 …… 215

小長谷有紀・斯琴編『モンゴル口頭伝承の一資料―モンゴル国ホブド県トルグードのノースタイ氏の語り』
国立民族学博物館調査報告　114:5-26(2013)

解　　説

斯（ス）琴（チン）

1　調査地の概要

本書は，モンゴル国アルタイ山地域の西モンゴルの諸集団に関する口頭伝承の資料集である。

アルタイ山脈は，西北から東南方向に延び，モンゴル国南部のゴビ地帯まで続いている。その北麓にはハンガイ山脈とホブド盆地をはさんで多数の内陸湖や川があり，南麓にはブルガン川流域に，湖沼や川に恵まれた牧草地がある。このブルガン川流域が本書の語りの主たる舞台となる。

アルタイ山脈には多くの諸集団が暮らしてきた。それら西モンゴル諸集団は，一般にオイラトないしオイラドと総称され，オーロド，ドゥルベド，バイド，トルグード，ホシュド，ザハチン，アルタイ・ウリヤンハイなどの集団名が知られている。

これらのオイラト諸集団の生活領域は，現在のモンゴル国西部のみならず，中国新疆ウイグル自治区の領域まで広がっていた。18世紀にジュンガル帝国が滅びたのち，諸集団は清朝の支配のもとで再編され，改めて牧草地を与えられて，政策上，移動させられ配置された（表１，表２参照）。

古くからのオイラト諸集団は，モンゴル帝国の統治下に入ってからアルタイ山脈の南北を移動し，異集団との接触により，統合と分裂を繰り返しながら，アルタイ山脈に源を発するイルティシュ川の上流域を中心に，天山南北麓まで活躍した。諸集団のうち，本書資料の語り手であるノースタイ氏が所属するのはトルグードである。

トルグードは，13世紀にチンギス・ハーンのモンゴル帝国の傘下に入ったケレイト人の後裔であり，14世紀の末に４オイラト連合に新しく加わった集団である。16世紀から17世紀のはじめ，トルグードはホシュドとドゥルベドと共にイルティシュ河の上中流域に遊牧した。その後，トルグードの大部分はホー・オルロク首領に率いられてイジルザイ（ヴォルガ）とジャイ（ウラル）河に移り，少数の一部はアルタイ山脈南麓のウルンゲ川，ブルガン川，チンゲル川流域で暮らしたが，のちに西へ移動したトルグードを求めて移動した。

このうちの一部が，1771年に，イジルザイ（ヴォルガ）とジャイ（ウラル）河のトルグードの７代の子孫の一部とともにオイラトの故郷イリ河地域へ帰還した。また，清朝からの命により，このうちの一部のトルグードがアルタイ山脈南麓に移住させられたため，ブルガン川とウエンチ川流域がトルグード人の放牧地となった。

この地域のトルグード集団は２つのホショー（旗）を構成し，それぞれの領主は君王，貝子の爵位の世襲が認められた。1884年，６代目の君王としてミシグドンルブが世襲し，1917年に親王爵位になった（Oirad-MongGol-un tobci teüke bicikü tasuG 2000：351）。1891年，６代目の貝子はマグサルジャブによって世襲され，1912年，貝勒の爵位になった（Oirad-MongGol-un tobci teüke bicikü tasuG 2000：352, 762）。これらのトルグード人が，のちにモンゴル国ホブド県ブルガン郡のトルグード集団となった。

モンゴル国ホブド県には17の郡が置かれ，ハルハ，ザハチン，カザフ，ウリヤンハイ，オーロド，ドゥルベド，ミンガド，トルグードといった諸集団が暮らしている。人口の約49.4％は県と郡の役所の在地に集中し，約50.4％が草原部で遊牧をしている。17郡のうちのブルガン郡は，モンゴル国で唯一トルグード人が集中する郡として知られており，トルグード郡とも呼ばれるほどである。

2　調査の概要

本資料の収集は，2007年から2008年にわたるフィールド調査によってもたらされた。2007年には，モンゴル国ホブド県のマンハン，ムンフ・ハイルハン，ドート，エレデンブリンという４つの郡とホブド市，そして，オブス県のトゥルゲン郡を訪れた。2008年には，ホブド県のブルガン郡を訪問した（地図参照）。

2.1　2007年の調査概要

2007年９月１日から21日まで，口承文芸を研究する目的で，西モンゴルでフィールド調査をおこなった。「モンゴルにおける山岳崇拝――アルタイ山脈について調査研究――」というテーマで口承文芸に登場するアルタイン・エゼンとよばれる守護神が，現地の人びとによってどのように考えられているか，どのような信仰行為が実践されているかについて地域の生活のなかで捉えることが課題であった。

アルタイ山中および北麓にいるザハチン，ウリヤンハイ，オーロド，ドゥルベドの４集団を中心に聞き取り調査をおこなった。調査ルートは，ホブド市を出発して，ザハチン集団の多いマンハン郡に到着し，そこから険しい山道を走って，山奥にあるウリヤンハイ集団の集住するムンフ・ハイルハン郡とドード郡を訪れた。その後，オーロド集団の多いエレデンブリン郡を訪ねた。ホブド市に滞在後，ホブド県からオブス県へ移動し，オブス県内のトゥルグン郡へ赴き，ドゥルベド集団を訪れた。

４集団のいずれにおいても，「トーリ」と呼ばれる英雄叙事詩は日常生活においてほとんど聞くことのないものになっていた。以下，簡単にその状況を述べておく。

マンハン郡，ザハチン集団のもとでは，2007年現在，民謡による男女間の掛け合いがおこなわれている。しかし，トーリ（英雄叙事詩）の語りについては，外国人や研究者

たちが頻繁に尋ねてくるウリヤンハイ人のトーリチ（叙事詩の語り手）を知っているだけで，ほとんど演芸としてのトーリしか聞いたことがないとのことであった。

ウリヤンハイ人の住むムンフ・ハイルハン郡に行く途中では，「トーリ」について訊ねても若い世代は知らなかった。年配の人は，トーリのことを「我々はトゥージという」と言いながら，ほとんど聞けなくなったとのことであった。

ムンフ・ハイルハン郡の中心地では，演芸センターの責任者を通じて，地元の長老たちに引き合わせてもらったところ，彼らはアルタイ・エゼンに対する信仰については語ることができたが，トーリについての情報は得られなかった。

ドート郡までの道中では，アルタイ・エゼンに対する日常的な信仰行為について老若男女を問わず語り伝えていた。また，来客があると，皆で集まって乳酒の杯を回して民謡を楽しむ。しかし，トーリについては，父が著名な語り手であっても，子の世代に伝承されていなかった。ウリヤンハイ人のなかでは，アビルメッドやセセルという著名なトーリチがいる。前者は，ドート郡出身だがすでに死亡し，その子孫たちがトーリチを継承していた。なお，子孫のうちの一部はホブド市演芸団の一員となっており，トーリ（英雄叙事詩）という口承文芸がもはや日常生活からは切り離されたパフォーマンスになっていることを示している。

エレデンブリン郡のオーロド人は演芸センターでしかトーリを聞いたことがないと言う。

オブス県トゥルグン郡のドゥルベド人のあいだでは，著名なパルチンというトーリチの死後，後継者がなかったため，現在，スイスの支援を受けたプログラムによって，次世代の育成が試みられている。

以上のように，英雄叙事詩という口承文芸は，生活の現場で維持されるものではなくなっている。

2.2　2008年の調査概要

2008年８月21日から９月20まで研究調査は，前年に調査しなかったトルグードに焦点をあて，モンゴル国アルタイ山地区のブルガン郡でおこなった。すでに，前年の調査によって，当該地域ではもはや英雄叙事詩が生活のなかで維持されていないことを考慮して老人による一般的な口頭伝承に注目することとした。

偶然に出会った人たちから，地元で尊敬されている老人を紹介してもらうという方法によって，68歳から88歳までの男女８人にインタビューをおこなった。さらに50代の男性も１人加えて合計９人の語りを集めた。

インタビューは，一般に半構造化手法で実施されることが多い。今回の調査においても，出身地，両親，兄弟，所属の氏族や集団の経緯など，定型的な質問だけを用意して，話の導入部とした。老人が語りやすいように，インタビュアーである筆者がインタビュ

イーの家庭を訪問し，彼らの日常的な生活空間で話を聞いた。しばしば，他の人びとが集まっているので，彼らも巻き込んで自然に話を交わしながら，自由に語ってもらうよう努めた。その結果，個人の体験談については，特異な経験についての思い出が印象深く何度も語られ，８人全体にわたって質と量に大きな違いがみられた。最も長く，最も詳しく語られたのが，88歳のノースタイ氏である。

ノースタイ氏の語りについて紹介するに先立ち，９人の語りを総合して，以下に，ホブド県ブルガン郡の概要を述べて，テキストの理解に資しておこう。

ブルガン郡はホブド県に属するが，万年雪をいただくムンフ・ハイルハンが障壁となっており，北麓にあるホブド県中心地から離れている。ブルガン川の下流が郡内を貫流しており，郡の名称はこの川に由来する。

現地の人びとの話によれば，ブルガン郡の下位に５つのバグという行政区が置かれ，それぞれアラグ・トロゴイ，バヤン・ゴル，バヤン・スダル，バイタグ，ダラト，ブリン・ハイラハンという。

これらのバグは，基本的に各集団が慣習的に利用してきた牧草地に設置された。アラグ・トロゴイはバンギン・トルグード集団の，バヤン・ゴルはホシュド・トルグード集団の，バヤン・スダルはカザフ集団の，バイタグはベーリン・トルグード集団とホボグサイリン・トルグード集団の，ダラトとブリン・ハイラハンは中心部に位置し，ベーリン・トルグードとバンギン・トルグードたちの牧草地であるという。

カザフを除いて，バンギン，ベーリン，ホシュド，ホボグサイリンという４つがモンゴル系集団である。これらの集団名の語尾にある「ギン」あるいは「ン」は日本語の「の」という所有格を表すため，それぞれバン（親王という爵位のこと）の，ベーリ（貝勒という爵位のこと）の，ホシュド（民族名）の，ホボグサイリ（地名）の，トルグードの意である。

当該地域では，一般に「故郷」を意味する「ヌトック」というモンゴル語をしばしば「人間集団」の意味で用いる。複数の集団が住み分けているという歴史的経緯が反映されているのかもしれない。

ブルガン郡の人びとは，こうした自分の所属を明確に認識している。たとえば，ベーリン・トルグードのバイタン・オボグ（姓），ホシュド・トルグードのハターマド（姓）というように，集団名と氏族名が記憶されている。

「バンギン」という語は「バンガハン」とも言われ，ともに「ワンギン」すなわち「王の」という意味である。つまり，バンギン・トルグードは「王」のトルグードという意味である。同様に，ベーリン・トルグードとは「貝勒」のトルグードである。両者の領主は兄弟であり，それぞれ「親王」（王）と「貝勒（ベーリ）」の爵位を与えられたため，その配下の人びとが，それぞれそのように爵位を用いて呼ばれてきた。

ホシュドとは本来，トルグードと並ぶオイラト諸集団の１つであり，トルグードの下

位集団ではない。ホシュドの一部が18世紀末，清朝によってトルグードとともにアルタイの東南側に移住させられた。この移動してきたホシュドの一部とトルグードの関係について，現地では，「ホシュドに嫁いだトルグード人の女性が，嫁ぎ先のホシュドをつれて実家を頼ってきたことに起源する」と伝承されている。この一部のホシュドの初代リーダーはトルグード人の女性であったため，ホシュドは多数派のトルグード集団に従属する立場に置かれ，その結果，現在，ホシュド・トルグードと呼ばれている。

ブルガン郡におけるホボグサイリン・トルグードとは，中国新疆ウイグル自治区のホボグサイリから移住して来たトルグード集団を指す。彼らが初めて自発的にブルガン川流域に移ってきたのは1935年ごろのことであるという。チェッテケというホボグサイリ出身の男性が，モンゴル国の革命のために活躍し，のちに親戚５戸を故郷からモンゴル国へ呼び寄せたという例がある。チェッテケは聞き取りをした１人の老女の親戚である。また，1944～1945年にかけて２回にわたって数世帯のトルグード人が自発的にホボグサイリ地方からブルガン川流域に移ってきた。聞き取りをした３人の老女たちはまさにホボクサイリからの移動を体験した。

以上のように，現地での聞き取りによれば，ブルガン郡におけるモンゴル人は４つの集団から構成されている。このうち，ホボグサイリのトルグードは，彼らが帰依していた活仏が中国領内にとどまったため，ブルガン川地域にオボーの聖地を設けていない。他の３つはいずれも慣習的に認められた牧草地をもち，そのシンボルとしてダシワンジル山，ブリン・ハイラハン山，バヤン・ゴル川に，それぞれのオボーを祭っている。

ブルガン郡の中心地は，ブリン・ハイラハン山麓にある。この山はブルガン川流域の「土地の臍」と見られ，敬われている。この山を中心とし，西側に役所が置かれ，川沿いに建物が立ち並ぶ。町の中心部は川上に位置し，並行した２つの街をもつ。１つは市場であり，もう１つは市役所，銀行，旅館を中心した，一種の官庁街である。市場には薬屋，床屋，飲食店，雑貨店，アイスクリーム店などが並び，商店は80軒を数える。これらの建物は土レンガでできている。

一般にモンゴル国の諸地域と同様に，中心地に住む役人や商人たちも，自分の家畜群を持ち，手元に少数の家畜を置いて日常の乳や肉を確保したうえで，家畜の大半は草原部に住む親戚や知人に放牧を委託する。

バンギン・トルグードの遊牧民たちが最も多く集まっているのは，ヤマントというところである。ヤマントは郡の中心地より川下に位置し，冬営地としてここに15戸の遊牧民が住んでいる。ノースタイ氏（以下，敬称略）もこのあたりで遊牧していた。

3　ノースタイの語りの概要

本書では聞き取りをおこなった９人のうち，ノースタイの口述資料を提示する。この

資料は2008年８月29日から９月４までブルガン郡におけるヤマントという地方のブルガン川畔でノースタイという老人にインタビューしたものである。インタビューは総計９時間に及んだ。本書では，インタビューの資料をローマ字テキストに転写したうえで，日本語訳を付した。

3.1　生活の概況

ノースタイは妻をなくし，子どもを持たない独身の老人で，成人したツェレンジャブを養子にもらった。ノースタイは，自分の所有する家畜をツェレンジャブに分け与えて，独立した家を持たせ，自分はそばに住んで面倒を見てもらっている。ツェレンジャブ夫婦には，３歳の養女がいる。また，ノースタイのそばにツェレンジャブの妻の姪にあたる少女がいて，日常生活の世話をしている。彼女はシャラオキンと呼ばれ，小学校は中退した。

また，ムンヘバートルは，ツェレンジャブと同じように養父に育てられた。彼の養父はノースタイの実兄であって何年か前に亡くなった。ムンヘバートルの妻はホロロといい，夫婦２人とも40代で３人の娘と１人の息子を持つ。

本調査期間である８月末から９月の初めにかけて，遊牧民たちは徐々に夏営地から秋営地に移ってくる。秋営地は冬営地の近くで，川岸にある。ムンフバートルの一家は，降雪を待って山をのぼり，小型家畜（羊と山羊）を，雪に依存して放牧する。一方，ツェレンジャブはヤマントの冬営地に移動し，大型家畜を担当する。

このように，ムンヘバートルとツェレンジャブらは養父が兄弟であるために，従兄弟として助け合って放牧する。聞き取りに際しては偶然に同席したムンヘバートルがしばしば質問者役を自然に代行した。

ノースタイは彼ら２世帯にとって家父長的な存在であると同時に，地域社会全体にとって長老格である。

3.2　語りの経緯

2008年現在，ノースタイは88歳でバンギン・トルグード出身である。ノースタイは語り部と称されないが，彼は語りの上手な人として老若男女を問わず地元でよく知られている。調査期間の初期，数人がノースタイの名前を上げたため，彼の所在地を聞いて，直接，彼の宿営地を訪問した。

ノースタイ宅を訪問したのは夜のことである。訪問の趣旨を伝えるや否や，たちまち彼は人生譚を語り始めた。彼にとって，昔のことをどこから何を話すかは用意してあるかのようであった。周囲の人びとは彼の話をすでによく知っているので，そばからあの話この話といったヒントを与えるとノースタイは次々に語っていく。最初の１晩をそのように過ごした。それから，１週間，ノースタイ宅に通った。

調査期間中は，草刈りの繁忙期に相当したので，折を見ながら，語りを採録した。

ノースタイによれば，母が生きいていたらもっと詳しく話してくれただろう，という。また，ノースタイの兄も彼に劣らず話しの上手な人だったと，養子のムンヘバートルはいう。

語りをまとめてみると，守護神，集団史，個人史の３つに分類できる。この分類に基づいて，テキストを構成した。第Ⅱ部，第Ⅲ部ともに，ことがらの生起した年代順に並べかえた。あらすじは表３にまとめて提示した。

ここで集団史と分類したものには２種類ある。１つは，彼が母たちなどから伝え聞いた話を指している。彼が物心つく以前の話である。もう１つは，11歳で母たちと再会して以降の，自身の経験譚のなかで，他の人から伝え聞いたものである。すなわち，第Ⅱ部と第Ⅲ部の分類は，伝聞と経験によっている。もちろん，第Ⅲ部の個人史も集団の歴史と大いに関係していることは言うまでもない。個人的な経験譚からも集団史を看取することは十分に可能である（3.3後半参照）。

3.3　ライフヒストリー

ノースタイは貴族の出自である。母方の祖父はバンギン・トルグード集団の領主の親戚で，書記に就いていた。1920年ごろ，この実父が病死し，1921年，ノースタイは現在の中国新疆ウイグル自治区内にあるツァガン・ゴルというところで生まれた。兄姉２人とあわせて３人の子どもを連れ，母は，領主の家臣と再婚した。

当時の領主は，アーブ・ノヤン「父なる領主様」と呼ばれ，ノースタイ一家は，この領主のそばにいて，現在のモンゴル国ホブド県ブルガン郡内にあるダシワンジル山あたりに住んでいたという。

領主を世襲したアニヤ・ノヤンはカザフ人と仲良くなり，これを嫌った前領主のアーブ・ノヤンは1927年，40人の家臣たちを連れて，仏教の聖地だといわれている中国内のイジンマジン（仏教の聖地）へ行った。ノースタイの継父も，母たちを無理やり連れて領主と同行した。このとき，ノースタイはホシュド人の寺院に預けられていたため，家族と離ればなれになった。

1929年，９歳のとき，預けられていた先の師匠が死んで孤児となり，こんどは俗人の伯父に預けられた。ノースタイは伯父の家から２度も逃げ出し，アーブ・ノヤンの息子ヨンゴの家に住んだり，牧夫の家で暮らしたり，母の知人たちに助けられたり，キャラバンの漢人たちに救われたりした。

アーブ・ノヤンはイジンマジンで死亡したたため，ノヤンの周辺にいた家臣たちの集団は故郷への帰還を考えた。ノースタイの母は，まず１人で駱駝に乗って先行し，回族との戦場を通過して，親戚のアムルジャヤに援助を求めた。こうして1931年，ノースタイは11歳で，ラサから戻って来た母親とチョンジ（昌吉）で再会した。

1932年，12歳のとき，家族と一緒にバンギーン・トルグート集団の移動にともなってチョンジからブルガン川流域へ移動する途中に，中国領内に戻った。母は，一家を連れて，以来14年間，現在の昌吉回族自治州吉木薩尓県あたりで，ウイグル人や漢人に雇われて生計を立てた。領主はチャグダ・ノヤンに代わり，ノヤンの周辺の集団もまた，ダシワンジル山へ移動したもののカザフ人に襲撃され，雪害に遭遇し，中国領内に戻った。

1944年，申年，24歳のとき，領主がゴンボ・ノヤンに代わると，新しい領主は随伴集団を放棄して逃げ去った。そこで残された集団は，ツォーホル（あばた）と呼ばれる老人や僧侶たちに先頭されてバンギン・トルグード集団としてダシワンジル山麓のヤマント地方へ帰還した。移動の際，グループというモンゴルの革命組織に助けられた。そして，ノースタイ自身も革命組織に徴兵されて，カザフ人や回族軍閥との戦争を経験した。

1945年，25歳で学校に通い始めたが，学習を放棄した。26歳で結婚し，兄と家畜を分け合った。ノースタイ夫婦はわずかな私有家畜と人びとに頼まれた家畜を放牧し，アルタイ山の野生動物を狩って生計を立てた。結婚後，２年間はバインソダルというところで穀物を栽培した。畑から収穫するばかりではなく，ネズミの穴を掘って，ネズミが越冬のために集めている穀物を横取りし，キャラバンに売って数頭の家畜を手に入れていた。

その後，1949年から６年間，一般の富裕な遊牧民の家畜を預かって放牧していた。1955年，現地にネグデル（牧畜協同組合）が成立してから３年目に，ノースタイ自身もネグデルに加入した。同年に彼も含めて３人がメンバーになったという。このころ，カザフ人とのあいだで草地の奪い合いなどがあった一方で，カザフ人にフェルト製の靴下や銃弾を与えて家畜を入手することもあった。

その後，18年間組合の家畜を放牧した。当時は，３ヶ月請け負って，食肉，乳，毛皮を供出し，７万トゥグリグの給料をもらったという。

1973年，妻が亡くなったため，組合の家畜を返却した。仕事をしなければ私有家畜に徴税すると言われたので，54歳から57歳まで，ロシアに輸出する家畜を国境まで届ける仕事に就いた。その後，ツェグという部局に派遣され，病気などで処分される家畜の骨，毛皮，腸を回収する仕事に任じられ，１年間の給料として15万トグゥリグをもらった。

1980年，60歳のとき，ツェグの仕事を辞めて帰ったが，警備長に呼ばれてアラグ・バグで警備員になり，翌81年，61歳で退職した。

1982年から2008年（調査当時）まで27年間，年金生活を送っている。退職したノースタイは１人暮らしをしており，養子一家とともに暮らしている。

3.4 歴史的背景

ノースタイは2008年現在で88歳，かつ酉年生まれであると告げており，1921年生まれと判断される。一方，モンゴル人民共和国は1921年に成立しているので，ノースタイの

人生は，モンゴルの社会主義化とその放棄という歴史とほぼ重なっている。

ノースタイの語りには，歴史的な背景として大きく２つの内容が含まれている。１つは1911年のモンゴル独立宣言以降，封建領主に率いられたバンギン・トルグード集団の越境移動およびカザフ集団などとの衝突など，対外的な歴史である。もう１つはモンゴル国内における社会主義建設という歴史，いわゆる社会主義的近代化である。以下に，ノースタイの語りを歴史的に位置づけるため，当時の社会情勢を解説しておく。２つの側面のうち前者を「越境」と「戦い」にわけ，３つの側面として解説する。

3.4.1 国家の建設と人びとの越境

20世紀初頭，アルタイ山脈の西モンゴル諸集団は清朝の新しい政策によって行政区分上新たに編成された。その結果，ブルガン川流域のトルグードの２つのホショー（旗），ホシュドの１つのホショー（旗），ウルング川湾曲の農耕地，アルタイ・ウリヤンハイの７つのホショー（旗），そして，アルタイ山脈南北に移動してきたカザフ人は「アルタイ辺界区」という新しい行政区に再編入され，行政庁の所在地がシャラ・スムに設けられてホブド辺界区と並存した（Нямдорж 2006：42）。シャラ・スムとは，黄色の寺を意味するモンゴル語の地名であるが，中国では承化寺[1)]と呼ばれる。モンゴル国と中国の国境線が定まる以前，ブルガン川流域のトルグード集団はシャラ・スムを中心地にウルング川流域を含めた地域を自由に往来した。

1911年，辛亥革命が起こり，清朝の支配から離脱すると，モンゴルは独立を宣言して共戴モンゴル国という新しい政権を樹立した。共戴とは，チベット仏教の権威とチンギス・ハーンの権威の双方を戴くという意味である。1912年の初め，共戴モンゴル国政権は，西部に国防機関を設け，首相のジャルハンズ・ホトクト活仏を鎮撫使として派遣した（Нямдорж 2006：69-71；モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-1：158）。彼の赴任後，西モンゴル諸集団の王公たちは次々と共戴モンゴル国政権を認めると意思表明をおこなった（Нямдорж 2006：79-80）。しかし，共戴モンゴル国の政権指導層に西モンゴルの人は１人もおらず（Бурдуков 1987：117-118）。西モンゴル地域は，国境問題を抱えており，共戴モンゴル国政権に完全に統治されたわけではなかった。

たとえば，カザフ人の集団は，1870年代から徐々にモンゴル領土に現れ，1912年の時点でハラン，ジュニスバイらをリーダーとする400戸のカザフ集団が共戴モンゴル国政権の配下に入ることを承認したにもかかわらず（Нямдорж 2006：80），一部の強盗がアルタイ，ホブド，ウリヤスタイ一帯でモンゴル人を襲っていた（Бурдуков 1987：97-98）。

国境については，1913年の中国・ロシアの交渉により，行政区域を確定せずに保留されたが，それ以降，基本的に同年の軍事駐屯境界線に基づいて，奎屯山，アルタイ山，ブルガン河以西は中国領域として認識されることとなった（陳 1939：74,162）。したがって，1913年以降，アルタイ辺界のシャラ・スム，ウルング川，チンギル河地域は中国

領域として実質的に確定したが，しばらくのあいだ，モンゴル国西部諸集団はアルタイ辺界区を往来した。

こうした事情を背景に，ブルガン川流域を拠点とするトルグード集団の親王ミシグドンルブは，中国新疆地方との関係を維持していた。そのため，ミシグドンルブは共戴モンゴルの政府から非難され，1913年５月に部民を連れて国境近くのバイタグ地域へ移動し，中国新疆地方の政府に牧草地を求めた結果，フユァン県[2)]のセチンホーというところを一時的に与えられた（Oirad-MongGol-un tobci teüke bicikü tasuG 2000：375）。

1921年，モンゴル革命運動家たちはジェブツンダンバ・ホトクト活仏を首長にするモンゴル制限君主制新人民政府を樹立した。このモンゴル人民革命党の臨時政府は，西部の諸集団に対して政権闘争を指導し（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-1：141），1921年７月，マクサルジャブなどの活躍により，西モンゴルにも地区政府が樹立された（磯野 1974：180-181）。

1921年11月，ソ連・モンゴル相互友好条約が調印されると，ソビエト赤軍は正式にモンゴル人民党義勇軍と連合し，封建領主や外国侵略者の勢力一掃をはかった。

1922-1924年，モンゴル全国で人口，家畜の調査が実施され，郡やバグなど下位行政区が設けられ，商業，工業，牧畜，耕作，林業を統轄する経済省を新設するなど，旧来の体制が刷新された（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-1：205）。旧来の勢力を弱体化させるため，領主の世襲が廃止され，隷属民が解放され，遊牧民が所属する領域を越える移動が自由になった（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-1：198-202）。

1924年11月に開催された第１回国家大会議において，国家憲法が承認され，モンゴル人民共和国の建国が宣言された。ここに，ソ連に続いて世界で２番目の社会主義国が誕生した。地方行政に対しては，1927年，旗長たち向けのセミナーがおこなわれ，地方行政機関の新たな組織化が推し進められたが，アルタイ地区のウリヤンハイ，カザフなど少数民族の地方行政を確立する活動は遅れていたとされている（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-1：257-258）。遅延の要因として，国境地帯に居住する集団が越境して往来することが指摘されている（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-1：258）。

以上のように，1920年代のモンゴル人民共和国は，領主や僧侶などの旧来勢力を排除して，新たな地方行政組織を建設し始めていたが，西モンゴルとりわけ国境周辺地域には時間差が見られた。ノースタイの語りから浮かび上がる社会は，まさにそうした縁辺地域の具体的な事例にほかならない。

ノースタイの語りでは，親王ミシグドンルブはアーブ・ノヤンと呼ばれている。DM300100で，1910年代に王公たちが共戴モンゴル国のホブドと中国領内のチョンジ[3)]，ウルムチ，内モンゴルのフフホトのあいだで交易をおこなったことがうかがわれる。ま

た，DM300080(1)，DM300082(1) では，1920年代にバンギン・トルグード集団が中国領内のツァガン・ゴル，チョンジと，モンゴル国領内のブルガン川地域のバイタグ，ダシワンジルのあいだ往来していたことがわかる。DM300081(1) では，中国のサンタイ[4)]地方のショールンク[5)]が中国からバンギン・トルグードに与えられた領地であることが言及されている。DM300116(2)，DM300080(5)，DM300080(6) を見ると，1927年頃，バンギン・トルグード集団は一部，中国領内の昌吉に住んでいたが，モンゴル側のバイタグにあったホシュド集団が維持する寺院にトルグード人を学習させたりしていた。DM300080(5)(6)，DM300116(1) では，1931年までバンギン・トルグード領主の息子ヨンゴとその隷属民を含めた一部のバンギン・トルグード集団が，ウリヤスタイやバイタグに住んでいたことがうかがわれる。その後，1944年まで，ノースタイの母の一家を含む一部のバンギン・トルグード集団が中国の領内で漢族，ウイグル族，回族，カザフ族たちと混在して暮らしていたことが，DM300153，DM300154，DM300155(1)(2)，DM300085(1) で確認される。

DM300080(1) でアーブ・ノヤンの 4 人の息子の名前が挙げられる。そして，次男の代のとき，カザフ人と野合して略奪をおこない，3 男の代のときにはカザフ人からの襲撃に報復したが，次世代の代になると集団が消滅した。DM300095(1)，DM300100，DM300080(4)，DM300156(2) で比較的詳細に言及されている。これらの内容は，1920年代から1930年代にかけて実施された王公に対する諸政策の結果であると同時に，ロシア人 A. B. ブルドコフ（Бурдуков 1987）が描くモンゴルとカザフの摩擦の，具体例であるといえよう。

西モンゴル諸集団のなかでもトルグード集団の場合，中国領域内の集団との関係が強かった。さらに，ノースタイ一家は領主たちとともに移動していた。近代国家の成立とともに，旧体制として排除されるべき存在である王公と行動をともにしていたために，牧地を季節的に交換するための季節移動としてではなく，社会変動に対応する移動として国境を往来していたのだった。

3.4.2 国際関係と人びとの戦い

1928年のモンゴル人民党第 7 回大会の決議により，私有財産が没収されることとなった。1930年になると，中・下層遊牧民や寺院の所有する家畜群を協同組合に強制的に加入させるという運動が進められた（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-1：302)。この急激な政策の結果，1930-1932年のあいだに，1 万人を越える人たちが南や西のモンゴルの領地から脱出し，また西部において数千人の武装蜂起が起こり，政府は15回の戦闘で反乱を鎮圧した（バトバヤル 2002：49-52)。こうした国内の反乱は，国際的な支援と結びついているため，人民革命党と政府は，辺境の諸県への投資を強化する一方，国境警備体制を強化した（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-

1：307)。とくにモンゴルとカザフの集団の越境については厳しく監視していた。カザフ人のモンゴルへの入境は，1931年にハミで起きたムスリムの反乱をきっかけに激増し，モンゴル側が監視していた（松原 2011：28)。

1931年，清朝の名残をとどめていた5盟ないし県72旗525郡の地方行政区域が，13県324郡に改編された（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969)-1：288)。ブルガン川流域のトルグード集団のためには，ホブド県ブルガン郡が設置され，辺境の国防が託された。こうした国防態勢は，1940年代に入ると，単に国外からの混乱要因を排除するばかりでなく，積極的に隣国の民族紛争へ介入する形をとるようになる。

例えば，モンゴルのブルガン郡に隣接する中国のチンギル川流域において，オスマン，デレリカンらカザフ人の民族主義運動が展開したとき，ソ連および外モンゴル（モンゴル人民共和国）は積極的に支援した。1943年，オスマンはソ連から武器を購入し，外モンゴルが自ら積極的に友好関係を結んで，武器を供与したのみならず，避難地と訓練基地と遊牧地を提供していた（王 1995：181)。また，1943年，44年と中国国民党側が大兵を率いてモンゴルの西部国境から侵入すると，モンゴル国境警備軍が反撃した（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969)-2：51)。

1946年にモンゴルと中国のあいだで外交関係が樹立されたにも関わらず，中国軍閥はモンゴルの西南部国境バイタグ・ボグド付近から国境侵犯を繰り返していた（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969)-2：70)。

ノースタイの語りと照合すると，DM300091，DM300092，DM300116(2）では，越境して逃亡するバンギン・トルグード集団の領主，その家来，およびばらばらに脱出する遊牧民たちの様子が見受けられる。DM300080(3)，DM300116(2）では，1931年頃，モンゴル兵がハミあたりで回族と戦ったという。ここで言及されるモンゴル兵はグループと呼ばれなかったので，革命党政府と関係がなく，いわば領主の私兵であると思われる。先に言及した1931-34年のハミでのムスリムの反乱であろう。DM300080(4）では，この時期，バンギン・トルグードの領主はチャグダ・ノヤンに代わり，チャグダの兵隊は回族の勢力がチョンジ，ウルムチを占領し，サンタイを攻撃したとき，ソ連兵に撃退されたため，彼らの大砲と鉄砲を入手したという。ソ連・モンゴルの友好条約が，軍事上で機能していることがわかる。

DM300156(3）によれば，1944年にバンギン・トルグードがモンゴル国へ戻る際，グループとよばれる兵たちに助けられている。また，DM300142(1）でノースタイたちはブルガン川流域に戻ったとたん，グループに徴兵されて戦闘に加わっている。ここに登場する「グループ」という組織名は，一般に人民革命党が成立するまでの革命初期の組織として知られている（ツェデンバル 1978)。1921年以降，しかも地方に広く，この語を確認することはできない。革命青年同盟という組織を指しているかもしれない（カリニコフ 1939：164-165)。いずれにせよ，中国領内へ出ていたトルグードをモンゴルへ

帰還する動きが現れている。

DM300082に，モンゴルへ転入した1944年の冬，カザフ集団と中国の戦争が起こったというのは，まさにオスマンに率いられたカザフ集団の民族独立運動のことである。オスマンたちがモンゴルから武器を供与されていたことはDM300142(2）の語りでは，地元の長老が国策に反対して元帥と直談判をしたという伝聞を含めて再現されている。DM300123，DM300142(1）でも，僧侶の逃走に際して，モンゴルが，カザフ集団への対応を中国側と交渉しているさまが看て取れる。オスマンたちの略奪行為についてはDM300142(4）などに詳しい。そこには，カザフ集団が馬群を強盗したりしてモンゴル遊牧民たちの生活に緊張感をもたらしていたことが，ノースタイ自身の経験として語られている。

甘粛から新疆まで勢力を伸ばした回族の馬仲英の勢力は，モンゴル人民共和国と国境を接しているジュンガル盆地の東端部に出没した（松原 2011：27)。馬仲英軍の新疆地方への転戦は1934年に頂点に達し，馬仲英自身が1938年に絶命した（松原 2011：23)。DM300142(2）によれば，マジュンインのホイホイ（回族）兵隊は，モンゴルに侵入し，バイタグ地方で砦を造った。1930年代前半のことである。その後，この砦はオスマンたちが占領し，モンゴルとソ連の連合兵と戦ったことも語られている。

以上のように，1930年代前半の馬仲英や1940年代のオスマンの動きに連動して，モンゴル人が国境守備の名目でソ連と協力し，中国と応戦していた実態がノースタイの語りに現れている。

3.4.3 社会主義の建設と人びとの生活向上

1932年からモンゴル人民革命党は，急激な集団化を改め，海外逃亡者の帰省の援助，僧侶や寺院の名誉回復などをおこなった。(モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988 (1969)-1：319)。国営農場など急激に集団化した組織をひとたび解体しながらも，集団化に関する政策そのものは廃止せず，一般的な牧畜協同組合の形態を発展させることになった（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969)-1：323)。農牧業におけるネグデルや，国営農場，機械・草刈りステーションといった組織がそれぞれ1935，36，37年に誕生した（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969)-1：362-363)。

1934年，経済政策が成功したとみなされるようになると，モンゴル人民革命党は反宗教活動を強化し，1937-1938年のあいだにほとんどの寺院が破壊され，数多な仏教の高僧が殺害された(バトバヤル 2002：57)。ソ連のスターリン時代の大粛清と並行して1937-1939年におこなわれた大粛清は，モンゴルの場合「国を危機にさらす日本の協力者の大陰謀」を根拠にした赤色テロであった（バトバヤル 2002：58)。

第２次世界大戦後，1940年代末からモンゴル人民共和国は内政が安定し，社会主義の建設が本格的に始まる。社会主義的な生産組織は，２つの段階を踏んで進められた。ま

ず，1948-1960年の第１次五５ヵ年計画（1948-1952年），第２次５ヵ年計画（1953-1957），国民経済のための３年計画（1958-1960年）を遂行した。その後，社会主義建設完成の段階に入り，第３次５ヵ年計画（1961-1965）を実行した。

とくに遊牧民を集団化するネグデルの建設は政策の中核であった。1958年，モンゴル人民共和国の全国の郡にネグデルが設立され（モンゴル科学アカデミー歴史研究所 1988（1969）-2：120），1959年末には，遊牧民の組織化が100％に達したとされた（小貫 1993：237；シレンデブ 1977：158）。各ネグデルは，生産組織であるばかりでなく，政治・経済・社会・文化・科学の全領域において，画一的な社会主義文化を全国に普及する手段として機能した（風戸 2009：75）。こうしたネグデルの体制は1991年まで続き，解体され，各世帯で市場経済への移行を模索した。

ノースタイの個人経験談によれば，1944年，ノースタイの母一家はブルガン川流域に移動してきたとき，各種の家畜を合わせて500頭以上所有していたが，雪害で喪失したことがDM300081(2)，DM300155(3）から知れる。一般に「申年の雪害」といわれる，まさに申年に起きた雪害であった。

雪害のあと，学校教育の普及やソ連からの小麦粉の輸入など地域社会の発展のようすがDM300085(3)，DM300085(5)，DM300141(3）で語られている。ネグデルのメンバーになるまでは，地元の人びとの家畜を放牧し，DM300087(2）からは，３ヶ月の賃金として１頭の山羊か羊とほんの少しの轉茶などをもらっており，当時の具体的な経済関係がわかる。

正史でしばしば言及されるような，農地の拡大や機械・草刈りステーションの建設がDM300085(5）で確認される一方で，ノースタイの語りに顕著なのは，1940年代から50年代にかけての，医療行為，物々交換，狩猟の補助経済など，こまごまとした生活実態である。DM300115，DM300121(1）に現れる。とくに穀類と家畜の交換基準は具体的である。

チベット仏教寺院の経済基盤となるジャス（本テキストではジャズ）は，一般に1930年代に解体され始めたが，DM300141(2）では，ノースタイ自身の経験として1950年代初めまで当該地域では存在していた。

DM300141(2）によれば，ブルガン川流域では1953年にネグデルができ，３年目の1955年にノースタイは加入した。貧富の入れ替わりや貧富の均衡化といった言説で加入が勧誘されていたことがわかる。そのほか，DM300127，DM300087(1)，DM300164，DM300165にネグデルの様子がうかがわれる。これらの話では，彼自身が豊かになったことを実感として語られている。

興味深いことに，ネグデルに関する話では，本人の妻のほかに，他の登場人物の妻もよく登場しており，放牧における男女の分業が明瞭である。そして，ノースタイ自身がネグデルを離脱する契機は妻の死亡であった。ネグデルが，生産にかかわらず生活のあ

らゆる側面にかかわる社会単位である一方で，ネグデルの単位は個人というよりも実質的には家族少なくとも夫婦でなければ生産単位として機能しにくかったことが確認される。妻の死後は，家畜の輸出など遠隔地へ放牧する仕事に任命されており，そうした職務に対しては単身者が社会的に配置されやすいようである。

以上のように，ノースタイの経験譚は，当該地域における社会主義建設の地域史を映し出し，とくにネグデル化が始まる以前の状況に詳しく，政策史としとくに記録されることもないであろう詳細な実態まで示している。

語りの内容を理解するために，歴史的背景を知っておく必要はあるが，歴史的事実を抽出するために語りがおこなわれたわけではない。あることがらについて，どのように表現されているかという言説の分析は，今後の課題としたい。

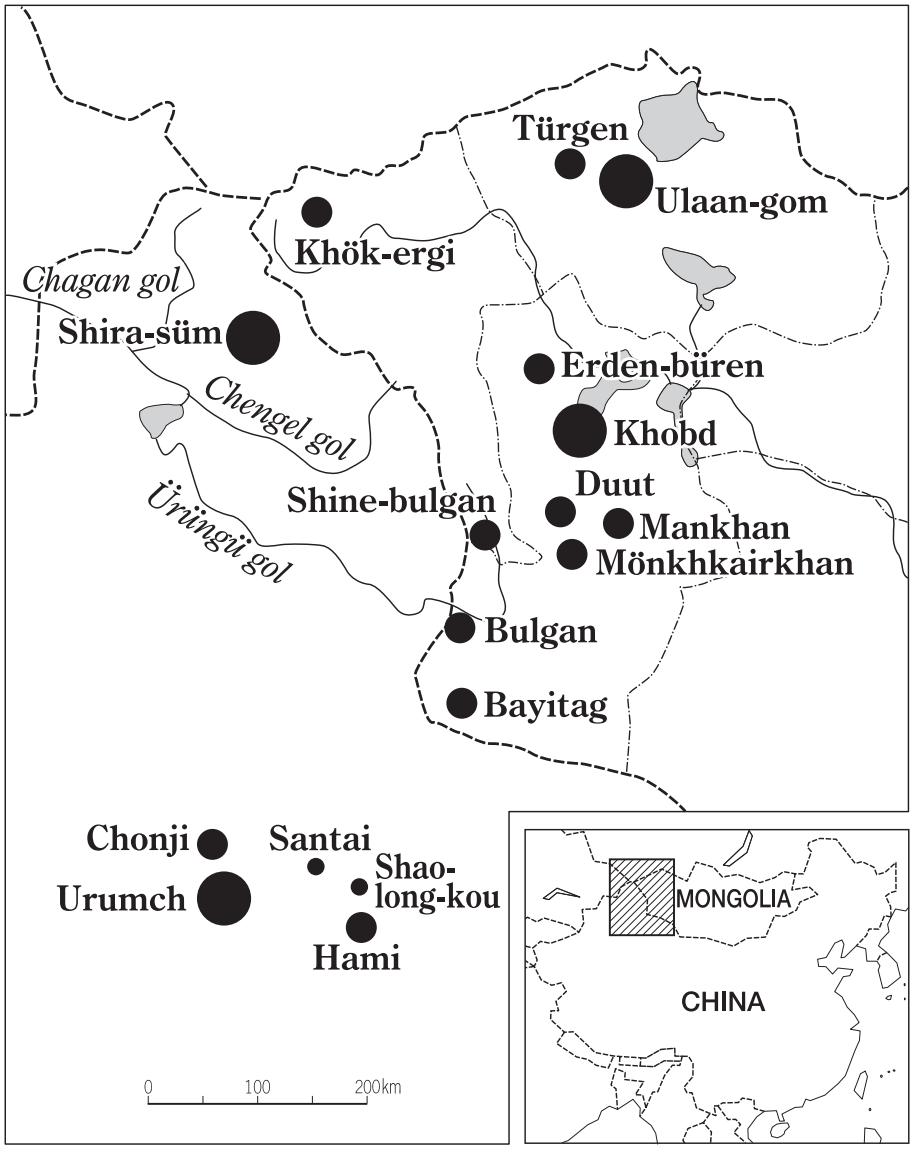
注

1）現在の中国新疆ウイグル自治区アルタイ地区アルタイ市にあり，地方の行政庁の所在地である。
2）現在の中国新疆ウイグル自治区昌吉回族自治吉木薩尔県。
3）現在の中国新疆ウイグル自治区昌吉回族自治州およびその中心地にあたる。
4）現在の中国新疆ウイグル自治区昌吉回族自治州吉木薩尔県三台鎮。
5）現在の中国新疆ウイグル自治区昌吉回族自治州吉木薩尔県大有郷小龍口村。

引用文献

磯野富士子
　1974　『モンゴル革命』中央公論社
王柯
　1995　『東トルキスタン共和国研究　中国のイスラムと民族問題』東京大学出版会
小貫雅男
　1993　『モンゴル現代史』山川出版社
風戸真理
　2009　『現代モンゴル遊牧民の民族誌 ── ポスト社会主義を生きる』世界思想社
カリニコフ，A.（服部麥生ほか訳）
　1939　『外蒙古』生活社
シレンデブ，V.（松田忠徳訳）
　1977　『資本主義を飛び越えて　モンゴルの歩み』シルクロード
陳崇祖（古川園重利訳）
　1939　『外蒙古独立史』生活社版
ツェデンバル，Yu.（新井進之訳）
　1978　『社会主義モンゴル発展の歴史』恒文社

バトバヤル，Ts.（葦村京ほか訳）
2002 『モンゴル現代史』明石書店
松原正毅
2011 『カザフ遊牧民の移動　アルタイ山脈からトルコへ 1934-1953』平凡社
宮脇淳子
2002 『遊牧民の誕生からモンゴル国まで』刀水書房
モンゴル科学アカデミー歴史研究所（二木博史・今泉博・岡田和行訳・田中克彦監修）
1988（1969）『モンゴル史１・２』恒文社
Oirad-MongGol-un tobci teüke bicikü tasuG
2000 《Oirad-MongGol-un tobci teüke》（degedü dooradu debter）Sinjiyang arad-un keblel-ün qoriy-a
（モンゴル語『オイラト・モンゴル簡史』）
Баасансүрэн, Т.
2002 “Ховд аймгийн хураангуй толь бичиг” Улаанбаатар.（モンゴル語『ホブド県簡略事典』）
Бурдуков, А. В.（Э. Базаржав 訳）
1987 “Хуучин ба шинэ монголд” Улсын хэвлэлий газар Улаанбаатар.（モンゴル語『古いモンゴルと新しいモンゴル』）
Нямдорж, Б.
2006 “Ховдын хязгаар 1911～1919 он” Улаанбаатар.（モンゴル語『ホブド辺界区 1911～1919年』）



地図　調査地およびインタビューに登場する地方

表１　新疆のモンゴル系諸集団（オイラト・モンゴル簡史 2000下：３-７；宮脇 2002：226-227）

上位管轄機関	下位管轄機関	編成	下位編成	遊牧地域
イリ将軍	ハラシャラ大臣	トルグート南路盟，ホシュト盟	南路盟４旗54ソム ホシュト盟３旗10ソム	ジョルドス
	タルバガタイ参賛大臣	トルグート北路盟	３旗14ソム	ホボグサイル
	グル・ハラウスン大臣	トルグート東路盟	２旗７ソム	ジラガラント河畔
		トルグート西路盟	１旗４ソム	ジン河流域
		オーロト左，右翼	８旗20ソム	テケス河，クンクス河，ツァラ河，ハス河流域

表２　ホブドのモンゴル系諸集団（オイラト・モンゴル簡史 2000下：37-39；宮脇 2002：226-227）

管轄機関	編成	下位編成	遊牧地域
ホブド参賛大臣	ドゥルベト左翼盟	11ソム	ウランゴム地域
	ドゥルベト右翼盟	３ソム	ウランゴム地域
		ホイト２旗	ウランゴム地域
		ザハチン２旗	アルタイ・ウリヤンハイ以東，ホブド市以南，ジャサグトハン盟以西，新疆以北
		ミンガト１旗	ホブド市から東へチルガト山，ホブド河
		オーロド１旗	サグサイ河以南，ブヤント河西畔
		新トルグート２旗	アルタイ山南側，ウルング河東側
		ホシュト１旗	アルタイ山東南渓谷
		アルタイ・ウリヤンハイ７旗	イルティシュ河，ホブド河，チンギル河，ウルング河上流

表３　ノースタイの語りのあらすじ

分類	ファイル名	語りのあらすじ
守護神	DM300101	アルタイ・エゼンのことは人間にわかるものではない。
	DM300156 (1)	バンギン・フレーはすばらしい知識人の僧侶たちに引率されてブルガン地方に移動した。ツォホル（まだらの）老人はツォンカバ仏を載せた白い駱駝を引き連れ，他の仏像３体はそれぞれ黒毛の種馬，淡黄毛の種馬，栗毛の種馬に載せて来た。
集団史	DM300082 (1)	母はラムツェレンという。母の父はソラホバヤルという。母の父はアーブ・ノヤン（父なる領主様）の書記を勤めた。母はアーブ・ノヤンの親戚だ。
	DM300100	私の父は22歳で亡くなった。彼はノヤンの書記だった。給料を支給したり，麦，麦粉，布，茶などを輸入したりする役割を担っていた。黄疸の症状の肝炎で死んだ。私は母の胎内だった。母はノヤンの家来と再婚させられた。私は生まれて１歳までアーブ・ノヤンのところにいた。また次代のアニヤ・ノヤンのそばに２年，バイタグ地方に２年いた。６歳のときチョンジに行き，24歳でブルガン川地方に戻った。
	DM300080 (1)	母は語っていた。私は少し覚えている。私はツァガン・ゴールというところに生まれた。アーブ・ノヤンの時代だ。私の父はトメントグトフという。アーブ・ノヤンはすばらしい人だった。アニヤ，チャグダ，ゴンブ，ヨンゴという４人の息子と１人の娘をもつ。ノヤンは100戸の隷属民をもつ。ツァガン・ゴールからダシワンジルに来て，アーブ・ノヤンの息子であるアニヤ・ノヤンの時代になった。私が２歳のときバイタグに，４歳のときチョンジに移住した。24歳でここに戻った。
	DM300095 (1)	アニヤ・ノヤンは一部の強盗者を集めて右翼にした。彼の父は怒り，「アニヤはカザフの茶を飲んで仲良くなった。そのうち死ぬ。執政できるものでない。わがチャグダは執政能力のある者だ」と言って仏教聖地に行った。
	DM300091	私はホシュドのフレーに行き，親戚のもとで小僧になり勉強した。ホシュドのフレーはバイタグにあった。母はチョンジにいた。継父は母を無理やり連れてイジンマジンに行った。
	DM300080 (2)	なぜ母はイジンマジンに行ったかというと，強盗する一部の人がいたので，アニヤ・ノヤンの父は「私が死ぬと，バトンガという人は貴方たちを捕まえて中国に出すから今のうち逃げなさい」と言って去った。イジンマジンのノヤンはブルワという人だった。
	DM300092 (1)	母たちはイジンマジンに行く途中に，僧侶が超能力を発揮して雨を降らせた。また，ある婆の住まいに立ち寄り，たくさんの家畜をもらった。
	DM300095 (2)	80歳のアーブ・ノヤンは40人の家来を連れて仏の聖地に行き，ある日家来たちを集めて故郷に帰らせるための押印した書類を渡して亡くなった。
	DM300080 (3) DM300092 (2)	イジンマジンで継父が死んだ。ここから移住して行った家庭は10戸残った。母の親戚の弟アムルジャヤに率いられた100人のモンゴル兵は回族と戦った。ハミあたりで中国と回族が戦っていた。母はイジンマジンで15戸を集めて故郷へ戻る準備をした。１頭の駱駝に乗って夜走らせた。母の親戚の弟は兵士を派遣して母を出迎えた。彼らの支援により15戸は無事にチョンジに着いた。
	DM300116 (2)	母は１頭のラクダを訓練し暗くなると走らせイジンマジンから１人で渡って来た。母の弟は「何月何日に20人の兵士を派遣するから，そこの谷間に集まって待っていてください」と約束していた。そして，イジンマジンから15戸が移住し，兵士たちに出迎えられた。
	DM300080 (4)	しばらくそこにいて，後にチャグダ・ノヤンとガチン活仏に率いられてバイタグに移動した。チャグダ・ノヤンは兵隊をもった。回族はチョンジとウルムチを占領しサンタイを攻めた。そのとき，回族の背後からロシアが攻撃した。そこでチャグダ・ノヤンの兵隊は大砲と鉄砲を手に入れた。カザフはチャグダの隷属民を殺した。チャグダはカザフの旗を銃撃して警告した。カザフは「アルタイの王チャグダ」を恐れた。そのとき，私は12歳だ。雪嵐に遭ってわが集団はバイタグで家畜と財産を失い，チョンジに戻った。カ

		ザフ人は仲直りするため12人の兵を送った。活仏は彼らを信じてはいけないと言い，チャグダ・ノヤンはカザフ人の兵を殺した。
	DM300081 (1)	サンタイ地方のショールンクというところは中国からバンギンに与えた領地だった。そこで数年漢人に雇われ，漢語を覚えた。兄と私は３，４年家畜を商売し，富を得た。
	DM300156 (3)	オスマンの率いるカザフ人に攻撃され，ノヤンと活仏はハラシャラ地方に行く途中，ウルムチに行った。バンギン・フレーはショールンクに移動してきて10年経った。チャグダ・ノヤンはチョンジで亡くなった。
集団史	DM300085 (4)	フレーはブルガン川地方に移動してきて５年目で解散した。僧侶たちは捕まえたり，還俗したりして，後にチョルトムという還俗した人はバンギン・トルグードの寺院を再建した。
	DM300142 (1)	私は24歳のとき，グループに参加した。私は27，28歳のとき，わがフレーの３人の僧侶が逃げるという事件が起きた。グループの人びとは追いかけた。
	DM300123	わがフレーの３人の僧侶が逃げる途中，２人がカザフ人に捕まって中国の仲介で無事に帰された。このことは後にオーシャが語った。
	DM300142 (2)	チョイバルサンはツォホル老人の助言に耳をかさず，オスマンに銃を与えて裏切られた。オスマンたちはモンゴル兵隊に攻撃され，オスマンが逃れたと，テムルジャンは言った。
	DM300142 (3)	馬仲英の兵隊はバイタグというところで砦を造り，モンゴルを支配しようとした。モンゴルの兵隊とロシアの兵士は，爆弾を落としたりして砦を突破し占領した。
	DM300080 (5)	ホシュドのフレーにいた母方の親戚のトブという人のもとへ７歳の私は弟子入りした。そのため，チョンジからバイタグに来た。トブが老死し，私は本当の父の兄であるバトジャブという人に預けられた。私はそこで虐められた挙句，逃げ出した。バイタグを出て夜野宿し，ウリヤスタイ地方のナリンゴルに着いた。夜走り続けヨンゴという親戚の家に着いた。
	DM300080 (6)	バトジャブはバイタグから引っ越ししてチョンジの近くに宿営した。私はバトジャブの家にいた。ある日，枯れ木の芯に隠れて逃げ出した。逃げる途中，農地に積み上げた稲草のなかで泊まった。翌日，漢人のキャラバンに助けられてモンゴル人の家に届けてもらった。ボスムという人の祖父の家だった。彼は私をトル老人の家に届けた。私はそこにしばらくいると，また，バトジャブに捕まえられ，余儀なく元の預けられた家に戻った。その後まもなく母が迎えに来てくれた。４日後，母と私はイジンマジンから帰って来た人たちと合流した。
個人史	DM300116 (1)	私はフレーに２年いてバイタグにいるバトジャブの家に預けられた。２ヶ月ほど住んでいると，私は冬のある夕方，トブジャブの家を出てウリヤスタイへ逃げ出した。わがバンギン・トルグードのフレーはウリヤスタイン・ゴルにあった。ナリンゴルに遊牧民たちが住んでいた。私はフレーの穀物の貯蔵を見張る，背の高い黒肌の婆に助けられて，親戚のヨンゴの家を見つけた。ヨンゴの妻はザハチン人でトジャという。ヨンゴ夫婦は私を可愛がって２ヶ月ほど一緒に暮らした。ある日，ヨンゴの妻は自分の衣装に飾った鈴が落ちたのに気づかなかったと，私を殴って大怪我をさせた。恨んだ。私はヨンゴの家の手伝いに助けられてその家を逃げ出し，背の高い，黒い肌の婆の家に行った。婆の一家はイジンマジンに脱出するつもりだったようで，私を残して去った。私はヨンゴの家畜飼いの家に行った。そこに３月の羊出産期までいると，また，バトジャブに連れ戻された。ある日，枯れて中が空になった大きな木の根を見つけてその中に隠れた。バトジャブらは私を探したが見つけられずに帰った。私は逃げた。農地の稲草の堆積に入って寝た。その後，私は中国人のキャラバンに助けられモンゴル人の家に届けられた。私は４月までトル老人の家に住んだが，ある日の朝，バトジャブの息子が突然来て私を連れて帰った。母はイジンマジンから戻り，11歳の私を迎えた。

個人史	DM300153 DM300154	母が私を迎えた後，一家はウイグル人や漢人に雇われて10数年も中国で暮らした。ターハイというチャントーに３年使われた。その後，漢人に５年雇われた。母はその給与で兄の結婚式を準備した。雇い主や近隣の人々は馬車を貸したりフェルトをくれたりして生活用品が集められた。兄の結婚式は２日間行なわれた。結婚式後，母はセチンホーの漢人の家に行き，雇用の契約を結んできた。
	DM300155 (1)	私と母は漢人の羊飼いになった。畜舎の奥に私たちの家があった。兄たちはゲルに住んだ。ある日，母はロバに乗って出かけた。夜，母は帰って来て突然，泣き出した。どうしたのかと訊くと，帰宅中，狼に遭ってやっと逃れたという。
	DM300155 (2)	私たちはセチンホーに移住した。６年間漢人の家畜を放牧した。雇い主の漢人に１頭の疥癬病の仔馬，１頭の雌馬，１頭の牛をもらった。また，兄は雇い主に教えてもらって家畜を売買した。母は兄の売買に心配し，商売に出かけたきりの兄を探しに私を行かせた。兄は商売に儲けた。
	DM300085 (1)	母と私は漢人の羊を放牧し，兄と妻は漢人の牛と馬の面倒を見た。私が19歳で，兄が20代のとき，私たちは漢人の家畜を返して，ウルゲン・シリゲというところに住んでいた。そのときから，兄は家畜の貿易をはじめ，150頭の羊を儲けた。こうして，漢人とカザフ人の間に貿易をしていると，わが集団はダシワンジル山へ移動することになって，自分たちも一緒に移住してきた。
	DM300156 (2)	そのとき，私たちはセチンホーに住んで，母は集団の移動のことを事前に知った。兄に雇い主の家畜を返してもらい，移動用の駱駝を用意させた。グループという組織に派遣されたバトという首領は，15人の兵士を連れて来て私たち70戸を移住させるとき，戦争になり，人が死んだ。ゴンボ・ノヤンは途中で妻と子を捨てて逃げ戻った。
	DM300081 (2)	申年の雪嵐の際，わが集団は漢人の地域からこのヤマントに移動してきた。移住してきたとき，70頭あまりの牛，400強頭の羊，40数匹の馬，３頭のラクダをもっていた。雪嵐に遭って半分の財産を失った。
	DM300155 (3)	ブルガン川地方に来たとき400頭の小型家畜，70数頭の牛，40数頭の馬をもった。雪嵐に遭い，家族は家畜を分担したが，行き別れて凍死しそうになった。
	DM300082 (2)	私たちは移住してきた年の冬，ここでカザフと中国の戦争があった。モンゴルも参戦した。４月，中国兵隊は撤収した。グループという組織はハラ・バルチンギン・サラという所で300人の民兵隊を作り，ヘムニグ隊長が率いたが，終戦になってブルガン川に戻った。
	DM300085 (2)	私は24歳のときバイタグで参戦した。銃を撃った。回族の人を殺した。私たちのリーダーはジャムリンという人だ。バンギン・トルグードの優秀な射手ホンゴルが先頭に出て来た中国人の兵士を撃ち倒した。私はロシアのセセルメンドという銃をもった。
	DM300141 (3)	私たちを集めて勉強させた。勉強できる人もいれば，できない人もいた。私は25歳だった。40歳の人もいた。大人はほとんど勉強をやめた。後に学校が作られて子どもたちが入った。私には紙がなかった。子どもたちに１枚ずつの紙があった。
	DM300085 (3)	私は26歳のとき結婚している。バンギン・トルグードの人たちの家畜を引き受けて放牧し，アルタイ山の獲物に頼って生活した。
	DM300142 (4)	私と妻はグンゾーハの牧草地にいた。カザフ人の攻撃に恐れて牧草地を移動した。母は私たちのことを心配して見に来た。遊牧民たちは不安ではらはらした。カザフ人は遊牧民たちの馬を奪って去った。
	DM300085 (5)	私は結婚して山で家畜を放牧した。山を降りて２年間バヤン・スダルで穀物を栽培した。ブルガン川で大勢が耕作して生活し始めた。そのうち，ソビエトから食糧を輸入され，小麦粉は山積みされた。その小麦粉をブルガン川の堤防のために使った。バイタグにガサランという回族人が侵入し，モンゴルを占領しようとしたが，モンゴルに敗れた。ガサランたちに作られた施設の材料を使ってブルガンの建物を建てた。数年後，労働ステー

		ションができ，ブルガンの人びとを集めて国家の関所を作ったり，家畜の餌を用意したりする仕事が行われた。こうして３年暮らした。
	DM300115	私の膝に傷ができて治療するため，温泉に行った帰りに乗りものがなくて困った。ズンディという人に出会い，彼の馬群から乗り物を借りたかったのだが，断れた。また，ヘシグタイに出会って助けられた。バヤン・スダルで作りかけた農作が収穫した。私はウマネズミの穴を掘って穀物を集めた。ブルガン川に商売のキャラバンが来た。私は穀物で家畜を購入した。膝が治ってまたバトの家畜を放牧した。そうして，６年間人民の家畜を放牧した。山で家畜を放牧していると，カザフ人の男と会って２足の靴下で２頭の羊で交換した。また，あるカザフ人の男はノースタイに50個の銃弾をもらい，代わりに１頭の山羊と１頭の羊を与えた。
	DM300121 (1)	物々交換する際，１頭の羊は１鍋の穀物で，１頭の山羊は２つのシャクシの穀物で交換する。
	DM300087 (2)	バトの250頭の小型家畜，そのほか，ある人に60頭の山羊，ある人に70頭の羊といったかたちで人民の家畜を集めて放牧した。給料はない。３ヶ月放牧すると，手の平のような磚茶とか１シャクシ分の穀物とか，たまに１頭の山羊や仔山羊をもらう。こうして山に行き，フンデギン・デブセグというところにいたときカザク人と牧草地を争った。
個人史	DM300141 (1)	ネグデルはできてなかった。第10ブリガードに所属したとき，私は家畜が少なかったので，タルバガンを狩った。１戸あたりに15匹のタルバガンの毛皮を提出する義務があった。私はネグデルに加入して裕福になった。富人の行為に相応しくないから，狩りをやめた。
	DM300141 (2)	兄はネグデルが成立して２年目に加入した。私は３年目に加入した。私はバトの家畜を放牧したため彼にネグデルに加入することが反対された。ドグルが説明して勧めてくれて私はネグデルに加入した。
	DM300121 (2)	私はネグデルができた３年目に加入した。不妊の家畜を預けられた。また，私に840頭の羊を任せ，３ヶ月後に肉用に羊を納入した。
	DM300127	肉用の羊を納入してから，当年生まれた70頭強の仔羊と20頭余の子山羊を引き続き放牧した。一定ノルマの家畜の乳を供出した。ノルマを満たすと給料がもらえる。その上に仔家畜の料金を加えて７万トゥグリグをもらった。放牧料金は月に４万トゥグリグをもらった。ネグデルの家畜を18年放牧した。妻が亡くなると，私はネグデルの仕事を辞めた。また，私有の家畜に納税の義務を与えられると言われたため，３年間国境に家畜を届ける仕事をした。その後，ツェグで家畜の毛皮，腸，骨を回収する仕事をした。
	DM300087 (1)	国家生産計画によって肉を提供するため，２人は１つの組合になって240頭の牛をブルガン郡からフフエルギというところに届き，ロシア人に提供した。
	DM300164	私は納入された羊と山羊を国境に届く仕事に当てられた。カザフ人と組んで小型家畜を届けた。ツェグで３年ぐらい家畜を処分する仕事をした。
	DM300165	私は54～57歳まで国境へ家畜を届く仕事をした。警備の仕事は最後に61歳で定年した。これまで27年間，年金をもらってきた。
	DM300080 (7)	私は酉干支で88歳だ。母と兄と姉はここで亡くなった。姉の１人の娘はナライフ市に行ってそこで亡くなった。彼女に２人の娘と１人の息子がいる。

モンゴル語テキスト

I　nutuγ-un sakiγusu

DM3000101　ejen sabdaγ 29
DM300156(1)　Bang-un küriy-e Zungkaw-a burqan-tai-ban Bulaγan-du negüjü iregsen 29

II　Bang-un Toryud negügsen

DM300082(1)　uγsaγ-a 30
DM3000100　man-u abu 30
DM300080(1)　Bang-un Toryud-un noyan 31
DM300095(1)　Bang-un Toryud-un noyan burqan-u orun-du yabuγsan 31
DM300080(2)　man-u qoyitu ečige Ijin-majin uruγu yabuγsan 32
DM300091　man-u eke Ijin-majin uruγu yabuγsan 32
DM300092(1)　Ijin-majin uruγu yabuqu jam-du 33
DM300095(2)　Abu noyan burqan-u orun-du nasu baraγsan 35
DM300080(3)　eji Ijin-majin-ača bučaju iregsen 35
DM300092(2)　Ijin-majin-ača bučaγsan 37
DM300116(2)　eji Ijin-majin-ača bučaju iregsen 38
DM300080(4)　12 nasu-tai Bayitaγ uruγu negügsen 39
DM300081(1)　Kitad-tu nayimai kigsen 41
DM300156(3)　Kitad-tu bayiγsan Bang-un küriy-e 41
DM300085(4)　küriy-e tarqaγsan 41
DM300142(1)　gesül (gečül) oryuγsan 42
DM300123　γurban kümün oryuγsan 43
DM300142(2)　Čoyibalsang Osman-du puu öggügsen 44
DM300142(3)　Bayitaγ daki mingγan modu oruγuldaγ ögeg-yi abuγsan 46

III　Noosutai-yin amidural

DM300080(5)　Yongγu-yin-ki uruγu oryuγsan 46
DM300080(6)　Čonji uruγu oryuγsan 47
DM300116(1)　oryuγsan 54
DM300153　aq-a gerlegsen 61
DM300154　qurim kigsen 63
DM300155(1)　eke činu-a-du bariγdaqu siqaγsan 64

DM300155(2) Kitad-tu nayimai kigsen 65
DM300085(1) Kitad-tu jaruγdaγad nayimai kigsen 68
DM300156(2) Bulaγan uruγu negükü-dü 70
DM300081(2) Bulaγan-du bečin jil-ün jud-iyar negüjü iregsen 70
DM300155(3) Bulaγan-du negüjü oruju ireγsen 71
DM300082(2) gürüpü-dü 300 kümün čuγlaγulba 73
DM300085(2) dayin-du oruγsan 74
DM300141(3) bičig suryaγsan 74
DM300085(3) Bulaγan-du ireged gerlejü amiduraγsa 75
DM300142(4) Osman Qasaγ aduγu taγuγsan 76
DM300085(5) Bulaγan-u bütügen bayiγululta 79
DM300115 köl-iyen emnegülügsen, tariy-a quriyaγsan, goni soliju abuγsan 81
DM300121(1) tariyan-u ün-e 93
DM300087(2) Qasaγ-tai belčiger buliyalduγsan ba časun siγurγan-du daγariγdaγsan 94
DM300141(1) tarbaγ-a angnaγsan 96
DM300141(2) nigedül-dü oruba 98
DM300121(2) nigedül-ün mal qariγulba 99
DM300087(1) üker taγuγsan 102
DM300164 mal taγuγsan 103
DM300165 manaγači 113
DM300127 tedküküri-dü γaruγsan 113
DM300080(7) ür-e qoyiči 114

I nutuγ-un sakiγusu

DM3000101 ejen sabdaγ

Sečen: nutuγ-un ejen sabdaγ gejü üjegdejü bayiba uu?

Noosutai: medekü yaγum-a bayiqusi yum bolqu uu. teyimü. medesi ügei yaγun qudal üge kelen-e üü. qudal üge keleged büridkegülüged yamar kereg bayin-a! qudal üge kelejü bür bolqusi. ende-eče yabuγad tende oruγad tende-eče yabuγad Kitad-tu bayiγad 24-tai-du ende oruju ireged, ene jasaγ-tu ireged 60 kedün jil jaruγdaγad qotuyiγad jaruγdaγad odo ingkiged, odo 88 kürüged joγsuju bayin-a.

ene (kümün) sabdaγ (gejü kelejü bayin-a) gen-e? sabdaγ gedeg yaγum-a-yi bi mededeg ügei gejü kelen-e. sabdaγ yamar yangju-tai bayidaγ-i bi yaγakiju meden-e! (qajaγu-du bayiγ-a kümüs-eče) či mededeg üü? tere tere, ügei le bolqu-ača bisi. sabdaγ gedeg-i bida yaγakiju mededeg yüm!

Sečen: qaγučin kümüs altai-yin sabdaγ-tai jolγaju bayiγsan gejü jarim kümün yaridaγ. tayimü qaγuči. jišiyelebel almus-tai aγuljaγsan, üjegsen, teyimü teyimü yariy-a bayidaγ ču yum uu gejü boduγsan yum.

Noosutai: sabdaγ gedeg yaγum-a-yi bida yaγakiju mededeg yüm! tere orčilang-un sabdaγ, odo ene Bulaγan-du yamar sabdaγ bayidaγ gedeg-i, sabdaγ la gen-e, yamar yaγum-a bayidaγ gedeg-i bida yaγakiju mededeg yüm!

Sečen: Dasiwangjil-un obuγ-a ged yamar sabdaγ-tai ejen-tei aγula yum bui?

Noosutai: Dasiwangjil-un obuγ-a enüken bayiqu bayilgüi. Dasiwangjil ene üjegdejü ese bayin-a uu.

Sečen: tere aγula-yin ejen ged yamar yaγum-a bayidaγ bui?

Noosutai: e, ügei yaγakiju mededeg yüm bui. sabdaγ yaγakiju mededeg yüm büi. yamar yangju-tai yaγum-a bayidaγ-i yaγakiju mededeg yüm büi. tere kürüg tere deger-e elgučikegsen yamar burqan gejü bi čim-a-ača suraju ügei üü! tere burqan uu? yamar yaγum-a yum? ken medekü büi! medekü yaγum-a bayiqusi bolqu uu!

DM300156(1) Bang-un küriy-e Zungkaw-a burqan-tai-ban Bulaγan-du negüjü iregsen

Sečen: ta nar küriy-e-tei qamtu ende oruju iregsen yüm?

Noosutai: bida uu? tegel ügei.

Sečen: küriy-e-yi ken aqalaju irebe?

Noosutai: küriy-e-yi kögsin kögsin tomu erdemten lam-a nar aqalaju ende abčiraγsan. Čaγan-toluγai-yin uridu tal-a-du ničügün deger-e küriy-e bayiγsan. tere deger-e urtu qar-a čalγasu-du 2 jil boluγsan. tende (Čaγan-toluγai) 3 jil boluγsan. tende bayiγad dakiγad negüged Köke-öndür-ün naγadu bey-e-dü ireged baγuγsan. tende bayiju bayiγad küriy-e tarqaγsan. burqan Ulaγanbaγatur-tu yabuba. 12 lam-a-tai. Dorji, Silig, Urtu-öndür, Boru gedeg čini čuγar baγ-a jalaγu bayiγsan. nutuγ ireged ebüljigsen γajar ene modun uruγu.

Sečen: burqan-iyan yaγun-du ačiju iregsen büi?
Noosutai: Čoqur kögsin nige čaγan ata ögbe. tere čaγan atan-du (burqan-iyan) ačiju iregsen yüm. busud 3 burqan-iyan qar-a ajirγ-a, sirγal ajirγ-a, küreng ajirγ-a-du ačiju iregsen. yamar yamar burqan iregsen-i medegüsi. boγda lam-a Zungkaw-a-yi čaγan atan-du ačiju iregsen. Bayitaγ-yin yeke eres qada-bar oruju iregsen. yaγakiju orudaγ-iyan ta medegtün. tegeged temegen-ü qamar (burantaγ)-i talbičiqajai. temege-ni odoki burqan-i abuγad yabuγad bayidaγ boljai. aru-ača-ni mori-ni yabuγad bayidaγ. tegün-i čini dangda kümün kötüledeg bolqu uu! nige kümün nige-yi kötüledeg bolqu uu! tere burqan-i. tegün-eče angγida burqan gejü jöngdegen. baγtaqu ügei. ačidaγ unuγ-a ügei boluγad qayačiqaγsan.

II Bang-un Toryud negügsen

DM300082(1) uγsaγ-a

man-u eji Lamčeren gedeg kümün. ende ireged 83-tai-daγan nasu baral-a. man-u eji-yin abu-ni Surqubayar gedeg kümün bayiγsan. tere bol Kitad Mongγul nom mededeg. Abu noyan (tuqai-yin noyan-i ingkijü daγudadaγ bayijai)-u bičigeči bayiγsan. yaγum-a bütügedeg, yaγum-a büridkedeg. ayil-i büridkedeg teyimü jokiyan bayiγululta-tai kümün bayiγsan. noyan-u qajaγu-du bayiγsan kümün. tere kümün Čonji-du amiduraγad 80 kedü kürüged nasu baraγsan. ene kümün türügüü samaγan-tai bayiju bayiγad tere samaγan-ni nasu baraqular dakiγad nige samaγan abuγad man-u eji önüčin qočuraγsan. segül-ün samaγan-ača 2 kübegün-tei. man-u eji bol abu noyan-u törül.

man-u eji odo bayiγsan bol sayiqan tayilaγad ögkü bile. bidan tere čaγ-tu yeke yaγum-a sudulju surču teyimü bičig nom gedeg yaγum-a bayiqusi. törügsen edür qonuγ gedeg yaγum-a bayiqusi. qarangγui nutuγ bolqu ügei üü. tere noyan sayid-ud čikilejü abču yabuju bayiγsan bolqu-ača bisi. bidan qoγula qota-ban qayiγad egem-degen emüsdeg qubčasu-ban qayiγad ene Bulaγan-du tariy-a tariγad bayiba.

DM3000100 man-u abu

man-u abu, 22 nasu-tai-daγan nasu baraγsan. noyan-u čaling baγulγadaγ. tere noyan 100 γarui erüke-tai. Čonji-ača nayimai kijü. ger-e kijü Qobdu-du abčiraju bayiγsan. ene Qubdu Kitad-un γajar bayiγsan. arad tümen-dü qota qoγula γarγaju ögčü bayiγsan. Kökeqota-yin mayiqan gejü kedün jaγun temege-tei ačiy-a irejü bayiγsan. temege-ber jögegejü bayiγsan. qoγula. tegün-eče tosču abču edlejü bayiγsan. Kökeqota-yin mayiqan-du bös baraγ-a, čayi, γulir budaγ-a yaγum-a abčiraγsan bayidaγ. man-u ende qojiγir tariy-a[1)] tariγad γulir-iyan kiged idedeg. tegeged amiduradaγ bayiγsan. man-u tere ečige (törügsen ečige) narin bičig-in daruγ-a bayiγsan. Kitad Mongγul nom meden-e. dangda čaling baγulγaju iren-e. tegeged Ürümči-dü čaling baγulγadaγ boluγad yabudaγ bayiγsan. tegeged yabuju

bayiγad tegün-dü siraladaγ ebedčin ireged nasu barajai. bi gedesün-dü qočural-a. man-u aq-a 3 nasu-tai. man-u egeči 5 nasu-tai. tegeged γurbaγula. man-u eke asaraγad bayiju la kümün bolγaγsan bayin-a siu.

Mujindai gedeg kümün bayiγsan. Tümbai, Γesül gedeg 2 kübegün-tei bayiγsan. Abu noyan: “kübegün-degen bičiqan γajar gisgigülüged ab” ged man-u eke-yi “či Mujindai-tai saγu” gejü, Mujindai-yi “či egün-i ab” ged qoyaγula-yi saγulγačiqaba. “egün-tai saγuγad ekin-ü keüked-i 10 nasu kürgeged abču üje” gejei. tegeged eke tegün (Mujindai)-tei saγuγsan. tegeged bi γaruγad Abu noyan-u qajaγu-du 1 jil, Aniy-a noyan-u qajaγu-du ireged 2 jil boluγad dakiγad Bayitaγ-tu γaruγad 2 jil boluγad tegeged negüged 6 nasu-tai kübegün Čonji-du oruda γ ügei yüm bü. 6 nasu-tai Čonji-du oruγad 24 nasu-tai-daγan nasi γarču irebe. Qošud-un küriy-e-dü nom üjekü-dü 7 nasu-tai.

DM300080(1) Bang-un Torγud-un noyan

bi Čaγan-γool gedeg γajar törügsen. Abu gedeg noyan bayiγsan üy-e. tere noyan odo bükü yaγum-a-yi qaliyaγad mededeg teyimü kümün bayiγsan. tere noyan olan küü-tei. dörben kübegün-tei. Γombu gejü qamuγ tomu kübegün, Aniy-a gedeg-ni qoyadaγči kübegün, Čaγdaγ-a gedeg-ni γurbadaγči köbegün, Yongγu gedeg-ni dörbedegči kübegün. nige ökin-tei. nere-e bi martajai. ene dürben köbegün-ü ner-e bi medenem. man-u eji keldeg yüm. bi baγ-a saγ-a medenem. bi tende törügsen. man-u Bangγaqan (Bang-un Torγud) jaγu γarui eruke bayijai. tegün-ü (tere kümüs-ün) čaling baγulγaju, ene Čonji-du nayimai kijü amitan-u čaling baγulγaju man-u ačike bayijai. Tümentoγtaqu gedeg kümün bayijai. minu egeči Seče gedeg kümün bayiγsan. tegün-ü daraγ-a Nim-a gedeg kümün bayiγsan. man-u egeči 5 nasu-tai, man-u aq-a 3 nasu-tai, bi gedesün-dü qočuraγsan kübegün. Čaγan-γool-du bayiju bayiγad tegün-eče-ni negüged Dasiwangjil-du iregsen. Aniy-a gedeg noyan bayiγsan. tere Abu noyan-u kübegün. egün-dü bayiju bayiγad bi 2 nasu-tai-du Bayitaγ γaruγsan bide. Bayitaγ-tu γaruγad Bayitaγ-tu 2 jil boluγsan. tegeged tende-eče-ni bi 4 nasu-tai, man-u aq-a nada-ača 3 aq-a. man-u egeči nada-ača 5 aq-a. man-u ečige nasu baračiqalar man-u eke tende bayiju bayiγad Čonji-du negüjü oruγsan. bi 4 nasu-tai oruγad 24-tei-degen ende negüjü oruju iregsen.

DM300095(1) Bang-un Torγud-un noyan burqan-u orun-du yabuγsan

Aniy-a noyan olan qulaγaiči čuγlaγuluγad qola oyir-a-ača mal kögedeg teyimü noyan bayiγsan. Aniy-a noyan-u baraγun γar qulaγai kideg čöken jalaγučud bayiγsan. Aniy-a Qasaγ-tai nigedüged ečige-ni (Abu noyan) aγurlaju bayiγsan. “čaγatuki kübegün Qasaγ-tai nigedübe. Qasaγ-un ger-tü oddaγ bolba. Qasaγ-un čayi uuγudaγ bolba. udal ügei ükün-e tere. törü bariju čidaqusi. qarin minu Čaγdaγ-a jegegsen nige kedün törü-dü yabun-a” gejü keleged tere kümün burqan-u orun[2)] uruγu yabuba. (tere kümün) 80 γaruγsan kümün gen-e.

DM300080(2) man-u qoyitu ečige Ijin-majin uruγu yabuγsan

man-u eji tegeged Ijin-majin[3)] uruγu yabuju oduγsan. Ijin-majin-du yabuqudaγan yaγakiγad yabuba geküler man-u segül-ün (qoyitu) ečige ende odo qulaγai kiged tesgel ügei baqan kümüs bayiγsan. tede odo boldaγ ügei-dü oruγad Aniy-a gedeg noyan-u abu bayiju bayiγad nasun baraqular tere (noyan) daγudaju abuγad "ja namayi üküküler ta nar door-a door-a-iyan γarču ami-ban abučaγaγtun. Badungγ-a gedeg kümün tanus-i bariju Kitad-tu öggün-e" gejü keleged oryuγad jayiladaγ ügei yüm bü. Ijin-majin gedeg γajar-tu Burw-a gedeg kümün noyan bayiγsan yum gen-e.

DM300091 man-u eke Ijin-majin uruγu yabuγsan

bi küriy-e gedeg γajar-tu manji kigsen yüm. manju gedeg-ni nom üjedeg angqan-u lam-a-yi kelen-e. tegün-dü bi ene Bayitaγ-tu γaruγad irebe. Bayitaγ-tu Qošud-un küriy-e bayiγsan. tegün-dü man-u eke-yin törül Töb gedeg kümün bayiγsan. tere kümün namayi abču nom üjegüldeg.

man-u eke Čonji-du bayiju bayital-a man-u segül-ün ečige kürčü ireged ese yabuqul-a čimayi alačiqaγad yabun-a ged bayiγsan. üker yaγum-a-yi-ni jaruγuluγad abuγad Ijin-majin-du yabuγad ögčei. γobi-bar taγuluγad yabujai. čimayi daγaγad burqan-u orun orunam ged nige lam-a daγajai. tegeged yabuγad aγula-du čoduγad (čangγaγad) ükükü-degen siqaγad unuγsan morid bür üküged 4 atan temege-tei yabuba. "eke-ben doliyamar. yabudaγ jam-iyar-iyan yabuqu ügei. abčiraju bayiγsan kübegüd čoduγaju alaba či. namayi čoduγaju alaba či" ged oduki-tai kereldüküler tere lam-a "tere üjegdejü bayiqu köke aγula-du kürüged abuy-a. odo gem ügei. yabuγad bayiγtun" gebe. teden-u tegegejü yabuγsan čayi činaju uuγudaγ usu-ni qalaγun-du ötüjü odčai. yabuγad bayiqular odoki aγula oyiratuγad bayin-a gen-e. kökereged üjegdeged bayin-a gen-e. tere lam-a nige qar-a mori-tai. tegeged yabuγad bayidaγ. tere lam-a-yin morin-i gemtüdeg ügei. tere lam-a qalaγučaju bayin-a gedeg ügei. yabuγad bayidaγ yum bayin-a. tere aγula-yin engger-tü kürüged ireküler čaγan šala. usun bayiqusi. tegün-ü jaq-a-du irečikeged tere lam-a keledeg yüm bayin-a: "baγuγtun. baγuγad saba-ban čuγ-i-ni ögede-ni qaraγuluγad talbičiqaγtun. čuγar uni-bar-iyan següder bariγad tegün dotur-a-ban elige-ber-iyen γajar daγaγad kebteged bayiγtun. bi nige arγalaju üjesü" ged tere lam-a morin-ača-ban baγuγad mori-ban uyačiqaγad γajar-ača sirui abuγad ingkiged (aγar uruγu) čačuγad la qayaγad yabuγad bayin-a. tere šala-yin nige tal-a-du eyimü nige toluγai bayin-a. ene tal-a-ni eyimü yeke ulaγan (aγula) bayin-a. odoki čini qoyar ergiged yabučiqaγad tung tere šala dumda saγuba. γar-ača-ni nige čaγan yaγuman unjiju bui kebtei. nom ungsiju bayidaγ yum bolul ügei. čuγar jalbariγad kebtejü bayin-a genem. čoduγad ükükü gejü bayinam gen-e. jalbiraγad qaliyaju bayiqular šala dumda tere čaγan egüle ingkeged duγuiraju bayiγad qaralaγad irebe gen-e.

DM300092(1) Ijin-majin uruγu yabuqu jam-du

qaralaju ireged luu duuγaruγad eyimü (erekei quruγun-u činege) möndür čokiba gen-e. möndür čokiγad odoki saba yaγum-a-ni dügürüged tere šala naγur bolba gen-e. “oyi, egün-i-ben toγtaγaju qayiralaγtun” ged barkiraba gen-e. tegeküler man-u ečige puu-ban egürčü abuγad tere naγur-tu möndür oruγsan door-a-ni güyiged yabuju odba gen-e. tegeküler tere aγulan-ača ang irejü bayinam gejü nam nam. asqaruγad tere usun-du oruju irejü bayinam gen-e. tegeged odoki lam-a tende-eče-ben kürčü ireged “ja odo gemtüküsi. ene šala qataγu. šala deger-e ene naγur 2, 3 qonun-a. sirgiküsi. egün-eče-ben uuγuγad önjideg yüm üü yaγakidaγ yum uu jalaγučuud meden-e” gejei.

(segül-un ečige) üde kürül ügei nige ang alaju abuγad egürčü abuγad kürüged irejei. ireged tende 3 qonuba gen-e. tegeged odoki (naγur)-ača usu tegegejü abuγad negübe gen-e. tere kög-tegen negüged jaγur-a qonuγad mangγadur-tu-ni yabuju yabuγad Qami gedeg γajar tere. tere öndür ulaγan aγula-yin čaγadu bey-e-dü basa nige eyimü bontuγur ulaγan aγula bayin-a. tere Qami-yin čaγadu qar-a aγula. odqu gejü bayiqu γajar tere ged keleged bayiba gen-e. tegün-iyer tegeged yabudaγ yum ged jiγaγad yabuba. tegeged yabuγad mangγadur-tu-ni nige jimis uruγu orun-a. jimis uruγu oruγad tüb türgeken čayi činaju uuγuγad tere jimis-eče idejü abučiqaγad tüb türgeken γarun-a ged keleged bayijai. tegeged γaruγad jimis-tü odqul-a bazarwani jimsi bügüde uryučiqaγsan. aliman gejü tung eyimü modun-du uryučiqaγsan. tegeküler ačiy-a-ban tayilučiqaγad egün-i yaγakiju idedeg yüm geküler “idejü yadaqu yamar yaγuman bayin-a” ged odoki puu-yin bögse-ber modu-yi čičiged ögküler boluγsan aliman γajar-tu asqaruγad odba. tere ulaγan üjüm yaγuman bügüde bayin-a. “idejü abučaγaγtun” ged idegülbe genem. idejü abuγad untaγsan ügei gen-e. nige čayi uuγuju abuγad tere jimis-eče abuγad gedergü negüjü γaruγad yabuγad tere öndür aγula-daγan odba gen-e. öndür aγula-bar yabuγad tende oduγad qonuγad mangγadur-tu-ni yabuba.

tende nige tomu γool salaγ-a baγuju irejü bayin-a. tere salaγ-a-bar očiqul-a tere tal-a-du-ni nige öndür ulaγan aγula bayin-a gen-e. “kejiyenei nige samaγan keüken-tei-ben bayidaγ yum bile. odo bayidaγ bol uu ügei bol uu? odul ügei 2 jil bolčiqaba” gejü kelebe gen-e, odoki čini (segül-ün ečige). (eke) “tere čini yamar uqaγan (učir)-tai yum?” geküler “tere mani ende bayidaγ yum” gejü kelebe gen-e. tegeged tegün-ü door-a salaγ-a deger-e-ni baγuba gen-e. ang gejü nam jöngdegen gen-e. “ügei, ene usun čini qamiγ-a bayin-a?” geküler “ene salaγ-a-du bayin-a usun” ged saγulaγ-a abuγad man-u eke-yi daγaγulju abuγad güyibe gen-e. tegeged oduγad elesü maltaqular tegün-eče usun γardaγ yum sanji. tere usun-ača abuγad gedergü tataqular odoki elesü-ni bütüjü oddaγ yum jig gen-e. tere ang oruju ireged tegün-i tegeged (köl-iyer-iyen elesü-yi maltaγad dooraki usu-yi γarγaqu) uuγučiqaγad γaruγad yabuju oddaγ yum gen-e. dangda elesün gen-e. tende tegün-dü teyimü γajar üjeged qonuγad. odoki čini “tende-ben 2 qonuy-a gen-e. ende nige samaγan keüken-tei-ben

qoyaγula-ban bayidaγ. tegün-tei qarγulduy-a. ürügün qoyaγula-ban oduy-a" gebe gen-e. tegeged kürüged ireküler nige qayijaγar ger bayin-a gen-e. oyi, tere mal-un-kini ötüg ingkiged baγuγad nam taγ büse-degen kürčü odčai gen-e. tegeged oruγad mendü sendü bolqul-a eke-ni ču čaγan toluγai-tai. keüken-ni ču čaγan toluγai-tai. qoyar yaγuman (kümün) bayin-a gen-e.

"ügei, Mujindai či (man-u tere ečige-yin ner-e Muujindai gedeg) irel ügei 2, 3 jil bolba. yaγakiγ-a qamiγ-a yabuγad bayiba či" ged tegebe. "o, bi ingkiged yabuγad nutuγ-taγan küruged abaγai-ban abuγad tegeged negüged irejü bayinam" gebe. "oyi! mani mani ingkiged yabuγad bayidaγ yum bile či. üjegdeküsi. čim-a yaγakiγsan bui gejü boduγad bayiju bayiba" ged odoki čini čayi uuγuju bayiju bayiba. tegeged bayiju bayital-a üde-yin düng-tei-dü qoni imaγ-a oruju irebe. oruju ireged tere tasilγan-du joγsučiqaba gen-e. quraγ-a isige-ni tere tende idejü yabun-a gen-e. qoni qariγuluγsan (kümün) ügei. odoki čini qoyaγula-ban saγulaγa-ban abču γaruγad man-u eke-tei γurbaγula-ban saγaγad tegeged oruγulju ireged odoki čini ayiraγ kiged bazarwani-yin pad. nam qaγalburi (tomu aγaruul) gedeg yaγum-a-yi čini abčiraγad oboγalačiqaγsan bayin-a gen-e. tegeged saγuγad bayiju bayiba.

"ügei, nada ene ger-i tendeataγad bariju öggügeči" gen-e. "30 temegen yabuγsan yum bile. odo 3 jil bolju bayin-a. törügsen yüm bol odo 40 kürügsen. yabuju tere temege-yi nige quriyaju irejü nada nige üjegüljü öggügeči" gebe gen-e. "3 jil boluγsan temege qamiγ-a yabudaγ yum?" ged tegeküler "tere temege qola ügei oyir-a siγ bayidaγ yum" ged tegen-e. tere kög-tegen odoki čini temege-ber mordaγad yabuba gen-e. oyi! jegegsen 3,4,5 čaγ bolju bayital-a yeke temege kögeged kürüged irebe gen-e. tegeküler eyimü (dolobur quruγu bolun dumda quruγu-ban γojoilγaγad) eyimü atad bayinam gen-e. tere γajar-un jalaγučuud ireged bögesüg-yi-ni abuγad öggüged bayidaγ yum bayin-a. buur-i. "oyi! tere temegen törüjei. tere temegen törüjei. ingkiged čuγar öscü odčai. wa bazarwani" ged odoki čini tegen-e. "tere jaq-a layi (du) üjegdejü bayiγsan γojuγur sir-a ingge-yi čokiγad bariγad ab. abču temege kijü ab" ged tegebe gen-e. tegeküler man-u ečige temege-tei. odoki-yi ireged čalm-a čokiγad bariqular emneg temege bolqu uu. temegen deger-e-eče čalm-a čokiγad dürüküler odoki temege šabdaγdaγad küjügüü-ni ingkijü (ergijü) odčai. tere kög-tegen odoki čini baγuγad debseged temegen-ü küjügüü-yi oruγuluγad talbičiqaba. "ene gemtüjü odba. dakiγad ebül-degen irejü abunam. qoyitun namur-taγan irejü abunam" gebe. "ügei, tere samaγan güyiged tere temegen dotur-a odqular tere büdügün atad bür ködelküsi gen-e. nam joγsun-a. yamar učir-tai yum?" ged man-u eke keledeg yüm.

tegeged bayiju bayital-a man-u eke-dü biraγu keb-tei 15 imaγ-a ögbe gen-e. tung sir-a čoqur 15 imaγ-a bariju ögbe gen-e. "abču oduγad mal kijü ab. odo Ijin-majin gedeg čini qola ügei bayin-a. keüke mini. nutuγ-tu mal kijü ab. kübegün-degen saγaju čayi-yin üsü (sü) ki" ged ögbe gen-e. tere imaγan tende (Ijin-majin) oduγad 3, 4 jil boluγad irekü-dü 100 γarui imaγan iregsen bayin-a siu. tere samaγan

öggügsen imaγ-a gen-e. tere kümün tende-ben kögsireged üküküler aru-du-ni basa qaliyaju bayiqu kümün bayidaγ yum uu ügei yüm üü? medekü ügei.

yamar učir-tai yum? ged suraqular “tere kögsin-i qaya nige jalaγučuud ergiged (qaraju üjeged tusalaγad) bayidaγ yum. tere jalaγučuud irekü ügei bolčiqaγad ingkiged jutaγad bayidaγ ügei üü. mal-ni bey-e-ber(öber)-iyen iregede yabuγad törüged bayidaγ. čaγ-tai. teke bolbaču čaγ-taγan mal-iyan kögegedeg yüm. tere temegen bol čaγ-taγan buur-a oruju bayidaγ yum. aduγu ügei. üker ügei. tere qoyar nige-ni eke, nige-ni keüken” gen-e. tegeged tere dangda süm-e-dü mönggü sönggü ergüdeg. tere lam-a tegün-i mededeg bayijai. tegeged tere lam-a oduγad tende 3 qonuγ nom ungsiγad önjibe gen-e. tegeged negüged Ijin-majin-du oruba ged man-u eke keledeg.

tende oruγad kedü qonuju bayital-a man-u tere ečige boldaγ ügei bujar kümün bolqu uu. tere lam-a-tai kereldüjei. kereldüjü ama buliγalduγad bosuγad čokiqu-daγan duqu (čoqu)-yi-ni čokiγad čisu γarγačiqadaγ ügei yüm bü. tegeküler tere lam-a kelejei: “ja ene sar-a-yin ene edür-tü či nada-ača čisu abuba. qoyitun-daγan bi ene sar-a-yin ene edür-tü čim-a-ača čisu abču bolqu uu. bi jobadaγ jam-iyar-iyan čisu abunam keuke” gejü keleged mori-ban toquγad daling-ban γanjuγalaγad yabuju oddaγ ügei yüm bü. tegeged burqan-u orun uruγu yabuju oddaγ. dakiγad tere ebül-degen ebüljiged qoyitun-daγan yag tere lam-a-yi čokiγsan tere sar-a-daγan irejü bayiγad qoyar qamar-ača-ni čisun qaγaγdaγad (qarbuγad) uruγu saγulγaγad man-u segül-ün ečige nasu baračiqajai.

DM300095(2) Abu noyan burqan-u orun-du nasu baraγsan

tegeged (Abu noyan) 40-ged jalaγu abuγad Kitad jaγur-a qonuγ-un γajar, üde-yin γajar ged yabuγuluγad bayiju burqan-u orun-du kürbe. tende 40 jalaγu-tai kürbe. tegeged tende bayiju bayiγad nige edür qural kibe. kümün-iyen čuγlaγuluγad “bi mangγadur 12 čaγ-tu nasu baran-a. ene bičig bayin-a. ene bičig-ün 4 önčüg-tüni tamaγ-a daručiqaγsan bayin-a. ene bičig-iyen abqul-a tanus-i Čaγan-γool-du nutuγ-tu kürgen-e” gejü keleged odoki bičig-iyen üjegülbe. tegeged selge (üledegsen körüngge)-ben tulum-du kičikegsen čuγ-tu-ni öggüged “namayi yamar yangju-tai boldaγ-i üjejü abuγad yabuγtun tanus” ged mangγadur-tu-ni 12 čaγ-tu nasu baraba. nasu baraqular tere burqan-u orun-ača lam-a-nar ireged tosu-yi ingkiged quriyaγad dotur-a-ni tere noyan-i saγulaγaγad tüyimerdeged 2 qonuba. tere tomu tomu lam-a nar nom ungsiγad yaγum-a kiged tere noyan tosun dotur-a bosuγad saγuba. tegeged “ene noyan odo burqan bolba” ged abuγad yabuγsan gen-e.

DM300080(3) eji Ijin-majin-ača bučaju iregsen

tegeged Ijin-majin-du oduγad man-u segül-ün ečige nasu barajai. tegün-eče-ni tende očiγsan ulus jarim-ni nasu baraγad 15 ayil üledegsen. Silig-un ečige Amurjayaγ-a gedeg kümün bayiγsan. ene kümün man-u eke-yin degüü boldaγ.

tegeged tere tegün-dü Mongγul 100 čerig-tei oduγsan. Qami-du Quyi Quyi-tai dayilduju bayiγsan čaγ.

Ijin-majin-u jam, ene Qami-du čini Quyi Quyi Kitad qoyar dayilduju bayiγsan. tere dayin-iyar naγar-a irejü bayiqu uu. čaγaduki 15 ayil neyilegülkü-degen man-u eke nige eyimü (serege) temege-yi 3 qonuγ uyaju bayiγad söni güyilgejei. söni güyilgeged ür čayiqul-a γobi dotur-a qonuγad qola-yin bar-a tasuraqu-du dakiγad güyilgeged söni dumda-yin düng-tei-dü čerig-ün γajar-tu oruju irejei. tegeged oruju irekü-düni qar-a qar-a yaγum-a bayin-a gen-e. temege odoki-ača-ni ürgeged bayin-a. ene yamar yaγum-a gejü boduba. odoki temege-yi čög geküler kebtejü oddaγ temege gen-e. duuγardaγ ügei. kebte geküler kebtejü odba. baγuγad qaliyaqular üküjü oduγsan kümüs-üd bayin-a gen-e. emüneken dayilduγsan jig. üküjü oduγsan Quyi Quyi gen-e. tegün-i üječikeged dakiγad gedergü bučaγad qoyir-a-ban γaruγad yabuγad 2 aγula-yin tende γanu[4)] deger-e ür čayiju bayital-a irebe. man-u tere segül-ün ečige negüjü yabuqu-daγan jiγaju öggügsen yüm gen-e. emün-e jaq-a-yin aγula-yin emün-e bey-e-dü qar-a aγula bayin-a. Qami gedeg γajar tere ged jiγaju ögčei. odo la Quyi Quyi dotur-a oruju odču bisiu. üyile-yin ür-e 2 önučin kübegün qočuraba gejü boduγad tende-ben kebtejü bayital-a tabatai ür mangqaiγad kürüged irejei. tegeküler qaliyaqular γanu bayin-a gen-e. teregür qaliyaγad temege-ber čokiγad oruba gen-e. morin kereg ügei temege gen-e. šuugiγuluγad γanu-bar oruγad odo la puu-yin daγun γarqu bayiqu gekül-e ügei. čaγadu bey-e-dü yaγuman bayidaγ bolbau ged qaliyaqular yaγuman üjegdeküsi. tung sayiqan ür čayiju oduγsan bayin-a gen-e. tegejü bayital-a qoyitu tal-a-yin aγula-ača la γučiγad mori-tai kümün toγusu manaraγuluγad oruγad irebe gen-e. odoki čini jegegsen yabuju yabuγad puu-yin üjügür-tü čaγan alčiγur-i uyaju abuγad quruilaγad bayin-a gen-e, odokis. ügei tegeküler "ene man-u čerig jig. alčiγur ergigüljü bayiqular man-u čerig bolul ügei. Quyi Quyi yamar ingkikü büi!" gejü boduγad juluju bayiba gen-e. temege-ni ilegüü temege gen-e. tegetel-e (mori-tai kümüs) bögemnereged joγsučiqaγad dotur-a-ača-ni 3 kümün γaruγad irebe gen-e. Surampa gedeg kümün, Temür gedeg kümün, ene man-u Tümbe ese bayin-a uu. Tümbe-yi ese tanin-a uu, či, jalaγu. Tümbe tegekü-dü büriy-e tataju bayijai tegün-dü. ene 3 kümün dobtuluγad oiratuju ireged ner-e-ben keleged qayikiraba gen-e. "joγsuju bayi. bi Surampa, bi ene tere" ged qayikiraba gen-e. tere kög-tegen tende-ben joγsuju bayital-a 3-ni irebe gen-e. ireged mendüleged "ende yaγakiju irebe ta. öčügedür dayin boluγad Quyi Quyi čaγadu tal-a-du γatu tosuγad juluγad γarul-a. odo Quyi Quyi tere Jel-e-qar-a-yin čaγadu bey-e-du bayin-a" gejü gen-e. "ügei ene ükügsen kümün dotur-a oruγad. ügei yaγun buyan-tai samaγan sanji. öčügedür iregsen bol yaγ Quyi Quyi uruγu oruqu yum sanji" gedeg üge bolba gen-e. "tan-u degüü-tani (Amurjayaγ-a) tere orui deger-e 5 kümün bayin-a. tegün-ü naγadu bey-e-dü tasuraγad saγučiqaγsan čerig bayin-a. tegün-ü naγadu bey-e-dü man-u Mongγol čerig tasuraγad saγučiqaγsan bayin-a. bida ende γučiγad kümün irejü bögse-yi-ni qaliyaju bayin-a" gejü kelebe gen-e. "o čaγaduki

degüü-tani odo oruγad iren-e” geküler toluγai ničügün küreng mori-tai talbiγad oruγad irebe gen-e. tegeged ireged degüü-tei-ben qarγaluγad tende 2 qonuγad γurbadaki ürügün daγudaba gen-e. “odo egeči ta qari. tan-i kürgen-e” gejü keleged mangγadur ürügün-düni 15 čerig abčiraγad joγsuγaγad: “ja ger-tüni baγuju bolqu ügei.‘ger-tu-ni alikib? ’‘tere’,‘ja qariγtun’ gečikeged gedergü bučaγad ire-e. ayil uruγu oruju bolqu ügei siu” gejü keleged yabuγulba gen-e. tegeged tere söni-degen yabuγad tere edür-tüni yabuγad mangγadur-tu-ni yabuγad jaγur-a qonuγad man-u eke-yi ger-tü-ni kürgeged “ja tan-u ger tani ali bui?” “tere”. “kedün ayil saγudaγ yum bui?” “15 ayil čuγlaraγad nige salaγ-a-du bayidaγ sanjai” “odo qariγtun. bidan bučal-a. ayil uruγu baγuju bolqu ügei gejü tan-u niγur deger-e kelegsen bayin-a siu” gebe. “bolun-a. bolun-a” ged man-u eke ger-tegen irejü teden bučaγad yabujai. ja edür boljaju ögčei. “tere sar-a-yin tere edür-tü yaγ 15-du tanus-i 30 čerig očiju negülgen-e. tegekü-degen tung unuγ-a yaγum-a-ban beledüged bögem 1salaγ-a-du bayiju bayi” gejü kelebe. “odo ene salaγ-a-du bide čuγlaraγad bayin-a. odo deger-e-eče-ni tende bayiγsan-iyan ende čuγlaγuluγad bayiju bayinam. tegeged iredeg yüm bolqular negüged γarunam” gejei. tegeged Ijin-majin-ača 15 ayil oruju irejü siu. tere kümün tegeged negülgejü abčiračiqaγad tende nige qonuγuluγad mangγadur-tu-ni: “Quyi Quyi dakiγad dayilduqu gejü bayin-a. tanus odo yabuγtun. eyigen ayuqusi. nam yabuγad bayiγtun. qonudaγ γajar-taγan qonuγad önjideg γajar-taγan önjiged yabuγad bayi” gejei. tegeged tere nutuγ-ud negüged Čonji uruγu oruju irejei.

DM300092(2) Ijin-majin-ača bučaγsan

Silig-ün ečige Amurjayaγ-a gedeg kümün man-u eke-yin degüü boldaγ. Amurjayaγ-a Qami-du 100 čerig-tei bayiγsan. tere kümün Muujindai üküjü ged sonusčai. tegeged man-u eke-yi yaγakiju naγar-a nutuγ uruγu oruγulsu ged keleged bayidaγ. tegekü-dü tende türügün oryuγad oryuγad oduγsan jalaγučuud-un abaγai kübegün kögsid-ni qočuraγad bayidaγ ügei yüm bü. tede čuγar bögemnereged nige salaγ-a-du 15 ayil baγuγad bayidaγ ügei üü. tegeged mal-iyan mallaγad bayidaγ. tegeged man-u eke kelejei. “bi odo Amurjayaγ-a-yin-du nige le kürül ügei bolusi ügei. uruγu negüy-e” ged kögsin samaγan kedün yaγuman küüneldüjei. man-u eke tere kög-tegen nige ata söyiged yabuju bayidaγ-ni tere bolqu uu. 3 qonuγ qongqur γajar-tu uyaγad bayiju bayiγad qola-yin bar-a qaraγdaqu ügei bolqul-a yabuγad ür čayital-a güyilgeged dakiγad nige yeke ulaγan aγula-du usu tegegečigsen yabul-a. tegün-iyen uuγuγad tende-ben önjiged qonuju abuγad bürügül bolqular mordaγad qarangγui bürküg bolqul-a čokiγad söni yabuγad odoki ulaγan aγula-yin bar-a qaraγdaju bayin-a gen-e. tegeged yabuγad ulaγan aγula oyiratuγad irebe gen-e. tere emün-e qarangγui γanu bayin-a gen-e. tegün uruγu čokiγad oruju yabuju bayital-a temegen ürgüged bayin-a gen-e. ene yaγakiγad ürgedeg yüm büi ged temege-eče-ben baγuγad qaraqular nel kümün ükügsen bayin-a gen-e. tere kög-tegen bučaγad temege-ben unuγad γanu-ača γarba gen-e. tegejü bayital-a ür čayiγad irebe.

temegen-ü dooγur qaliyaqul-a kümün üjegdeküsi gen-e. tere kög-tegen temege-ben unuju abuγad γanu-bar oruqular yaγuman ügei gen-e. čaγan-a tal-a-ni ködege gen-e. ködege-ber oruγad sayiki jiγaju öggügsen qar-a aγula uruγu qaliyaγad čokiγad güyilgejü bayital-a aru-du-ača 30-γad mori-tai kümün toγusu manaraγuluγad kögeged irebe gen-e. “namayi aladaγ jig, morin-u-ban bayidal-iyar γarču bayiqul-a”. dobtulduγad jegegsen oyir-a oruγad irečikeged bögemnereldüged joγsučiqaγad tegün-ü dumda-ača 3 mori-tai kümün γarču irejei.

Amurjayaγ-a gedeg kümün čerig-ün daruγ-a, tende Quyi Quyi-tai bayilduγan kijü bayiγsan. man-u eke temege-ber güyilgejü yabutal-a emün-e-eče duran-bar üječikeged man-u eke-yi taničiqaγad kümün yabuγuluγad dobtuluγad iregsen. teden-ü čerig 2 tasuraγad saγučiqaγsan. čaγadu tal-a-du-ni Quyi Quyi-yin čerig saγučiqaγsan.

tegeged čerig ireged tere kög-tegen qoyaγula aγuljaγad čerig-iyen qaraγul-daγan γarγačiqaγad man-u eke-yi daγaγulju abuγad bayirin-daγan oduγad 1, 2 qonuγad 3 daki edür 15 čerig öggüged (man-u eke-yi) kürgegüljei.

DM300116(2) eji Ijin-majin-ača bučaju iregsen

(Ijin-majin-ača) naγar-a-ban 15 ayil negülgel-e. naγan-a-ača-ni 20 čerig beledüged abuγuluγad, 15 čerig-iyer kürgegülüged. tere kög-tegen man-u eke nige temege söyijü bayiγad qola γajar güyilgekü-ber uyaju bayiγad qola-yin bar-a tasuraqular söni güyilgeged önjiged mangγadur-tu-ni oruγad iredeg ügei yüm bü! nige qar-a toluγai bayiγsan, tegün-iyer ergitel-e qar-a qar-a yaγumas bayin-a gen-e. tegetel-e temege qamar-iyan tataγad “γuγu” ged irel-e. tegeged sayiki Quyi Quyi uruγu oruγad odčai gejü boduγad dakiγad gedergü qoyir-a qaliyaγad yabuγad ögčei. naγadu bey-e-dü yabuγad γaruγsan yum gen-e. tende γaruγad ür čayiju bayiqusi gen-e. temege-ben γanu-yin sil-du qayačiqaγad, qajaγu-du-ni tere nige γanu bayin-a. tere γanu-bar čokiγad oruγad irebe. γanu-yin čaγadu bey-e-dü Quyi Quyi bayidaγ yum bolba uu geküler yaγuman ügei gen-e. γanu-bar oruγad ja bayija, Qami gedeg qamiγ-a bayin-a? γan morin kebtei yabudaγ temege gen-e. aru-du-ača γučiγad düng-tei mori-tai kümün toγusu bagiγuluγad oruγad irebe gen-e. ene Quyi Quyi namayi kögegejü bayinam ged čokiγad julaju bayin-a. nige qar-a aγula uruγu qaliyaγad. tegetel-e ireged bögemnereged joγsučiqaγad tegün-ü dotur-a-ača 3 mori-tai kümün tallaγad dobtulγad bayin-a gen-e.Temür gedeg kümün, Tümbe gedeg kümün. ene 3 kümün. “bi Surumba”, “bi Wačir”, “bi Tümbe”, “man γurbadun” ged qayikiruγad. tegeged kedügüle, temege-ben kebtügülüged baγujai.

“ene köndelen qar-a-yin čaγan-a Quyi Quyi bayin-a. yaγakiju irebe! öčügedür iregsen boljum (bolbal) Quyi Quyi uruγu oruqu yum bayiju siu. boljai boljai. genedte γanu-bar baγuγad čaγan (tegsi ködege)-du oruγad irekül-e üjebe. tegeged dobtulduγad dayisun oruγad irebe gejü boduqu-du tende (negükü-ber beledegsen ayil-un tere γajar)-eče irejü bayin-a uu yaγakin-a uu gejü qaradaγad dobtulju bayiγad

qočuraba. man 3 irebe. tere šobuγur-un orui deger-e tan-u degüü Amurjayaγ-a-un čerig bayin-a” gejü bayin-a. tegeged oduγad qarγalduγad. puu-tai. quyi-tai. tegeged dur-a-tai. bayidaγ-ban čokiγad oruγad irebe. mön tegeged ingkiged negüged le, yaγakiju nige nutuγ uruγu-ban döküjei.

(Amurjayaγ-a) “tere sar-a-yin tere edür-tü bi 20 čerig yabuγulun-a. tanus tere salaγ-a-daγan yaγum-a-ban beledüged bayiju bayi” gejü jakijai. tegeged 15 čerig-ber kürgegülüged “ayil uruγu oruju bolqu ügei siu. ger tere geküler-ni ja ta yabuγtun ged yabuγul” gel-e. ger-tu orul ügei iregsen gem tere čaγ-un čerig.

DM300080(4) 12 nasu-tai Bayitaγ uruγu negügsen

tende-ben bayiju bayiγad dakiγad nutuγ ene Bayitaγ uruγu negübe. Bayitaγ-tu irejü bayiqu-du Čaγdaγ-a gedeg noyan bayiγsan yum. man-u qaγučin gegen Γačing gedeg kümün bayiγsan. Quyi Quyi ireged Čonji-yi abčiqaγad Sayintai-tai dayilduγad qoyir-a γaruγad Ürümči-yi abčiqaγad Sayintai-yi abču čidaqu ügei ebüljiged dayilduba. Ürümči-yi abčiqaγad egüber üde-yin budaγ-a kiged önggeren-e. tegeküler aru-du-ača-ni Orus čerig ireged tere Quyi Quyi-yin jam-yi-ni tosču bayiγad gübdeged qayadaγ ügei yüm bü. tegün-eče-ni jarim-ni yabaγan oryuγad bučaγad güyildüged tende-eče yeke puu olju abču bayiqu yum.

man-u negüjü irejü bayiqu-du Čaγdaγ-a noyan yeke čerig-tei bolčiqaγsan. čuγar qurdun puu-tai. tegeged nutuγ naγar-a negüged Bayitaγ-un čaγadu bey-e-dü ireküler gegen kelegsen: “tung tasuraju bolqu ügei. tasuraju la negučegegüjei. tung bögem negü. nige siltaγ (γayi jobalang) daγariqu gejü bayin-a” ged bayidaγ ügei yüm bü. tegeged yabuγad Bayitaγ-un čaγadu bey-e-dü irejü baγuba. tegetel-e tegün-eče qočuruγsan üker mal ačiγsan 8 ayil aru-du-ača yabuju bayin-a ged Köb-iyer oruγad ireküler Köb-dü Qasaγ bayiju bayiγad čuγ-i-ni bariγad alačiqaba. tegün-i yaγu ču ügei alaba. dakiγad Čaγdaγ-a gedeg noyan “bi 50 čerig-tei. qurdun puu-tai yabuγad bayiju nutuγ-iyan poodaγulčiqaγad ene Qasaγ-tai eb nayiramdal-tai boldaγ bol minu amin kereg ügei” ged (Qasaγ) dobtulaqular aru-du-ača-ni kögeged yabuba. tere kümün köke sumu γajar qayadaγ ügei. (dooraki kümüns-ni) “čaγaduki čini siltaγ bolqu gejü bayin-a. yabuγad ebleged abuγad ir-e” gede. (Čaγdaγ-a noyan) yabuγad Qasaγ-un darčuγ-i-ni qaγaba. köke sumu γajar qayadaγ ügei Altai-yin wang Čaγdaγ-a noyan ireged qaγaju bayin-a. manus-i gübden-e. odo jayi talbiju ögkü yum” gejei. tegeküler busud-ni kögsin ulus-ud-un üge-yi-ni sonusqusi bolqu uu.

tegeged tende bayiju bayiγad dakiγad Köb-iyer ireged tere amitan (alaγdaγsan ulus)-u kegür-i ügei kideg. tegün-iyer yaγakibaču γarču üjen-e ged tegün-dü saγuγad bayiqu-du aru-du-ača-ni siγuruγad času-bar čokiγad bayiγsan mal-iyan čuγ-i-ni Bayitaγ-tu öggüged, ačiy-a-tai temege, ačiy-a-tai üker, qoni, mal, aduγu, üker čuγ-i-ni Bayitaγ-un čaγadu bögse-dü qayačiqaγad Čonji uruγu gedergü oduγsan bayin-a siu. bi tegekü-dü imaγ-a taγuγad qočurču odn-a. bi nige jaγu γarui imaγ-a-tai. man-u eke Ijin-majin-ača abču iregsen qubin-u imaγan bolqu uu. tegekü-dü bi 12-tai. tere

imaγ-a taγuju bayidaγ ügei yüm bü. taγuγad gedergü γarču bayital-a nam nige le yeke qoni ireged imaγ-a uruγu oruγad ügei bolju odba. qarangγui orun siγurču bayin-a gejü arγ-a ügei. tegeged yabuju bayital-a emün-e nige la "quči quči quči" ged bayin-a. ene yamar yaγum-a boldaγ bui? baruljaγad yabuγad bayin-a. aru-du-ni nige činu-a kebtei daγaγad yabuγad bayiba. yabuγad bayiba. "ügei ene jam medegdeküsi. küriy-e aliki-bar γaruγad yabuju oduγsan yum bui? medekü ügei ene nutuγ" ged nige kümün tegejü bayin-a. "tegeged yaγakiy-a" gen-e. "köyi ende tayiluy-a (ačiy-a baγulγay-a). čuqum aliki-ber γarqu yum? jam-yi-ni olju γaruy-a" ged odoki čini ingkijü bayin-a. tegeged ačiy-a-ban tayiluγad nige čaγ tayiluba. bi nige maγu noqai kebtei tere tende qola joγsuju bayinam. nidü qurča. qaliyaju bayinam. 2, 3 üker ačiγsan ayil. tayilčiqaba. tegeged odoki čini kebtüged abuba. bi güyijü ireged ačiy-a deger-e-eče yaγum-a-yi-ni tataγad debsüged kebtejü abuba. kebtejü abuγad untaju odčai. seriged ireküler ür čayiγad namjiγad odčai. qaliyaqul-a odoki yaγuman (kümüs) ügei. yaγakiγsan yum bol? ene namayi qayačiqaγad yabuju odču bisiu. üyile-ben ür-e gejü boduγad bosuγad mör-i-ni qaliyaγad güyiged bayiba. güyijü yabutal-a qarγan-a-du nige emegel-tei qamar-tai (qamar-tu-ni γariγ-tai) čar oriyalduju oduγsan bayijai. minu jayaγan boluγsan uu yaγakiγsan yum uu? odoki čar-i unuγad abuba.

tere čar-i unuju abuγad čokiγad güyilgejü yabutal-a man-u-kin-u 3 kümün qarγulduba. "tere γadaγsi-ban γarču bayiqu ačiy-a-yi üjejü bayin-a uu kübegün či" ged tegen-e. "üjebe" gebe. "tegün-i qaliyaγad güyiged bayi. tere daban-a gejü yabun-a. čaγadu bey-e-düni küriy-e nutuγ baγučiqaγsan bayin-a" ged tegebe. tere kög-tegen čar-iyan unuju abuγad čokiγad šujiginaγuluγad bayiba. kötül-iyer dabaγad la tung tegejü yabutal-a o bajarwani, man-u eke boru mori-tai toluγai ničügün tung morin-u bayidal-iyar irejü bayin-a. "o kübegün mini kürüged irebe üü. abuji-daγan. nam Qasaγ-tu alaγuluγsan bui ged irejü yabunam. kübegün mini iregsen-eče čaγar-a bolul-a" ged tegen-e. "imaγ-a aldal-a" ged tegebe. "o doluγan qola. čaγan-a čini dundaγur-ni ene qonin-du irejei. dundaγur-ni ügei. nam kübegün mini amidu bayiγsan-ača čaγar-a bolul-a" ged namayi sundulaju abuγad odoki čar-iyan emün-e-ben kögeged nutuγ-un jaq-a-bar oruγad "ene čar ken-ü-ki büi" gede qayiba. nige samaγan-u yum sanji. samaγan-du abčiraγad emegel-tai čar-i-ni ögčikebe.

nutuγ bayiju bayital-a 12 Qasaγ irečikegsen bayin-a. gedergü negüjü oruγtun gejü bayin-a. ende bayiγsan ulus boldaγ ügei yaγuman γarγajai gebe. tegeged yaγakiju bayin-a geküler terem-e-yi duγuilačiqaγad degereki yaγuman (degebür) ügei. ingkiged tögüriglečikeged odoki (12 Qasaγ-yi) oruγuluγad "bida Köb oruγad irejei. eyimü učir bolba. Mali gedeg kümün Qasaγ sanji. tere Aniy-a noyan-u baraγun γar. tegeged Mongγul Qasaγ qoyar aq-a degüü qoyar. yaγakiγad ingkijü bayiqu yum" geküler "tere odo boldaγ ügei yaγumas kereg γarγaju bayiqu yum. odo gedergü negüjü oruγtun. bidan jam-i-tani talbiγulju öggün-e. Dasiwngjil-daγan odču baγuγtun" gejei. tegeküler man-u gegen: "qudal kelejü bayin-a, naγaduki čini.

tegün-ü üge-yi bitegei sonus. eblejü bayiγad tere 12 Qasaγ-i bariju üje” gebe. čayi činaγad qoγula kiged γulir kiged tosu talbiba. puu-ban čuγar ingkiged (term-e) tüsigülüged talbiγad čayi uuγudaγ ügei yüm bü. “ja tegeged sayiqan üge kelejü irebe. odo gedergü negüjü orun-a bida. čayi uuγuju abuγtun. qola-ača kögegegül-dü yabuγsan ulus-ud” ged čayi uuγuγad saγuju bayital-a-ni 12 jalaγu joγsuju bayiγsan. genedte dabiruγad puu-yi-ni abdaγ ügei yüm bü. tegeged puu-yi-ni abuγad 12 Qasaγ-i tegün-dü alaba. tegečikeged ene nutuγ negüged Čonji oruγsan.

DM300081(1) Kitad-tu nayimai kigsen

Bečin jil-un jud-iyar negüged ireged Yamuntu-du bayiju bayiba. Santai gedeg γajar-un Siyoo-lüng-keu-du bayiγsan yum. man-u Bangγaqan-du Kitad öggügsen γajar. qoγusun toγatan Kitad-tu jaruγdaju qoγula-ban olju idejü bayiba. Kitad-tu Mongγul kele-tei kümün qobur. bi Kitad kele jegegsen suruγsan. Kitad tu jaruγdaju gedesün-degen qoγula-ban olju idejü bayiba. egem-degen qubčasu-ban olju emüsčü bayiba. bidan yeke yadaγu bayil-a. aq-a degüü qoyar Yang Jingjing gedeg Kitad-un mal qariγuluγad olan jil bolba. tegeged tere Kitad-un qajaγu-du jegegsen tengkege oruγad jegegsen mal-tai boluγad man-u aq-a nayimai-du oruba. 3,4 jil nayimai kiged bayajiba.

DM300156(3) Kitad-tu bayiγsan Bang-un küriy-e

Sečen: erdemten lam-a-nar küriy-e aqalaju oruju irekü-dü Čaγdaγ-a noyan ende küriy-e-tei-ben oruju iregsen yüm üü? küriy-e ügei oruju iregsen yum uu?
Noosutai: Čaγdaγ-a noyan tende (Čonji-du) nasu baračiqaγsan yum.
Sečen: baraγun-du nasu baračiqaγsan yum uu?
Noosutai: Siyoo-lüng-keu-du küriy-e bayiγsan. aru-du (Qarašar-a-yin jam)-ača negüjü irejü baγuγad. Kitad γajar öggügsen. tegün-dü nige 10 jil bayiba siu. Sečenqoo gedeg γajar (Noosutai-yin amiduraγsan γajar). küriy-e tende bayiba. Osman čerig-tü kümün-iyen alaγulčiqaγad julaγad tende oruγad mal-yi-ni Qasaγ irejü kögeged. tegün-eče-ni gegen noyan qoyar qoyir-a negüged Qarašar-a odqu ged kürčü čidaqu ügei naγan-a baγuγad. gegen noyan qoyar Ürümči oruγsan.

DM300085(4) küriy-e tarqaγsan

tegekü-dü man-u küriy-e ene deger-e Urtu-qar-a-yin Čolq-a gedeg γajar baγučiqaγsan bayiγsan. ene uruγu qaliyaγsan üjügür bayin-a siu. egün-ü dotur-a tal-a-du. ende küriy-e ireged baγučiqaγsan. e, Bang-un Toγud-un küriy-e. burqan sitügen yaγum-a-ni tende irečikegsen bayijai. küriy-e tende ireged 2 jil bolba. dakiγad küriy-e tende-eče-ben negüged Köke-üjügür-ün naγadu bey-e-dü odba. tende bayijü bayiγad 3, 4 jil boluγad 5 daki jil deger-e taraba. baγačuud (lam-a)-ni čuγar γaruγad emegtei abuba. baγačuud ču tere kögsid ču tere čuγar γaruγad küriy-e taraba. tegün-eče degedü nom-tai 12 kümün burqan-iyan abuγad Ulaγanbaγatur-tu

yabuba. keger-e qayaγsan ügei. 12 lam-a tende bayiju bayiγad, tere lam-a nar odo čuγar nasu baraba. oyi! yosu-tai degedü-yin erdem-tei degedü-yin lam-a nar. man-u degedü lam-a Zungkaw-a gejü burqan bayin-a. basa 2 burqan bayin-a. yamar burqan gedeg-i bi medel ügei bayin-a.

Čültüm gedeg kümün ende γangdan bayiγuldaγ ged Ulaγanbaγatur oruγad ireged tende bayising bariγad bayiju bayiba. Čültüm yeke nom-tai degedü lam-a bayiγsan kümün. burqan šasin qoriγ-a-tai boluγad tere abaγai abuγad bayiju bayiγad tere abaγai-ni morin-ača čirügdeged ükügsen. tegün-eče 3, 4 kübegün bayin-a. Čültüm samaγan-daγan qaraγulqad (qaramsaγad) γangdan bayiγuluγad nasu baraba. tere nasu baraqu-daγan degüü Čöyinzer-tegen "či odo burqan-du ejen bol" gejü keleged ükügsen. basa Pajang gedeg kümün bayiγsan. tere burqan-du odba. dakiγad Qobuγ-ača nige nasu-tai lam-a iregsen. tede γurbaγula boluγad bayiba. tegejü bayital-a tere kögsin ükübe. Čöyinzer ükübe. čuγar üküged tere burqan ejen ügei qočuraγsan.

bidan nutuγ oruju irekü-dü tende (küriy-e)-dü očiju burqan sitüjü bayiγsan bolqu uu. tere burqan-du oduγad mal-iyan öggün-e. čaγan idege-ben öggün-e. qurja tosu-ban öggün-e. man-u küriy-e bolqul-a em tang öggün-e. burqan-du mörgün-e. amitan yeke quradaγ. Bangγaqan-u küriye baraγun Čonji-du bayiγad ende ireged bayital-a nom quriyadaγ yum gen-e, šasin-i bügüde-yi usadqadaγ yum gen-e ged esergü bosuγad tegeged bariγdadaγ-ni bariγdaγad yabuγad üledegsen-ni taraγad abaγai abuγsan toγatan-u ür-e sadu-ni čuγar bayin-a.

DM300142(1) gesül (gečül) orγuγsan

tegekü-dü bi 27,8-tai bayiγsan. bi 24-tei-degen Bayitaγ-tu gürüpü-du oruγsan. nutuγ-ača (gürüpü-dü kümün) tataγsan, negüjü iregsen jil. Orsi yeke aqalaγači-tai. man-u aq-a gürüpü-dü yabuγ-a ügei. aq-a tangnaγul-du yabuγad nige 7 qonudaγ yum uu 10 qonuγad yum uu tegeged la yabuγad bayiγsan. Kitad Mongγul-un kili degegür yabuγad qamiγ-a dayisun bayin-a ged egürge öggüged yabuγulčiqadaγ. Dasin-a ged kedün jalaγu-yi Töbden daγaγuluγad kili ergigüljü bayiγad alaγulba siu. Töbden Čanzada qoyar aq-a degüü qoyar bolqu uu. Čanzada degüü-ni, Töbden aq-a-ni. Čilaγundai Jakha kögsin qoyar-i Qasaγ-tu bariju ögkü gesen yüm bayin-a siu. mori abuγad yabuju odqular aru-du-ača-ni kögečeldügsen ulus bolqu uu.

ene küriy-e-yin 3 gesül orγuγsan yum. tere 3 gesül Ereqar-a-du Jakha-yin aduγu-yi kögegejü γarγaγad 3 mori-yi-ni abuγad yabuba. tegeküler 3 mori ügei bolju odl-a geküler gürüpü-yin-kini aru-du-ača-ni nekedeg ügei yüm bü. tegeküler Čilaγundai daruγ-a.Töbden küü-ben daγaγuljai. Qačing-un kübegün, nige ni Uudan. dakiγad Jakha kögsin yabuγsan. odoki morid-iyan nekeged aru-du-ača-ni kögegejü güyičedeg boluγad Bayitaγ-un naγaduki γanu-du kürčü yabuγad Batumanglai-yin gesül, boru mori kötüljü yabuγsan, tere "ta qoyar yabuju bayi. bi nige sigeged abusu. ene boru mori soliγad toquγad abunam" gejü keleged baγuγad qočuraju oddaγ ügei

yüm bü (oryuγsan 3 lam-a-yin nige ni). tegeküler odoki boru mori-ban toqučiqaγad naγaduki mori-iyan talbičiqaγad iretel-e odoki qoyar-ni γanu-du kürčü yabun-a. tegejü bayital-a čig čig-eče Qasaγ γarču ireged sayiki qoyar-i bariγad abčiqaba. tegeküler (Batumanglai-yin gesül) kötülügsen mori-ban qayačiqaγad boru mori-bar-iyan Altan-γas-ban qaliyaγad julujai. juluγad Altan-γadas-iyar önggerejü yabutal-a aru-du-ača-ni 3 mori-tai Qasaγ kögegejei.

egün-i qoyin-a Ooša kelejü irel-e. nige qar-a mori-tai Qasaγ arai oyiratuju yabutal-a nige gün sudal bayiba gen-e. tere gün sudal-iyar boru morin keyi ösürüged γaruγad yabuju oduγsan yum gen-e. odoki qar-a mori-tai Qasaγ tegün (sudal)-dü dutaγu šabdaγdaγad unajai. aru-du-ača-ni iregsen qoyar Qasaγ tegeged qayačiqaγad jayiladaγ ügei yüm bü. tere kög-tegen gesül dobtuluγad Γasiγun-u naγadu bey-e-dü Janyiyan γobi-du odču yabutal-a Kitad-un terge yabuju bayina gen-e. tegeged dobtuluγad kürüged iredeg. tegeküler tergen joγsuqular “manus ende 3 kümün güyijü yabuγad qoyar-i-ni Qasaγ bariju abuγad qočuraju odba. bi juluγad γaruγad irebe” gebe. tegeged tergen-dü saγulγaju abuγad yabuba. tegekü-dü Bayitaγ-tu Kitad-un utasu bayiγsan bolul ügei. utasu-bar yariγad “tere 2 kümün-i mori-tai-yi-ni naγar-a yabuγul” ged čaγan-a-ača Kitad šaγardadaγ ügei yüm bü. tegeged nögüge qoyar-iyan olju abču γurbaγula-ban Čonji-du qar-a ger-tü oruju 1 sar-a yum uu 2 sar-a bayiγsan. tegeged čayiγad unuγsan morin ču ügei qočuraba. tegeged Batumanglai-yin gesül küriy-e-yin baγuri-du 70 kürtel-e bayil-a gedeg. naγaduki nige ni burqan-u orun uruγu yabuju odčai! nige-ni Qarašar-a uruγu yabuju odčai gejü bayiγsan.

DM300123 γurban kümün oryuγsan

Batumanglai-yin gesel (gesül) 3 kümün oryuγsan. odoki-yi güyičejü abudaγ boluγad yabuγad Jampal-un ečege kögsin nekeged Bayitaγ-un naγadu bey-e-dü kürčü yabuγad Jampal-un ečige kelen-e “odo yabuju bolqusi. čaγan-a čini odo Qasaγ tosču bayin-a. gedergü bučay-a. odo güyičegdekü-eče önggerel-e”.

Bayitaγ-un naγadu bey-e-dü nige γanu bayin-a gen-e. tegeküler tere γurba tegün-dü kürčü yabuγad Tebke-yin boru mori-yi Batumanglai-yin gesel kötüljei. čuγar nige nige mori kötüljei. ilegüü mori-tai jig. tende kürčü yabuγad gesel kelejei “bi nige sigey-e. ta qoyar uridabar yabuju bayi. bi ene mori-yi soliγad toquγad abunam” gejü kelebe.

tegeküler odoki 2 yabuba. odoki 2 γanu-du siqaju yabutal-a genedte čib čimege ügei kümün γarču ireged tere qoyar-i bariγad abuba. bariγad abqular odoki (gesül) Altan-γadasun-u čig-ber qaliyaγad čokiγad julujai. kötülügsen mori-ban qayaγad. juluγad bayidaγ. juluju bayital-a aru-du-ača-ni γurban mori-tai Qasaγ kögeged, degegür kögeged, aru-du-ača-ni kögeged irejü bayin-a. kögegeküler-ni tere boru morin-ni bujar-tai. ilegüü sayin morin sanjai. tegeged yabuγad eyimü nige gün sudal bayin-a gen-e. tere gün sudal-iyar tung keyi γaruγad odba gen-e. tegeged γaruγad

čaγar-a odču bayital-a odoki aru-du-ača-ni kögeged iregsen nige yaγuman-ni teregür γarqu getel-e odoki mori-ni sudal-un nige tal-a-du tusuγad saγataγad unaju odba. tere kög-tegen juluγad bayiju tegeged γaruγad Jan-ja-vi-yin γobi-du kürčü yabutal-a Kitad-un tergen yabuju bayin-a. tere tergen ireküler "bi oryuγad irel-e. Qasaγ namayi qaγaγad (puudaγad) kögeged tegeged biden γurban kümün" ged ende ireged medegdeküler tergen-dü saγulγaju abuγad Santai-du oruba. tere qoyar kümün-i Qasaγ-ača salγaju abqu gejü gesel Bayitaγ-daki Nim-a-du čimege ögčü tere qoyar-i salγaju abčai. Qasaγ Kitad-tai nayiramdal-tai bolju bayiγsan üy-e.

DM300142(2) Čoyibalsang Osman-du puu öggügsen

Quyi Quyi-yin modu-yi yamar kebtei čirebe! temege-ber ačiba. Quyi Quyi bayilduda γ boluγad ene Bayitaγ-tu jöngdegen yaγum-a ese kibe üü? tere yeke yaγum-a kijü abuγad Quyi Quyi dakiγad Mongγul uruγu dabiradaγ boluγad ene Uliyasutai-yin qoriyan čerig nige namur-iyar oruju ireged baγučiqaγsan. ene Yamantu-ača ögede nutuγ (malčid) bayilγaju bayiγsan. nutuγ-i siqaγad ene uruγu yabuγuldaγ ügei. bayilγaju bayiγsan. ene Alaγ-toluγai-bar Mongγul čerig bayiγsan yum. Quyi Quyi oruju iredeg yüm gen-e. čaγan-a čini Qasaγ oruju iredeg yüm gen-e. Osman oruju iredeg yüm gen-e. tegegede bazarwani-yin pad. yamar daruγ-a bile? Čoyibalsang. Osman-du puu talbiγad ögčikegsen. ene Čoqur kögsin bayiju bayiγsan. nutuγ irege ügei čaγ tere, nutuγ baraγun Čonji-du Kitad-tu bayiγsan bayiqu ügei üü. tere Čoqur kögsin kümün bolqu uu. 80 kürügsen. tere tende bayiγsan. Čoyibalsang Alaγ-toluγai-du Osman-tai aq-a degüü boluγad puu talbiju öggügsen.

tere Čoqur kögsin türügüü edür oduqul-a maryasi kürüged ir-e. odo kereg ügei. nökügedür kürüged ir-e ged Čoyibalsang-tai qaryalduγulju ügei. dakiγad odoki čini (Čoqur kögsin) 2 qonučiqaγad 3 daki-du-ni, Osman irejü gen-e, Čoyibalsang puu talbiju ögčü gen-e geküler Čoqur kögsin 1 sir-a qaljan qoni-du qadaγ uyaγad 1 ariki-tai. 1 urtu sir-a kükür abuγad idege-ben abuγad ireküler-ni "ene kümün irebe" ged medegdeküler "ja naγar-a oruγulčiq-a" ged. tegeged irege-ben abačiγaγad egüden deger-e uyaγad yaγum-a-ban oruγuluγad öggüged čaγan idege yaγum-a-ban talbiγad odoki kögsin. tegeged bayiju, (Čoyibalsang kelen-e) "man-u aq-a degüü boluγsan Osman irel-e. bi puu talibju ögkü yüm. tegeged egün-iyer čegčelen-e" gebe. "keüke mini, Qasaγ kümün čaγar-a nayiljan naγar-a nayiγaljan bile. puu-yi-ni abuγad gedergü manus-i könden-e üü yaγakin-a uu gejü bayin-a siu" gejü bayiqular (Čoyibalsang) "wo gemteküsi. Osman yamar kučütei boluγsan ču Mongγul-un kübegün Osman-du daruγdaqusi. tere tegegseger gedergü daruγulju abun-a. tere odo man-u baraγun γar bolju bayiqu yum" ged Osman-i oruγuluγad puu talbiγad ögčikegsen yüm gen-e. Osman tegeged tere puu-tai bayiju bayiγad dakiγad man-u Čaγan-γool-du bayiju bayiγad dakiγad Kitad uruγu urbaγad oruγad Kitad-tai kelčege abuγad dakiγad Tegri elesün uruγu qaliyaγad bayiba.

Čaγan-γool-un čaγadu bey-e-dü Jöbleltü-yin yeke čerig bayiγsan. tegün uruγu

qota jögegejü bayital-a jam-i-ni tosču bayiγad tere čerig-un qubčasu qota-yi-ni buliyaju abuγad Tegri elesün uruγu negüged γaruγad yabuju odču bisiu. aru-du-ača-ni man-u gürüpü γarču oduγad tegün-dü qaγalčaγad tegün-i nige boduliγad Osman-i oruγulju abudaγ geküler bayidaγ ügei. tegeged Osman-u nige baraγun γar ende bayin-a gejü nige kögsin Qasaγ keledeg. (tere kögsin) ene emün-e tal-a saγudaγ.

tülege tegüjü yabuγsan Qasaγ-i bariju abuγad odoki-yi suraγad, tegeküler čimayi alaqu ügei gejü keleged oruγulul ügei qadaγalaγulčiqaba. (tere Qasaγ kögsin) “Osman uu? Osman ene aru-du 5 ger bayin-a. tere edür-tü ür čayil ügei yabuju oddaγ kümün. önödür čaγan mori unubal mangγadur-ni qar-a mori, nögügedür-ni keger mori unun-a. mori soliju unuγad qubčasu-ban soliγad Osman yabuγad bayidaγ. tende 5 kümün bayin-a” gesen.

Temürjang gedeg kümün kelen-e, tegeged dayilduγad oruda γ. odoki dayilduγad oruγad emün-e tal-a-yin bel-iyer oruγad dayilduju bayital-a 1 abaγai-yi 1 qar-a qubčasu-tai yaγuman čaγan mori-tai sundulaγad juluba gen-e. juluqular-ni qar-a qubčasu-tai yaγuman-i qaγaqular tere abaγai-du očiγad tusčiqajai. önöki abaγai unaγad üküjü oddaγ ügei yüm bü. tegeged dakiγad ireged qaliyaqular nige γangγang keüken. Temürjang kelen-e, “e, bazarwani yaγun nige üyile-tei büi! sayiqan keüken sanji la. yaγun gekü büi. egün-dü tusqu-bar tegün-dü tusqu-yi yaγakin-a” gejü keledeg. juludaγ-ni Osman sanji. tegeged juluγad γaruγad yabuju oduγad aru-ača-ni qaγalčaγad kögegeldüged čaγar-a-ban oruju čidal ügei.

čaγadu tal-a-du-ni Osman saγučiqaγsan. tegeged bayiγad segül-düni Osman nige kümün-i kögeged taraγačiqaγad mal-yi-ni abuγad. dakiγad ene Jöbleltü-yin yeke yaγum-a bayiγsan. tegün-i basa Osman taliju abuγad yabučiqajai. kedün morid-i-ni kögegejü abuγad ačidaγ temege-yi-ni abuγad yabuju oduγad obuγalačiqaγsan bayin-a gen-e. kiling, mayiγ yaγum-a, idedeg qota yaγum-a. man-u-kis tegün-dü oruγad basa tegün-eče-ni abuγad yabuba. tere yamar yaγuman bayiγsan bui geküler dangda Orus Qasaγ 2 gürüpü bayiγsan yum gen-e. tegeged ireküler nam qoγusuraju oduγsan. ende tende-eče bičiqan mal taγuju irejü öggüged man-u aq-a nige yaγum-a (kümün) ireged “nada nige 3 asqan idedeg qota öggügeči” ged, nige kümürlig qudurγ-a abčiraju ögbe gen-e. qulaγai-bar Qasaγ-ača abuγsan yaγuman sanji gen-e. tegün-i man-u aq-a nige bičiqan γulir kijü öggüged, nige yamar yaγuma-ban öggügsen yüm, öggüged, sayiki-ban abuγad odoki-yi abčai. tegeged bayital-a ürügün-dü-ni nige ečegsen, ükükü önggeregsen nige qaraγči gegüü kötülügsan nige yaγum-a (kümün) irebe gen-e. egün-i abuγad 3 qonuγ idedeg qoγula öggügeči gen-e. ingkiküler bayiγsan-iyan kijü öggüged gegüü-yi-ni abuγad yabuba. segül-düni (tere gegüü) nige sayiqan jiruγ-a qar-a mori bayiju bayiγad Batu-yin aduγu-tai qamtu Qasaγ kögegejü abuγad yabuju odba siu.

Qasaγ tu puu ögčikegsen (Čoyibalsang Qasaγ-tu nayiramdaγsan učir). tere puu-bar ingkijü bayiqu uu. tegeged tere Čoyibalsang kelen-e gen-e, “(Qasaγ) bosuγad man-u keüked-üüd-i kučükürkü ügei. tegün-dü bide ilaγulqu ču ügei.”

DM300142(3) Bayitaγ daki mingγan modu oruγuldaγ ögeg-yi abuγsan

Ma Ju Ying (Ma Zhong ying) gedeg kümün burqan-u orun-u naγadu bey-e-dü bayidaγ. tere Quyi Quyi-yin odo ürgülji daγaridaγ orun-ni tere (Bayitaγ). tegeged Kitad tegün-i "Mongγul-i daruγad ög" ged iregsen yüm üü? ene Mongγul-i daruju abun-a ged iregsen yüm üü? (tere) ene Bayitaγ-tu ireged buta čokiγulju abuγad ese odba uu!

Osman yabuγsan-u aru-du, Quyi Quyi yabuγsan-u aru-du, Bayitaγ-tu mingγan modu oruγuldaγ ögeg (dayin-u bekilelte-dü kereglekü bayising) gejü büi siu! dangda kümün saγudaγ bayiγsan. tegeged dayilduqular tere čaγan čuγ-tu-ni nüke maltaγad endegür ireküler qaγadaγ nüke-tei beldüged (beledkeged) bayiju gejü siu. tegejü bayiγad čidaγsan ügei siu.

tegeküler noγuγan ongγuča-bar ireged deger-e-eče-ni bömbügedeged bür boldaγ ügei. ene yaγakiba gejü bayital-a tere masin gemtüged ene Ürügüü-yin aman-du abčiraγad baγulγaγsan. seg-ni odo ču bayin-a. tegün-i baγulγaγad qayačiqaγad dakiγad ende-eče noγuγan ongγuča abuγad Bayitaγ-tu γaruγad čokiγad tegejü bayital-a tere ongγuča basa gemtüged tende-ni tegün-iyen qayačiqaγad dakiγad 1 ongγuča abuγad tasiγuraju oruju bayiγad tegeged köndegsen yüm gejü bayin-a siu. tegeged köndeireküler-ni naγan-a-ača-ni man-u Mongγul čerig orugsan yum bayin-a.

Batu kelejü bayin-a, nige ürügün qural kijü bayital-a 12 Orus güyiged ireb gen-e. puu ču yaγu ču ügei. nige nige ildu-tai gen-e. tegeged ireged bazanwani, tegün-i čidaqu yamar yaγum-a bayin-a ged! 12 Orus ildu ergigülüged qoyar qoyar-iyar güyiged yabuju odba gen-e. tegeged γajar jiγalaγaγad güyilgeged yabuγad bayin-a gen-e. sayiki (ögeg) uruγu čig čig-eče-ni selemedüged tegeged aladaγ-i alaγad kögegedeg-i-ni kögeged γarγačiqaγsan yum bolqu uu. tegeged γarγačiqaγsan yum bolqu uu. tegeged γarγaγad sulataqaγad abčiqaγsan.

dakiγad tere kümün kelegsen gen-e, "sin-e Bulaγan[5)]-u Qasaγ-un kijü bayiqu yaγum-ni ene. Qasaγ bayiγsan γajar orčilang tayibung bayin-a gejü bayiqu ügei. adaγ-tuni nige bömbüge möltülüged ekin-dü-ni nige bömbüge möltülüged kičike" gejü kelejei. tegeküler amitan irejü eriged (γuyuγad) bayiju joγsuγaγsan yum gen-e.

III Noosutai-yin amidural

DM300080(5) Yongγu-yin-ki uruγu oryuγsan

bi 7 nasu-tai bolju bayital-a Qošud-yin küriyen-dü man-u eke-yin törül Töb gedeg nige kümün bayijai. tere Töb gedeg kümün namayi bayilγaγad nom üjegülbe. tegeged Čonji-ača negüged ene Bayitaγ-tu γarču irebe. Bayitaγ-tu γarču ireged bayiju bayiγad "bi ükükü gejü bayinam. ene kübegün nutuγ dotur-a tenün-e" ged namayi Batujab gedeg kümün-ü-dü kürgejü ögbe. Batujab gedeg kümün-ni mimu türügü ečige Tümentoγtaqu gedeg kümün-ü aq-a. tende bayiju bayiγad tere čokiqu uu, gübdekü üü, keger-e qonuqu uu, edür-tü usu tülege egürügülkü üü. odo nam taγ.

imaγan arasu-bar ergigülüged čariγ kijü öggüdeg yüm. noosu-ber-ni 2, 3 qonuγ yabudaγ yum. tegejü bayital-a tere qaγaruγad ene 5 quruγun γaruγad, eyimü oyimüsün basa ügei. maγusain yaγum-a-bar oriyaγad tegeged bayiju bayiγad keger-e qonuqu uu, ketü derelekü üü, 3, 4 jil üyile-ben üjebe.

tere Yongγu gedeg kümün basa man-u eke-yin törül. tegeged gübüdüged kögeged. tere ayil kilgedeg ügei yaγum-a bayiqusi. usu abčiraju öggün-e. keger-e (ende-eče Erpalan-u-ki kürteleki γajar. baruγ 2 km)-eče tülege egürün-e. γaγčaqan egürüged joγsuju bayiqusi. edür 3 egürün-e. edür-tü qota gegči qar-a usu. qar-a šiγaru bučalγačiqaγsan. čayi-ban uuγuγad čaγar-a-ni šiγaru-yi-ni usun kiged bučalγaγad, nige boluγsan γulir-i eyimüken (3 quruγu-bar čimkigsen kiri) tere samaγan kijü öggüged. tegeged tere-ber qota kiged yabuju bayil-a. gedesün ölüsdeg ču ügei. tere qar-a čayi uuγuγad tegün (γulir)-i doliyačiqular kölüreged bey-e talbiγdaγad amaraγad odn-a. edür-tü 3 udaγ-a tülege egürün-e. nige yabuγad egürčü irečikeged nige čayi uuγuju abuγad dakiγad yabuγad egürčü iren-e. tegekü-dü 7 nasu-tai bayiγsan.

nara singgeged keger-e qonuba bi. oγuγad güyiged, času-tai. ene (köl-ün quruγu) γarčiqaγsan. odo boduqular kümün tegeged üküdeg ügei le yüm bayin-a! činu-a idedeg ügei yüm bü yamar učir-tai yum bui, üküsgen ügei! tegeged bi Bayitaγ-ača oγuγad öglüge (örlüge) ene yeke Uliyasutai-yin Narin-γool (čaγar-a qaliyaγsan Kitad-un γajar)-du iregsen. tegün-eče yabuγad söni oγuγad güyiged bayijai. tere Yongγu, Abu noyan-u kübegün bolqu uu! teden-ü kürdeg boluγad söni güyiged tegeged yabuγad nige narin jam-iyar čokiγad yabuba. güyiged yabuju yabuγad tas qarangγui-du tas kebtejü odba. 2 qaγan-a-yin ungγi-du bögdeiged ingkiged kebteküler γar köl daγaraγad bolusi ügei boluγad ingkiged čuγlaju abuγad kebteküler untaγad odčai. untaγad sereküler köl nige bičiqan dulaγačajai. tegeged la qonuju abuγad ürügün-düni tere jam-iyar güyiged yabuγad ögdeg ügei yüm bü. tegeged Yongγu gedeg kümün-dü odba. Yongγu-yin ger-tü oduγad dakiju namayi qubčasulaba.

DM300080(6) Čonji uruγu oγuγsan

tere Batujab gedeg kümün ene Bayitaγ-ača negüged Čonji-yin naγadu bey-e-dü nige γajar-tu odču qonuba. tende bayiju bayiγad gübüdeged čokiγad bayiqular čini. edür-tüni 3 tülege egürügsen ügei či, yaγu kiged udaγan yabuγad bayin-a či? ged čokiγad odoki čini. tere kög-tegen 2 γar-i-niataγad boγuγad. nada-tai adali nige jalaγu basa bayiqu yum. kübegün-ni. ingkiged ataγad tere term-e-eče uyačiqaba. tegejü bayital-a Očir gedeg kümün oruju ireged: “ene kübegün yaγu kičikebe?” gebe. “tülege egür geküler yabuγad jileiju odn-a. üge sonusul ügei bayin-a” gejü keleged odoki-čin tegeged tere bolba. tegeged nige čokiγulju abuγad, tende Batujab-un eke gejü nige samaγan bayiγsan. tere dangda tariy-a qaγuruγad bayidaγ yum. tariy-a qaγuruqular nige čaγan tünggerčeg-tü nige eyimü (nidurγ-a-yin kiri) tariy-a

quluγailaju öggün-e. bi tegün-i ebürlejü abuγad keger-e γaruγad tegün-i idegsen boluγad tülege-ben egürüged tegeged bayiju bayital-a čokiγad alaqu bolba. maliy-a-bar čokiju bayidaγ ügei yüm bü. tülege tegüged udaγan yabuba ged čokiju bayiqu uu! tegeged odoki čini Očir gedeg kümün tere kögsin salγačiqaba namayi. tere salγaγad aγurlaγad odoki kögsin-i dabiruγad: "yaγu kibe naγaduki čini? toqui-yin jerge-tei kübegün-i či yaγakiju ingkiju eregüdejü bayiqu yum? činu tere kübegün-tei adali kübegün naγaduki čini. či tegün-i tegejü boγuqu-daγan sanaγ-a čini jobaγsan ügei üü? alaqu uu egün-i či" gejü kelejü bayin-a. tegeged mangγadur-tu-ni önjibe. nögedür-tü-ni önjibe. tegeged samaγan eke-ni nige tariy-a qaγuruγad γulir kibe. tegeged nige eyimü čaγan tünggerčeg-tü tariy-a qulaγailaju ögbe nada. ögdeg yüm. tegün-i-ben ebürleged yabuqul-a "e maγu kübegün, üyile-yin ür-e-tei yüm bayin-a siu. eke-ben doliyaγsan ölügčin qayačiqaba" ged odoki čini tere samaγan jobaγad bayidaγ yum bolqu uu, nada.

tere elesün dotur-a baγučiqaγsan. čaγadu bey-e-dü-ni Čonji qola ügei. modun üjegdejü bayin-a. tüngge üjegdejü bayin-a. tülege tegüjü yabuγad la tegün-i ajiγlaγad tegeged bayiju bayiγ-a yum. tere emün-e nige baγ modu bayin-a. tere nige baγ modun uruγu qaliyaγad nige oryun-a. üküdeg yüm bolbaču yaγakiqub. ingkijü maγu-ban üjekü-yin orun-du üküčikey-e. tere edür ireged üde-eče qoyir-a odoki samaγan sigegejü yabuγad nige eyimü (nidurγ-a-yin kiri) tariy-a minu ebür uruγu türčikebe. tegün-i-ben nige la eyimü tariyan bolqu uu. qaγuračiqaγsan. egün-i-ben ebürlejü abuγad tende oduγad tülege tegügsen boluγad nige egürčü ireged qayačiqaγad dakiγad yabuγad tülege tegüjü bayiγad nige eyimü muqur modun (onggi), orui ügei qobqai modun bayin-a. nige yeke toorai gedeg modun tere. köndeigerejü oduγsan. qaγurai. ene modun yamar yangju-tai yum bolbasu? nige üječikekü yüm gejü boduγad. tere mör γarγad bayidaγ bayijai. odo boduqular bi tere üy-e-dü yeke uqaγ-a-tai bayijai. ende tülege talbiγad tende tülege talbiγad tong mör-iyen medegdegül ügei. yabuγad bayijai. odoki uruγu ireged önggeiküler bi oruγad saγučiqamar düng-tei köndei. ger qola ügei. odoki uruγu oruγad saγuju abuba. orui bolju yabun-a. saγuγad bayil-a saγuγad bayil-a. tegejü bayital-a Bazarwani-yin pad "odoki šulum oryuju odčai. yaγuman ügei" geldeged qayiγad šuugiγad bayil-a odoki čini. tegejü bayiγad Očir-un šiling, Jalča-tai qoyaγula ügei bayiγsan yum. tegetel-e bayiju bayiγad "o, odoki šulum oryuju odčai. önödür. yaγuman ügei. ene Bayitaγ uruγu gedergü güyiged yabuju odba uu yaγakiba medekü ügei" gejü ingkin-e. bi sonusuγad bayiqu uu. odoki-yi.

tegeged odo söni bolčiqaγad bi bey-e-ben tenyilgeged bosču abuγad γayiqaγad ingkiged la qaliyaγad. tede čuγar ile γal-tai julum-a-tai. γal-ni ulas ulas ged. odo yaγakidaγ yum? eke-ben doliyamar. ingkiged üküčike. ingkijü amidu bayiqu-ber gejü boduγad saγuγad bayiba. saγuγad bayil-a saγuγad bayil-a. šuugiγad qoyir-a-ban qayiba. "o, qoyir-a ergijü mör γarču ügei. elesün γajar tere. odo ene Bayitaγ uruγu yabuju odba" ged tegejü bayin-a. Očir-un silig tere kögsin kelejü bayin-a: "e, tabtai

čokiγad bayi. tegün-i yaγu kijü ükütel-e čokiba či? odo oγuγad juluγad ene söni činu-a idenem, tegün-i" gede odoki čini. tegeged qayiγad bayičaγan-a. bi saγuγad bayiba. tegejü bayital-a 2 jalaγu irebe. 2 mori-tai dobtuluγad. Čimed-ün Jalča irebe. sara saraγul bayin-a. tegejü bayital-a ireged "o yaγuman ügei. tabtai yaγum-a kičekebe üü" ged Jalča tegejü bayin-a. kübegün-ni. odoki čini čuγar küüneldüjü bayiγad γal-ni untaraγad untačiqaba.

o, bosču abuγad odoki-ača-ban γaruγad činu-a kögeged dabiraju bayiqu siγ la odba. güyiged bayiba. elesün-eče-ben γaruγad güyiged bayiba. Čonji-yin tüngge-ber oruγad ireküler nige buq-a[6] usun urusču bayin-a. odoki saγuγad usun-ača čidquju abuγad baqan uuγuju abuγad tegečikeged ögede qaliyaγad usu-ban daγaγad güyiged bayiba güyiged bayiba. güyijü yabutal-a deger-e noqai qučaγad šuugiγad bayin-a. ende qurajan[7] bayidaγ jig. odo yeke noqai bayidaγ jiγ. odo ene yeke noqai-yi yaγakiju önggerejü abusu gejü boduγad güyiged bayiba. naγadu bey-e-dü oduγad baqan saγuba. saγuju bayiγad qaliyaγad bayiqular naγadu bey-e-düni ebesün üjegdeged bayiqu siγ kebtei boluγad bayin-a. tere üy-e-dü tariyan-u iza[8] gejü bayidaγ. büdügün tariyan-ü qoγ. tegeged güyiged odqular kerem dotur-a tegün-i obuγalačiqaγsan bayijai. tere kög-tegen kerem-iyer jidküged bayiju ösürüged jidküged bayiju maγajiγad jidküged bayiju tegün-iyer yabuqular yeke noqai irekü ügei. tegeged odoki-du oruba. tegün-dü oruγad odoki (tariyan-u esi)-yi 2 γar-iyar maltaγad bayiba. maltaγad bayiju odoki-yi nüke γarγaju abuγad bögse-ber-ni siγuju abuγad ügtegeged tülkiged bayiba. tülkijü tülkijü abuγad tegün-düni untaju odba. untaju untaju abuγad seriged odba. nam ür čayiγad tere söni-degen nige sayin tabtai untaγad serijü bayiqu yum uu medekü ügei. tegeged qaliyaqular emün-e-eče ür siralaju irejü bayiqu čaγ. kü odo yabudaγ čaγ boljai. tere kög-tegen γarču abuγad güyiged bayiba güyiged bayiba. tegün-eče-ni baγuγad güyiged bayiba. güyiged bayital-a odoki buq-a-yin usun qarγulduba. saγuju abuγad odoki tariyan-ača-ni baqan idejü abuγad güyiged bayil-a. yabuju yabuju üde-yin düng-tei-dü, odo-bar kelebel 12 čaγ önggereged 3 čaγ bolju bayiqu düng-tei-dü nige yeke baγ qarγan-a bayiju tegün-ü qajaγu-du oduγad nam saldaiγad bey-e maγudaγsan bolul ügei yaγakin-a. odo boduqular. tende kebtejü bayiγad untaju odba. untaju untaju untaju bayiγad sergejü abuγad dakiγad güyiged yabuju yabutal-a odoki buq-a-yin usun-du qarγulduba. tegün-eče-ni baqan usun uuγuγad tariyan-ača-ni bičiqan iedejü abuγad güyiged bayil-a. tere bar-a-du nige qar-a modun üjegdeged bayin-a. tegün-i la aldal ügei. tegün-dü la kürüsü gejü la yabuju bayinam. güyiged bayil-a. güyijü bayital-a Kitad-un qoyir-a yabudaγ emür-e yabudaγ üker tergen-ü jam qarγulduba. tegün-eče-ni emür-e qaliyaγad güyiged bayil-a. üde-eče qoyir-a boluγad irejü yabun-a. güyige bayil-a. güyijü bayital-a qar-a modun-u naγadu bey-e-dü čaγan mayiqan baγučiqaγsan. o nam bayin-a. odo egün uruγu oruda γ yum gejü boduγad güyiged oyiratuγad irejü yabutal-a qongqu-tai 3 noqai dobtuluγad γaruγad ireküler 1 yaγuman (kümün) γaruγad joγsučiqaγad qayikiruγad bayin-a. (bi) nige maγu labšaγ-tai. tegün-eče 1

noqai ireged egün (γuy-a)-eče-ni tataγad, 1 noqai ireged egün (baraγun toqui)-eče-ni tataγad, 1 noqai ireged egün (qabirγan)-eče-ni tataγad, odoki čini. miqan-du-ni kürügsen ügei. barkiraju bayin-a. nige maγu sarisun čegejimeg bolqu ügei üü. aqar. mayiγ-ni imaγan arasun šalbar-tai. dotur-a-ni yaγuman bayiqu ügei, nam ilken bolqu ügei bu. noqai iretel-e tende-eče 1 yaγuman (kümün) modu bayiriγsan qayikiruγad qurdulaju bayin-a. odoki čini oyiratuγad irekü-yin düng-tei 3 noqai qayačiqaγad tesi-ni yabuju odba. tegetel-e aru-du-ača basa qoyar yaγuman irebe. tataγad üječikeged nige-ni modu-ban bariγad 3 noqai-du qurdulaba. 3 noqai gedergü juluju odba. 2-ni kürčü irged "a ya ya" gildüged bayin-a. bi tegekü-dü Kitad kele medejü bayiqusi. ene γuy-a muy-a čuγ-i-ni üjeged gem ügei. "a ya ya" la gildüged bayin-a. tegeküler bögesün baričiqaγsan yabudaγ ügei yüm bü. tegeged toluγai-yin üsün eyimü yeke öscü oduγsan. möl bögesün, bükü bey-e bögesün. tegeged güyiged ireged odoki čini nige nasu-tai siγ-ni kürčü ireged minu örüče deger-e ingkiged čokiγad (tabsiγad), odo-bar kelebel "qoo qoo (ǰüger jüger)" gejü bayilgüi yaγakin-a. tegeged bayin-a. tegejü bayiγad odoki čini joγsuba. "zu zu" ged soqur yaγum-a kötüljü bayiqu kebtei kötüljü abuγad yabuba. odoki γurbaγula yabuγad ireküler o büdügün mayiqan dotur-a 1 qaljan toluγai-tai yaγuman (kümün) kebten-e. o, tere mayiqan tere ködege-ber dügüreng ačiy-a baγulγačiqaγsan. ene Qobdu-du nayimai kijü irejü bayiγsan yaγuman sanji tere. tende-eče baraγ-a ačiγad ende irejü qudalduγad ende-eče yaγum-a ačiju abuγad yabuju bayiγsan. tegekü-dü Qobdu čini jöbsiyerel-tei yabuju bayiγsan jig. kedün jaγun temege yabuju bayiγsan yum bu, ken medekü üü. lab yeke-le olan mayiqan bayiba.

ja tegeged tere mayiqan-du oruju irebe. ende tende-eče yaγumas-ud oruju ireged "a ya ya" la ged bayin-a. ügei odo "a ya ya" ged bayidaγ-ni yamar uqaγ-a-tai yum? geküler-ni bügesü üječikeged bayiγsan yum bayin-a. tegejü bayital-a tere qaljan toluγai-tai yaγum-a la keleged bayin-a. 1 yaγum-a (kümün)-du kelebe. 1 yaγum-a (kümün) γaruγad odba. dakiγad nige yaγum-a-du kelebe, γaruγad yabuγad odba. dakiγad la 1 yaγuman oruju irebe. keleged γaruγad yabuγad odba. tegečikeged önöki čini ögede-ni tataγad čaγan daling-ban aγudallaba. nige yaγuman üsü qusudaγ kituγan abuγsan güyiged oruγad irebe. nige yaγuman-ni bey-e-yi ničügülüged ukiyadaγ bolju bayiqu yum. bür eji-eče γarumar kijü abuba. odoki qubčasun möl bögesü bolqu uu. odoki čini ingkiged abuγad talbiγad bayin-a. talbiγad bayin-a. tegejü tegejü toluγai-yi üječikeged "a ya ya" gildüged bayin-a. šuugiγad küünildüged bayin-a. bi tegün-i medejü bayiqu yaγuma bayiqusi. tegeged la qaliyaγad joγsuju bayiqu-ača bisi. bür ničügüljü abuγad γajaγ-a γarγaγad la tangqu-du usu kiged sabung-bar julduγad unaba. tegejü bayital-a nige bičiqan nasu-tai čar bičiqan tar tur Mongγul kele-tei nige Kitad irebe. "yaγakiba? qamiγ-a odun-a?" ged tegen-e. "medekü ügei, eji abu bayiqu ügei. oryuju bayin-a" geküler "a ya" gen-e. tere kögtegen (namayi) ukiyaγad oruγulju irebe. nige mayiγ ögbe. nige kiling ögbe. (minu) qubčasun-yi tayiluγad tende obuγalaγad bayin-a. tegečikeged a ya ya gildüged

šuugilduγad 1 yaγuman urtu köl oriyadaγ oriyalta abčiraγad köl oriyaγad la boluγad bayin-a. 1 yaγuman šaqai abuγad irebe. tegün (oriyalta)-i talbiγad köl-dü-mani (šaqai) emüsgebe. 1-ni mayiγ abčiraγad ögbe. 1 yaγuman čegejimeg abčiraju ögbe. tegejü bayital-a namayi qubčalaγad toluγai-du kürtel-e. tegečikeged minu emüsügsen qubčasu-yi 1 yaγuman-du talbiju abuγad tere tende γarγaγad tüyimerdečikebe. nam tabtai bolba gejü boduju bayil-a. tegeged neliyed bolqular bičiqan gedesün ölüsüged nige eyimü boobu ögbe. nige 3 balγu düng-tei qar-a čayi ögbe. tere čayi-ni sikir-tei yüm. “saγu” gejü keleged saγuju bayil-a. bögesü-eče salaγad bey-e amaraγad tende-ben saγuju bayiγad untaju odba. untaju bayiγad söni seriged ireküler sergüleng kümün söni-dü temege yaγum-a manadaγ kümün bayidaγ kebtei. tere saγuγad bayidaγ kebtei. tegeged tere güyiged nige eyimü šaγajing-du qar-a čayi abčiraju öggüged nige eyimü boobu abčiraju ögbe. tegün-i-ben idejü abuγad tegeged kebtejü bayiγad untaγad qonuγad mangγadur-tu-ni önjigebe. tegetel-e Mongγul keletü irebe. “bi tanus-i daγaγad yabun-a. tanus-un temege qariγulun-a. namayi abuγad yabuγtun” ged tegejü bayinam. tegeküler odoki (kebtejü bayiγsan qaljan)-du la üge keleged bayin-a. tegeged la tere “qayi tere bolqusi. abču yabuju bolqusi.” tegeged odokis la yaγum-a la keleged bayin-a. tegejü bayiγad “bolqusi gejü bayin-a” ged (nada) tegebe. “bi yabunam. namayi abuγad yabuγtun” ged bi tegejü bayinam. “ügei bolqusi” ged tegen-e.

tegeged mangγadur ürügün-dü-ni bolju abuγad bi yabuba. odoki čini negüdeg bolju bayidaγ yum bolul ügei. temeged-iyen čuγlaγulba. tegetel-e 1 Kitad-i daγaγulaγad yabuγulba. tere mani odoki üjedeg qar-a modun qola ügei bayin-a. daγaγuluγad yabuγad bayiba. yabuγad tere qar-a modun uruγu oruju ireged tegetel-e γurban noqai daγaγuluγsan Kitad-un qoni qariγuluγsan 1 yaγum-a (kümün) yabuju bayin-a. tegün deger-e ireged tegetel-e Kitad-iyar qoyaγula-ban küüneldüged bayin-a. “a ya ya” ged küüneldüged bayin-a. tegejü tegejü bayiγad “köyi, egün-i daγaγad yabu” ged tegen-e. “qayi tende Mongγul kümün bayin-a. Mongγul ayil bayin-a. tere Mongγul ayil-du odun-a gejü bayinam” ged odoki čini Mongγul ayil-du odun-a ged kelebe. tegeged odo yamar yaγuman-du abačiju ögdeg bol ged dotur-a-ban boduju bayinam. tegün-degen qonuju abuγad tere Kitad-i daγaγad qoni-yi-ni qariγulčaγad bayiba. erte qoni-ban oruγuldaγ yum sanji. ebül čaγ bile. qoni tejigedeg yum sanji. tegün-iyer ireküler qurajan bayin-a. tegün-iyer oruγad irebe. o lam Qotung abaγai kübegüd emegtei jalaγučuud tosuγad γaruγad irebe. γarču ireged šuugiγad “a ya ya” ged yaγum-a la keleged bayin-a. tegetel-e 1 nasu-tai čar emegtei güyijü ireged “i mani” gejü bayidaγ yum bolul ügei ingkiged minu toluγai-yi iliged bayiqu čini. tegečikeged yabu ged γar-ača kötüljü abuγad yabuγad ger-tü oruju irebe. tere mayiqan (Kitad-un qudalduγan-u γajar) nada densing boobu sikir nige yaγuman-du kijü öggüged egürügülbe. tegün-i-ben egürčü abuγad yabuju yabuqu uu. tegečikeged odoki emegtei (minu egürge-yi) tende abačiγad elgüčikebe. tegečikeged küüneldüged bayin-a. tegeged qonuba. mangγadur-tu-ni önjibe. dakiγad ürügün-düni

“čim-a-yi eyigen[9)] yabuγulun-a” gebe, odoki čini. tere Mongγul ayil-du kürgen-e gebe. (tere) emegtei (daγaγuluγad) yabuγad bayiju tere Mongγul ayil-du irebe. ireküler 2 qar-a julum-a üjegden-e. nige yeke baγ-a modun emün-e bey-e-düni bayin-a. odo noqai-ača ayuju oduγsan. “qayi, neg mung gü (Mongγul) ayil. zu (Kitad kele--tere Mongγul ayil-du yabu gesen üge)” tegeged tere qoni qariγuluγsan Kitad namayi tegedeg ügei yüm bü. tegeged (bi julum-a-yin) naγadu bey-e-dü-ni kürüged noqai-ača ayuγad baγ-a modun dotur-a joγsuγad bayiba. yeke yaγum-a egürčikegsen. modu tasiyalaγad joγsuγad bayiba. tegejü bayital-a 1 emegtei kümün γaruγad irebe. tegetel-e bi ile γaruγad joγsuba. tere emegtei “köyi, abu a, ene aru-du yaγum-a egürügsen 1 kümün joγsuγad bayin-a” gebe. “tere yamar kümün? yabuγad qaliyaγad ir-e” ged tegebe. nige nasu-tai kümün-ü daγun. Busam gedeg kümün bayiγsan. tegün-ü ečige-yin ečige sanjai. tegeged tere abaγai kürüged irel-e. tere abaγai qola-ača irejü yabuγad namayi üjeged taničiqaγad “i üyile-yin ür-e. üyile-tei Noosutai tenüged güyijü yabudaγ jig” ged üyilesüni (okilaqu aldaqu) kürüged irebe, tere emegtei. man-u eke-yi taniday bolqu uu. ireged namayi tataγad ünüsučikeged kötüljü abuγad yabuγad “yaγakiγad joγsuγad bayiba. daγudadaγ ügei yüm büi?” gen-e. “noqai-ača ayuγad joγsuγad bayiba” gebe. “o ja ja naγar-a yabu. kübegün-mini” ged samaγan, kögsin čuγar julum-a-daγan oruju ireged küüneldüged tegejü bayin-a. tegeged tere kögsin “ene kübeün-i ende bayilγaju bolqusi. eyigen ene Törü kögsin-ü-dü mangγadur kürgen-e. qonuγuluγad ču kereg ügei. aru-du-ača nekeged irejü maγad ügei. Jalča, Očir-un Silig qoyar ede öčügedür yabul-a. tere qoyar enegür oruju ireged bayidaγ yum. önüdür erteken bayin-a. Törü kögsin (qurajan-u qoni qariγulju bayiγsan kümün)-ü-dü kürge. Törü kögsin-ü-dü odqular tere qurajan dotur-a orun-a” gebe. 1 baγ (ayil) qurajan bolqu uu. aq-a degüü-ber-iyen bayidaγ. man-u Mongγul čuγar taraju bayiqu-ača bisi. Kitad ulus čini 1 ergigülüm-e bayising čokičiqaγsan aq-a degüü čuγar tegün dotur-a-ban bayičiγadaγ yum.

tegeged tere kögsin-ü-dü ireged tere ebül-degen bayiγad ebüljebe. ebüljiged bayiju bayital-a 1 edür kögsin kelen-e: “öčügedür 1 čimegen irebe. činü eke naγar-a negüjü iredeg bolju bayin-a. tan-u abu Mujindai nasu barajai. degüü-ni tere Qami-yin čerig-tü daruγ-a yum. tere odču tende bayidaγ 10 kedün ayil-i naγar-a negülgejü iredeg bolju bayin-a. odo kübegün, tesču le ögkü yüm. tung odo samaγan edür-tü ene kübegün-i tabtai qaliyaju bayi. Batujab kürüged iregüjei. kübegün-ni iregüjei. ene qurujan uruγu bultaγulčiqaγad tung kelekü yaγum-a bisi” ged tende bi 3 sar-a ebüljebe.

tegeged qabur-tu-ni qoni törüged noγuγan uγuju bayital-a untaγad ürügün erte geb genedte Jalča gedeg kübegün ireged namayi untaγ-a-du-ni bariγad abuba. türügün 2 ireged yabujai. “irege ügei. man-u-du bayiγsan ügei” ged gördeged yabuγulčiqajai. tegeged nige tenübe.

Batujab tende-eče negüged qurajan-du ireged Kitad-un baqan qamuγu-tai qoni abčai. tegege mal ečegsen. noγuγ-a uγuju bayiγsan. tegeged namayi abču ireged

odoki (qamuγu-tai qoni)-yi qariγulγaqu ügei üü! odo minu emüsüged yabuju bayiγsan sayin qubčasu-yi kübegün-degen emüsügeged tegün-ü emüsügsen maγu qubčasu-yi nada emüsgeged dakiγad mallaγad ekilebe. e čabasu, ene kögsin-i aladaγ arγ-a bayidaγ bol. küčüküredeg yüm bol egün-i le alaqu yum ged dotur-a-ban boduγad tegeged yabuγad bayiba.

eyimü dügüreng dügüreng qar-a usun bayin-a. tegün uruγu qonid unaγad üküjü odqu ged bayin-a. činu-a gejü čaγaγur šuugiγad bayin-a. Čonji-yin činu-a gejü bujar-tai yum bolqu ügei üü. tegeged odoki-yi qariγuluγad bayiγad bayiba. baruγ 20 siqam qonuγ qariγuluγad tere dooγur (qoni-ban) usun-du oruγulčiqaγad usu-ban daγaγuluγad yabuju bayital-a qaliγun mori-tai emegtei kümün ireged teden-ü (Badujab-un)-du baγuba. γanjuγalaγ-a-tai. man-u eke irejü bayin-a. oγtu sanaγan-du ügei. tegeged saγuju bayin-a. tegejü bayital-a (tere emegtei) oruγad nige čayi uuγuba uu ügei üü dakiγad mordaγad nada uruγu qaliyaγad šoγšiγad bayiba. ireküler man-u eke. bi juluγad odoki-yi čini. man-u eke uyilaγad aru-du-ača-ni qayikiruγad ner-e-yi-ni keleged daγudaγad "abuji čini" ged tegeged joγsuγaju abuba. tegeged ireged ünüsügede odoki čini mani. eke gedeg yaγum-a la anggi. "oyi ene qoni usun uruγu unaγad üküjü odun-a abuji" ged tegebe. "üküg, čuγar üküg. minu kübegün-i yaγu kijü bayilγaju bayiqu yum? tere Törü-yin-dü bayiju bayiγad yabujai. eke-ben doliyaju qočuramar. üküg" ged tegejü bayin-a. tegeged tende baγulγaju abuγad qubčasu qunar-i mini tayiluγad qayaba. γotul qubčasu yaγum-a-yi čuγ-i-ni beledüged irejü sanji. odo teyimü maγu bayin-a ged amitan keleged bayijai. tegeged tegün-i-ni sonusučiqaγad bükü qubčasu-yi-ni beledüjü abuγad irejei. Qami-ača naγar-a ayil-ud-i negülgečikeged "tanus qonuγad önjiged negüged oruγad iregtün. bi yabuju küü-ben olju abunam. ilegüü maγu bayinam gen-e. Törü gedeg kögsin-eče dakiγad Batujab abuγad yabuju odču gen-e" gejü keledeg yüm bayin-a. tegeged ireged qubčasu-yi mini tayiluγad tüngge deger-e čokiγad bayiba. tere kög-tegen usun-du oruγuluγad ukiyaγad. eke bey-e-degen tongγuruγ-tai irejei. tongγuruγ-iyar üsü-i-mini qusuγad tere qubčasu-ban emüsügeged, odoki tüngge-dü tüyimer öggüged qubčasu-yi tüyimerdeged qayačiqaba. "oyi abuji, Kitad basa minu qubčasu-yi tülegsen yüm" gebe. "ügei qarin bi sonusul-a. tegečikeged Ijin-majin-ača naγar-a yabuba. čaγan-a čini 15 ayil negüged iren-e. odo 5,6 qonuγad negüged oruγad iren-e" gedeg üge bolba. tere kög-tegen (Batujab-un-du) ireged "kübegün-yi mini ilegüü sayin bayilγaju bayiγsan sanji. arγ-a ügei. Kitad qubčalaγsan qubčasu čamča-yi-ni tere kögsin-ü-dü bayiγ-a tayilaγulčiqaγad anggi qubčasu emüsgeged bayilγaju bayiγad emüsgeged yabuγuljai. tere γotul qubčasu-yi kübegün-degen abču ögbe gejü ene kübegün čuγar kelejü bayin-a" gejü keleged tende qonuγad ürügün-dü-ni "Santai orunam" gejü keleged namayi emün-e-ben saγulγadaγ geküler "ügei bi emün-e saγuqusi. bi qoyitu bey-e-düni saγuju abuγad yabunam abuji" ged aru-du-ni sundulaju abuγad tere kög-tegen Santai-du oruba. Santai-yin jegeli-ber oruγad yaγuman taγarabal "ali-yi abun-a-či?" ged kümün toluγai-tai čülge (mönggü

bayiγsan), čaγan-a nüke-tei joγus bayiγsan yum. kelkiy-e-tei. eyimü šuupur ged yaγum-a bayiγsan. tosu-tai mönggü. teyimü yaγum-a-bar yaγum-a abun-a. bi yamar yaγum-a abudaγ yum? yaγu kikü yüm? ged bayiqular sikir, üjüm, bögeregzi[10] abču öggün-e. tegeged yabuγad odoki čini ireged qonuγad mangγadur ürügün-dü-ni abuγad yabuba. 1 le qonuγad yabuba. eke-ben doliyamar γuyulγači-du qonuqusi. kübegün-iyen abuγad jayilnam. Törü kögsin-ü-dü ireged 3 qonuba. dörbedeki edür čerig-eče Tümba gedeg 1 jalaγu oryuγad kürüged irebe. tere nutuγ mangγadur oruγad iren-e" gedeg üge bolba. tegeged 3 qonuγad 4 deki edür tedenüs-tei neyileged ger-tegen irebe.

DM300116(1) oryuγsan

bi küriy-e-dü očiju manju boluγsan. tende 2 jil boluγsan. tegeged Bayitaγ-tu γarču ireged 2 jil boluγad tegejü bayital-a minu eji-yi man-u segül-ün ečige oryuγulju abuγad Ijin-majin-du yabučiqaγsan. tegekü-dü bi 8 nasu-tai. tere küriy-e-dü irekü-dü 7 nasu-tai. dakiγad Bayitaγ-tu ireged 8 nasu, 9 nasu-tai. Qošud-un küriy-e gejü bayiγsan. 2 jil küriy-e-dü bayiγad, Bayitaγ-tu man-u nige abaγ-a aq-a gelün bayiγsan. Töb gedeg kümün bayiγsan. tende bayiju bayiγad tere Töb jiγaqan bey-e ebedül-e. tegeküler "ene qoyar-un dumda ene kübegün tenüdeg jig" ged namayi Bayitaγ-tu Batujab gedeg ayil-du kürgejü öggügsen. (Batujab-bol) man-u türügün ečige-yin aq-a. "bi odo üküdeg kebtei. qoyar-un dumda či tenün-e. manju gesül qoyar bayin-a. čim-a-yi daγaγuluγad yabuγulun-a" ged qubčasulaγad temege abčiraγad "temege-ber kürgejü öggüsü" ged Batujaba-yin-du kürgebe.

tende 1, 2 sar-a düng-tei bayiju bayiba. tere kümün (Batujaba namayi) baqan jaruγad, odoki emüsügsen qubčasu-ni elegdeged, (minu qubčasu-yi) kübegün-degen öggüged namayi nüčügülüged qayadaγ ügei yüm bü! tülege egürün-e. tegeged yabuγad bayin-a. Batujab-un gedeg-tü 8 nasu-tai-daγan očiγsan. bayiγad bayil-a. Bayitaγ-un čaγadu bey-e-du Uliyasutai-yin γool, Narinγool gejü bayidaγ yum. man-u jingkini küriy-e Uliyasutai-yin γool-du bayiγsan. B(w)ang-un Toryud-un küriy-e. tegün-ü naγadu bey-e-dü Narinγool gedeg-tü ayil bayiγsan. Narinγool-du bi bayiju bayiγsan. tere (Batujab) odo čokiγad gübdeged yadaraγad bayiba. segül-dü-ni baqan bögesütüged jutuqu ügei üü! 1 edür odoki čini (Batujab) namayi ajil kigsen ügei ged samaγan-ni čokičiqal-a. Batujab-un eke 1 samaγan bayiγsan. tere samaγan "či 1 önüčin keükes čokiγad" ged, tegün-dü (Batujab-un samaγan) "ajil kikü ügei yaγakiju amiduraqu yum?" (Batujab-un eke) "ene čini ajil-du oruqu düng-tei boluγ-a ügei bayin-a. 9 nasu-tai kübegün. odo čaγalaqular 10 bolun-a" ged tere samaγan namayi ömügerekü ügei üü! tere samaγan (Batujab-un eke) tariy-a qaγuran-a. γulir kin-e. eyimü čaγan tünggerčeg-tei γulir. tülege tegün-e. tülege abuγad ir-e gen-e. usu abuγad ir-e gen-e. mal alaqular güjege maγusain miq-a yaγuma öggün-e. tegekü-dü (tere-üy-e-dü) gedesü qotuγadu baγ-a bayiγsan bayin-a. čaduγsan boluγad, 1 ayaγ-a šölü uuγun-a. ja bolul-a. (tende tegeged) bayiγad bayil-a. tegejü bayital-a Batujab

“či udaγan yabuγad bayidaγ. türgen yabudaγ ügei. qayisu-ban baraγsan” ged modu-bar čokiba. tegeged bi yaγakidaγ bolbaču orγuγad medesü ged Uliyasutai uruγu oruγsan.

qoni-ban taγuγad jam-iyan qaliyaγad, jarim kümün-eče “ene jam qamiγ-a kürdeg jam bui” ged asaγuγad bayiju bayiγad 1 orui orγul-a. bosuγad güyiged bayil-a, güyiged bayil-a. ene köl-ün 5 quruγu čaγaraγad köl daγaraju la bayin-a. tere üy-e-dü ilči yeke-tei bayiγsan yum uu? yaγakiγad bui? köl köldel ügei yabuju bayiγsan uu? medekü ügei. tegejü bayital-a untaju odčai. untaju untaju sereküler ür emün-e-eče mangqayiγad irejü yabun-a. tegekü-degen bosuγad güyideg ügei yüm üü! güyiged bayil-a. tere Uliyasutai-yin naγadu bey-e-dü nige γang bayidaγ. tere γang-bar oruγad güyiged bayiba. üde-eče qoyir-a edür (3,4čaγ) bolju bayiqu-du Uliyasutai-yin aru γang-bar oruγad iren-e. oruγad ireküler qar-a julum-a bayin-a. nige öndür qar-a samaγan bayijai. (qar-a samaγan) “Mujindai eke-ben doliyamar, eke-yi čini abuγad yabuγad orγuju odčai. yaγun-du üyile-tei yüm bü! köl γar-ni, ene yabuju bayiqu bayidal-yi-ni (üjese). čabasu! qamiγ-a qonuba?” “keger-e qonuba.” “köl čini köldebe üü? ölüsbe üü?” “ölüsbe. köldebe.”

(ene ayil-ni) küriy-e-yin tariy-a taričiqaγsan aγur (quriyaγsan tariy-a-yin γarulta) sakiγsan ayil jig. Гaša gedeg kümün (bol) kübegün-ni (boldaγ). eke-tei-ben qoyaγula bayiγsan sanji. odoki čini qar-a čayi kiged γulir ögbe. “tere Yongγu gedeg ayil tan-u törül. či tende očiju bayi” gebe. tegeged tere ayil-du očiju bayidaγ bolba. yabuγad tegün-dü kürüged irebe. ireküler nige 20 kedütei jalaγu tusači bolju ger-tü-ni jaruγdaju bayiγsan sanji. Qayimaγ gedeg kümün. baγ-a jalaγu. tere γaγčaγar bayiγsan sanji. “ebül köl γar-iyan köldegel ügei yaγakiju yabuju bayin-a či.” keger-e qonuγad köldejü, baqan qarangγalajai. (tere kümün) baqan γulir ögbe. qar-a čayi uuγuba. “aq-a, tere eyimü eyimü bantaγar yaγu bui” gebe, bi. tere bol odo küriy-e-yin aγurqai sakiju bayiqu yaγum-a” gejü kelebe. “qatun odo irekü bolju yabun-a” gebe. “qamiγ-a oduγsan bui?” gejü bi aru-ača-ni suraba. “ürügün-dü küriy-e uruγu yabudaγ. asqan iredeg. orui-du-ni Yongγu iredeg yüm” gebe. tegetel-e Yongγu-yin abaγai bajarwani, egem degegür qongqu-tai. dalu-daγan qongqu-tai. ene 2 egem-iyer-iyen qoorčaγ-tai sil-tai tergel-tei. egün-iyen gürüčikegsen (süyike). tere tung ene (köl-ün šaγ-a) kürtel-e jalγačiqaγsan šar šar gečikegsen (irebe). jaqačin abaγai (Yongγu jaqačin keüken abuγsan), Tuja gedeg. (Yongγu-yin abaγai) “ene yamar kübegün bayin-a?” gebe. tegeged “sayin bolba. nada bar-a-tai” gejü odoki (Yongγu-yin abaγai) tegejü kelebe. tegejü bayital-a üde-eče qoyir-a Yongγu güyiged oruγad irebe. “o mani mani. man-u egeči-yin kübegün. ja, odo boljai. či γajar-iyan oluγad irebe. ende bayilγan-a čimayi. tere qubčasu qar-a-yi-ni tayilaγad qay-a. ene γotul emüsge. mayiγ sayiγ emüsge. bi odo qajaγu-daγan bayilγan-a” ged abaγai-ban tegebe. tegeged teden-ü-dü bayiba. (teden-ü-ki) keüked bayiqusi. ürügün-dü bosun-a. sayiqan nara tusuγad dulaγaraγad irejü bayiqu-du (Yongγu-yin abaγai) küriy-e-dü yabun-a. tegeküler namayi daγaγulju abuγad yabun-a. daγaγad yabuγad bayil-a.

čokiγad (yabuγad) küriy-e-dü kürün-e. yabaγan yabun-a. tere küriy-e ende-eče man-u ebüljiy-e kürkü jerge γajar (2km). γool-iyan daγaγsan yeke uliyasu uryuγsan γajar. tegeged bi tere emegtei-yi daγaγad yabul-a. sikir üjüm yaγum-a abču öggüged namayi nige γajar (abačiγad či) "egün-dü bayiju bayi" gečikeged küriy-e-dü oruγad ügei bolju odun-a. man-u eji-yi tanidaγ lam-a nar (nada) qoγula öggüged la bayin-a. bi tende sar-a γatulaba. tegeged la bayiγad, Yongγu asaqan-du-ni daγaγulju abuγad yabun-a. tere dangda naγaduduγ kümün sanji. šoo naγadun-a. bitegüü 3 tataduγ šoo-tai. tegeged namayi daγaγulju oduγad sikir yaγum-a abuγad qormoi-du talbiγad öggüged "tegün-i-ben ideged kebte" gen-e. tegeged bi tegün-i-ben ideged tende kebten-e. tere yeke lam-a nar naγaduγad unan-a. lam-a nar la naγadqu uu! čaγan-a yamar kümün naγadqu bui! tegeged lam-a nar naγaduγad bayin-a. bi qaliyaγad odoki-ban ideged saγuju bayiγad untaqu uu! untaju untaju ür čayiqu-yin emün-e sereküler Yongγu ireged tatan-a. daγudaγad "ja yabuy-a. qariy-a" gen-e. söni-dü Yongγu-yi daγaγad oduγad basa sar-a γatulba. (Yongγu-yin-du) 2 sar-a siqaγu bayiba. tegeged namayi qubčasulaγad tülege toγusun-du yabudaγ ügei. usu-ču abudaγ ügei. tere tusači tülege abun-a. qota-yi-ni kin-e. bi qaliyaγad saγuju bayiγad nüčügüleged la untaju odun-a.

nige edür ende (egem-ün) sabsaju bayiγsan qongqu-ača 3 eyimü yaγuman unaju odčai. bi aru-du-ni daγaγad la yabuγad bayidaγ. tegün-i-ni yerü qaliyaju mededeg ügei yüm. "tere 3 yaγuman qaliyaju yabuγsan ügei üü či? yaγu kijü či minu aru-du yabuju bayiγsan yum?" gejü keleged toluγai-yi mini čokiγad čoγulačiqaba. yeke čisun γaruγad bi uyilaγad bayiju bayital-a odoki jalaγu (sirq-a-yi) arčiγad yaγum-a abčiraju boγuba. (Yongγu-yin) abaγai 1 čaγan yaγum-a abčiraγad ukiyačiqaγad boγuγad köbüng tüleged talbiγad tegejü bayital-a (čisu γarqu-ban) joγsuqu uu! ene toluγai luγ luγ luγ ged. "eyimü yaγum-a-yi amidu bayilγaqu-bar üküjü daldu oru" ged sayiki abaγai (qariyaγad) saγuju bayital-a Yongγu kürüged irebe. Yongγu qaraγad "ene kübegün-ü üsü yaγakiju oduγsan büi? toluγai-ni yaγakiju oduγsan büi?" ged tere tusači-ača-ban suraqu uu! tere tusači "maγudurlačačiqal-a" gejü keledeg yüm boljai. maγudurlal-a gedeg-ni čokil-a gesen üge bolqu uu! "či ene kübegün-i yaγakiγad čokiba? jaqačin ölügčin!" gejü keledeg odoki abaγai-yi tataju ireged čokiγad yeke keregül bolju oddaγ ügei yüm üü! tere kög-tegen tegün-i čokiγad egün (boγuγsan sirq-a)-i tayiluγad "ügei ene jada čokiγad qayačiqajai!" "tere čimkigür-iyer abuγad čokičiqaγad" ged tere (tusači) kübegün keledeg ügei yüm bü. "ene kübegün-u toluγai-yi dakiju boγuju ög" ged tere tusači-du kelebe.

tegeged čokiγuluγad qonuba. odo Yongγu söni daγaγuluγad yabudaγ ču ügei bolba. yaγakiju daγaγulqu bui. toluγai qabuduγad. tegeged bayiju bayiγad mangγadur-tu önjibe. odoki (Yongγu-yin) abaγai γaγčaγar güyiged yabuba. aru-du-ača-ni jalaγu (Yongγu) untaju untaju sereged Yongγu güyiged yabuba. Yongγu "tegün (sirq-a)-yi-ni usu büliyelejü bayiγad dabusu-tai usu-bar šabsiγad ukiyaγad dakiγad nige boγuγad öggügtün" ged nige čaγan yangbu abčiraju ögbe. "čim-a-yi maγu ölügčin-i

bi qariγulsu” ged odoki čini tegebe. tegeged bayiγad 2 qonuba.

nige ürügün tere jaruča jalaγu “naγaduki čini čim-a-yi aladaγ bolju bayin-a. ene abaγai čim-a-yi alan-a gen-e. ami-ban abunam. yaγakidaγ-ban öber-iyen mede”. kedü qonuba. toluγai γayiγui bolju odba. “naγaduki čini alan-a. kümün-ü nutuγ-ün jaqačin keüken” gebe. “köyi aq-a, bi yaγaskiqu bui?” gebe. “o, keüke oryuγad oryuγad jayiluγsan ču deger-e” gejü kelen-e. tere kög-tegen oryuγad jayilaγad odoki (öndür qar-a) samaγan-daγan kürkü üü! (jaruča jalaγu) nada uγutan-du γulir bantaγarlaju ögbe. tegün-i-ben ebürlejü abuγad naran oruju bayital-a güyiged jam-daγan oruju abuγad qoyir-a qaliyaγad güyiged bayil-a. güyiged bayil-a. güyiged bayiqular “oki ši, baraγ baraγ baraγ” ged 1 kümün terge taγuγad yabuγad bayin-a. odoki-yi noqai kebtei aru-du-ača-ni baradaγad yabuγad bayiba. nige yeke bosuraγ uruγu oruγad odba. qotuγur uruγu oruγad sayi-bar ögede taγuγad γarba. bi tegeged qaliyaju bayital-a 1 qar-a julum-a dotur-a samaγan duuγarču bayin-a. “imaγ-a abuγad irebe”. “kerüked abqu yum. kerüged abqu yum” gen-e. bi ene tal-a-du nige toluγai deger-e joγsuju bui. ene ayil-du orun-a. “eji e, ene toluγai deger-e 1 yaγuman joγsučiqajai. kümün joγsuju bayin-a” gen-e. “tere čini yamar kümün boldaγ yum?” gejü bayin-a. tere emegtei “či yamar kümün?”ged odoki čini duuγarba. “bi Noosutai” gebe. “yamar Noosutai bui či? Lamsürüng-ün Noosutai uu či?” ged tegen-e. “e” gebe. “e mani! tenüged güyüjü yabuqu uu! ja ja naγar-a yabu” ged tegeged ger-tegen oruγulju irebe. eregtei kübegün saγuju bayin-a. tere (öndür qar-a) samaγan bayin-a. Čun-a gedeg kümün Ijin-majin uruγu oryuqu gejü bayiba. basa la esergü oryudaγ bolju bayidaγ uu! tere tusači nige čaraγ, nige γotul kijü öggügsen. γotul-i-ni abul ügei čaraγ-i-ni emüsüged γaruγad iregsen, tere emegtei čaraγ-i tayiluγad köl-i mini bariju üjeged “köldejü ügei, köldejü ügei. či qamiγ-a qonuba?” “Yongγu-yin qatun čokiγad bi oryuγad öčügedür keger-e qonuba” gebe. (nada) miq-a šölü ögbe. miq-a ideged šölü uuγuγad čaduba. odoki emegtei öyimüsün-dü yaγum-a talbγad qadquγad[11] čaraγ (-un qaγarqai)-du-ni yaγum-a talbiγad üdüged. tegejü bayital-a ger-ün emün-e 1 mori-tai kümün baγuba. abaγai ču, eke-ni ču “yamar kümün?” gebe. kübegün-ni irebe. eke-ni “(Noosutai-yi) abuγad yabuju ody-a” gejü kelebe. kübegün-ni “abuγad yabuju bolun-a. mangγadur bosuγad čuγar qayin-a! tere γajar-tu kürčü bayidaγ uu? jaγur-a yaγum-a-bar alaγuluγad ügei bolju bayidaγ uu? ken medekü bui! yaγuman daγariγad üküjü odqu! üküdeg jam-iyar-iyan biden ene dörbegüle ükü. tende kürüged eke ečige qoyar-tai-ni qarγuldun-a. Mojindai-du keley-e. tegejü amidu kürdeg üü üküdeg üü ken medekü bui! qubčasu qunar-i-ni qadquγad jam jiγaγad Batujab-yin-ki uruγu yabuγul” gebe. Dosgilčin gedeg 1 kümün bayiγsan. Dosgilčin-u samaγan-ni man-u eke-yin degüü. teden-ü-ki-yi jiγaju öggüged yabuγul gebe. “namayi abuγad yabuqu-yi la yaγakin-a ged boduju bayital-a untaju odba. ürügün bosqular (tede) bayiqusi. tere kög-tegen γarču güyiged nige jam-iyar oruγad güyiküler degedü bey-e-dü-ni Dosgilčin-yin-ki bayin-a. jam jiγalγaju abuγad güyiged bayiba. Yongγu-yin mal qariγulju bayidaγ 1 ayil-du kürbe.

“yaγun üyile-ben ör-e bui. ükül ügei amidu bayijai. Batujab (čimayi) aldaraju odčai gede qayiju bayiγsan” ged tegebe. γajar-iyan olju irejei ged tede küürneldün-e. tegeged tende bayiju bayital-a 3 sar-a-du qoni törübe. qoni-yi-ni törülčegülüged bayiju bayital-a Batujab negüjü bayin-a. (Noosutai-yi) abuγad yabun-a gejü gebe. tere tegeküler. tere yeke irge serke čuγlaγuluγad nada-bar yabaγan taγulγadaγ ügei yüm büi! tegün-i γaγčaγar qaliyaγad taγuγad yabun-a. nada-tai adali čačaγu nige kübegün bayin-a. tere čini deger-e ačiyan deger-e saγučiqaγad yabuγad bayin-a. bi yabaγan yabuγad bayital-a čaraγ salaγad köl ničügün. čaγadu bey-e-du Ojaka, Jalča gedeg 2 jalaγu bayin-a. tegejü bayiγad bi tülege egürkü üü!

tegejü bayital-a 1 ürügün Batujab “yabuy-a. Qasaγ-un sürüg-eče irge tataju ir-e” gen-e. “köi, irge-dü bi yaγakiju küčüküren-e?” gebe. “joγsuju bayiqular irge kürüged iredeg yüm. tegeküler buruγu tal-a-yin köl-eče abuγad uγsaraγad tataqul-a šabdaγdaju oddaγ yum” gejü odoki čini kelen-e. 4 buγu (degesü) ögbe. bi tere Qasaγ-i aγulun-a. Γasiγun usu gedeg-tü γajar-un emün-e tal-a-du yeke qarγan-a bayin-a. bi tegün dotur-a očiju kebten-e. bi tende očiγad kebteged saγuγad bayiγad bayiba. kögsin (Batujab) oduγad tere 3 Qasaγ-tai qarγulduγad bayital-a qoni imaγan šorjiginaγad segül-ni yeke 2, 300 irge. tegün-eče-ni dabiraγad bayirγadataγad ögküler deger-e-ni γaruγad saγuju abuγad emüneki 2 köl-i-ni boγuju abuγad dakiγad deger-e-ni γarču saγuju abuγad 2 degesü-ber-iyen dumda-ni ingkige 4 köl-i-ni boγuju abuγad deger-e-ni saγuγad bayiba. bosuγad qaliyaqular 1 Qasaγ minu degedü bey-e-ber γarču bayin-a. tegeküler “ireged qoni-ban abqular abuγ” gejü boduju bayin-a. tegeküler tere qoni-ban usulaγad γatulaγad yabuju odba. (Batujab) 2 irge bariju ir-e gesen. odo nige-yi yaγakiju tatay-a ged joriγ ese kürbe. tegeged bayiju bayiju bayital-a irebe. (Batujab) “1 irge bariba. ögede ügei. boγuγad abču čidadaγ ügei” gejü bayin-a.

tende 1 qarγan-a ködülüged bayin-a. “tende baγ-a qarγan-a ködülüged bayin-a. ta qaliy-a. tere bayiγ-a öndür qarγan-a ködeljü bayin-a” gebe. (Batujab) güyiged la yabuγad odba. bi tegün (qoni)-i bariγad saγuju bayin-a. türügün 1 Qasaγ qoni taγuγad iregsen. tende 1 qoni qarγan-a-du oriyalduγad qočuračiqajai. ö! čaγan irge. tegün-i kögsin (Batujab) kerčiged “yabuy-a, kübegün” gebe. daγaγad yabuγad bayiba. kögsin qaradaγad ükükü gejü bayiqu uu. minu bariju iregsen irege-yi alaba. adaγ-ni nada 1 bičiqan ögekü ögküler yaγakin-a. man-u endeki sig güjege julγalaju bayiγsan bisi. saγuju bayiqular nige bičiqan šölü öggün-e. gedesün ölüsüged. tegeged tere orui deger-e γarqular Čonji-yin tüngge üjegden-e. kö, γajar-un taγ. tegeged la tülege egürčü yabun-a.

tegeged 1 edür (Batujab) tülege egürüged qurdun iregsen ügei ged namayi čokiγad mayiγ-iyar-iyan (2 γar-i) aru-du boγuγad abču oduγad term-e-eče ölgičikebe. bičiqan ger-tei yüm bile. tegejü bayital-a eke-ni “yaγakiju bayiqu yum?” gekül-e, “örüg čini üge sonusqu-ban oruγad gedelčeged bayidaγ bolba. surγaju ese abqular bolusi ügei bolju bayin-a, egün-i” gebe. “köke ölügčin, či yaγakiγad egün-i eregüdejü bayin-a? čim-a-du yaγu kibe?” ged türei-eče-ben kituγ-a γarγaju abču

oduγad boγučiqaγsan degesü-yi-ni kerčiged salaγaγad namayi talbičiqaba. “dakiju či egün-dü γar kürügsen bayi. bi čim-a-yi alan-a. köke ölügčin” gebe. o, tere kümün yeke büdügün bey-e-tei. Batuočir gedeg. tegeged bayiγad tere edür tere (Batuočir) tende (Batujab-yin-du)-ban bayiba. (Batujab-un) eke-ni tariy-a qaγuraba. tegeged tülege egürüdeg boluγad yabuba. tegetel-e samaγan γarču ireged 1 eyimü (nidurγ-a-yin) jerge-tei tariy-a minu ebür-tü kijü ögbe. tere kög-tegen tülege-ben tegüged ende tende yabuγad la. tegetel-e tende 1 büdügün toorai qobqai moqur bayidaγ sanji. ende tende tülegen-ü qoγ qayaγad elesün γajar-tu mör γarču oddaγ. oruγad saγučiqalar üjegdekü ügei köndei. egün-i üjejü abuγad dakiγad yabuy-a. egün-i 1 egürüged kürgečikey-e ged boduγad dakiγad tere (modun qubqai) dotur-a oruγad saγuju abuba. tegeged bayiγad bayil-a. bayiγad bayil-a. šulum güyiged ügei bolju odba geldeged qayiγad unaba. bi tende-ben saγuγad bayiba. saγuγad bayiba. “ene qoyir-a mör γarču ügei. gederge Bayitaγ uruγu güyiged yabuju odba. odo tegün-i činu-a iden-e. qayiran kübegün. či ene γaγča čačaγu kübegün-ben boduda γ ügei yaγakiγsan sanji bui? Batujab” gen-e. bi bosudaγ arγ-a ügei. taγ saγuγad bayiγsan. bey-e činüged. toluγai eyimü dalda (modun köndei-yin öndür-ni mangnai-eče degegür γarun-a) oruju oduγsan bayin-a. tere kögsin (Batujab-un)-ü kübegün qariju bayin-a. yangju-ni. “ter šulum güyiged ügei bolju oduγsan” gebe. “yaγakiba?” “urjidur ečige čini čokičiqaba” gel-e. “yaγu kiju čokiju bui?” geküler “üge ese sonusqular čokičiqal-a. gedeljeged bayin-a” gen-e. odo yaγakin-a ged 2 mori-tai kümün šoγsiγad qayikiruγad yabuγad “yaγuman ügei” ged qariju odba. bi saγuγad bayiba. yaγuman medegdegüsi. bi öndeiged la bayiju bayin-a uu yaγakin-a uu ged saran-du yaγuman qaliyaγad bayiba. tegetel-e yaγuman ügei. qamiγ-a yabuγsan-i medekü ügei. qarangγui söni qamiγ-a qayiqu? ged küüneldeged bayičaγan-a. tegel-e taγ čig boluγad untaγad odba.

tegeged le bi modun muqur-eče γaruγad elesün-iyer γaruγad čaγan tüngge-ber γaruγad tal-a dumda-ni kürčü yabutal-a nige buq-a taγarlduba. tere qar-a buq-a-yin usun-eče uuγuγad yabuγad ögede qaliyaγd güyiged bayil-a. güyijü bayital-a 1 noqai qučaγad bayin-a. yeke olan noqai. ene olan noqai namayi bariju iden-e üü ged ayuγad. nige qurjan bayin-a. qurjan-u kerem-iyer-ni üjeküler nige ebesün obuqai bayin-a. tere kög-tegen kerem-iyer dabaγad oruju ireged ebesün oboqai dotur-a oruba. bögse-ber-ni oruγad nige tal-a-ača-ni ügtegeged tegün-iyen aman uruγu tülkiged bayiju nam aγujim bolju, tegeged mön untačiqajai. kedüi udaγan untaγsan-i ču medkü ügei. tere söni-ben untaγsan boljai. seriged qaliyaqular ür mangqairaju yabun-a. γaruγad emür-e-ber yabuju bayital-a odoki qar-a buq-a-yin usu-tai qarγulduba. buq-a-yin usun-ača 2 aman uuγučiqaγad güyiged bayil-a. tere qar-a modu qaliyaγad güyiged bayil-a. yabuγad bayil-a. üde-yin düng-dü tamir tasuragd, tende 1, 2 büdügün qarγan-a bayijai. tegün-ü onggi-du untačiqajai. seriged buq-a-ača niγur γar-iyan ukiyačiqaγad usun-ača uuγuγad tariyan-ača-ban idečikeged yabuju bayital-a bazarwani. Santai Jimseger-yin dumda yabudaγ morin tergen jam-du oruju

abuγad qaliyaqular odoki (Čonji) baqan oyiratuju bayin-a. güyiged yabuju bayital-a jam deger-e yeke ačiy-a baγulγačiqaγsan. güyiged oruγad iretel-e qongqu-tai 3 noqai kürüged irel-e. Kitad barkiralduju bayin-a. nige noqai minu ene qančui deger-e-eče tataγad, nige-ni qormui deger-e tataγad, nige-ni ene (jegün suγu) deger-e-eče tataγad bayiba. nige Kitad qurdulaγad irejü yabun-a. tegetel-e 3 noqai talbiγad teigen (teisi) dabkiba. 3 noqai-ban qariyaγad čilaγu-bar dabiraγad čoyilduγad kögeged kürčü irebe. basa 2 kümün kürčü irebe. bi uyilγaγad bayiba. "a ya ya" ged odoki čini. nige-ni minu nilbusu arčiγad, nige-ni minu ende tende-eče tataju üjeged-le "yaγum-a ügei" gejü bayin-a. (noqai qajaγsan-ni) miqan-du kürčü üge. tegeged namayi kötüljü abuγad oruba. čaraγ-tai imaγan arasun ilegen šalbur-tai. tomu köke mayiqan bayijai. qaljan teyimü 1 kümün daruγ-a-ni kebtei. tere mayiqan dotur-a bayiba. olan mayiqan-ača yaγumas-ud ireged 7, 8 kümün bolju odba. odoki čini a ya ya geldüged bayin-a. tere daruγ-a nige-düni nige yaγum-a keleged γarγaγad yabuγad bayin-a. tegejü bayital-a "köyi" ged nada 1 balγu sikir-tei usu ögbe. čayi. 1 eyimü (qaγas erekei quruγu) jerge-tei boobu ögbe. tegečikeged (namayi) kötülüged γajaγ-a γarγaγad qubčasu-yi tayiluγad, nel bögesün. toluγai-yin üsün bajarwani. sabung talbiγad ukiyaγad odoki čini. 1 Kitad güyiged irebe. toluγai-yin üsü qusudaγ qabtaγai kituγ-a abčiraγad üsü-yi mini qusuba. quγursun bögesün gejü nam dalai. dakiγad usun-du toluγai bey-e-yi ukiyaγad. 1 jalaγu güyiged oruba. kiling mayiγ 2 abuγad irebe. nige-ni oriyalta abuγad ireged köl-i oriyaγad, 1 šaqai (arjaγar šaqai) abču ireged, nige-ni mayiγ abuγad irebe. nige-ni küürteg abčiraju ögbe. minu qubčasu-yi bögemnegülüged talbičiqaγasan bayin-a. minu üsün mösün-i deger-e-ni qayaγad bayin-a. γal öggüged tülečikebe.

odo tegeged bögesün-eče salju amaraγad tende-ben untaju odčai. bürüi bolqu-du temegen irejei. ür čayital-a temege manadaγ 2 kümün bayin-a. inggen temeged-yi abču ireged ačiyan-ača uyaγad, tegejü qonudaγ yum sanji. bičiqan šaγ-a (čayi kideg saba)-iyar 1 qar-a čayi 1 eyimü boobu ögbe. "a qa" gelded šuugilduγad la, noqai dobtuluγad yabuba. tegeküler "ju a, mung γu a" ged ayil bayin-a gejü bayin-a. ene ayil-bar oruγad yaγakidaγ yum ged bodun-a. baγ-a keüken jalaγu nige qotan yaγum-a "da wa zi", "da wa zi" ged bayin-a. "da wa zi" gedeg-ni "Mongγul" gesen üge. qurjan-u ayil "a ya ya" ged le tegejü bayin-a. 1 emegtei ireged "a ya" ged toluγai segsürebe. 1 qoni qariγuluγsan Kitad yabuju bayiba. 1 Kitad jalaγu (namayi) "ju a, da wa zi" ged daγaγuluγad yabudaγ yum. namayi daγaγuluγsan jalaγu tere jalaγu-yin qajaγu odba. yeke baγ-a modun emün-e 2 jalaγu jolγuba. "na ge da zi, ju wa" gejü bayin-a. "da zi" gejü bayiqu yum. "Mongγul" gejü bayiqu siγ. kele medejü bayiqusi. tegeged bi güyiged tere 2 jalaγu-yin qoyitu tal-a oduγad joγsuba. noqai-ača ayučiqaγsan.

modu tasiγad (tüsiged) udaγan joγsuju bayital-a, nige kümün γaruγad irebe. "abu e, ene aru-du nige yaγum-a egürügsen kümün joγsuju bayin-a" gebe. "yamar yaγum-a boldaγ bui?" gen-e. "medekü ügei" gebe. "ügei, yabuγad qarγulduγad ire-e.

yaγakiγad joγsuγad bayidaγ bol? mani” gebe. odoki emegtei güyiged aγašin-a. qola-ača taničiqajai. namayi. “o, Noosutai mön bu či” ged tegebe. “mön” gebe. “e mani mani, naγar-a yabu” ged odoki čini. “ene sikir bobu yaγu bui?” “(Kitad nayimaičin-u) maiqan ögbe. ene qubčasu qunar. bögesün-eče salba. minu tere qubčasun-i 2 Kitad ireged tümerdüged qayačiqaba” gebe. “ja, ene ebül tesüged ab. tesüged abqular čaγan-a čini eji čini irejü maγad ügei” gejei. “odo bolba uu?” “bolun-a” gel-e. “odo qurjan-u qoni qariγulju bayiγsan Törü kögsin-ü-dü kürgen-e. ende bayilγaqular Jalča, Očir (Batuočir)-un kübegün qoyar ireged abuγad yabuju odun-a. abču oduγd Törü-yin-dü ebüljegülün-e. qajaγu-daγan bayilγ-a gejü kelen-e. tere eke-ni 6 sar-a-du irekü bolbače, 5 sar-a-yin ekin-ber irekü bolbače. (Ijin-majin) tere bayiγsan γajar-ača-ni naγar-a Qami-du bayiγsa tusalaγči naγar-a kedün nutuγ negülgedeg sanji” gen-e.

Törü kögsin mori unučiqaγsan qoni qariγuluγsan kürüged irebe. naγaduki čini tataju ünüsüged “man-u abu Jalča, Maliγar kögsin iregsen ču ögküsi. čokiju qayan-a. 5 sar-a-yin eki-ber üü 6 sar-a-yin eki-ber irekü büi. (Noosutai-yin) eke-yin degüü-ni čerig-yin daruγ-a. nige door-a oγuγad očiγsan 15 ayil bayidaγ. naγar-a negülgekü ged bayiju bayin-a. ene ebül čimayi ebüljegülün-e.” tung qudduγ-ača usu abčiraju öggüged la. 4 sar-a-du tere γajar qoni törügüldeg. (bi) qoni qariγuluγad, qoni-yi-ni törülčegülüged. Batujab kögsin irebe. odoki čini dabiraju dabiraju talbičiqajai. üküsen bolul ügei. yaγu kiju amidu bayidaγ yum. eke-ni iredeg yüm gel-e čim-a-yi tusiyačiqasu” ged dayiraγad čokiqu-du kürbe. abaγai-ni qoriγad bayijai.

tegejü bayital-a Jalča gedeg kübegün-ni (namayi) örlüge untaju bayiqu-du ireged abčiqadaγ ügei yüm bü! “abču oduγad qajaγu-daγan bayilγan-a” ged. naγar-a-ban negüged namayi abču oduγad Kitad-un qamuγu-tai qoni qariγulγaju bayiqu uu! tegeged ireged qamuγu-tai qoni-yi qariγuluγad yabuγad qamu-yi-ni ukiyaγad čeberleged le ködege yabuju bayital-a 1 noγuγan debel-tei emegtei qaliγun mori-tai ireged (Batujab-yin-du) oruγad 1 ayaγ-a čayi uuγuba uu ügei üü γarču ireged qaliyaγad šoγšiγad kürüged irebe. tere kög-tegen bi juluγad aru-ača mini uyilaγad qayikiruγad güyiged bayiju güyičejü abuba. (bi) bögesün-dü bariγdaju oduγsan bayiγsan. qubčasu γos (γotul) yaγum-a-yi tayiluγad bögereg uruγu čokiγad, tung qubčasu kiged abuγad γanjuγalaγad irejei. tegün-i-ben emüsügeged tongγuraγ-iyar üsü-yi qusuba. namayi emün-e-ben dügürčü abuγad yabun-a gebe. ügei, bi aru-du-ni unun-a ged aru-du-ni unuγad yabuba. tegekü-dü bi 11-tei bolju oduγsan čaγ. “kübegün-i mini arγ-a ügei sayin bayilγaju bayidaγ sanji. tere kögsin-ü-dü bayiju bayiγad qubčasu-tai yabuγulba gebe. bögesün quγursun qoyar-taγan bariγdaju odčai. emüsčü bayiγsan qubčasu-yi-ni Jaγ-a-du ögčikebe gejü ene kübegün kelen-e” ged baqan dabiraba. tere kög-tegen namayi abuγad tere ayil-ača jayilaγsan.

DM300153 aq-a gerlegsen

Möngkebaγatur: (tan-u eke) tan-i ireged tosču abuba siu! tegün-eče qoyir-a Kitad-tu

očiju 2,3jil amiduraba uu?
Noosutai: bida uu?
Möngkebaγatur: e (teyimü)?
Noosutai: yaγu kelejü bayin-a! 10 kedün jil 20 jil amiduraju bayiqu siu.
Möngkebaγatur: tere qoγurundu tariy-a tariju yaγu kijü amiduraju bayiγsan bolqu?
Noosutai: ügei, Kitad-tu jaruγdaju bayil-a.
Möngkebaγatur: ken gedeg Kitad-tu jaruγdaju bayil-a?
Noosutai: Taqai gedeg čantuu[12)]-du 3 jil jaruγdaju bayiba. dakiγad aq-a Kitad-tu čangüng[13)]-dü oruγad bi qoni-yi-ni qariγuluγad tegeged 5 jil bolba. 5 jil bolqu-du tere kölüsün-ü mönggü abuγad bayiqu uu. aq-a-yin kölüsün-ü mönggü, minu kölüsün-ü mönggü abuγad man-u eke Čonji uruγu očiju seb abčiraba.

(eke) Batujirγal kögsin-tei qarγalduγad "jayaγ-a-tai irügel-tei genem. odo küü-ben gerlegüljü abun-a. odo ingkiged bayiγad bayiqu yum bisi. gerlegüljü abuγad amidural qaliy-a" gebe. tegeged Kitad-ača mönggü-ben abuγad Čonji uruγu yabuba. man-u saγuju bayiγsan γajar Santai gedeg γajar. man eke Čonji oruγad seb abču ireged, 1 longqu ariki abuγad tere Kitad (-un ger) deger-e ačiγsan kürčü irebe. tegekü-dü seb ögdeg yum bolqu uu! 4 eji abu küüneldüjü ögčü abču bayiγsan yum.

eyiged ger-tegen irejü qonuba. "Bimba ireltei bile" gejü man-u eji kelen-e. "Bimba gedeg-ni yamar yaγum-a bui?" geküler "Bimba ged manus-un törül bayidaγ yum. tere kürüged irekü gesen yüm" gen-e. tegeged bayiju bayital-a qaltar mori-tai Bimba irebe. (Bimba) "Bergen kürüged irebe tu!" (eke) "kürüged irebe". "odo yaγakin-a" geküler "bi tere tariy-a tariγad bayidaγ ken…tegün-ü eke ečige-dü julum-a-yin uni qariyača-tai yaγu-tai-yi-ni kijü ögdeg bolba. ger-ün julum-a belen bolba" gedeg boluγad bida oruju ireged küüneldüged saγuba. tegekü-dü man-u-du 1 tölüge 2 qoni bayiγsan. 3 imaγan isige-tei. (isige-ni) bür sidüleng. "julum-a esgideg isegei ügei yaγakin-a?" gejü bi suraba. "o isegei belen kičikel-e bi. kübegün mini. Taqai čantuu abaγai 2 isegei öggül-e. Qasmi-yin abaγai 1 isegei öggül-e. tere isegei-yi bi odo odču abun-a. tere isegei-dü jobaqu yaγum-a ügei. 3 isegei julum-a ese bolqu uu" ged tegejü bayin-a. "o. bolul ügei yaγakidaγ yum." "deger-e-ni basa 1 isegei ger-tü quriyalγatai bayin-a" gedeg üge bolba.

tegeged qonuju abuγad ürügün-düni "tölüge-ben ala" gebe. tegeged man-u aq-a asqan-du-ni ireged tölüge alaju ögbe. alaγad čegeji bögse kiged. "bitegei ebde. bütün-iyer-ni abuγad yabun-a" ged ürügün-düni yabuγad Kitad-tu oruba. tere Kitad-un ner-e martaγdaju odčai. tegeged man-u eke "kübegün-tegen seb öggün-e. ayil-du oduda γ bolju bayinam. odo unuda γ morin ügei" geküler "qayi, bi morin öggün-e. kübegün-ben ger kijü abun-a gejü yeke sayiqan bayin-a." tere yeke bayarlaju bayin-a. "kübegün čini (ajil daγustal-a) sar-a 20 qonuγ bayin-a. (tere dügürküler čaling) öggün-e. 12 qonuγ ebedüged kebtegsen. tere 12 qonuγ-i oruγulul ügei öggün-e. baγ-a kübegün čini qoni qariγuluγsan qonuγ güičejü odba. kübegün-iyen abuγad tegeged yabu. kejiy-e yabun-a?" "odo yabun-a. ürügün-degen očiju seb

öggün-e. ende-eče isegei yaγum-a čuγlaγulju iren-e” gebe. ürügün-degen 1 čaγan mori ögbe. čaγan jisü-tei yaγum-a ögčü bayin-a siu. tegeged ürügün-degen Bimba qoyaγula eljigen-degen baqan seb-un yaγum-a-ban ačiγad 1 čoqur abdar-a, Qasaγ-un 1 čoqur abdar-a bayidaγ ese biliü! abčiraγsan.

tere 2 yabuγad 1 qonuba. 2 qonuba. o seb-iyen öggučikeged sayiqan bolba. kögsin julum-a kiged talbičiqaγsan. Qumbujab ged 1 öndür qar-a kögsin bayiγsan. tegeged kiged talbičiqajai. belen bolba. ajli ilegüü türgen bütüjü yabun-a. qar-a eljige-ben unuγad tere 2 ayil-iyer oruγad (mori abuγsan Kitad ayil bolun seb talbiγsan ayil), ger-iyen qaγačiqaγad. 1 julum-a-tai bile. julum-a-ban qaγačiqaγad.

man-u eke eljigen-degen yeke yaγum-a ačiju abuγsan iren-e. kübegün-degen debisčü öggü ged sirdeg ögbe. 4 isegei ögbe. e čalda. olan jil jaruγdger-iyeal-a. arγ-a ügei la qaliyadaγ jig mani. ög ög ged jalaγu ču abaγai ču čuγar “öggün-e. čim-a-du öggün-e. kübegün-iyen gerlegüljü ab” ged ögbe. “ger-ün modun bayin-a uu” gejü suraba. “bayin-a bayin-a. julum-a-yin modun bayin-a” gebe. “yabuqu deger-e-ben eljige-ben unuγad yabu. bi čar ačiju öggüy-e” ged ačiju ögbe. (ger-tü) ireküler aru-du-ača-ni Qasaγ ireged čar abuγad yabuba. tegeged tende-ben bayiju bayiγad Kitad morin terge ögbe.

DM300154 qurim kigsen

Mönkebaγatur: Batujirγal gedeg ayil-un emün-e ireged baγuγad qurim-iyan yaγakiju kibe üü?

Noosutai: qurim-iyan 3 edür kigsen. 3 imaγ-a, 2 qoni, 1 čayi, 1 dalingbuu, eke-yin čaγan üsü ged 1 dalingbuu. ingkiged 8 yaγum-a ögčü yabuju qurim kigsen. tegeged kedün mal alaγad bayital-a γurbaqan imaγan üledebe. beyes-iyen (öber) 2-i alaba. 10 kedün yaγum-a alaγad bayital-a daγusqu bolqu uu! tere ayil-ača qoni imaγ-a 5 abuba. ögdeg yüm jig. 9 gesen-eče 1 čayi 1 dalingbuu-ni nige nige mal boldaγ yum jig. čaγan-a 1, 2 yaγum-a öggüged 9 yaγum-a güyičegeged yisün mal ögbe ged küüneldüged irebe. Bimba kögsin oruγad “či yamar bayan ayil-du ögčü bayiqu bisi. yamar yeke yaγum-a abdaγ bui” gebe. tegeged segül-dü-ni Quγu abaγai-tai-ban 7, 8 mal öggüged tegeged qurim-iyan kibe. tende (Batujirγal-un-du) 20 qonuγ bayil-a. tegečikeged qurim-iyan kijü abuγad yabuba. “ene Sečenqoo-du Yang JingJing gedeg 1 bayan Kitad bayidaγ yum gen-e. mal qariγuldaγ kümün qayiju bayin-a” gejü 1 Kitad kelebe. “ene Sečenqoo uruγu od. Sečenqoo bayan. tere kümün bayan. yeke mal-tai. tere Qaruujai gedeg γajar-tu 1 kögsin qoni-yi-ni qariγulju bayin-a. 1 jalaγu üker qariγulju bayin-a” gejü keledeg ügei yüm bü. tegeküler man-u eke eljige-ben unuju abuγad yabuγad ögdeg ügei yüm bü. yabuγad tegün-dü kürüged qonuγad qarγalduγad “minu 1 kübegün gerlel-e. basa 1 kübegün bayin-a. bi kübegün-tei-ben qoni, minu beri kübegün 2 üker aduγu-yi čini qariγulun-a” gebe. “o tegebel tege” ged sar-a sar-a töčinen kölüsün öggün-e gebe.

tegeged tere kögsin (Batujirγal) yaγakidaγ yum bolbau ged ger-tü iredeg ügei

yüm bü! tegetel-e 5 mori oruγulčiqaγsan morin terge-tei, eljige-ben qayačiqaγsan irebe (eke). siγud negüjü yabudaγ nam. keüken kürgen-iyen ese yabuγulqular ger-iyen abuγad namayi abuγad oddaγ bolju bayiqu yum. tegün-dü očiγad amidural arγačaγaqu-ača bisi. 3 imaγ-a-bar amiduraqu bisi. γaγčaqan eljige-ben alaju idekü yüm bisi.

terge ireged joγsuba. asqan-du-ni man-u eke (Baturjiγal kögsin-tei) oduγad qarγalduba. tere kögsin "o bi keüken-iyen yabuγulqusi. ene ebül ebüljegülünem" gebe. "tan-u keüken-dü bi 3 imaγ-a qayačiqaγad yabunam. čaγan-a nada ögdeg yaγuman ügei. ene sir-a kübegün-tei-ben očiju mal-i-ni qariγulun-a. bi qoni-yi-ni qariγulunam. šir-a kübegün aduγu üker qoyar-i-ni čidaγad bayin-a. söni-dü-ni dasčiqadaγ aduγun jig" gebe. Bandai-yin eke "köyi, abu ta yaγun čig ügei yaγum-a keledeg büyi. ta alaju ide ged üker bariγad ögčü čidasi ügei. ide ged nige šuudai γulir talbiγad ögčü čidasi ügei jig. arai gejü gedesü-ben tejigejü bayin-a. tere qoγusun kümün yabuγad Kitad-tu jaruγda. gedesün-degen elbeg qota olju iden-e, amijirlaγ-a-ban degegsigülün-e gedeg jöb bayiqu ügei üü" gebe. tegekü-dü Bandai γarčiqaγsan bayiγsan čaγ. kübegün-ni "o, ögčü yabuγul". samaγan-ni "ög, ög. yabuγ yabuγ" gebe. "ta 3 mede. minu medel-eče önggerejü odl-a" ged. eyigen-e. kümün-ü terge toγtaγaγad bayiqu yum bisi. tergen-dü-ni 3 imaγ-a-ban talbiγad 2 julum-a-ban talbiγad kebteged le. yeke jayi-tai tergen bolqu uu. 5 mori oručiqaγsan. mori gejü sayiqan taγun morin. emün-e-ni 4, γool-du-ni 1, 5 oručiqaγsan yabudaγ. yabuγad orui kürbe. γadar daman (yeke egüde)-tai. dotur-a daman-tai. tere kög-tegen γadar daman-ban tayiluγad oruγulba. nige abaγai ökin 2, 1 eregtei keüked-tei. terge daγaba. odokis ger-iyen ačiγad imaγ-a-ban ačiγad yabuγad öggünem. aru-ača-ni bi eljige-ben unuju abuγad odun-a. tere eljige jarim γajar čokiγad šogsiγad yabunam.

DM300155(1) eke činu-a-du bariγdaqu siqaγsan

Noosutai: Kitad (ayil)-daγan ireged qoni-yi-ni abuγad man-u eke qoyaγula qariγuldaγ. edür-tü qariγuluγad söni-dü qasičiqadaγ (qasiyalčiqadaγ). olan bayising bayiγsan ügei. julum-a bariγuluγsan ügei. 1 kögerükün bayising bayiγsan. qanju-tai. tegün-dü man-u eke qoyaγula saγuba. 2 julum-a-yi tasirlaγad bariγad aq-a saγuγad üker-i-ni qariγulba. üker ču qasin-a. qoni ču qasin-a. aduγu ču qasin-a. ürügün-dü aduγu üker 2-i erte γarγan-a (belčigen-e).

Sečen: qasiy-a yamar yaγum-a-bar barin-a?

Noosutai: qasiy-a gejü taγ toopi-bar baričiqaγsan (kerem). qoni bolbal oruγulčiqaγad dotur-a tal-a-ača-ni (tebkilečiken-e). tegün (qasiyan-u) dotur-a tal-a-du-ni man-u eke qoyaγula qonudaγ bayising bayin-a. ja tegeged tere qoni-ban qariγuluγad tere ebül-degen ebüljibe.

Sečen: kölüsü kedüi jerge ögčü bayiba?

Noosutai: kölüsü bür qangγaltai. tergen deger-e 1 sar-a-yin kölüsü ged γulir talbiγad čaγan-a basa olan yaγum-a öggüdeg.

Sečen: mönggü kedüi ögčü bayiba?
Noosutai: yeke ögčü bayiγsan bolulgüi. bi arban kedütei keüked medeküsi. qoni (qariγuluγad) aldan-a gejü bayiqusi.
Sečen: (qoni) qariγulqu-daγan yabaγan yabun-a uu? mori unun-a uu?
Noosutai: yabaγan yabul ügei. yamar morin unudaγ yum bui! qajaγu-du-ni basa nige Kitad bayin-a. tegün-dü jakiγad erte γarγaγulju bayi ged.
Sečen: Kitad-tai yaγakiju kele-ben oyilaγalčadaγ bui?
Noosutai: man-u eke baqan Kitad kele-tei. (nige edür eke) "či asqan-daγan qoni-ban qariγuluγad aq-a-yin-daγan oruγad qoγula ide. tegeged γurbaγula-ban bayiju bayi. bi tende 1 ayil-du oduγad čiqula gereg bayin-a. kürüged irenem" gejü keleged eljige-ben onuγad γarba. yabuγad 2 qonuγad 3 daki edür deger-e irebe. ja tegegsen čini qoγula kičikegsen. qoγula idejü bayiγad man-u eke uyilaba. "ügei, yaγakiba?" "söni činu-a ideged qayačiq-a bayijai. ene 3 kübegün jayaγ-a-tai sanjai. namayi čokiγad irejü yabutal-a Santai-yin qoyitu bey-e-dü tere ayil-ača γaruγad orui bolju oduγad söni yabuju bayital-a geb genedken eljige baqan qurdulan-a. ingkiskeged qaliyaqular ene tal-a-du 1 činu-a ene tal-a-du 1 činu-a oručiqajai. tegeged čüyideng-ben qusuγad qayaγad bayiqular nige bičiqan qoladaba. tegeküler dakiγad alčiγur-iyen asaγad (sabaγad yabuju) bayiju Santai-bar oruγad irebe. 2 tal-a-ača ireged noolduju odqu kebtei. Santai-yin qoyitu bey-e deger-eb (činu-a-ača) saljai. tegeged boγda lam-a-daγan jalbiraγad uyilaγad uyilaγad egün-i 1 tuqatai jayilaγulju qayirala ged jalbiraγad jalbiragad yabuγad bayiba. egün-eče qoyir-a söni tegegejü yabudaγ yum bisi. tegün-eče bisi bi söni yabuqu ügei, edür yabuqul-a čiu-a namayi baridaγ yum uu!" gebe.

DM300155(2) Kitad-tu nayimai kigsen

tegeged qoni qariγuluγad ebüljebe. ebül-dü-ni qoni qariγuluγad ebüljibe. 3 sar-a-du-ni terge abčiraγad Sečenqoo gedeg γajar-tu negülgebe. tere Kitad-un qoni-yi 6 jil qariγulba. qoni qariγuluγad bayital-a 1 aduγun bayiγsan-u dotur-a 1 sayiqan er-e unaγ-a qamuraju odčai gesen üge bolba. tere Kitad aduγu-ban üječikeged "egün-i alaju ügei ki. alaγad bulaju qayaγtun" gejei. qamu bisi. anggida yaγuman sanji. man-u eke tere uγ-tu irejü amiduraγsan γajar-un-iyan 1 mededeg bayising bayin-a. degereki-ni ügei, dooraki-ni nam. tegeküler "bi tegün-i alaqusi. tende (tere bayising-du) egün-i asaranam" gebe. man-u eke alaγuluγsan ügei. tegeküler aduγun-du bitegei oruγul. yaγakiju asaradaγ yum tanus mal kijü ab" gebe. tere kög-tegen qamuγu-tai daγ-a-yi tere ebül tejigeged ebüljibe. qabur-tu-ni noosu-ni julγ-a tusaγad unaγad edegebe. tere qamu bisi. yamar ebedčin tusuγsan-yi medekü ügei. tere morin bayiju 5 nasu-tai mori bolba. ayil-yin üriy-e dön-e oruda γ jil Bimba kögsin irejü bögesüg-i-ni abuba. Bimba gedeg kümün γaγčaγar tende Mödei gedeg kümün-ü qoni qariγuldaγ bayiγsan. minu üker 10 kedü, qoni 20 kedü. 10 γarui imaγ-a-tai. unudaγ 1 mori-tai bolba. basa 1 gegüü-tei. tegeged köl gisigiged (körüngge-tei bolju) irejü yabun-a. 2 čar-tai. doγulang qar-a üker Kitad öggügsen. tere doγulang qar-a üker 2

er-e tuγul γaruγsan. 1-ni dönen čar bolba. 1-ni γunan čar bolba. ingkiged dakiju mal-tai boluγad, dakiγad tere yeke noosun-ača-ban qudaldu γad 3 Kitad abčiraγad isegei kilgeged 4 term-e-tei ger kijü abuba.

tegeged bičiqan köl gisgeged irejü bayiγad tere Yang Jingjing 1 üde-dü irebe. čayi uuγuγad saγuju bayiγad "köyi Nim-a (Noosutai-yin aq-a) odo nayimai ki. čen-eče čen γaruda γ. pün-eče pün γaruda γ. ene bayiγsan mal, 2 čar-iyen qudaldu γad tere mori-ban qudaldu γad, ene γaγča üker-iyen abda γ kümün bayibal mönggü bolγaγad ab. tegeged yabuju nayimai ki. kümün-dü jaruγda γad kümün ögede γarda γ ügei. minu mal ba γ-a ügei qariγulju bayiqu siu. yaγakiqub bi qoni-ban abu γad anggi kümün-dü öggüy-e. tegeged degüü čini ene üker adu γu 2-i qariγulda γ. degüü čini sayin. sergüleng kübegün tere" gebe. kedü qonuju bayiγad nige kümün irejü qoni-yi-ni abuba. qoni-yi-ni ögčikebe. adu γu üker 2 qočuraba. tere qurjan-du adu γu 2-i čuγla γulu γad 300 siqa γu adu γu 300 siqa γu üker 3 sar-a qariγulun-a. tere tariyan quriya γad da γustal-a.

tegeged man-u aq-a "bi yabu γad nayimai kiged irey-e. ögede tariy-a qadud a γ čantuu nar irejei. 1 čantuu tere keger mori abunam ged bayin-a." o büdügün sayiqan urtu bey-e-tei ula γan keger mori. tegekül-e ögküsi. bergen ču, man-u eke ču. "γaγča morin tegeged yabuju bayiγad üküjü odda γ. dara γ-a-ni ireküler ya γu ču ügei šongbuidun-a." "ügei, tegeged nige köl gisgijü abuy-a. tanus gejü ya γun-du tegejü qayira-tai yum bu. ügei bi nige nayimai kiged irenem" gejü keleged odoki čini yabuju odba. "qamiγ-a yabunam či?" "ene Γoku-bar odnam. Γoku-yin bayan qurjan deger-e kesünem." "tegejü yabu γad tolu γai-ban öggüsai či! medebeü!" gebe.

"yabunam" ged aq-a tere kög-tegen yabuba. odoki čantuu-du odu γad keger mori-ban qudaldučiqaba. yeke ün-e-ber ögčei. dakiγad 2 čar-iyan kögegejü abu γad yabu γsan yum. 2 čar-iyan abču odu γad 2 Kitad-tu qudaldu γad qayačiqajai. 1 subai üker bayiγsan yum bile. tegün-iyen abču odu γad basa qudaldu γad qayačiqajai. tegečikeged tere mönggü-ben abu γad Γoku-bar oru γad, Γoku-yin 5 qurjan-gejü bayida γ. tende qonujai. qonu γad 60 irege qudalduju abčai. nam diyen čiyen (jigelelge talbiqu, 1 irge-yi kedüi mönggü-ber borula γulju ögkü). 1 qonuba. 2 qonuba. 3 qonuba, bayida γ ügei. 4 qonuba, bayida γ ügei. "odo tere Kitad alačiqaba. či yabuju ükügsen amidu-yi-ni olju irejü ög" ged odoki čini idedeg qoγula-ni oruqu-ban oruba (ügei bolba). untada γ noyir ču ügei bolba. eke ükükü gejü bayinam. tegeküler bi tere Yang Jingjing-un adu γun-du 1 terge külideg ula γči gegüü bayiγsan. tegün-i bariju irebe. yabun-a geküler γalja γuraju odda γ gegüü. jil-du una γ-a orkiγulu γad qada γala γad bayida γ. teün-i-ben unuju abu γad dobtulba. dobtula γad Γoku-ber oru γad irebe. tere qurjan-du irebe. "man-u aq-a irebeü?" geküler "man-u-du qonu γad 60 irege abu γad qoyir-a odba. öčügedür ene Gü Üšweng gedeg bayan qurjan-du edür očiγsan gejü bayil-a. tegün-eče-ni uru γuda γad Yang Qangšu gedeg bayan qurjan-du odučiqajai. urjidur tere Üšweng gedeg bayan qurjan-u tende yabun-a gedeg üge bolju bayiba" gebe. tere kög-tegen čokiγad tere qurjan-du irel-e.

“man-u-du qonuγad 60 irge abuγad ingkiged 100 γarui irge-tei qoyir-a odul-a. aru-ača tere Yang Qangšu gedeg-eče qoni abuγad qoyir-a odqu gebe. ayil-ud-iyar irge qayiγad yaγakibaču 3, 400 irge-tei boluγsan bui” ged tegejü bayin-a. tere kög-tegen dobtuluγad bayiba. ayil-ud-iyar oruγad suraγad yabuγad bayiba.Yang Qangšu-yin-du čokiγad (ölügčin-ü) γajaγ-a-ni ireküler o bajarwani pad yeke noqai šuugiγad. bi noqai-ača ayudaγ ügei. čokiγad kögeged tegetel-e abaγai γarču irebe. “degüü čini kürüged irebe” ged qayikiruju bayin-a. (aq-a) qoγula idejü bayiγsan sanji. qoγula-ban qayačiqaγad güyiged γaruγad irebe. “odo yaγakiju bayinam. naγadu eke-ni ükükü gejü bayin-a. yabuγad jileiju oddaγ kümün bayidaγ uu!” gebe. “qarin ene baqan irge čuγlaγuju abuba. naγan-a čini 309 irge. odo ene 40 irge ögdeg bolju bayin-a. ürügün tere irge-yi abuqular 400 γarun-a.” odo yaγaskin-a? odo 1 jisün qo ged sayiqan qo mori-tai. qudalduju abuγsan. odoki čini mori-ban tejigečikegsen bayijai. “ürügün-dü či ene qota-tai qoni-yi toγalaγad bey-e-yin-iyen 40 qoni-yi toγalaγad minu degüü-dü ögčike. bi yabul ügei bolusi ügei. eke mini üküjü odn-a. baγ-a kübegün yabuγad qoyaγula-ni üküjü odba ged joban-a” gebe. “tege, tege, türgen yabu” gesen bolba. bi tegün-degen qonudaγ bolba. ürügün bosuγad qota qoγula-ban idejü abuγad irege-yi-ni čüg-i-ni toγalaγad, 40 irge-yi-ni qota-ača-ni γarγaju ireged toγalaγad taγuju abuγad yabudaγ ügei yüm bü. dansa-tai. dangsa-yi-ni qaliyaju bayiγad. tere dangsa-yi-ni bi medeküsi. tere qurajan-du bütün qonuju, tere čar-un mönggü, tere üker-ün mönggü, tere morin-u mönggü, basa bičiqan. 10 yaγuman-du ögčü bayiqu yum. tere qoni kimda. tegeged taγuju abuγad ögede γaruγad idegülüged taγuγad bayiba. üde-yin düng-dü qalan-a gedeg bazarwani. odoki büdügün irge, tung eyimü eyimü segül-tei (alaγ-a negeged 5 quruγu-ban činege-ber delgegsen kiri). dangda büdügün irge. (irge taγuγsan čaγ-ni) 7 sar-a-yin üy-e sig bile. qalaγad bayin-a bazarwani. tegejü bayital-a irge šuugiγad yabuju ögkü ügei. tegejü bayiγad 1 usun deger-e ireged irge-nügüd bögemnereged kebtebe. (bi) qajaγu-du-ni nüčügüljü abuγad köl γar-iyan ukiyaγad bey-e-ben ukiyaγad mori-ban batulačiqaba. baqan kebteged bičiqan serigün oruba. (irge-ben) bosqaγad taγuγad yabuγad bayiba. bazarwani, Гonja gedeg (ayil)-un deger-e (tal-a)-ača aq-a mori-tai-ban čokiγad oruγad irebe. tosqu-bar irebe. “tere sir-a kübegün mini üküjü odba. baγasu-ban ab (nayimai kigsen mal-iyan ab gejü aγurlaju kelegsen üge). tere kübegün mini tenüjü odba. toluγai-ban öggün-e či” gejü eke aγurlan-a. “ügei, abuji yaγuman mededeg ügei kümün jig” gečikegsen (aq-a tosuγad) irebe. qoyaγula taγuγad yabuy-a geküler “či nam yabuγači. naγaduki čini čim-a-du jobaγad üküjü bayinam.”

dakiγad (eke) namayi üjeküler tataγad ünüsučikeged “amidu iredeg yüm sanji” ged uyilaba. tegeged ürügün bosču abuγad “tere kübegün ükün-e. yabuju baγasu-ban ab” ged (namayi) kögegebe. tere kög-tegen bergen mori toquju abuγad aduγu üker qaliyanam. bey-e-degen jegegsen qoni-tai. 100 γarui qoni-tai. teden-ü mal man-u qasiy-a-du bayidaγ. mal-iyan neyilegülučikegsen seliged (egelji-ber) qariγuldaγ.

(aq-a) tere kög-tegen namayi yabu ged bayin-a. “ene saran-u saraγul-du bi söni taγuγad qarinam. či nam qariγači” ged tegen-e. (bi) “odo baqan yabuy-a” gebe. (aq-a) “yabuγad öber-ün-iyen kökegči gegüü-ben soli” gebe. tere kög-tegen čokiγad oruγad irebe. bürüi le küreged irebe. (eke) “odoki čini yaγakiba” gen-e. (bi) “köyi abuji, tere čini nam nige yeke irge taγuju abčiraju yabun-a. yaγakidaγ yum medekü ügei, tegün-i-iyen” gebe. (eke) “tegen-e. tegejü bayiγad Kitad-iyar toluγai-ban oγusurlaγulqu gejü bayiqu yu” ged tegen-e. man-u bergen “Kitad-tu toluγai-ban oγusurlaγulul ügei uqaγ-a-tai yabuju buyi bayilgüi” gen-e. tegeged qonuba. (aq-a) Saratai kögsin-tai qoyaγula söni irge-ben taγuγad oruγad irebe. tere irge gejü üde-yin qalaγun-du basa sayin idegsen. bütün edür taγuγad bayiγsan bayisu. belčideg ügei-ni γayiqamar. önöki-ni belčin-e ged man-u eke oru-ban jasaγad (qoni-yin qajaγu-du) kebtejü abuba. tere edür önjibe. mangγadur-tu önjibe. nökügedür-tü önjibe. (aq-a) Saratai-yin Temür-tei qoyaγula küüneldüged bayiba. Čonji uruγu taγudaγ bolba. basa jam-ača olju abuγsan 100-γad irge. qulaγailaγad olju iregsen yüm üü yaγakiγsan yum uu medekü üei. nayimai kiged olju iregsen yüm üü medekü ügei. tegün-eče-ben 150 irge qayaγad (üledegeged) busud-i-ni Čonji uruγu taγuba. taγuγad Čonji-du oruγuluγad 12, 3 qonuγad irebe. 6 tuγul-tai üker, 2 morin, 3 čar taγučiqaγsan. 1 küreng čar, 1 qar-a čar, 1 muqur čar taγučiqaγsan irebe. tere tuγul gejü büdügün. odo-yin biraγu-tai adali. teyimü büdügün. tegeged barkiraγulju bayiγad bariju uyaju abuba. 1 čaγan daling čikiged mönggü. büdügün daling. man-u eke kelejü bayin-a, “odo üker kürüged ireküler, mal ireküler-ni nige yaγum-a bolun-a” geküler (aq-a) “o yamar yaγum-a bayidaγ bui? abuji, tere 150 irge sula γarču irejü bayin-a siu! naγan-a-ni naγadum bolju γarču irejü bayin-a. yaγu kelejü bayin-a? odo la nige učir bolba. naγadu 6 tuγul-tai üker-ben bariju uyaju ab. tere 3 čar-i yaγakiqub, mangγadur bi taγuγad Kitad-tu kürgeged ögčiken-e. jakiγsan yum. tere 3 mori-yi taγuju abačiγad ögčiken-e. ene üker qočuran-a. odo mal kijü abun-a. ene daling-tai mönggü tasulqu ügei. ene üker čar-i tere irge-dü boduγad boduγad ögčikedeg yüm. tegečiged čaγaduki-du ene daling-tai mönggü-yi öggüged ilegüdeged iren-e. ta-nar qaliyaju bayiqutun” gejei. tere γajar-tu čaγasun (joγus) gejü bayiγsan ügei. mönggü abuγad yabuba. 1 qonuγad qoyadaki edür-ni 3 čar-iyan taγuγad 3 mori-iyan abuγad yabuba. 1 Kitad čar jakiγsan bile. 1 gegüü abačiγad ögkü-eče-bisi ged abuγad yabuba. čaγan daling-un iruγar-deki mönggü ilegüü γarču bayin-a. ene 150 irge keyi (ilegüü) γarču irejü bayin-a. egün-i bi šantai-du oruγulju qudaldun-a. Santai-du nige čantuu-tai qarγalduγad irebe. 50 irge-eče 10 irege üleden-e. 40 irge-ben Jimsar-tu abčiraju qudaldun-a. egün-i-ben mal kiju abun-a. üker aduγu abčiraba. 100 irge qudalduγad qoni imaγ-a neyilegsen 300 sigir-e (boγ mal) taγuju irebe.

DM300085(1) Kitad-tu jaruγdaγad nayimai kigsen

Kitad-tu jaruγdaju bayiqu-du aq-a degüü qoyaγula. man-u eke bayiγsan. man-u nige egeči bayiγsan. 1 bičiqan julum-a-tai. 1 qar-a eljige-tei. qoγusun. 2, 3 imaγ-a-

tai. bi 16-tai bayiba. man-u aq-a 17, 8-tai. Sečenqoo gedeg γajar Kitad-tu jaruγdaju bayiγsan. tende jaruγdaγad bayiju bayiγad man-u aq-a emegtei abuba. man-u eke tende oduγad küüneldüged sar-a kečinen yaγum-a öggün-e, kečinen mal qariγulun-a, kečinen üker, kečinen aduγu qariγulun-a ged sayiqan toγačiqaγsan bayidaγ bu! tegeged man-u eke yabuγad qoγula olju manus-i ösgegsen bolqu-ača bisi. tere kümün ügei bol manus čuγar taraju oduγsan, üküjü oduγsan bayidaγ ügei üü.

Kitad-tu jaruγdaγad bey-e-degen jüb (kölüsü) abun-a. sar-a-daγan kedün čaγasun, qota öggün-e. γulir öggün-e. dutaγdaγsan yaγum-a-yi-ni öggün-e. egün-i küüneldüčikegsen. kölüsün-i sar-a sar-a-du öggün-e. tegeged amiduraγad ireküler Kitad-un qoγula-yi qaliyaqu-ban oruγad (boliγad) beyes-iyen qota-iyan oluγad idedeg ügei yüm bü.

bi eji-tei-ben qoyaγula Kitad-un qoni qariγuluju bayiba. man-u aq-a emeg-tei-ben qoyaγula Kitad-un aduγu üker qariγulju bayiba. man-u egeči kümün-tei saγuγad ende ireged nasu baračiqal-a. baqan ebedčin-tei. qaγalγ-a gedeg yaγum-a bayiqu bayiγad ebedüged nasu barajai. tegeged amiduraju bayiγad dakiγad man-u aq-a čang-gong-du oruγad Kitad-tu jaruγdaγad kedün jil amiduraju bayiγad bi 19-tai. man-u aq-a 20 kedü-tei. Kitad-un mal-i ögčikeged man-u ki Örgen-sirge gedeg γajar bayiba. 2, 3 mori bayiγsan-iyan jaruγad man-u aq-a nayimai kiged 450 irge taγuju irebe. “ene qamiγ-a yabuba?” ged man-u eke qayiγad barkiraγad bi qayiqu-du yabuba. bi 1 jigtei mori-tai. bariγad unuγad Kitad-un aduγu qariγulju bayiγsan. tegeged (aq-a-ban) qayiγad qorujan-du suraγad yabuγad qoyir-a Ölugčin gedeg-ün-dü irečekegsen. 3 qonujai. mori-ban tejigečikegsen qoγula idejü bayijai. “ta yaγakiba?” gebe. “ende qonuγad ürügün-tgen qaričiqanam”gejü bayin-a. “naγadu eke čini untadaγ noyir ču ügei. idedeg qoγula ču ügei. ükükü gejü bayinam. bolusi ügei yabu” geküler “tegen-e” ged tere Kitad-ača 90 irge abdaγ boljai. tere Kitad olju ögkül-e 450 irge bolun-a. dangsalaγad talbičiqajai. “dangsalaγad man-u degüü-dü tusiyaγad ögčike. bi qurdun yabusi ügei bolusi ügei” ged yabuba. tere irge ende ireged 150-yi-ni üledeged 300-yi-ni taγuγad Čonji gedeg oruγad Seretü-yin Temür gedeg kümün-tei qoyaγula 10-γad qonuγad irebe. tere irge-ben jaruγad dutaγu mönggü-ben Kitad-un čaγan daling-du dügürgeged 20-γad siqam üker, 10 kedün morin-i mal kijü abudaγ ügei yüm bü. tere 150 irge sula γarču irejü bayinam. ene 6 üker tuγul. 1 čar, kedün morin-i tere qonin-u kölüsün-dü ögdeg bolju bayin-a. čüg-i-ni tasulčiqaba. man-u eke “yaγakiba jalaγu? odo salba uu či?” geküler (aq-a) “salba, abuji” gebe. γajaγ-a üker qonjiju bayin-a. 250 irge qonjiju bayin-a. 250 irge-yin 100-yi-ni Santai Jimsar-tu, 2 čar-tu abudaγ bolju bayin-a. mangγadur önjiged nöködür taγun-a. 50 irge-eče 10 irge-yi üledeged 40 irge-yi Jimsar-tu abačiju qudaldun-a. tegeged odo mal kijü abun-a. tegeged bayajiγsan bida. γurbaqan jil dotur-a bayajiγsan. bayajiγad 70-γad siqaγu üker-tei. 400 qoni-tai. 40 γarui aduγu-tai. čanduu-ača 3 temege qudalduju abuba. tegeged Kitad, Qasaγ-un dumda nayimai kiged bayital-a nutuγ naγar-a Bulaγan uruγu negüdeg gen-e. kögsičüd nutuγ čuγar

küriy-e-tei-ben ene Bulaγan-daγan, Dasiwangjil-daγan iredeg boluγad negüdeg ügei yüm bü. bida yamar yaγum-a medekü büi! kögsičüül la abčiraju bayiqu uu.

DM300156(2) Bulaγan uruγu negükü-dü

ende-eče gürüpü oduγad tere Siyoo-lüng-keu-yin čaγadu aγulan-du Batu aqalaγači-tai 15 kümün yabuγad bui siu. tende bayiju bayiγad dakiγad bide Sečenqoo-du bayiγsan. tegetel-e man-u eke jiγaqan medečikegsen yüm üü yaγakiγsan yum? "köyi, kübegün, qola γajar-tu bolbaču oyir-a γajar-tu bolbaču negükü-dü temege sig sayiqan mal bayidaγ ügei. čar siγ ačin-a. čökü gekü-dü kebtejü oduda γ. 7 qonuγ qoγusun yabuγsan-ču toγudaγ ügei. temege gedeg amitan" gebe. nige üde-ber čayi uuγuju bayiqu-du man-u aq-a-du kelekü üü, "ene deger-e čantuu-du 3 temege ene jun-iyar arqalaγad bayiγsan. oduγad tegün-i küüneldüged ir-e" gen-e. "ačiqu-du amar yum uu" geküler "qoγusun 7 qonuγ 10 qonuγ yabubaču gemtüdeg ügei yüm bolqu uu. čükü geküler kebtüjü odun-a. uyačiqalar tende-ben bayiγad bayin-a." man-u aq-a tende kürüged bujar-tai yeke ün-e-ber 3 temege abuγsan bolqu uu. 1 gegüü öggüged 10 biraγu öggüged, quraγ-a-tai qoni 10 öggüged, 10 serke, 10 imaγ-a isige-tei öggüged. uridu-ača 2 čantuu irejü taγuju abuγsan. tegeged (temege-ben) abčiračiqaγad, "mal-yi-ni udaγan qariγuluγsan) Mooja,Yang Juangying aduγu üker-i-ni ilγaγad ögčikeged ir-e. ger-tü-ni bitegei oru" gebe. tere qar-a Kitad-tu odču kelen-e. "mangγadur qoni-yi-ni taγuju kürgejü öggün-e". "köyi abqusi." tere kög-tegen čokiγad dobtulaγad jayiladaγ ügei yüm bü! tere söni-degen qonuba. mangγadur söni-degen Batu aqalaγači-tai 15 čerig irebe. ende-eče 70 erüke manus-i Sečenqoo-ača negülged ürügün bür köl bololduγad bayilduγan boluγad Dügür gedeg kümün üküjü oduγsan. dung bayiγsan. dung-bar güyüjü oruγad grnat čokidaγ boluγad, 1 sin-e iregsen jalaγu aru-ača-ni güyiged ouruqular basa qaγad alačiqaba. čüm üküjü odba. Boru, Silig čačaγad barkiraγad, yaγun bolju bayin-a geküler, bazarwani aru-ača puu-yin daγun. dakiγad γaruγad čuγar oruda γ ügei yüm bü! ergiged büseleged bayijai. tegeged aq-a namayi daγaγuluγad, "qurdun naγar-a mordu" gebe. nel puu qaliyaγsan joγsun-a. aru-du-ača čini alaqu gejü bayiqular čaγaduki (tal-a)-ača joγsuju bayiqu-yi yaγun gejü kelen-e. bazarwani, (puu-yin) sumu-bar qarbuqular morin-u 1 tal-a-du oruda γ yum bayin-a. 1 boru mori-tai yabuγsan (odo üküjü oduγsan). tegeged güyiged ingkiged γaruγad odqular 1 qurajan bayin-a. 1 tülege teberigsen kögsin-i yaγu kijü alaba! tegečikel-e tere söni-degen nutuγ negüged yabuγad bayiba. qarangγui qar-a budang tataγad, tere edür-tegen yabuba. mangγadur-tu-ni Γombu noyan abaγai keüked-ben orkičiqaγad gedergü oryuγad odba.

DM300081(2) Bulaγan-du bečin jil-ün jud-iyar negüjü iregsen

ene Bayitaγ-iyar oruju irekü-degen 70 γarui üker-tei, 400 γarui qoni-tai, 40 γarui aduγu-tai, 3 temege-tei ačiγad ene Bulaγan-du oruju irebe. aduγu mani oruju iregsen söni-ben unuγsan mori mani köldüjü ükübe. 3 daγan üriy-e qočuraba. busud aduγu-

yi-ni tere söni-ni qulaγai abuγad yabuju oduγsan. ene Osaman-u Qasaγ kögegejü abuγad yabuju odba. Osman-u Qasaγ ene door-a bayiγsan. tung taγun morid güyüdeg. üker-ün dundaγur-ni jutaγad 30 γarui üker üledebe. alaju idebe. tegeged 30 γarui üker jutaba. Bayitaγ-tu 400 qoni qayaγsan. tegün-eče 170 qoni imaγan irebe. tegün-iyer-iyen amiduraγad tere mal-un köl-iyer odo kürtel-e bayiju bayiqu-ni ene.

DM300155(3) Bulaγan-du negüjü oruju ireγsen

Sečen: baraγun (Čonji, odo-yin Kitad-in kili dotur-a bui)-ača irekü-degen kedüi mal-tai bayiγsan bui?

Noosutai: baraγun-ača (ireged) Bayitaγ-tu 400 mal qayaba. Pungčuγ-yin-du talbiγad qariγuluγulba. serke 20-yi taγuju irebe. Baγarang-un ama-bar oruju irekü-dü 70 kedün üker, 40 kedün aduγu-tai. Bulaγan-du oruju ireküler eyimü (toqui kiri) času-tai. ene čaγan toluγai-du irejü qonuba. tende-eče γarqu-du 5 mori unuγad γarba. busud mori-ni čüg γar kürkü yaγum-a bisi (emneg gesen udq-a-tai). 1 boru ajirγ-a Čömbül-ün boru gedeg-i man-u eke unuba. boru ajriγ-a-yi man-u egeči seče unuba. Qasaγ qaltar gedeg-i man-u aq-a unuba. nige 5 nasu-tai mori-yi bi unuba. ene 5 mori-bar tuyildaγad yabuju Bulaγan oruba.

irekü-degen 4 tegerm-e-ben ačiγad, bi üker-tei, tere qoni-tai. imaγ-a-tai, aduγu-tai qočuraba. (aq-a) 3 temege-ben ačiju abuγad türügüljü oruju ireged γajar olju baγudaγ boljai. čaγan-a-ača irejü yabuqu-du baqan dulaγan yabuγad usun anir sonusdaγ yum uu ebesün-ü ünür abdaγ yum uu. a mani, aduγu inčaγaγad üker mögereldügeged Baγarang-un aman deger-e γarču irebe. sujiginaγad yabuju odba. aru-du-ni “o aduγu üker yabuju odba. bi joγsuγasu. ta qoni-ban taγuγad aru-ača od” ged (bi) güyibe. čaγaduki čini qum pad odba. čubuγad la dobtuluγad oruju odba. tegeged bi čokiγad Baγarang-un aman-u naγan-a degereki čaγan deger-e sürüg-ün türügüü-yi-ni joγsuγaγad bayiju bayital-a üker aduγu-nuγud ireged neyilebe. tegekü-dü man-u eke irejü bayiqusi. tere kög-tegen aduγu üker-iyen qayačiqaγad dobtuluγad odoki eke-dü odqular kedün irge-ben taγučiqaγsan mori-ban kötülečikejü, “bu bu, bu bu bu” ged irejü yabun-a. “yaγakiba?” gesen. köldejü odčai. küyiten gejü bujar. eke “köyi ögekün baγasun. mori-iyan kötülüged minu aru-du-ača ir-e. tere door-a qarγan-a bayinam. qarγan-a-du γal öggüged yuγu kisu” gebe. man-u eke čuyidungzi-tai yabudaγ. bi čuyidungzi-tai yabudaγ. tere kög-tege dobtulju yabuγad, nige büdügün qarγan-a-yin unggi tag qaγurai. tegün debsuged üürtülejü bayiγad, časun bayiqusi. čuyidungzi qusuγad asaγaγad abuba. tegeged bayiju bayital-a köldeged üküjü bayiγsan kümün, odoki qoni imaγ-a-ban, tere mörtegen tere mori-ban kötüljü abuγad taγjiγad čičireged bayiγsan, tegeged kürüged irebe. qarγan-a nam o yeke ulaγan γal bolba. o yege büdügün qarγan-a. tegetel-e bi dobtuluγad kürbe. odo yaγakin-a ? naγan-a čini “o o o” ged tegeged bayin-a. o odo üküdeg jig, üyile-yin ür-e boljai. eyimü le üyile-tei yüm bayisiu ged eyiged qarγan-a-du abčiraγad, o γal-

ača qola saγudaγ ged, času tegegečikeged saγulγaba. o bi tegekü-dü nam eyimü. γar ile bolqu uu! γar daγaraqular baγuγad času-bar ukiyačiqadaγ. tegeged le dulaγaraγad abudaγ. nam nige maγu qubčasu-tai. "küyi bi ene maγu labsiγ-ban tayiluγad ögsü. ködürüged saγu" geküler "ügei, ügei. či köldüged üküjü odn-e. kereg ügei. obu,bu bu (daγaraγad čečerejü bayiqu-yi dürsülegsen ayalγu üge)"gen-e. tegeged γal-ača qola saγuγad kölčiged le, bi dobtuluγad qoni imaγ-a-yi kögegejü irebe. kögegejü ireged door-a bey-e-dü joγsuγačiqaba. üker aduγu yaγakil-a medekü ügei. bičiqan bayiγad la tegejü bayital-a kümün-ü anir γaruγad dobtuluγad irejü yabun-a. tegegsen čini aq-a 1 büdügün daqu-ban morin deger-e-ben talbičiqaγsan irebe. 1 dongbu-du čayi činaju abuγad daqu abuγad γarčai.

odoki čayi-ača 3 ayaγ-a uuγuba. odo ende saγuγad bayiqu yum bisi. yabuy-a. bi ene kedün irge serke-ben taγuγad oruγad irey-e. o aduγun üker ger-ün qajaγu-bar oruγad irečikejei. taγ bögem-degen očiju bayin-a. tegeged mani ene 2 yaγakiju oduγsan yum ged tosuγad γarču irebe. tegeged morin deger-e-ben talbiγad čuγlaγad bičiqan γayiγui bolba. kele-ni bičiqan talbiγdaba. tegeged kedün qoni imaγ-a-ban kögeged yabuba. tegekü-dü man-u bergen tüngge-dü γal ögčei. ende 1 čaγan toluγai bayin-a siu. tegeged bi γal-un bar-a-bar mal-iyan taγuγad oruju irebe. 5 irge serke tüngge uruγu oruγad času daruγad qayačiqajai. tegeged tere (tüngge) uruγu oruγad kebtebe. aduγun tere qoyir-a oruba. tegekü-dü tüngge gedeg čini eyimü (toluγai dabam-a öndür). namayi siγ baγačar kümün oruγad kebtejü oddaγ jig. časun eyimü (kümün-ü ebüdüg kürüm-e öndür). odoki čini (časun-du daruγdaγsan irge serke-yi) morin deger-e namnaγad talbičiqaγad ene söni nige la sayin untaju abqu uu. tere aduγun-ni γadaγ-a abčiraγad eričikeler (toγtaγaqular)-ni söni kebteged bayidaγ. γadaγ-a abčiraγad ene egüden deger-e erečikey-e geküler "yabuγsan-ača naγasi sayin amaraγsan yum bisi. öber-iyen oruγad ene söni nige dulaγan untaju abuγači" gen-e. ene söni qoyituki-ni jadaraqu yum uu? emüneki-ni jadaraqu uu? untaγad yamar yaγuman boldaγ yum? ene Bulaγan-u buta gedeg čini, tülege gedeg bujar-tai yaγuman ügei. bajarwani. qataju odqular ingkiged qaraiγad unaju oduγsan bayin-a. julum-a dotur-a tülekü yüm bisi. γadaγ-a tal-a-du-ni 2 büdügün modu-yi solbiγad talbičiqajai. nige qota umda uuγuju abuγad tegetel-e eke sergübe. eke-yi le qučiju abba. bi gem ügei. "öröki samaγan (eke-yi)-iyen le sergügejü ab" gebe. tegeged le qonuba.

ürügün-dü bi γadan-a odo yaγakiγsan bol ged bosuγad güyibe. qaliyaγad yabuγad bayinam. üker le bayin-a. 4 daγan üriy-e aduγun oldačiqaγsan. morid qaliyaγad güyin-e. güyiged ene γatulγan-u tegün-iyer oruγad ireküler Qasaγ qaltar üküjü odčai. dakiγad eyiged güyiged qaliyaqular Čöyimbül-un boru gedeg sayiki boru morin üküjü odčai. dakiγad eyiged güyiged qaliyaqular odoki boru ajirγ-a üküjü odčai. minu unuγsan keger mori, aq-a-yin unuγsan qo mori 2 bayin-a. tere 2-i abuγad kötülüged güyiged irebe. "yaγakiba?" "čaγaduki 3 mori-ni üküjü odčai. yamar ükügsen ečige-ben. tere aduγun čini basa ügei. qamiγ-a odba gegči boyi? bi

ayuju bayin-a. ene čini bujar-tai yaγum-a boljai. ja odo (üküged ügei mori) abčiraju mori bariju abčiran-a. nomuqan morin bayiqusi. čaγaduki čini unuju čidadaγ yum uu? nam aduγun kögegečegenem. nam türgen nige γajar-tu baγuqu-yi boduqu yum. čaγan-a yaγuman ügei". man-u aq-a yaγaradasun kürüged 1 ayaγ-a čayi uuγučiqaγad qo mori-ban unuju abuγad ögede qaliyaγad dobtuluγad Sir-a-toluγai-du γaruγad Baldai-yin gedeg ayil-du baγudaγ bolba. tere kög-tegen γarču ireged qayiqular sayiki 3 üriy-e emneg yaγumas boldaγ bolqu uu! bi yabaγan man-u egeči yabaγan, bergen yabaγan. üker taγuγad yabuγad bayiju tende kürčü baγuju abuba.

2 qonuγad Baldai-yin degüü Möngke-yin torum-yi nada suraju ögbe. torum-yi unuju abuγad aduγu-ban qaliyaγad oluγad irebe. qonuγsan γajar-un tende 1 čaγan toluγai üjegden-e. tere deger-e γaruγad irebe. γarču ireged uruγu-ban qaliyaqular 1 jim jam qarγulduba. baγuju abuγad yabuqular odoki toluγai deger-e-ben γarču ireged joγsučiqaγsan bayin-a. kümün gegči yeke ergiküler ingkiged ergiged yabuju oddaγ jig. dakiγad yabuju yabuγad odoki bütün modun bolčiqaγad tere söni minu qonuγsan γajar üjegdejü bayiqusi. dakiγad yabuju yabuγad jim jam-du oruju abuba. dakiγad yabuju yabuγad odoki čaγan toluγai deger-e irečikebe. tegeged bayital-a orui bolqu ügei üü! ene čini köldejü üküdeg jig. tögerel ügei odo ger-tegen kürčü abul ügei. tere üy-e-dü tögerejü bayiju ger-degen oduγsan siu. o, aduγu-yi aq-a Dasiwangjil-eče ögede yabuγad qayiγad oluγsan ügei. Osman-u Qasaγ abuγad yabuγsan. sayiqan taγun morid.

DM300082(2) gürüpü-dü 300 kümün čuγlaγulba

ende oruju iregsen tere ebül-degen boduliyan bolba. Qasaγ Kitad 2 dayilduba. ene Bayitaγ gedeg γajar-tu dayilduγad man-u Mongγul basa odba. man-u sin-e iregsen nutuγ-ača 30 kümün čerig-tü tataju odba. tegeged Bayitaγ-un čaγadu bey-e-du Dotur-a-qar-a gedeg-tü oduγad bayiba. Kitad-un čerig Altan-γadasun gedeg γajar-un qoyitu bey-e-du ireged bayiba. tegün-dü 3 udaγ-a dayilduγad 3 čokiγuluγad dakiγad segül-dü-ni 1 sirügün čokiγuluγad Kitad 4 sar-a-du baγuγad jayilaba. tegeged Köke-toqui-yin Kitad čerig basa baγuγad yabuba. tere kög-tegen yabuγad bida 4 sar-a-du ene Bulaγan-du oruju iregsen. 6 sar-a-du nutuγ negüged jusalang-du γarba. tegeged baγuγad bayiju bayital-a qota qoγula ügei. tegeged ene Qobuγ (Qobuγsair) oruju iregsen. man-u Bangγaqan oruju iregsen. tegeged ene yeke nutuγ. tere ebül yeke jud bolba. jud boluγad mal dundaγur bolju oddba. tegeged baqan yadaraqu ügei üü. idekü qota ügei. dangda miq-a-bar amiduradaγ bolba. tegeged jusalang γaruγad bayiju bayital-a Qar-a-balčing-ün salaγ-a-du gürüpü čuγlaγulba. tere salaγ-a-du amitas čuγlaγuluγad bükü čerig tataγad 10 kedün qonuγ 300 kümün čuγlaγulba. tegeged Gemneg gedeg daruγ-a daruγuluγad 300 čerig daγaγad oruγad yabuba. tegeged yabuγad Köke-toqui-yin Kitad čerig-ün bayiri-yi önggereged čaγadu tal-a-yin naγur γatuluγad 1 salaγ-a-du odču 1 sar-a düng-tei bayiba. qariγu iren-e ged bayital-a Kitad čerig baγuγad ende-eče Qasaγ oduγad ejelečikejei.

tegeged dayin ügei bolba. tegeküler 300 čerig gedergü bučaju iredeg ügei üü. qariju ireged γool-du oruju ireged bayiba. man-u kin Kitad-ača 150-γad ayil iregsen. ene Qobuγ basa türügülüged negüjü oruju iregsen, basa 60, 70 ayil oruju iregsen. Qarašar-a-ača oruju iregsen bolqu ügei üü. bidan ene Čonji-tal-a-ača oruju iregsen.

ene γajar ireged ebüljideg. ene dalan gedeg čini bitegüü qulusu-tai. egüber qoyarqan jam bayiqu-ača bisi, čaγan-a yabudaγ arγ-a bayiqu ügei. ene modun gedeg čini taγ bitegüü. qasiy-a kebtei modun. nam dotur-a-ni oruγad baγučiqadaγ qasiy-a kebtei modun bayiγsan. odo čuγ-i-ni tüleged ačiγad bayital-a odo daγusču bayin-a siu. deger-e Ulaγan-üjügür gedeg γajar yabudaγ arγ-a ügei modu-tai γajar bayiγsan. abuγad tüleged, qasiy-a bariγad bayital-a čuγar čileged joγsuba.

DM300085(2) dayin-du oruγsan

ene Bayitaγ-tu dayin bolba. bi 24-tei bayiγsan. puu qaγaju la bayil-a. quyi quyi alaju la bayidaγ bolul ügei. tere yeke puu ireged kei tusču la bayin-a. man-u qajaγu-du Jamling gedeg daruγ-a bayiγsan. segül-ün puu yaγ tere oroi deger-e. ja odo Kitad ür čayiju bayiqu-du irebe. yaγ ingkiged bitegülüged saγučiqaγsan. tende-eče puu qaγ-a gedeg dokiy-a öggün-e. tegejü bayital-a dayisun bürüg baruγ-tai γaruγad iredeg ügei yüm bü. γarču ireged γajar ejeledeg boluγad γarču ireküler bidan tosuγad saγučiqaγsan bayin-a siu. bidan saγuju bayiγsan ekin-dü 15 kümün saγuju bayiγsan. man-u Bangγaqan-eče Qongγur gedeg 1 mergen bayiγsan. tere saγuju bayital-a: “alaγad bayiqub” gejü keleged 1 Kitad güyiged γaruγad irebe. tegeküler odoki-yi qaγaγad unaγačiqaba. tegeküler puu-yin daγun gedeg čini nijiginejü oddaγ ügei yüm bü. γrnat, kündün pülimet talbiγad bazarwani nijigineged qayadaγ ügei üü. bi nam puu-tai. Orus-un sayisairmindet (gedeg puu)-tai. tegeged la qaγaju la bayidaγ. bi tegekü-dü yaγum-a-yi aldadaγ ügei. bi baraγun (Čonji)-du bayiqu-du puu qaγaγad Kitad-un qoni qariγuluγad suruγsan. Yangqulai gedeg puu bayidaγ. tegün-i egürčikeged qoni qariγuluγad yabuγad činu-a ireküler puudaγad, ang puudaγad yabuγad bayidaγ.

DM300141(3) bičig suryaγsan

manus-i čuγlaγulju oduγad tere emün-e modun unggi-du kičiyel jiγaju bayiγsan. nom jiγadaγ ügei yüm bü. Mongγul ger-tü wu, yeke yaγum-a (kümün) bayiγsan. dakiγad segül-dü-ni nam jarim-ni qayaγad. bi aqalaγači-tai oryuγad orul ügei qayaγad qubiraγsan yaγum-a bolqu uu! tegejü bayiγad taraγsan yaγum-a bolqu uu. jarim-ni surba. Jarim-ni surulčaqu ügei qayaγad jayilaba. jarim-ni ner-e-ben talbiqu düng-tei. tegeged odoki jegegsen yaγum-a mededeg nige-ni odoki (baγsi-yin bičigsen)-ača-ni qaliyaγad bičiged, tegejü bayiγad bi oryuγad jayiladaγ ügei yüm bü. tegeged bi odo ner-e-ben talbiju (bičijü) čidadaγ ügei kümün. nom gedeg yaγum-a-yi oγtu mededeg ügei kümün bi. qarangγui qar-a nüken.

tere üy-e-dü ulaγan qaranda bayiγsan. (dolobur) quruγun-u-kiri. 3 anggi

qaranda. 1 qaranda-yi 2, 3 keüked bičin-e. (1 qaranda-yi 3) quγulaγad quγulaγad üjügürlečikedeg. qota ču ügei, yaγu ču ügei. tegün-dü oruqu-yin (orun-du) irge (-ben qaraγad) qar-a siγaru-ban uuγuγsan-ni sayiqan boluγad qayačiqaγad orγuju odaγ ügei yüm bü. dakiγad ireged daγudan-a, odqusi. 1 daγudan-a, 2 daγudan-a, tegeged qayan-a. daγudaqular baγačud-ni iredeg yüm bayin-a siu. jarim-ni surγad abčiqaγsan bayin-a siu. emegtei. qamtu surču bayiγsan kümüs-i medekü ügei. martaγsan.

Γangγang Damiran baγsilaju bayiγsan. tere šorung-du yabuγsan. šorung-ača ireged (abaγai-yin-iyan) ger-tü oduγad abdar-a deger-e 1 sil ariki, 1 čayi talbiγad, 1 torγ-a talbiγad "abaγai-ban abču yabusu" ged Kampani-ača abaγai-ban abuγad juluγsan gedeg.

nutuγ iregsen (1943 on)-ü qoyitun jil-eče Γangγang Damiran bičig jiγaju bayiγsan. bi 25-tai. 30-tai (kümün) ču bayiγsan. 40-tei (kümün) ču bayiγsan. baγ-a kübegüd ču bayiγsan. baγ-a ökid ču bayiγsan. 1 nom surγaju abudaγ yum ged. segül-dü-ni qayaγad qayaγad bayital-a segül-dü-ni surγaγuli bayiγulba siu. baγačud-ni čuγar qočuraba. büdügün-ni čuγar qayaγad qayaγad jayilaba. tegeküler baγačud-i čuγlaγulju abuγad surγaγuli-du oruγulju nom üjegüldeg bolba. tegeküler teden surčiqadaγ ügei yüm bü. ene baγačud čuγar nom-tai. ene aqalaγači (Möngkebaγatur-yi jiγan-a)-tai.

1 kümün eyimü (2 γar-un alaγ-a-ban neyilegülügsen kiri) 1 bayiri čaγasun ögčü bayiγsan. baγsi-ni sambar-a kebtei 1 modu talbičiqaγsan. tegün-dü kö-ber buduγad. tülegen (γal čučali) kö boldaγ ügei yüm bü. tülege dutaγu asaγad untaraγsan ese bayin-a uu! tere kö-ber nom bičiged jiγaju bayiγsan. modu degüjilečikegsen gilüger. qar-a kö-ber bičijü bayiγad arilγačiqaγad dakiγad kö-ber bičideg. usu uruγu yaγum-a dürčikeged arčičiqadaγ ügei yüm bü. čim-a-du jiγaγan-a. dakiγad tegün-dü jiγan-a. dakiγad nada jiγan-a. tere yamar üsüg büi ged nige nige jiγadaγ. tegeged tegün-i bičiged bičiged neyilegülüged dakiγad qolbuγad eyimü üge-tei yüm bayiju siu ged jiγan-a. tegeged segül-dü yaγakiju geküler bi qayaγsan-ača suraqular "odo čaγasun deger-e bičideg bolul-a". bi čaγasun deger-e bičige ügei. tere-eče qoyin-a kübegüd bütün qaranda-tai bolba.

DM300085(3) Bulaγan-du ireged gerlejü amiduraγsa

tegeged Bulγan-du oruju ireged tariy-a tariγad, tere Köke-üjügür gedeg γajar 26-tai-daγan abaγai abuba. man-u aq-a üledegsen körüngge-eče nada ömči ögbe. 2 temege, 1 morin, 3 imaγ-a isige-tei, 1 qoni quraγ-a-tai. ingkiged ögbe. tegeküler man-u eke "či minu kübegün-dü baγ-a ögčikebe" ged. "bi odo 2 jalaγu kümün. bi kümün-ü mal qariγuluγad kümün-dü ködelmüri kiged gedesü-ben tejigejü čidan-a. tanus 4 böli-tei. čaγan-a bi abqusi. ene bolun-a" ged tegeged abuγad γaruγad ene nutuγ-un mal, 12, 3 ayil-un mingγ-a γarui qoni mal abuγad qariγuluγad aγula-du γaruγad ebüljiged čaγan bolju bayital-a abčiraju mal-i-ni öggüged tegeged kedün jil amiduraba. Altai-yin ang qaγaju ideged amiduraba. tegekü-dü (ang) qoriγ-a-tai

bayiγsan yum bisi. qoγusun čaγ. ang alaju abuγsan jalaγu-yin mörüge-yin čaγ. (bi) abaγai-tai-ban qoyaγula tere aγulan-du ebüljiged tegeged nige amidураγad, 17, 8 jil arad-un mal qariγuluγad amiduraba. tegejü bayital-a nigedül gedeg yaγum-a boldaγ yum gen-e. nigedül gedeg yum yaγakidaγ yum geküler bayačud mal-daγan küčürkejü yadaγad nigedül-dü ögdeg yüm gen-e. yadaγu arad tümen-i tatan tengčegüregüljü abdaγ yum gen-e. tegeged 1 daruγ-a kürčü ireged uqaγulγ-a kiged yabuba. tegeged la ireged amidураγad tedkübüri-dü γaruγsan. odo bi 81mingγan tögürig-un tedkübüri-tei.

DM300142(4) Osman Qasaγ aduγu taγuγsan

tegün-eče qoyir-a-ban Osman bosuγad yaγakiba? kögegegül kögegekü üü! jusalang deger-e-eče aduγu kögegekü üü! qota-tai qoni abqu uu. ügei amuraγulul ügei bayilgüi. bi ene Juuq-a (gedeg γajar)-du, Mangnai-du bayiju bayiγsan. tere aru-du qorsiy-a-yin Dügür-ün qoni bayiγsan. Nim-a qariγulju bayiγsan. tegün-ü degedü bey-e-dü Buryasutai (gedeg kümün qoni qariγuluγad) Jaq-a tal-a-yin aman-du, tegün-ü dooratu bey-e-dü ečige küü qoyaγula qoni qariγuluγad, tegün-ü dooratu tal-a-du bi qoni qariγuluγad bayiju bayiγad genedken Čoom-a lam-a temege kötülčikegsen irebe. "yaγakiba?" geküler "čim-a-yi negülgejü qar-a aγula-yin aman-du abačiju baγulγ-a gen-e. čimayi negülgekü-ber irebe" gebe. ebül čaγ bayiγsan. tegeged čokiγad tende kürbe. tende baγuγad mangγadur-tu-ni önjibe. nögügedür-ni bi qoni qariγulba. tegeküler aru-du qadan-du kedün imaγ-a bayijai. görügesün. 2 imaγ-a alačiqaba bi. abčiraγad qonuγad mangγadur ürügün-düni tegün-iyan γarγaγad qariγulju yabuqul-a öglegür (ürügün) Dügür-ün qoni negüged aγula urγuγu γarču bayin-a. tegejü bayital-a Buryasutai negüged yabuju odba. Pungčuγ kögsin negüged yabuju odba. tegeküler bi tende γaγčaγar qočuradaγ ügei yüm bü! tegekü-degen baqan ayuγad ene yamar yaγum-a bolju bayiqu yum ged tere kög-tegen ireged odo abaγai-daγan kelegsen ügei. abaγai 2 egürge qarγan-a abčiraγad talbičiqaγsan bayin-a. köyi odo yabudaγ kebtei. qoni-ban taγuγad yabuy-a, ger-iyen beldüy-e. tegeged qoyaγula bičiqan ger. qoyarqan temege ačidaγ yum bolqu uu. odoki-yi čučaγad qayaγad qayaγad beldüged ür čayiγ-a ügei bayital-a qoyaγula qoni-ban taγuju abuγad yabuγad ögbe. Bulγan-du oduba. tere nutuγ čuγar časi-ban negüged yabuju odba. yaγakin-a? "yaγakidaγ bolbaču iredeg yaγum-a ireged sitaγaqular sitaγaγ. qoyaγula ami-tai-ban. ger-iyen ačidaγ-iyar beldüčiked temegen bayiqusi. ačidaγ-iyar beldüged qayačiqaγad yabudaγ ügei yüm bu. tere kög-tegen qoyaγula-ban čokiγad Bijuuqai-yin ekin-dü irejü yabutal-a man-u eke 3 temege ködülčikegsen kürged irebe. "yaγakiba" geküler tanus-i ene Gün-juuq-a-du baγulγ-a gejü bayin-a. naγar-a negülgeged ene Gün-juuq-a-du oruγulju ireged baγulγačaγaγtun gejü kelen-e" gejü man-u aq-a kelebe gen-e. man-u aq-a tende bayiγsan bolqu uu!

küyiten geji. orui bolba. küyiten gejü bujar-tai času-tai. "bi ene qoni-yi taγuγad ötüg deger-e bayiju bayiy-a. ta qoyar ger-iyen ačiγad ir-e" ged man qoyar-i gedergü

qaliyaγad güyülgedeg ügei yüm bü. güyülgeged čokiγad bayiba. a küyiten geji. kürčü iren 1 qarγan-a-du γal öggüged čayi činaju uuγučiqaγad temege-ben qumnaγad ačiju abuγad naran oruju bayiqu-du čokiγad (yabuγad) bayiba, čokiγad kürüged ireküler emün-e-eče (eke) γal tülečikegsen qoni-ban eregsen (qaraγsan) bayiju bayiba. tere kög-tegen ireged ger-iyen bariju abuba. tegeged nutuγ-un qoni bolqu uu tere.

mangγadur ürügün-düni Batu dobtulju irebe. “kürüged irebe üü” geküler “kürüged irel-e” gebe. (Batu) “odo γool-du oruqular küyiten bayin-a. iregsen qonid ene emün-e Qar-a-bar baγučiqaγsan bayin-a. odo ene ötüg deger-e baγuγad kedü qonuju üje. orui-daγan aq-a irejü qonun-a. (aq-a čini) gürüpü-dü yabuju yabuγad urjidur irebe” ged tegebe. tegeged tende-ben qonuba. man-u eke temege-ben kötüljü abuγad γool uruγu yabuju oddaγ ügei yüm bü.

mangγadur-tu-ni qoni-ban qariγuluγad, bürügül bolju bayital-a qoni-ban oruγulčiqaγad čayi-ban uuγuju bayital-a qar-a noqai bayiγsan tere qučaγad dobtulba. tere noqai güyiged yabuju odba. ügei, čaγadu čini činu-a iredeg yüm üü? yamar yaγuman? sara-yin saraγul bayiγsan čaγ. “Kerbis-ün niruγu deger-e γaruγad qaliyaγad orki či. ene yamar yaγum-a?” gedeg üge bolun-a. Kerbis-ün niruγu deger-e γaruγad qaliyaqul-a arudaγur uruγu yaγakibaču 20 γarui mori-tai 30 siqam kümün gürüpü uruγu qaliyaγad dobtuluγad odču bayin-a” ged tegen-e. önöki čini yamar uqaγan-tai yum geküler “o, Bayanγul-un medegen-eče ende medege irejü bayiqu kebtei” gen-e. “medege ireküler 2, 3 kümün irekü-eče nige qotan kümün iredeg yüm üü? Qasaγ irejü bayidaγ bolul ügei, čaγaduki čini” geküler “yamar-pad. medege le irejü bayidaγ ügei yüm bü. čerig ču irejü bayidaγ la yum bije! ken medekü üü” ingkiged bayiba.

ja, tere bolba. tere tegekü-dü sandurqu uu, bide. önöki “čerig qobčasu-ban emüsčü ab. batulaju ab. či man qoyar ger-tü odun-a gekü yüm bayiqusi. ene üküg toluγai-du γarču yabun-a.” qoni-ban qotan-duni qayadaγ ügei yüm bü! Batu iren-e gesen iregsen ügei. odo irekü üü odo irekü üü ged bayidaγ ügei. Batu, Jöngben, Kerüni, Dorji tere 4 Batu-yin-du ireged tere söni daliu (küjir) talbijai. (Batu) untadaγ bolju bayital-a tere 3 (Jöngben, Kerüni, Dorji) ireged “ene söni nige daliu talbiγad uyidburi-ban γarγaγad qonuy-a. gürüpü-dü yabuju yabuγad üküjü odqul-a maus-tu yamar jirγal bayiqu uu!” gejü keledeg jig. Гombu kögsin bayiγsan. tegeküler odo čini Batu 2 mori ebesü-dü oruγulčiqaγad odoki daliu-ban talbiqu uu. Batu-yin 1 keger morin bayiγsan. keldeng keger ged 1 morin bayiγsan. oruγulčiqaγad odoki daliu-ban talbiqu uu. tegeged 2 morin bayiju bayiγsan. odoki morin ebesü talbiγad boγučiqaγsan qasiyan degegür ösürüged γaruγad odčei. “ene boru morin ösürüged γaručiqajai. ene gedesü-ben abuγulqu gejü bayin-a” ged tegečikeküler “wo talbiγad kögegečikegtün” gebe. tegeküler tere kögsin talbiγad kögegečikedeg ügei yüm bü. tegečikeged daliu talbiγad unaju oddaγ ügei yüm bü. minu 1 ajirγ-a bayiγsan. Batu unuγad yabuγad ajir-a-ban ečegečikegsen. 1 küreng ajirγ-a. minu γaγčaqan ajirγ-a

bayiγsan. morin unuγ-a bolqu uu. Batu-yin aduγun-du ejen bolju abuγad tere ajirγ-a ireküler nooluγad tegeküler (Batu) “ene ajirγ-a-ban ab” geküler man-u aq-a tegün-iyen abčiraju γool-du ende talbidaγ bolba. tende irejü untaγad tende odču naγaduda γ. man-u abaγai ger-tegen, man-u bergen ger-tegen, man-u eke ger-tegen. Nike (Nim-a aq-a) odoki ajirγ-a kötüljü yabuγsan kög-tegen, qariju irege ügei.

tegeged kebteged untaqu gekü-dü “kö Siliγ” ged man-u eke beri-ben daγudaqu uu. ene čaγ bisi-du 2 kübegün ende ergildüged 2 dörüge qarγulduγad čaγ bisi čaγ-tu yabuju bayin-a. odo ene yamar učir-tai yum bolba uu” ged man-u eke kelen-e. “ügei yamar yaγum-a bolqu. door-a tenüjü tenüjü yabuγad qariju yabuqu ügei üü” gedeg yüm bayin-a. tegeküler man-u eke “bi Batu-yin-du güyijü kürüged iresü” gejei. “bi γaγčaγar yaγakidaγ yum? qoyaγula yabuy-a. 2 yaγum-a yabuju yabuγad bariγad alačiqul-a yaγakidaγ yum? Batu-yin-du oruγad yaγakidaγ yum?” gen-e. tegeged bayiju bayital-a minu küreng ajirγ-a güyiged kürüged irejü yabun-a. odoki ebesün ajirγ-a. güyiged kürüged ireküler man-u eke ebesün küriy-e uruγu oruγulčiqaba. oruγulčiqaγad bayiju bayital-a tegeged man-u aq-a basa daliu-ban talbiγad tende-ben qonujai. tegeged bayiju bayital-a yamar yaγum-a bolju bayiqu yum medekü ügei. ürügün-dü-ni odokis yeke erte daliu-ban talbiju bayiγad nige bičiqan dug tusuγsan yangju-tai. ür čayiγ-a ügei bosuγad yabuju mal-iyan qaliyadaγ boluγsan boluγad erte mordaγad odokis γaruγad časutai. (tedenüs) ireged aduγun mör mösgiküler yeke aduγun-u mör-ni uruγu qaliyalγaγad taγuγad yabuju odčai. Qulusun üjügür-ün aduγu-yi čuγ-i-ni taγuju abuγad yabuju oddaγ ügei yüm üü. Batu-yin 6 mori-yi kögeged Qar-a-du γarγaju bayiγad kögeged yabuju odčai. bükü aduγu-yi čuγlaγulju abuγad yabuju oddaγ ügei yüm bü.

man qoyar (Noosutai abaγai-tai-ban) oruγad γaruγad seleged[14)] nige bičiqan duγ tusuγad tegeged le bayiba. tegejü bayital-a man-u kin ene bey-e-dü 1 šobuγur qadan bayin-a. tegeged “keüken, yaγuman iredeg yüm bol ene qada-yin unggi uruγu oruju kebtejü od. bi tung činu orui deger-e saγunam. iredeg yüm bol alaju bayiγad ükünem bi” gejü kelebe. qurdun puu-tai bi. tegeged saγuju bayinam bi. genedte abaγai güyiged oruγad irebe. “ene aru-du qongqu-yin daγun γaruγad, dalu-yin daγun γaruγad tegeged qar-a yaγum-a yabuγad bayin-a” gebe. “Qasaγ irejü bayiqu ese üü” gejü kelen odoki-ban daγaγulju abun bosuγad tere šobuγur uruγu γarču odba bi. γaruγad qoyaγula qaliyaqular ür čayiqu döküjü yabun-a. tendegür tere aru-du čaγar-a γarču yabuγad qongqu-yin daγun ču ügei bolba. čuγar Mangnai ögede γaruγad yabuba. tegün-iyer ese oruju irebe biliu. Mangnai-bar oruγad. ene Qasaγ olan kümün iregsen. yeke čerig-ni ene gürüpü-dü iregsen bolba. bi tegeged kelejü bayiqu uu, “γaltai sumu-bar qaγanam.” tegekü-dü čerig ene Гaγča-yin-üjügür-tü bayiγsan. naγan-a-ni čerig joγsuju bui. γaltai sumu-bar qaγanam bi. sumu-yi ögede qaraγuluγad qaγaqular tere sumun-u gerel-iyer dokiy-a bolγan-a. odoki abaγai čini namayi alaγulqu ügei. örökü (önöki) aladaγ yaγuman ireküler čim-a-yi alačiqun-a. qola-bar” ged odoki (abaγai) puu-tai nooldu γad. bi qaγan-a ged yadaju bayiqu uu. tegejü

bayital-a taγuju abuγad γarba. tabtai la ür čayiju bayital-a door-a-ača ögede 3 mori-tai kümün γaruγad irebe. Batu-yin boru morin unučiqaγsan kümün tung türügün-düni čokiγuluγad man-u-du ireged sakiγad saγuγad bayijai. bi γal puu-bar qaγaγsan bol namayi alačiqu bayijai. bi odo yaγakin-a? tere kög-tegen ayuju odqu ügei üü. bütün güyiged čaγar-a-ban oruγad orui-du γarba. qoni-yi qayaba. tegečikeged bürüi barui-tai dakiγad ergiged ireküler Batu "Noosutai bayin-a či?" ged barkiran-a. "oyi, ende bayin-a" ged qayikirba bi. Batu "amidu bayiγsan boljai. čaγan-a čini aduγu taγuju abuγad yabuju odba siu. Qasaγ" gen-e. (bi) "oyi Mangnai-bar taγuγad ene Ulaγan-toluγai-bar sin-e önggerebe. olan kümün dobtuluγad jayilaba" gebe. tere kög-tegen odokis čokiγad Sinaγ-a-čaqatu-yin naγadu aman-deki šobuγur ulaγan aγula-du 3 mori-tai Qasaγ oduγad saγuγačiqaju gen-e. naran tusču bayital-a aduγu taγuγad irebe gen-e. aduγu-ban siqaγad oruγulju irged tegün-iyer-iyen γarγaγad odqular tere čaγan γajar-tu Qasaγ qaγaγad alaγad bayiqu yum. taγ tulaγaγad oruda γ arγ-a ügei boluγad yeke olan ami tegeged bayiju bayital-a aduγu-ban taγuγad Bayanmodun-u naγaduki Čaγan-du γarču Qar-a-toluγai-du kürčü yabutal-a odoki 3 (ger-tü sakiγad saγuγsan Qasaγ) dobtuluγad Qar-a-toluγai-du γarču odba. tere γurbaγula Qar-a-toluγai γaruγad aduγun čaγar-a dabaγuluγad abuγad jayilaba. dakiγad Bayanmodun-u aru-du γaruγad saγučiqaba. tegeged aduγu-yi abuγad yabuju oduγsan. 1 biraγu öggüged čerig-eče abuγsan minu 1 boruγči gegün tegün-dü (dotur-a) odba. aq-a-yin ajirγ-a (eke ebesün-dü oruγuluγsan-ača) qočurba. man-u aq-a ireged ajirγ-a unuju abuγad aru-ača-ni gürüpü-dü yabuba. yamar ečige-ben oldaγ yum bui. taγuju abuγad yabučiqaγsan yum. tere boru morin üyile-yin tataγsan. (qasiyan) degegür γaruγad odqu-ni. üyile-ben qadqumar, γaruja γarqular tegejü le γardaγ bayin-a siu. tegeged tere boru-yi talbiγad kögegečikegsen. Qasaγ-un ürüng-un keger ged 1 jülüg mori bayiba. 1 qaltar morin bayiba. oo jöndegen, 7, 8 mori-tai. gürüpü-yin gesigün. gürüpü-dü yabuγad abčiraγad bayiγsan yaγumas. tere boru morin unuγad danda ang kögegejü yabuju la bayil-a. tegeged čüg-i-ni Qasaγ kögeged abuγad yabuba. tung ene Qar-a-toluγai-ača uruγu aduγu-yi čuγlaγuluγad abačiqaγsan bayin-a.

(tere Qasaγ-ud) nada oyiratul ügei. qoni taγudaγ jayaγan bayiqusi. Osman aγula oruqu gejü ban-a geküler aduγu kögegejü abačiju baruγtai morid olju abudaγ bolju Qasaγ-ud uqaγan aldaju bayidaγ ügei yüm bü. dakiγad tegün-eče-ni kögegečeldüged Osaman-du medegdeged musain daγ-a, üriy-e, gegün γarγaju ögbe. Osman tedenüs-i "yabuju kögeged ir-e. sayin morid abčiraγtun" ged abuγuluγsan yaγum-a bolqu uu. Osman čuγlaγulju abuγsan morid gejü kedün jaγun yaγum-a bayiqu ügei üü.

DM300085(5) Bulaγan-u bütügen bayiγululta

ende bayiju bayiγad bi emegtei abuγad nutuγ-un mal abuγad aγulan-du γaruγad yabuju oddaγ. tegeged oruju ireged 2 jil bolju bayiγad Bayansudal-du tariy-a tariba. tariy-a tariγad tariy-a-bar 1 gegüü olju abuba. ebül-dü-ni alaju idedeg sarluγ abuba.

ene Bulaγan γool-du bükü amitan tariy-a tariju bayiγsan. tegeged čuγar amiduraγad iredeg üü. tegetel-e Jöbleltü-eče qoγula irejü bayin-a ged Jöbleltü-eče iregsen qoγula γulir sumu-yin töb deger-e obuγalačiqaba. tegeküler-ni tere tariju bayiγsan tariy-a-ban qayaγad qota uruγu oruju oduγad odo kürtel-e γajar-iyan tariqu ügei. tariy-a-ban tariqu ügei. dangda-ban belen γulir idedeg. tegetel-e jasaγ-tu γulir abčiraγad oboγalačiqaγsan. dakiγad γulir-iyar usu boγuba siu. Bulaγan-u γool-un usu-yi boγuju usu-yi-ni naγar-a γarγaba siu. Jöbleltü-eče yeke γulir ačiγad oruju iregsen-i maγu yaγum-a ged qudal keleged usu boγuju bayiba. tegeged kesig-iyen bariju bayiqu ügei üü. man-u ende jöngdegen boluγsan.

ene Bayitaγ-tu Γasalan gedeg yaγuman ireged dayin kigsen. Γasalan gedeg kümün. Quyi Quyi ulus. man-u Mongγul uruγu dabiraγad. tere Γasalan-yi man-u Mongγul buta čokiγad kögegebe. Γasalan üküdeg-ni üküged juluγad jayilaba. Quyi Quyi bol dangda dayin kideg. man-u Mongγul-i čokiju oruγulju abdaγ boluγad ireged čidaγsan ügei. čokiγulju abuγad gedergü jayilaba. tegün-ü tere Bayidaγ-tu bariγsan barilγ-a-yi ačiγad abčiraju ene Bulaγan-du barilγ-a bariba.

tegeged kedün jil bolju bayiγad dakiγad ende Isdanzi gedeg yaγum-a irejü bayiγulba. Nun-a gedeg daruγ-a-tai. Šadbur gedeg niru-a-tai. ene Bulaγan-u arad-ud-i čuγlaγuluγad γar-iyar ulus-un boγumta kilgegüljü bayiγsan. tegejü bayiytal-a morin masin irebe. man-u ende (Alaγ toluγai)-du 12 morin masin. deger-e sumun töb-tü 7, 8 morin masin. Nun-a gedeg daruγ-a ireged jokiyan bayiγuluγad Bulaγan-u γool-un ebesü-yi qaduγad. odo ene door-a baričiqaγsan 1 čilaγun qasiy-a bayin-a. ene deger-e baričiqaγsan čilaγun qasiy-a bayin-a. tere dotur-a baričiqaγsan čilaγun qasiy-a bayin-a. (ene qasiy-a-nuγud) ebesü kideg yaγum-a bolqu uu. ebül-du-ni ebesü-ben kiged boγuγad quriyaγad talbin-a. kedün jil tegebe. (bi) nigedül-ün qoni abuγad ügei čaγ, amitan-du jaruγdaju bayiγad ebül-dü tere ebesün (ajil)-dü oruba. 5 kümün γar-iyar čikideg, mori-bar ergigüldeg. ene ger-ün saγurin jerge-tei jayi. tegün-iyar 2 mori qooslaju abuγad 4 mori soliγad güyülgen-e. 2 tal-a-duni 2 kümün saγučiqan-a. 1 kümün čikijü öggün-e. 1 kümün ebesü-yi baγčalaju öggün-e. 1 kümün ebesü-yi baγčalaju öggün-e. 1 kümün ebesü-yi uruγu baγulγaju öggün-e. tegeged 3 jil amiduraba. tegejü bayiγad 2, 3 mori-tai bolba. 1 mori-tai bolba. tegeged bayiju bayiγad nigedül-dü oruba.

kümüs baqan qašangnaγad nigedül orul ügei bayiγsan uu yaγakiγsan yum? nigedül-dü oruγad kölüsün öggün-e gegči bujar-tai (yeke ögdeg). nigedül-dü oruγsan jil-degen 740 irege qariγuluγad tegün-i qabur 5 sar-a-du Köke-üjügür-tü miqan-du öggüged, tere irge dotur-a 250 qoni abču törügülüged üledebe. tegeged nigedül-ün mal abuγad nada 700 mal kijü öggübe. törüdeg 400 qoni-tai. tegeged Qasaγ-un-yasun gedeg γajar-tu nigedül-ün qoni-yi 18 jil mallaba. 1 qoni-yi ču tutaγaju üjeged ügei. jarim-ni ču jutaγaγad bayiba. činu-a noqai-du öggüged bayiγsan yangju-tai.

DM300115 köl-iyen emnegülügsen, tariy-a quriyaγsan, goni solju abuγsan

minu köl angq-a ebedčü bayiγad genedte sirq-a γaruγad ulaγan tariy-a-bar tariγuluγad γool-du (sumun töb-tü) 1 sar-a düng-tei bayiba. ene (ebüdüg) ingkiged qabuduγad ene köl mani gisgijü bolqu ügei boluγad. egün-dü-ni bolju bayiγad qaγaraba. öör-e čisun γaruγad qaγaraγad egün-düni 1 bontuγur yaγum-a toγtaba. tende bayiγad egün-i tariγulqular-ni ene-ni bütübe. jusalang-du γaruγad bayiba. jusalang-du dutaγu qoyar tariyan γajar bayiγsan. tegün-i-ben (kümün-dü kölüsü ögčü) tariγulčiqaγad (ebedčin-iyen jasaqu-ber) mordaγad dobtulqu ügei üü. tegeged bayiju bayital-a ene uruγu küyiten orγiγad bayiqu yum. üjebel tariyan γarba.

ende 3 Qošud lam-a bayiba. tende očiγad (ebedčin-iyen) üjegülbe. Yendertü-yin rasiyan-du saγu gen-e. tegküler Yendertü-yin rasiyan-du saγuba. sarluγ-tai bayiba. tegejü bayital-a nutuγ uruγu negübe. abaγai jalaγu 2 (Noosutai abaγai-tai-ban) 1 mori-tai. 1 tuγul-tai üker-tei. 1 isige-tei imaγ-a, 1 subai imaγ-a, 2 imaγ-a isige-deger-e üledebe. tegeged yabuγad rasiyan deger-e oduγad sayiki-ban alaγad borčalaju abuba. tere čaγ-un mal gejü taγ eyimü taγun (2 qoruγu jujaγan ögekü-tei).

rasiyan uuγuγad rasiyan-du oruγad bayiγad bayiba. tegetel-e Sorampa gedeg kümün negüged kürčü irebe. basa rasiyan-du oruba. Sorampa-yin aq-a irebe. yeke sarluγ taγuγsan. tere irejü rasiyan-du oruba. sayi beyile-yin kin-ü kedün yaγum-a (kümün) rasiyan-du oruba. tegekü-dü barilγ-a bayiqusi. čuγar ger-tei. tegeged rasiyan-du bayiju bayiγad negüged negüged yabuju odba. nutuγ uruγu negüküler bi qočuraju odba. bi odo yaγakiy-a. bi tegüber uruγu negüy-e. Bayansudal-du bičiqan tariy-a tariγuluγsan. tegün deger-e-ben kürüy-e. odo negüy-e qoyaγula seleged mori-ban unuγad temege deger-e-ben saγuγad üker-ben taγuγad yabuy-a.

γaruγad yabuγad bayiba. manus-un emün-e Qošud-un yeke ačiy-a irebe. manus-un emün-e 5 temegen ačiy-a. 1 čaγan temege ačiy-a-tai bayan. tegekü-dü 1 bujar bayan. bazarwani. 5 temege ačiγsan. Qošud-un 2 abaγai 1 jalaγu daγačiqaγsan. ene γool čini yeke γatuldaγ γajar bayil-a. γool-iyar uruγu negükü-dü nige yabuju yabuγad nige γatulqu yum. dakiγad yabuju yabuγad nige γatuluγad la. kürüged ireküler-ni nige eyimü aγula bayidaγ. γatulγ-a-tai yum sanji. čalaγai. bür odoki γool-daγan oruju yabuba. oruγad tal-a dumda yabutal-a odoki terigün-dü yabuγsan ačiy-a-tai čaγan atan usun-du unaju odba. oyi, abaγai baγuγad barkiraγad bayiba. jalaγu nüčugülüged oruγad ačiy-a-ban tayilaγad. temege-ben salγajai. tegeged qajaγu-du-ni bi qaliyaγad joγsuγad bayiqu yum bisi. tere degedü bey-e-dü-ni 1 čalaγai γajar bayidaγ jig. ene odo keseg-tü jam talbiqu bisi. tere degegür üjenem gejü keleged mori-bar-iyen čokiγad degedü tal-a-bar-ni oruqular čilaγun ügei baγ-a γayiγui. e, ene boldaγ jig gejü boduγad γarču ireged temege-ben kötülüged γatulγačiqaγad, üker-ben aru-du-ača-ni siqaba. tuγul-tai üker γatulju irebe. dakiγad γatulju yabuγad abaγai-ban sundulju abuγad γatuluγad irebe. γatuluγad odqular bazarwani “tere tegüber γaruγad yabuju odba, ene kümün” ged, bazarwani. “ügei ene γatulγ-a yaγakiγad qaliyaγsan ügei?” tegüber γatulqu-du-ni tende 1 büdügün čilaγun bayiγsan

sanji. tegün deger-e odoγad ačiy-a-tai temege-ni alus abuγad unaju oddaγ ügei yüm bü. teden qočurba. (bidan) abuγad yabuju odba.

uruγu tataγad jegegsen yabuju yabutal-a "ükükü gejü bayinam, bey-e mini ebedču bayinam" ged barkiraba, odoki čini. "ügei yaγakiba či?" geküler "bey-e ebedüged γarqu (ükükü) gejü bayin-a. odo yaγakin-a uu?" ged. "ügei, eyimü üyile-yin ür-e bayidaγ yum siu" ilegüü uruγu yabuqular 1 toqui ergiged dakiγad 1 toqui ergiged 1 čalaγai toqui bayin-a. tende oduγad (ačiy-a) tayilaba. ja, yaγakiba? tayilačiqaγad odoki-ban yaγakičiqaγad la güyijü oduγad üsün bayiγsan. üsü-ber nige kemereg kijü öggüged, odoki qoni-yin borča čokiγad nige bičiqan šölü kiged, odoki nam qučiju abuγad bür bolusi ügei, odo ene yaγakidaγ yum? odo ene uruγu iregsen yüm, kele ögdeg yüm boljim nutuγ uruγu negüjü yabunam. odoki čini kebtejü abuγad jobaγad bayin-a jobaγad bayin-a. "ügei, yaγakiγsan yum?" geküler "rasiyan-du oručiqal-a" gen-e. "čimayi rasiyan-du oru gejü ken kelegsen yüm". tende emnegüljü bayiqu-du bi temege qayiγad yabuju odqul-a aru-du-ni güyiged rasiyan-du oruγad saγuγad bey-e-ben ukiyačiqajai. tegün-eče boluγad odoki ebüdüged. tegeged üyile-yin ür-e ged boduγad, tere kög-tegen tegün-degen kebteged bayiba. nige kemereg kijü ögbe. dakiγad nige qoni-yin borča čokiju bayiγad 2 ayaγ-a šölü kibe. šölü-ben uuγuγad kebtebe. orui bolba. temege imaγ-a-ban uyaba. nutuγ-un üker daγaγad yabuju odun-a ged tuγul-tai üker-iyen uyaju abuba. tere keb-tegen köl bütüjü oduγsan. odo söni untaju bayiγad bosuγad qaraqular abaγai ügei. qaraqular tende güyüjü bayiγsan üker qaliyaju kebten-e. (bi) "ügei, yaγakiba?" geküler (abaγai) "edegejü odba" gen-e. (bi) "tegeged odo negüy-e üü?" (abaγai) "negüy-e, negüy-e" gen-e. odo negüy-e. qoyaγula negüged Bayanγool-un aman-du kürčü irebe. Uliyasun-aman-du oruju irebe.

tegekü-dü yeke uliyasun bayiγsan. tende ireged bayiju bayital-a 12 čaγ bolju bayiqu-du deger-e-eče (γool-un degedü urusqal-un čiglel-eče) yeke aduγu taγuγsan kümün irejü yabun-a. tere üy-e-dü bi qola-ača qaliyaju bayin-a. nidü-tei. Baldan naγar-a irejü yabun-a. 1 mori suraju unuju abuγad yabuqu uu. (maus) γaγčaqan mori-tai bolqu uu. "odo či nige üker-ben saγaγad sayiqan čayi činačiq-a. Baldan irejü yabun-a uu? Junda irejü yabun-a uu? ene qoyar-un nige-ni irejü yabun-a". (bi) tosuγad γarba. oyi, 100 γarui aduγu bolqu uu. taγuγad irejü yabun-a. ireküler-ni (üjekü-dü) Junda. mendü-yi-ni medebe. (bi) "ügei, yaγakiba?" geküler (Junda) "unaγ-a-ni tuyilaju odun-a ged öčügedür nara oruju bayital-a γarba. Bayanγool-du qonuγad irejü yabun-a. unaγ-a-ni tuyilan-a ged kedün aduγun-u tung ay-a-bar yabuγad irejü bayiqu yum. čalaγai čalaγai" gen-e. "tere uliyasun-u tende man-u baγučiqaγsan bayin-a. tende od. qalaγun. tere uliyasun dotur-a aduγu-yi čini eričiken-e" geküler (Junda) "yaγun sayin bolba" gebe. usu-bar γatulaγad aduγu-yi-ni abču oduγad aduγu tayiruγlaγad bayičiqaba (toγtačiqaba). Junda ireged mori-ban uyaba. bi odo juγuidaju[15)] bayiqu bolqur (Junda-yin) morin-u emegel-i-ni abču modun-ača uyačiqaba. aγaγ-tai čayi činaju bayin-a. idedeg qota bayiqusi. 3 eyimü

(2 quruγu jujaγan ögekü-tei) borča (qonin-u)-yi čayi-du dürüjü ögbe. taγun. ingkiged ideged uuγuγad kögsin saγuγad bayin-a. čayi-ban uuγuγad teneijü abuγad (Junda) “yoqu, odo nige la untaγad la abumar bayin-a” (gebe). (bi) “ügei, ta unta. bi aduγu-yi čini qaliyaju bayiy-a. ta naγan-a-ni duγui unta. tende üdelčikeged üde-eče qoyir-a negünem. uruγu döküjü baγun-a” gebe. tegeged bayiju bayil-a. tegün-i untaγulčiqaγad aduγu-yi-ni eriged bayiba. baqan serigün oruγad odba. tegetel-e (Junda) seriged irebe. (bi) “köyi. yaγakiba?” (Junda): “untaγad amaraγad odba” gebe. (Junda) bosuγad čayi uuγuju abuγad (bi) “ta odo nada 1 unuγad Bayansudal kürüged abumar unuγ-a öggügtün. Baynsudal-du kürügsen qoyin-a Sir-a-modun-du kürgeged ögčikesü” geküler “o köyi tung ene baraγun-ača iregsen toγuči nar nada unudaγ-i-ni čüg-i-ni abuγad. odo tung dangda emneg aduγun üledegsen, bayiqu ügei” gebe. tegeküler-ni minu üjejü bayiγsan alaγ gegüü yabuju yabun-a. boru gegüü yabuju yabun-a. qaltar gegüü-ni yabuju yabun-a. o nomuqan yaγuman dalai bolqu uu. “tegejü la čidasi ügei, emneg yaγum-a-bar yaγakin-a, či” ged odoki čini ingkibe. a ja tere kög-tegen. mori-yi-ni toqusu ged toquju öggügsen ügei.

(bi abaγai-daγan) “qurdula! temege-ben abuγad ire-e. qumn-a. döküjü qonuy-a” (gebe). odoki čini mori-ban toquγad mordaγad (yabun-a). (bi) “ta ürgülji 100 aduγu taγuγad yabuγtun. bi ürgülji γuyulγ-a γuyuju yaγum-a eriged yabuγad bayisu. e, medebe či. či man-u abaγ-a aq-a gedeg yüm bile. abaγ-a aq-a bolul ügei qočurdun. bi yaγakiqub. minu köl sirq-a γaruγad ene rasiyan-du oruγad odo bičiqan bütül-e. bi ese üküküler čim-a-tai adali bolju bolqu uu” gebe. tegeküler odoki čini “nomuqan yaγum-a bayiqusi” gejü bayin-a. “önöki dotur-a čini nomuqan yaγum-a dalai” gel-e. tere kög-tegen aduγu-ban taγuγad yabul-a. siγud taγuγad yabuju odba. tegün-ü aru-du-ača-ni ačiy-a-ban ačiju abuγad qoyaγula yabuba. “o či ebedügsen. ene mori unuγad γaγča üker-ben taγu. bi ene ačiyan deger-e, 2 büdügün ata-tai. 1 atan deger-e-ben saγučiqaγad yabusu. odo čaγan-a yaγakiqub” gebe. tegeged qoyaγula uruγudaγad yabuju yabutal-a, ene tal-a-du-ni 1 duγui bayin-a, tere duγui-ača nige sidam bayin-a, (teyimü yaγum-a bariγsan) boru mori-tai kümün šoγsiγad irejü yabun-a. Kesigtei gejü ese bayil-a uu! Kesigtei sanji. šoγsiγad kürüged irejei. (Kesigtei) “osi küü mini sayin yabuju yabun-a uu?” (bi) “sayin yabun-a.” (Kesigtei) “köl čini yaγakiba?” (bi) “köl mini bütübe. örüsiyedeg yaγum-a bolul ügei yaγakidaγ yum”gejü kelebe. (Kesigtei) “odo qamiγ-a uruγu odču yabunam?” (bi) “ene qabur Bayanγool-du qabur tariγulju (jegüü qadquγulju) bayiqu-daγan Γonja kögsin-dü mori-ban öggüged tere kögsin 3 qayisun tariy-a tariju öggügsen. odo tere usulaγad γaγaju öggün-e gesen yüm. odo tegün-dü kürčü tariy-a-ban abču Bayansudal-du odču baγusu ged očiju yabun-a” gebe. (Kesigtei) “o ja ja. yabaγan yaγakiju yabun-a uu. emegel bayin-a uu?” gen-e. (bi) “abaγai-yin emegel ačiy-a-tai yabun-a” gebe. (Kesigtei) “yabu. namayi daγaju oduγad 1 mori abuγad unuγad kedü qonuγulbaču gem ügei. baγuγad arai qulaγai-du öggüsai. naγan-a čini qulaγai bosču bui siu” gejü keleged yabuγad ögčei. (bi) “ya bi tegün-i medejü bayinam” gebe. bi tere negüdel

deger-e-ni oduγad mori-tai-ban joγsuju bayinam. (Kesigtei-yin samaγan) “Kesigtei či qamiγ-a uruγu odun-a?” gejü kelebe. (Kesigtei) “qamiγ-a odqu-ni čim-a-du yamar qamiy-a-tai yum” ged tegen-e. tere oduγad arqalaγatai boruγči gegüü-i kötülüged irebe. (Kesigtei) “ene jalaγu-du öggünem. yabaγan güyijü yabunam” gebe. (Kesigtei-yin samaγan) “köyi, ene gegüü-ber yaγakinam či? unuju abuγad oruγuju odqular yaγakinam” gejü kelebe. (Kesigtei) “ügei bujar-tai kümün bayin-a. ölügčin ama-yi čini jaγaγad angγailaγaγad qayačiqasu. yamar üge qučaju bayin-a či?” gebe. (Kesigtei) “mayi, oγursulaγad ab” ged (namayi) tegebe. bi gegüü-yi-ni abuγad noγtu-yi-ni multu tataju abuγad sulataγad ögbe. tegekü-dü amitan baqan oryuγad bayiγsan. namayi basa tegeged oryuju oddaγ yum bolγajai.

tere kög-tegen abaγai-yin emegel-i toquju öggüged qoyaγula mori-ban unuγad Qar-a-yin-üjügür gesen baqan modu bayidaγ γajar-tu qonuba. Bayansudal-iyar oruju baγučiqaγad odoki borča-ača tal-a-daγan idedeg yaγum-a ügei bolqu uu. tariy-a γulir gedeg yaγum-a bayiqusi. tere kedün borča-bar-la amiduraju yabuqu uu. imaγ-a qoni qoyar-un borča-bar. köl odo tariγulju bayital-a bütüjü odba. dakiγad oduγad tegün (Bayansudal)-dü baγuqular tung möl tariy-a. sudal daγaγad baγuqular. tegeküler-ni üker-iyen arqalaju abuγad tuγul-iyan arqalaju abuγad morid-iyan uyaju abuγad temege-ben uyaju abuba. 1 tuγul-tai üker-tei. 1 biraγu-tai bolqu uu. ümči-ni tere bolqu uu. tegetel-e abaγai kelebe, “ügei tere aru-du nidunun tariγsan tariyan, ügei eyimü eyimü (teberig) baγ baγ jerlig tariy-a üjegdeged bayin-a. siralaγad üjegdeged bayin-a. bi tende güyiged kürüsü” gebe. (bi) “ügei yaγakidaγ yum či” gebe. (abaγai) “güyiged kürüged boluγsan boljim ügtegeged abuγad irenem” gebe. üküs ged udaγsan. ügei tung eyimü (1 tebirig) tebirijü abču güyiged kürüged irebe. odoki-yi ünggüküler teyimü sayin bolju ügei. tere kög-tegen ireged γal tülečikegsen. bi odoki-yi abču oduγad 3, 4 ürel-i γal-du sirajai. siraqular sayiqan boldaγ yum sanji. juuqan deger-e talbiγad siradaγ. siraγad idedeg bolju bayiqu yum. bi siraγad idejü üjebe. sayiqan amtatai, sayiqan jögelesig. “bantan kijü uuγuy-a. köče bučalγaju uuγuy-a” gebe. “ügei. naγaduki čini γulir bayiqusi. yamar yaγum-a-bar talbidaγ yum?” “ügei bi čeberleged egün-i qabtaγai čilaγun deger-e čokiγad talqalaju bayiγad köče kijü uuγuy-a”.

tere bolju bayital-a ~onja 1 modu dügürčü abuγsan šoγsiγad kürüged irebe. mendü bolba. (Γonja) “ja baγuba uu či?” (bi) “ja baγuba”. (Γonja) “tariy-a čini sayiqan γarba kübegün mini. odo küyisü uryuγulun-a gedeg-i medekü bisi či. čim-a-du 1 γajar jiγaγad küyisü uryuγulju öggüsü. tere tariy-a-ban qadaju ab. tariy-a čini bolju oduγsan bayin-a. 3 usulaba” gebe. (bi) “Bazarwani ačitai bolba. ene modu-bar yaγakidaγ yum bui?” geküler (Γonja) “ja küyisü gedeg yaγum-a uryuγulčiqaγad tegün-i ergigülüged tariy-a qaγsaγadaγ. tegejü bayiγad mori-bar giskigüldeg. jiγaju öggüsü bi” gebe. bi jerlig tariy-a čokiγsan-i üječikejei. (Γonja) “tegün-iyer yaγakidaγ yum?” geküler (bi) “köče kijü uuγuqu gejü bayin-a” gebe. (Γonja) “yaγakiju kikü yüm?” (bi) “ene qabtaγai čilaγun deger-e talqaluγad bayin-a. boldaγ yaγum-a la

bolul ügei. yaγan-a?” (Γonja) “e čalas čalas. ja ja üde-eče qoyir-a bi čim-a-du bičiqan γulir abčiraju öggüsü” ged γaruγsan. tere kög-tegen tariyan-u qoyitu tal-a-du daγaγulju oduγad 1 γajar üjeged “ene qataγu γajar bolqu uu” ged nige maltaγad ingkiged jiruγad “ingkiged ergigülüged tariy-a-ban qataγaγad ingkiged tegermedeged ingkiged ergigülüged tegeremleged bayi. tegeküler türgen qaγsadaγ yum” gejü jiγaju ögbe.

tere tal-a-yin tariy-a tung eyimü γarčai. emün-e tal-a-yin qojigir γajar baqan eyimü γarčai. tegeged mangγadur-tu-ni qoyaγula labsiγ-iyan tayilaju debisüged qaduda γ ügei yüm üü! tere kögsin ilegüü sayin kögsin. 1 eyimü körüge qaduγur ögbe. “büdügün esi-yi abuγad yaγakin-a? qoγ yeke γardaγ. boldaγ bol degegür eyimü esi-tei qaduγad abču üje” gebe. abaγai kituγ-a-bar oγtulba. bi qaduγur-bar qaduba. tegeged 2 edür, 3 edür, 4 edür bolju bayiju daγusba. tegeged daγusuγad odoki-ni jegegsen yeke tariyan bolba. tegün-i-ben ergigülüged qaγsaγaju bayigad 70 kil-un šuudai-bar 1 šuudai tariy-a γarba. tere üy-e-dü 70 kil-un šuudai bayiγ-a ügei. Badai boruγči gegüü-ben ögbe. tere kögsin (Γonja) tere gegüü-ben ögbe. bi mori-ban ögbe. “mori-ban γool-du-ni oruγuluγad ergigülüged taγuγad yaγakidaγ yum. či 1 silbigür abuγad tariy-a-ban dotur-a-ni kiged bayi. tegeged giskigülüged abčiqadaγ yum” ged odoki čini (Γonja kögsin) jiγaγad yabuba. 1 öončüg-tü-ni baqan eyimü γajar üledeged bayin-a. 3 mori oruγulqu-bar γajar. mori-yin-iyan čabi-bar oruγuluγad qosginaγ-i-ni boγujai. qajaγu-bar-ni üker oruγulqu-yin töluge 4 amitan-i oruγulju abuγad tariy-a-ban dakiγad giskigüldeg ügei yüm bü. giskigülüged bayiba. tegejü bayital-a aru-ača siγurγan γarba. siγurγan γarqular yeke boγ ügei bolčiqaγad nam odoki γaruγsan yaγum-a-yi siγuraγad abuγad yabuγad bayinam. tariy-a-ni tegün-degen ulaiγad qočuraju sanji. tariy-a-ban ergigülüged dakiγad kürje-ber ergigüljü bayiγad üker-iyen γarγaju qayaγad 3 mori-bar-iyan giskigülüged tariy-a-ban dotur-a kiged bayiba. o sayiqan ulaγan tariy-a bolba. marγasi-ni bögesüleged. tegeküler kebseg abudaγ ulus yeke bazarwani. kebseg ögdeg ügei bolqular yabuqu ügei bolultai. 4, 5 buq-a (γuu) dotur-a kebtejü abuγsan bayin-a. tegeküler čuγ-tu-ni kürje-yin öončüg-iyer jiγaqan tariy-a kijü ögbe. qulaγai yeke-tei. odoki tariy-a-ban debisučikeged deger-e-ni γaruγad kebtedeg ügei yüm bü. söni mori-ban abču ireged egün-dü (ger-ün γadan-a) γadasu siγaγad uyačiqaba. tegečikeged čidürlečikebe. puu-tai bi. abaγai odo biraγu-tai üker-iyen qaliyan-a. tariy-a qaliyan-a. bazarwani, tere türigsen-i yaγakiju kelekü büi? ken-dü kelekü büi!

tere ebüdüg tende tariy-a qadaju bayital-a dakiγad ebüdübe. ebüdüged bazarwani, 2 söni untaγsan ügei. ür čayital-a barkiraγad qonuba. dakiγad tegetel-e “ingkijü amidu bayiqu-bar ükünem” ged tegebe bi. tegetel-e samaγan (abaγai) qaliyabar (poo)-un sumu-yi čuγ-i-ni abuγad bultaγulčiqaba. (bi) bey-e-ben puudasu gejü nige boduba. tegeged 2 söni barkiraγad 3 daki söni ür čayiju bayital-a barkiraγad “bi odo ükün-e. ingkijü amiduraγad kereg bayiqusi” ged uyilaju bayin-a. eyimü ebedčin-dü gemtüdeg sanji bisiu. ingkiged ene (ebüdüg-ün arasu miq-a)-ni jadaraju oduγsan.

čisun γaruγad, öör-e γaruγad, ene-ni (ebüdüg-deger-e) eyimü bantaγar. odo ingkijü amidu bayiγad yamar kereg bayiqu uu. tegeged tegün-i-ben talbičiqaγsan (sirq-a-ni tere keb-iyer-iyen). nige čayi kiged ögbe. čayi-yi-ni uuγučiqaba. odoki tariy-a-bar γulir kiged abčiqaγsan. üker-ün üsü (sü)-tei. tere čaγ-un üker yaγun yeke üsü-tei sanji. 1 saγaqular 3 liter üsü γarun-a. tegeged odoki (sirq-a) čini ingkiged saγuju bayiqular pol pol ged öör-e γaruγad irebe. ingkiged qaliyaγad saγuqular čis čis ged qadquγuluγad bükü bey-e-yi mini alan-a. tegejü bayital-a (sirqan dotur-a-ača) ötün γaruγad irejü bayin-a. (bi) "köyi köyi ükübel ötüdeg yüm bile. ene čini amidu-daγan ötüdeg yüm bayin-a siu. teben-e abuγad öggügeči. yaγakidaγ bolbaču egün-i teben-e-ber abunam". dakiγad saγuju bayital-a (ötün) ügei bolju odba. dakiγad saγuju bayital-a öör-e γaruγad irebe. tegejü bayital-a odoki čini (ötün) γaruγad irejü yabun-a. siqaγad γarusi ügei. ende-eče (γuy-a-ača ebüdüg jüg) γaruγad irejü bayiqu kebtei. tegejü bayiγad teben-e-ber qadquba. qadquγad bayiqular teben-e oruqu-ban boliba. tegejü bayiγad ingkiged tataqular eyimü qar-a toluγai-tai ötün γarču irebe. tere ötün γarču ireged dakiγad egün (sirq-a)-i-ni siqaγad öör-e γaruγad bayin-a. öör-e γarču bayiγad dakiγad yaγuman γaruγsan ügei. tegeged bayijü bayital-a ebedčin-ni toγtaju odba. tere kög-tegen untaju odba. untaγad bayiba. untaγad bayiba. 2, 3 qonuγ boluγad tere ebedčin-eče salqu siγ bolba. ene ebüdüg-ün bontuγur dotur-a ötün bayijai. egün (ebüdüg-ün arasu)-i kituγ-a-bar jüsüged qayačiqaγsan. tere sirq-a odo basa bayin-a siu. bi tere čig-tegen edegejü odba. tere ötün qadquγad bayiju siu.

tariy-a-bar mal qudaldaju abuγsan

man-u aq-a, Jalča, Ojaka γurbaγula boru tariy-a tariγsan. γaruγsan ügei (quriyalta ügei). minu qar-a ger-i kürgeged Sir-e-modun-du abačiγad talbičiqaba. 1 ata qumnaba. (aq-a) "köl čini yaγakiju bayinam?" (bi) "edegegsen." (aq-a) "ene ata-yi čini qumnaγad kötülüged irebe. temege kötülüged nayimai kiged yabuju bayin-a. tan-u jegegsen tariy-a abču gen-e. čamayi basa nige unduraγuluy-a. yaγu abun-a uu?" (bi) "bi yaγu abqu bui? 1 gegüü olju irejü ög. boldaγ yum bol. tegün-eče-ben ilegüdedeg yüm bol 1 alaju idedeg üker olju irejü ög" gebe. tegeged 1 šuudai[16)] 3 uγuta tariy-a ačiju öggüged yabuγulba. odo 2 šuudai ilegüü düng-tei tariy-a bayin-a. tegečikeged basa emür-e yabuju Morin-yalaman-yin nüke maltaba. Morin-yalm-a urtu segül-tei. tere čini Bayansudal-un tariy-a-yi jögegen-e gegči. abču oduγad tung eyimü (1m nüke-tei bolγadaγ yum) jig. egün-ü jerge düng-tei (1m) nüke maltaγad tung sayin tariy-a-yi abču jögeged nüken-degen čikiged bayidaγ. bi mör-i-ni mösgiged bayiγsan. (Morin-yalm-a) yabuγad bayiγsan bičiqan jam bayin-a. tere čaγar-a-ban abču oduγad nüken-degen bulaγad bayidaγ yum bayin-a. 1 nüken-dü oduγad maltaqular a! tariyan ingkiged arjaiju bayin-a. maltaγad abčiqaba. o, nam, čig ügei tariyan bayijai. dakiγad eyigen (esi-ni) qaliyaqular basa nüken bayin-a. tegün-i-ni maltaγad abčiqaba. 2 sinaγ-a[17)] düng-tei tariyan γarču irejü bayin-a. tegün-i-ni maltaγad abčiqaba. dakiγad yabuγad bayiqular basa 1 nüken bayijai. nada adali

jögegegsen yaγum-a bayiqu uu. tegün-i-ni abuγad yaγu kikü büi ged tegün-dü γar kürügsen ügei. čaγan-a angγi nüke bayidaγ esekü-i medekü ügei. qayačiqaba. 1 nüke-yi-ni orkiγad 2 nüke tariy-a-yi abuγad yabuba. dakiγad uruγu šoγsiγad door-a bey-e-dü oduγad qayiju yabuqular basa 1 eyimü bičiqan jam bayijai. tegün-iyer odqular basa 1 nüke bayin-a. tegün-eče 2 (nüken tariy-a)-yi abuba. 1 uγuta tariy-a kijü abuba. tegün-iyen abuγad ger-tegen qariγad čeberleged dakiγad mangγadur-tu-ni yabuγad Bürin-qayirqan (aγulan)-u door-a yeke tariy-a tariγsan bayiγsan tende oduγad basa 2 (Morin-yalm-a-yin) nüke maltaγad 1 uγuta tariy-a olju abuba. tegeged abču ireged abaγai-du öggüged čeberlegülbe. o, tuturγ-a kebtei tariy-a. 2 šuudai tariy-a-tei.

tegeged bayiju bayital-a tere aγula-yin engger-iyer qaralaγad ayil negüged irejü bayiqu kebtei. abaγai-du bi kelenem “tere ayil negüged irejü bayiqu yum bayin-a”. (abaγai) “ene üy-e-dü nayimai iredeg. qalq-a nar irejü nayimai kideg. tere le irejü bayidaγ bolul ügei. yamar ayil iredeg yüm?” gebe. (bi) “bi tosuγad nige qarγulduγad iresü” gebe. (abaγai) “ügei či yaγakin-a?” (bi) “odo jobaqu yaγum-a bayiqusi. köl edegebe. altai-yin ang bayin-a. ayil-un mal qariγuluγad či man 2 gedesü-ben ölüsügeküsi. egem-ben bütügülünem” gebe. (bi) budaγ-a tariy-a-ban ügei kideg bolju bayiqu uu! (abγai) tegün-eče nige bičiqan tariy-a üledegejü abdaγ bolju bayin-a. (bi) modun saγulγan-du tariy-a-ban kiged šoγsiγad odo bayiγ-a ongγučan-u baγudal-un čaγan jam-iyar yabutal-a qamuγ terigün-dü 1 kögsin irejü yabun-a. 2 qum-tai temege-tei. aru-du-ni 1 temege čürkelegsen. tegün-ü aru-du-ni 1 jalaγu 1 temege čörkelegsen. 2 qum-tai temege-tei. tere kögsin-dü “amar sayin bayin-a uu?” geküler “bayin-a” gečikeged egüber yabuju odba odoki čini. “yamar sonin yaγum-a bayin-a?” geküler (tere jalaγu) “sonin yaγum-a ügei” ged egüber γatuluγad yabuba. aru-du-ača-ni 1 sir-a kögsin irejü yabun-a. (sayiki 2 yeke aγurtai bayiqu-du) ene yaγakidaγ yum bol gejü boduγad “amur sayin bayin-a uu?” gebe. (sir-a kögsin) “bayin-a. kübegün mini sayin bayin-a uu? qamiγ-a bayin-a či kübegün mini” gebe. (bi) “tere door-a üjegdejü bayiqu qar-a ger, minu ger tere.” (sir-a kögsin) “ende nayimai kijü iredeg. Bayansudal-un emünegür baγudaγ. man-u-ki γulir bayin-a. temegen bayin-a. morin bayin-a. qoni bayin-a. imaγ-a bayin-a. čayi bayin-a. dalingbuu bayin-a. eyimü yaγum-a-bar bide nayimai kiged yabuju bayin-a” gen-e. bi daγaγad yabuγad bayiqu uu! Bayansudal-un emün-e-dü terigün baγuju bayiγsan baγuri bayidaγ yum bayin-a. nige nige mayiqan-tai. tegeged ačiy-a-ban baγulγaγad mayiqan-iyan tataba.

(sir-a kögsin) “e yadaral-a. kübegün mini. ilegüü yadaral-a. odo nige čayi uuγuju abumar bayin-a. jayilaγul” ged tegejü bayin-a. mayiqan-i-ni barilčaγad ögčikebe. usun-ača baqan jayitai baγučiqaγsan bayin-a. (bi) “saγulγ-a-ban ögčü bayi. usu abčiraγad ögsü. abu a” ged tegebe. (sir-a kögsin) “o tegeči kübegün mini” ged tegebe. (bi) modun saγulγ-a-yi-ni abuγad güyiged usu abuγad naγar-a-daγan baqan tülege nige tal-a-daγan suyibadaγad güyiged ireküler “usu abuγad tülege basa

abuγad irebe üü, ilegüü sayin bolba. 1 le čayi uuγuγad amaraγad abuy-a” gen-e. čayi bučalba. eyimü (3 quruγu-bar čimkigsen kiri) čayi kibe. tung bičiqan qayisu. nam 1 la budang sir-a yaγum-a bolba. 1 eyimü tünggerčeg-tei yaγum-a abčiraba. boluγsan γulir bolju bayin-a tere. 1 eyimü tariyan-u sil-du tosu sibajai. tegün-i-ben abčiraju talbičiqaba. tegeged bi odo qaliyaγad saγuju bayin-a. 1 qar-a ayaγ-a γarγaju irebe. (sir-a kögsin) “čayi uuγu” gejü bayin-a. (bi) “abu a, bi bičiqan čayi uuγun-a. bi čayi-ban uuγučiqaγad irebe” gebe. genedte “Jaja, nayimai kikü boluγ-a ügei bayin-a siu. 2, 3 qonuju bayiju nayimai kin-a siu” ged čaγaduki (uridabar iregsen kümün)-ni tegebe. tegeküler-ni “činu jam anggi, minu jam anggi. či namayi jiγaqu yum uu? nayimai-ban kin-e üü? yaγu-ban kin-e üü, čim-a-du yamar pad tai yum?” gejü odoki čini (sir-a kögsin) yardaγlaba. tere 2-ni taγ bolju odba. tegetel-e tende-eče 2 jalaγu nige kedün aduγu taγučiqaγsan kedün qoni imaγ-a taγučiqaγsan negüged irejü bayin-a. kögsin čayi uuγučiqaγad eyimü jerge (3 quruγu-bar čimkigsen kiri) γulir, nige eyimü (dolubur quruγun-u üjügür-yin qaγas kiri) tosu kičikeged odoki-ban nuquju nuquγad ayaγ-a-yin-iyan tal-a-du-ni naγačiqajai. tegečikeged qar-a čayi-ban uuγudaγ ügei yüm bü! uuγuju bayital-a mal taγuγsan 1 jalaγu irebe. “čayi-ban uuγu. kübegün mini” gebe. bi bičiqan čayi uuγučiqaγad uuγuqusi ged talbičiqaba. (sir-a kögsin γulir-ban) odoki-ban nige doliyaγad čayi-ban uuγuγad la bayin-a. yamar boobu bayidaγ yum bui! ene-ni qota (qoγula) boldaγ yum bayilgüi yaγakin-a gejü bi dotur-a-ban boduba. odoki čini (sir-a kögsin) čayi-ban uuγuju abuγad kölüreged sayiki (γulir)-ban doliyaγad bayin-a. tegejü bayital-a qoni-ni irebe. sayiqan sayiqan qoni bayin-a. “abu e, qoni čini yamar ün-e-tei yüm?” ged tegebe bi. (sir-a kögsin) “1 qayisun tariy-a abun-a” ged tegebe. imaγ-a-ni 2 sinaγ-a tariy-a gen-e. (sir-a kögsin) “čayi yaγu abun-a uu?” bi “6 qoni, 1 taγun imaγ-a abun-a” gebe. (sir-a kögsin) “bolun-a bolun-a. bi qoni-ban üjegülüy-e. činu tariy-a sayin uu ügei üü?” ged tegebe. (bi) “o, minu tariy-a ingkiged pu ged üliyeküler sirui γarqular bitegei ab. bi teyimü yaγum-a kikü ügei”. (sir-a kögsin) “ene Beyile-yin-kin (tariy-a) qayaγad (salkin-du keisgeged) köl-i-ni manus-tu öggüged büküli tal-a-yi-ni öber-iyen abčiqadaγ yum. bide jil bolγan iredeg. Beyile-yin-kin eyimü bayidaγ” ged odoki čini tegebe. (bi) “o, minu tariyan-du üge bayiqusi” gebe. tere qayisun 7 kil (kg) baγtaqu jerge-tei modun qayisun. qaliyaqu-du tere qayisun-ača baγ-a qayisun. (bi) “ja odo bi 6 qoni 1 imaγ-a abun-a. tariy-a-ban üjegtün. tariyan tan-du taγaraqu ügei bol 6 qoni 1 imaγ-a-yi čini gedergü taγuju abačiγad ögčikenem. tere üjegdejü bayiqu ger minu ger”. “bolun-a, bolun-a. yabuy-a” ged 1 jalaγu-daγan “qoni bariγad ög” gebe. sayiqan sayiqan qoni bariγad ögbe. tegetel-e 1 jalaγu 1 qoni bariγad abuγad irebe. ingkiged talbičiqaba. (sir-a kögsin) “tere sir-a qaljan qoni bayiju abčiraγad ögčike” gebe. tegeged 6 qoni 1 imaγ-a 7 yaγum-a-yi taγuju yabuba. odo 1 imaγ-a-yi la alaju abusu gejü bayinam. miqan čilaju oduγsan. odoki borča-ni daγusba. odoki 4 (aq-a, Гangsanaγ-a, Jalča, Ojaka) ireged qonuqular borča čokiγad köče kiged ögčikebe. tegeged daγusču oddaγ ügei yüm bü! eyimü eyimü (2 quruγu

kiri jujaγan) qoyar qoyar-iyer čayi-du kiged idejü bayiγsan yum bolqu uu. Junda-du basa ögčikebe.

šir-a kögsin ireged qoni-ban ögčikebe. abaγai čayi činaba. üsü-tei čayi činaγad (sir-a kögsin) čayi uuγuba. “yasun-du orutal-a kölürebe. yasun-du orutal-a bey-e talbiba. ja odo tariy-a-yi čini üjey-e” gebe. odoki quluγan-a (Morin yalm-a)-ača abčiraγsan tariy-a-yi üjegüldeg ügei yüm bü. bi (uγuta-yin) ama-yi ingkiged üjekülküler ober-iyen γar-iyar-iyan bariju üjeged “ja üjel ügei. üjel ügei. eyimü tariy-a-yi bi abču üjege ügei. ene bolun-a” ged odoki čini tegejü bayin-a. basa 1 šuudai tariy-a tataju ireged “ene ese kürküler egün-eče öggünem” ged bi tegebe. (sir-a kögsin) “bolun-a bolun-a. sayiqan čeber idege-tei tariy-a jig. či man qoyar-un nayimai yaγ taγaran-a. yaγum-a-yi qalaγun deger-e-ni kibel basa sayin bayidaγ bisiu” gebe. (šir-a kögsin) (man-u) abaγai-du keleged 1 tulum oyuγulju abuba. tegün-degen 2 šuudai tariy-a-ban kibe. nada basa 2 sinaγ-a kiri tariy-a üledebe. kögsin “sayiqan tariy-a” gebe. (bi) “abu duralaju bayibal abuγad yabu” ged tulum-du-ni kiged ögčikebe. tegegsen čini udal ügei 1 sir-a čayi 1 dalingbuu abčiqaγsan güyiged oruγad irebe. dalingbuu čayi 2 ögčikebe. (bi) bütün bayan bolba. mayiγ kideg bös bayiqusi. tegekü-dü (tere üy-e-dü) kimda. 1 tögürig 50 monggü bayidaγ biliu. dalingbuu 2 tögürig-tü bayibuu.

bi bayarlaγsan. “ja abu, orui-daγan bi üsü abču irejü öggüsü. bi mori-bar dabkiju oduγad ögčiken-e. üsü-tei čayi uuγuγtun” gebe. “kübegün mini. nam odo ačitai bolba. nada odo 1 temege 2 morin bayin-a. 20 γarui qoni imaγ-a bayin-a. tegün-iyen jaruγad la tegeged la eyimü tariy-a olju abuγsan-ača qoyir-a jobaqu yaγum-a ügei”. tegeged odoki čini yabuba. orui abaγai-daγan “üker saγaγad tere kögsin-dü üsü kürgejü ög” ged yabuγuluγsan. kürgejü ögčei. tegegsen čini basa 1 dalingbu ögčei. “bayarlal-a” ged. tegeged (kögsin) qajaγudaki jalaγu-ban daγudaγad: “köyi či üje. eyimü tariy-a či biden-dü oldan-a uu” gejü kelejü gen-e.

tere yabuγsan aru-du abčiraγsan imaγ-a-yi kerčibe. (abaγai) “door-a očiju baγuγad alay-a” gen-e. “qola oči quča. očiju ese mesen-dü ükükü sanji. γulir-iyan nuquju idedeg ügei yüm bü či. yamar ečige-ben qaramnaju la bayin-a”. “ene tariy-a yaγuman ügei. ebül yaγakin-a”. “mal-iyen qaramnaju la bayin-a. minu köl edegegsen-eče qoyir-a jobaqu yaγum-a bayiqusi” gebe. tegeged imaγ-a-ban öbčijü bayital-a nara oruqu döküjü yabun-a. tegejü bayital-a Soranpan dobtuluγad kürüged irebe. tegeged mendü sendü bolba. (bi) “yaγakin-a či?” geküler (Soranpan) “ene emün-e tariy-a tariγsan Beyile-yin kin bui bile. bi tegün-tei qarγuldul ügei bolusi ügei. qoni mal öggüged tariy-a olju abul ügei bolusi ügei” odoki čini ingkibe. tegeged (Suranpan) “ene qoni yamar?” gebe. (bi) “ene qonid-i bi önödür tariy-a-bar abuba” gebe. (Suranpan) “yaγakiju abuba?” (bi) “1 qoni-yi 1 qayisun tariy-a-bar abuba. 6 qoni-yi 6 qayisun tariy-a-bar abuba. 1 imaγ-a-yi 2 sinaγ-a tariy-a-bar abuba” gebe. (Suranpan) “önöki-ben qulaγai-du ögčiken-e. man-u qoni uruγu negüjü bayin-a. samaγan qariγulju yabun-a. tegün-dü abču oduγad qoni uruγu oruγulčiq-a.

bi oduγad sir-a modun-u Batu-yin-du kürgeged ögčikesü" gebe. (bi) "ja" ged uqaγ-a aldačiqadaγ ügei yüm bü. tere kög-tegn odoki čini yabuba.

odoki alaγsan imaγ-a-ni taγ eyimü (2 quruγu jujaγan ögekü) bayijai. öbčiged 1 qa-yi-ni šuduraγad yaγum-a-bar čuγlaγad γanjuγalaju abuγad dobtuluγad (Suranpan-yin) aru-du-ača-ni odba. samaγan-ni qoni-ban qariγuluγad ger uruγu-ban qariju yabun-a. tegeged kürčü irebe.

(bi) "ügei ene 6 qoni qudalduju abul-a. aq-a (Suranpan) abačiγad Batu-yin-du kürgeged ögčikesü gejü bayil-a" gebe. (samaγan) "ürügün-degen negün-e. negün-e. ende odo bayiju bolusi ügei. ende qulaγai yeketei" gebe. Γungγ-a-yin Pürbai man-u degedü tal-a-du baγuγsan. Pürbai qamiγ-a nige γajar oduγsan. qulaγai kiged la yabuγsan bolul ügei. aru-du-ni (qulaγaiči ireged) abdar-a-yi-ni abuγad yabučiqaγsan. söni abaγai-ni uyilaγad güyiged irebe. "ügei yaγakiba?" geküler "abdar-a-yi mini abuγad yabučiqaγsan" gen-e. saran-u saraγul-du buq-a daγaγad qayiγad güyibe. tegegsen čini tere buq-a-yin degedü tal-a-du qarangγui modu bayiγsan. tende abačiγad qamq-a čokiγad yaγum-a-yi-ni aubγad yabuju oduγsan. toγurčuγ deger-e mönggü bayidaγ. tegün-i tegüjü abuγad yabujai.

tere kög-tegen bi qoni-ban ögbe. temdeglegülbe. (Suranpan) "ürügün ireged ačiy-a ačiγad öggügeči" gebe. Suranpan qoyaγula bayiγsan yum. (bi) "ürügün-düni bi erte ireged ačiy-a ačiγad öggüsü" gebe.

tegeged ireged qonuju, miq-a-ban kösiglejü bayiγad songgin-a kiged tung bajaγaγad čokin-a siu. tegeged nam nige le gedesü čaduju amaraba. odo ene miq-a-yi yaγakiy-a? γajaγ-a γarγaγad körügejü bayiγad yaγum-a-bar qučiju bayiγad ačiγad yabuju odqu uu. odo negüdeg arγ-a ügei. temegen ügei. temegen ese ireküler man 2 γaγčaqan mori üker qoyar-tu ačiqu yum bisi. tere temege iretel-e küliyeged bayiqu bayin-a siu. tegeged ürügün-düni teden bosuγad ügei bayiqu-du-ni bi kürbe. samaγan-ni sineken bosuγad γal-iyan tülejü bayiba. "ügei! ene kübegün kürüked irebe" gebe. arqalačiqaγsan morid-ni güyiged yabučiqajai. (Suranpan) tegün-iyen abuγad irejü yabun-a. tegetel-e "ger-ün büse tayil, tayil. čučalaγad bayi. bi ene buq-a γarγaγad talbičiqaγad" gen-e. Suranpan abaγai-tai-ban qoyaγula ger čučalaba. bi ču demnelčeged čučalaba. čučalaγad daγusba.

(Suranpan) "ene kübegün tabatai erte irebe. köyi samaγan odoki 6 qoni-ni bayin-a uu?" ged tegejü bayin-a. (samaγan) "bayin-a, bayin-a. qaliyačiqaba" gebe. (Suranpan) "qarin tegün-i la aldaqu yum bisi" gebe. tegeged ačiy-a ačiγad uruγu tatalčaba. (Suranpan) "či odo tende-ben bayiγad biraγu-ban qulaγai-du öggüsai" gebe. (bi) "ačidaγ yaγum-a ügei yaγu-bar ačidaγ yum bui? 1 ata bayiγsan-ni qamiγad yabuγsan-i-ni medekü ügei. nige-yi-ni ömür-e ačiju abuγad yabuju odl-a. tariy-a öggüged yabuγulčiqal-a. unudaγ yaγum-a ügei qoyaγula yabaγan güyiged. amitan-ača mori suraqular 2, 3 edür ebesü čokiju ög ged jarugdanam. tegeged 1 unudaγ yaγum-a olju ög ged öggüged yabuγulba" gebe. (Suranpan) "odo bitegei tege jalaγu. manus-i usu-bar γatulaγad (Bulaγan γool usu yeke-tei) Sir-a-modun-dü baγulγačiqaγad

tende-eče 1 mori abuγad 2 temege abuγad ireged negü. tegejü bitegei bayi” gebe. tegeged 1 qa čokiγad oduγad ger-i-ni bariju öggüged unuγ-a-yi-ni abuγad qurdun qariγad irebe. aru-daγan basa yaγardas kürčü, odoki budaγ-a tariy-a-yi-ni degeremdüged abuγad odqu bui ged čokiγad kürčü irebe. ürügün-degen söni (qarangγui)-bar bosuγad qumiju abuγad ačiγad mori-yi-ni unuγuγad üker-ben taγuγad jayilaba. Batu-yin deger-e očiju baγuba. Batu-yin-du očiqular odoki samaγan 6 qoni-yi ilγaγad kögegejü abačiγad ögčei. Batu-yin-du 2 isige-tei imaγ-a talbiju bayiqu yum. 1 tölüge bayiqu yum, 1 quraγ-a-tai qoni-ban subai qoni-bar soliγad alaju idebe. ten deger-e[18)] ireged baγuγad Batu-yin qoni qariγuluγad ekiledeg ügei yüm bü. Batu 200 γarui qoni-tai. basa kečegüü. tegekü-dü köl büri sirq-a-ni qaγaraγad bütün bütüged öör-e ügei.

tegeged qoni qariγuluγad Junda-ača yaγakiju nige qariγu-ban abusu ged boduγad bayiju bui. Yamuntu-yin degedü bey-e-dü 1 bögereg toluγai bayidaγ. tende aduγu bayijai. tegeged kilγasun qar-a-ban abču oduγad 1 γunji-yi-ni čokiγad bariγad odoki-yi boγuγdaγuluγad alaγad qayačiqaba. 1 gegüü-yi-ni alaγad ösiy-e-ben abuγsan. qoyin-a Baldan kelen-e bile, “1 alaγči gegüü-yi la tere modun-u jaq-a-du la alaju bayil-a. ebedčin irejü le geküler arai irejü ügei. yaγakiγad ükübe ged γayiqaγad bayiba” gejü gen-e.

öyimüsü-ber Qasaγ-ača qoni soliju abuγsan

tegeged Batu-yin mal qariγuluγad bayiγad bayiba. tegejü bayiγad arad-un mal qariγulba. 6 jil qariγulba. 3 sar-a-bar abuγad qariγuluγad bayiba. Γundai nige 70 mal talbiγad 1 le sinaγ-a tariy-a ögdeg. Jiγdalai kögsin 80 imaγ-a taγuju irejü ögbe. (kölüsün-dü) 1 kögsin imaγ-a ögbe. Bantalai 1 sinaγ-a tariy-a-tai 10 imaγ-a-ban abčiraju ögbe. Batu-yin qoni-yi-ni qariγulju bayiqu bolqular 1 qoni ögbe. Möngkenasun kögsin 10-γad yaγum-a abčiraju ögbe. (kölüsün-dü) 1 eyimü (γar-un alaγ-a-yin qaγas kiri, bütün kebe-ün čayi-yin 8-u 1 qubi) kebtei čayi abčiraju ögbe. šilig 40-ged imaγ-a abčiraju ögbe. (kölüsün-ni) γunan imaγ-a ögbe. čuγlaγuluγad bayital-a Batu-yin qoni-tai neyilegülüged 1000 γardaγ ügei yüm bü! man-u qadam ečige-yin 10-γad imaγ-a, minu kedün qoni temege-tei-ben 10-γad yaγum-a, man-u aq-a-yin nige 20-γad yaγum-a-tai. Γundai kögsin-ü 6, 7 imaγ-a-tai yum bile. tegün-dü yaγu kijü teke talbidaγ yum gegči? 1 qar-a teke-tei irebe. tegeged tegün (edeger mal)-iyen abuγad jusalang-du γaruγad ang qaliyaju bayiγad čokiγad bayidaγ ügei yüm bü. Mangnai-yin usun-du γarču baγuba.

tende bayiju bayiγad tegün-eče negüged Mangnai-yin eki-ber dabaγad Ongqu oruγad baγuγad bayiju bayital-a časun oruba. tegeged bayiju bayital-a yeke Qasaγ negüged ireged bayiba. kijaγar-un Osman-u Qasaγ jiγ. Ongqu-du Qasaγ dotur-a yaγakiju bayiqu bui! tegün-eče julγad negüged tere door-a nige ongγurqai-du ötüg bayiγsan-du baγuba. 2 qongγur mori-tai 1000 qoni qariγuluγsan Qasaγ jalaγu kürčü irebe. bi yabaγan-iyar qoni qariγulju yabuγsan. tere degedü bey-e-düni bayinam. bi

dooradu bey-e-düni bayinam. bi 2 tasir öyimüsü-tei čariγ-tai. odoki kübegün ingkiged γayiqaγad "eyimü öyimüsün bayibal nada ög. minu köl ebül-dü daγaraγad bayin-a. bi 2 bayan kümün-ü qoni qariγulju bayidaγ. bi 1000 γarui qoni-tai" gen-e. (bi) "či yaγu öggünem" gel-e. (Qasaγ jalaγu) "ta yaγu abunam" gel-e. (bi) "bi qoni abumar bayin-a" gebe. tegeküler bi eyimü 2 tasir sin-e öyimüsü abčiraju öggügsen. (bi) "či qoni-ban yaγakiju abčiraju öggünem" gebe. (Qasaγ jalaγu) "bi mangγadur qoni-ban egüber qariγulun-a. tende 1 gün sudal bayin-a. gün sudal kürčü abuγad qoni-ban boγuγad qayačiqan-a (kümün-du üjegülkü ügei-yin tulada 4 möči-yi-ni boγuγad butan dotur-a kebtegülüged qayan-a). tegeged bi qoni-ban čaγar-a γarγačiqaγad yabuqu-daγan čim-a uruγu alčiγur-iyar jangγačiqay-a. medebe üü" gen-e. (bi) "tege , tege" gebe. 2 öyimüsü boγuγad dotur-a-ban kiged büselejü abuba. tegeged qoni-ban qaliyaγad dooγur yabuγad bayiba. tegejü bayital-a qoni qotuγur uruγu oruγad šobuljaγad ügei bolju odba. tegejü bayital-a udaγsan ügei qoni-ban γarγačiqaγad aru-du-ača-ni mori unuγad γarču yabuγad alčiγur-iyer "ende boγučiqaba" gejü bayiqu kebtei jangγaba. tere kög-tegen bi qoni ergigülüged tere qabi-bar qayiγad yabutal-a 2 büdügün qoni boγuγad qayačiqajai. qoyaγula-yi-ni talbiju abuγad tere kög-tegen čokiγad qoni-ban qariγuluγad naran oruju bayital-a kürüged iretel-e abaγai 1 kenje qaljan quraγ-a daγaγuluγad irejei. tegün-i oruγuluγad ger-tegen uyačiqajai. (bi) "negüy-e, söni-degen negüy-e" gebe. 2 temege-ben abčiraju kebtegülüged mori-ban toquγad ürügün-dü-ni büreg baraγ-tai qoyaγula ačaju abuγad jayilaba. času-tai. času-ni eyimü (toqoi kiri) bayiγsan. tegün-eče-ni negüged Γün-juuq-a-du irebe. tende Batunasun kögsin bayijai. Nirba kögsin qoni-yi-ni qariγulju bayiγsan sanjai. tende ireged tegün-ü ekin-dü qonuba. tere söni ür čayital-a činu-a-tai kögegečeldüged bayiba. činu-a gejü ilegüü. tende qonuju abuγad yabuba. Batunasun kögsin: "egüber γar. egüber γarqular čaγadu bey-e-dü-ni doorqan čaγan ködege bolun-a. čaγan ködege-yin ene bey-e-dü 1 ötüg bayin-a. tere ötüg deger-e baγu" gebe. tere kög-tegen yabuγad tere ötüg-i qayiγad odqular bayijai. Qar-a-aγula-yin-ötüg ged bayiγsan. tende očiju baγuγad kedü qonuju bayital-a Batu gürüpü-dü očiγad kürüged irebe.

man-u tende eyimü 1 toluγai bayiγsan. tere söni tende 1 yaγuma šobuiγad noqai qučaγad bayin-a. 1 qar-a noqai kürüged gederge qariγad, kürüged gedergü qariγad bayin-a. söni γaruγad qaliyaqular 1 kümün ireged saγučiqaγsan kebtei. tegekü-dü (bi) Mawazar puu-tai. ene egüde oruγad irebel puudanam bi gejü bayinam. tegejü bayital-a dakiγad noqai qučaγad bayinam. güyiged γaruγad qaliyaqular kümün kebtei yaγuman ügei. saran saraγul-du güyiged mör mösgiküler činu-a-yin mör sanji. "yaγun üyile-yin ür-e gegči" ged odoki čini (abaγai) am-ban barin-a. ürügün-dü sineken naran tustal-a Batu dobtulaγad kürüked irel-e. (Batu) "či negüged irebe üü?" (bi) "tegel-e. tende Qasaγ dotur-a bayiju bolusi ügei." (Batu) "tegen-e. bi čim-a-yi naγar-a negülgejü abčiraqu ged irel-e. čim-a-yi Mangnai-yin-usu-bar dabaγad odču odul-a gedeg čimege irel-e" gebe. (Batu) "1 silüüsü egüber irejü qada-yin onggi

uruγu oruju kebtebe. silüüsü alaju abunam” gebe. tegeged Batu yabul-a. tere kögtegen Batu silüüsü alaju abuγad yabujai. öčügedür söni-yin amitan silüüsü bayiγsan bolultai.

puu-yin sumu-bar mal soliju abuγsan

tende-ben bayiγad bayiba. nige ürügün 1 puu-tai Qasaγ dobtuluγad kürüged irebe. baγ-a jalaγu bayin-a. čayi uuγuγad tegečikeged “man-u abu aq-a 2 tende bayin-a. aq-a ang kiged yabuγad bayidaγ. bide Osman Qasaγ bayin-a. či sansar[19)]-un sumu bayibal qudalduγad ög” gen-e. man-u aq-a gürüpü-dü yabuqu-du 2 tünggerčeg sumu abču iregsen. nige-ni girman-u-ki, nige-ni sansar-un-ki. (bi) “ja bolun-a. či yaγu öggün-e üü?” gebe. (Qasaγ) “1 imaγ-a 1 qoni öggüsü” gen-e. tegeged “qonin-du-ni 30 sumu, imaγan-du-ni 20 sumu öggüged ab” gebe. gegegdeküler gegegde, olqular ol gejü boduγad 50 sumu toγalaγad ögčikebe. dakiγad ilegüü 5 sumu ögbe. “ja ene 5 sumu ilegüü abuγad yabu. sayin qoni sayin imaγ-a qoyar-i ög” gebe. Qasaγ “bi qariγad abu-daγan kelen-e. man-u aq-a ang kiged yabudaγ kümün” gebe.

1, 2, 3, 4 qonuγad nige ürügün puu-ban egürčü abuγad “qoni-ban niruγu γarγaγad abuγad ir-e. bi odo kürünem” gebe. (abaγai) “Qasaγ oduγad alačiqadaγ ügei yüm bü” gen-e. (bi) “yaγun alaqu bui! gemtükü ügei. bolul ügei” gejü boduγad puu-ban egürčikeged güyiged bayiba. güyiged bayiba. tabatai naran tusču bayiqu-du kürüged ireküler 2 ger bayin-a. 2 noqai-tai yum sanji. tegetel-e 1 baγ-a jalaγu noqai qoriγad nada-yi oruγulba. 1 kögsin qoyimür-tu bayin-a. tung miq-a borčalaγad degegür qataγačiqaγsan. samaγan-ni miq-a kösiglejü bayiγad qaγuraju bayin-a. (bi) “tan-u 1 kübegün nada-ača sumu abul-a. qoni imaγ-a 2 ögdeg bolul-a” gebe. (qoyimür-un kögsin) “ünen, ünen. kelel-e. ög, ög. γar. 2 baruγtai qoni imaγ-a bariγad ög” gebe. “qoni-ban erte belčige. yeke erte belčigedeg bolqu-ača” ged (qoyimür-ün kögsin) tegel-e. tegejü bayital-a aq-a (sumu abuγsan jalaγu-yin aq-a)-ni oruγad irebe. “ta man-u degüü-dü sumu öggügsen biliü” gebe. ene namayi qajaγalan-a uu yaγakin-a uu gejü baqan ayuju bayinam bi. tegeged qoni imaγ-a-ban kelkejü abuγad γarqu-du tere basa mori-ban unuγad γarba. bi mal-iyan taγuγad sayi-bar oruju yabuγad dakiγad aγula uruγu oruγad emün-e tal-a-yin bosuraγ-iyar oruγad ergigülüged yabuγad bayiju, Gün-suqai-yin emün-e sayi-du kürkü-dü mal iregsen bayijai. ingkiged bi Qasaγ-ača kedün mal olju abuγsan.

DM300121(1) tariyan-u ün-e

Mönkebaγatur: deger-e üy-e-dü ta tariy-a-bar mal qudalduju abču bayiba siu! yamar kemjigür-iyer ögčü bayiba? modun qayisun gejü bayil-a?
Noosutai: modun qayisun.7 kil (kg)-ün qayisun.
Mönkebaγatur: yamarsiu qayisun bayiγsan bui?
Noosutai: modun qayisun. mön eyimüken (nige tebereg kiri amsar-tai).
Mönkebaγatur: gün-ü kemjiy-e kedüi bayiγsan bui? yaγ eyimüken qayisun bayiγsan

bayilgüi!
Noosutai: egün-i üjebel bičiqan tomučar. gün-ü kemjiy-e-ni egün-eče bičiqan gün (gün-ü kemjiy-e-ni 1 töge). 1 qoni 1 qayisun tariy-a. 1 imaγ-a-ni 2 sinaγ-a tariy-a.
Mönkebaγatur: sinaγ-a-ni yamr sinaγ-a bayiγsan bui?
Noosutai: Qasaγ sinaγ-a.
Mönkebaγatur: Qasaγ sinaγ-a gejü yamar sinaγ-a bui? temür sinaγ-a uu?
Noosutai: temür sinaγ-a. Qasaγ-tu eyimü sinaγ-a bayidaγ. yaγ kil 500 γram (1.5kg) orudaγ.
Mönkebaγatur: tegeged eyimü modun qusuγur-iyer qusuγad ögdeg üü? modun qusuγur bayiγsan uu?
Noosutai: o, qusul ügei yaγakiqub! tegün-dü kemjiy-e-tei bolqu uu. gilüger modu-bar qusučiqadaγ yum[20]. tere čaγ-tu tariy-a yamar yeke ün-e-tei bayijai! 1 qaraγči gegüü-yi 9 qayisun tariy-a-bar abču iregsen bayin-a siu. 1 sarluγ-i 3 qayisun qaγas tariy-a-bar abudaγ. 1 güjegei tosu-yi 1 qayisun tariy-a-bar solidaγ. tere tosun dangda örüm-e. tere ebül-i bi baruγ qonin-du γaruγad tariy-a-bar 2 kijü ideged nam amtatai gejü bujar-tai tere örüm-e.

DM300087(2) Qasaγ-tai belčiger buliyalduγsan ba časun siγurγan-du daγariγdaγsan

nigedül-ün mal 17 jil qariγulul-a. tere čaγ-un qurim gejü yamar yaγum-a bayidaγ bui. nam 2, 3 kümün oduγad abaγai (sin-e beri) abčiraγad ger-tü oruγulju abdaγ ese bayin-a uu. nige bičiqan ger.

abaγai abuγad arad-un mal 5 jil qariγulba gejü ese kelebe üü. amitan bügüde-yin mal 60 imaγan, 70 qoni. Batu-yin 250 qoni. tere čaγ-tu kölüsün bayiqusi. 3 sar-a qariγulqu-du nige-ni nige eyimü (γar-un alalaγ-a-yin qaγas kiri) čayi öggün-e. jarim-ni 1 sinaγ-a tariy-a öggün-e. jarim-ni nige bičiqan boluγsan γulir öggün-e. üyi! tegeged qoγusun kümün yüm čini tegün-i-ben qariγuluγad altai-yin ang-bar ami jaγuγsan bolqu uu. yeke mal-tai-ni jarim-ni nige γunan imaγ-a, jarim-ni 1 isige öggün-e. 3 sar-a qariγuluγad čaγan sar-a bolqu-du mal-i-ni abčiraju tusiyaju öggün-e.

Jigdalai gedeg kögsin 80 imaγ-a talbiγad 1 kögsin imaγ-a öggün-e. tere imaγ-a-ni nada yeke imaγ-a bolu uu. tegeged tegün-i qariγuluγad aγula-du γaruγad ang qaγaju ideged ang kögeged qoni (mal)-iyan qariγuluγad abaγai jalaγu 2 amiduraba. bi ang kin-e. edür bolγan yabuqu yum bisi. önödür yabuγad nige ang-tai γajar oduγad 1 ang alaγad iren-e. abaγai qoni qariγulun-a. tegeged dakiγad bi qoni-ban qariγulun-a. kümün-ü mal-ača 1 mal gegedeg-čü ügei 1 mal idedeg-čü ügei bayil-a. qoni qariγulju yabuγad ang qaraγultuqular qaγaγad abuγad iren-e. ögekü bayiqusi.

dakiγad nige ebül Batu-yin qoni qariγulju bayiγsan. 3 sar-a qariγuluγad tere 1 qoni 1 imaγ-a öggün-e. tere kümün-ü mal-i ürgülji qarigulju bayiγsan. (tere) minu abaγ-a aq-a ner-e-tei yüm. man-u segül-ün ečige-yin degüü. tegeged la kümün-dü jaruγdaγad bayiju bayidaγ ügei yüm bü.

tegejü bayiγad nigedül-dü oruγad köl jigibe siu. ayi ang odo görüge, imaγan, buγu, maral bayin-a. bi maral 2, 3-yi la alaju idebe. buγu alaγsan ügei. buγu kündü. tegeged oyiratuγ-a ügei. činu-a yeke alaju bayiba. 5, 6-yi alaba. tegekü (tere üy-e)-dü 1 činu-a-yin arasun 25 čaγasun (tögürig) šangnal öggüdeg. arad-un qoni-tai aγulan-du yabuju yabuγad Köndei-yin-baγ-a-debseg gedeg uruγu oruγad 1 Qasaγ jalaγu 2 γajar buliyalduba.

tere nige edür minu ene tal-a-du nige γajar bayiγsan-du mal-ban abčiraγad oruγulčiqaγsan. (bi) “tegün-ü ger-ün-kin qajaγu-du očiju idedeg” gejü keleged ür čayiγad ügei bayital-a, naran tusuγ-a ügei bayital-a qoni-ban čuγlaγulju abuγad, γariγ-tai (ergiγüü) sanji, abaγai-bar segül-i-ni taγulaγaγad bey-e-ber-ni türügün-düni imaγ-a tasuluγad taγuγad salaγ-a-bar oduγad Köndei-yin-baγ-a-debseg uruγu oruγulba. tegri baqan bürküged bayiju bayiba. bayiju bayital-a odoki jalaγu (Qasaγ) irebe. “či yaγakiγad minu erüke (ger-ün qajaγu) deger-e mal abču odba?” ged jegegsen qoyaγula kereldütel-e abaγai-ni güyiged kürüged irebe. “ene naγaduki čini ebedčin-tei dundaγur yaγum-a boldaγ. minu negüjü očiγsan γajar öčügedür očiγad mal-iyan oruγulba”gebe. (Qasaγ jalaγu) “köyi (mal) kučü öggül ügei oruju odul-a”gen-e. (bi) “eyimü yeke γajar bayiju bayital-a či tegün-iyer qariγuldaγ-ni yaγu bui?” (Qasaγ jalaγu) “či yaγakiγad iregülügsen büi?” “či yaγakiγad odba?” ged tegebe.

tegeküler tere abaγai-ni jalaγu-yin-iyan jang-yi mededeg sanji. ger-ni tende üjegdejü bayin-a. “odo qoyaγula eb nayiramdal-iyan küüneldügsen. či qariγtun. γajar-iyan qubiyaju abuγtun” gebe. “angq-a tere Köndei-yin debseg-eče čaγar-a tere oruday ügei bi naγar-a iredeg ügei bolju küüneldügsen yüm. tegeküler ene minu ger-un ekin-dü mal-iyan abču oduγad qariγulba. tegün-dü minu iljegeren (aγur) kürüged Köndei-yin-baγ-a-du irečikebe. “önödür bi ende qariγulunam. egün-eče qoyisi či oruγuluγad ideged bayi. bi oruγuluγad ideged bayiy-a” gebe. “bi odo oruγulqusi” gen-e. “ja bi odo esi-ben gisgiküsi. naγar-a bitegei oru” gebe.

tegeged bayital-a oroi bolju odba. bürküjü oduγsan. geb genedken siγuruγad času oručiqaba. ečige-ben qariju boldaγ arγ-a bayiqusi. eyimü γanu bui. tere γanu-bar dabaqu geküler qoni γarču ögdeg ügei. siγurγan časun qoyar-tu ene söni köldejü üküdeg-ni ene. tende nige qobqai emegelji bayin-a. emegelji ged modu oroi-ni bütüjü oduγsan iruγar-ni qaγurai bayidaγ. ene (5 qan-a-tai) ger-ün saγuri-yin düng-tei. bi ürgülji čüyidüng-tei kituγ-a-tai yabudaγ. tende oduγad ongi-ni qaγurai (tegün-i) debsejü bayiγad čüidüng-ber γal ögbe. qoni-ban erigsen. naran oruba. yaγakidaγ ču arγ-a ügei. qoni mani eyimü (toqoi jujaγan) časun deger-e. tegeged časun oruγad bayin-a. siγuruγad bayin-a. bi qoni-ban eriged bayiju bayital-a ene köl (tookhu) öyimüsü-tei. ilčaγ ilčaγ ged. niruγun-u dotur-a kiling nam ukiyačiqaγsan kebtei usun boluγad tegejü bayital-a bür odo köldedeg-tü oruba. qoni-ban eriged qaliyaγad γal tülečikegsen. büdügün emegelji bayiγsan. asaγad bayin-a. qoni taγ joγsučiqaγsan bayin-a. ende imaγan čöken. dangda qoni bolqu uu. qoni gedeg

sayiqan mal. ködeldeg ügei mal bolqu uu. sara bayiqular qaliyaγad bayiγad bayiba. oyi! bolusi ügei daγaraγad bayin-a. sarisun šalbar-tai. mal-un arasu-bar kigsen ömüdü. eyimü (qaγas sögöm) urtu noosu-tai. noosu-yi-ni dotuγsi qanduγulju kigsen. tegeged Batu-yin qoni-du 1 quraγan bayiγsan. tung eyimü (niruγu-ni tegsi, taγun gesen üge). ene söni köldejü ükükü bisi. quraγ-a abčiraγad kerčibe. kerčiged alaju abuγad baγaljuur-i-ni γaγaγad silbi-yi-ni taγariγad gedesü dotur-a-yi-ni γaγaγad qayačiqaba. tung taγun quraγ-a. (arasu-yi-ni) öbčibe. tere taγun ebčigüü-yi-ni siraju idejü abuγad bičiqan umdaγasuqular časun-ača abuγad idebe. kiling-ben tayiluγad γal deger-e talbiba. časun oruqu-ban bayiγad siγuruγad bayiba. odoki-ban abčiraγad arasu-yi-ni γal-du egegejü bayiγad qaγsaγaju abuγad niruγu-bar-iyan tataγad boγuju abuba. noosu-ni urtu. tegeged qonuba. ür čayiγad tabatai bolju irebe. yaγakibaču köldejü ükügsen ügei amidu qonujai. tegeged qayikiruba. abaγai ger-tü čayi činaju talbiγad küliyeged bayijai. tegün-iyen egürčü abuγad söni γarčai. tere aγula-yin orui-du qayiγad yabuba. bi qayikirqular-ni irebe. "ügei, yaγakiba?" "čim-a-yi üküjü oduγsan bolba uu" ged uyilaγad bayiba. "naγan-a čini ene yeke siγuγan dotur-a" geküler "egün-i taγuγad yaγu kijü yabun-a uu gejü ese kelebe üü?" "ügei tere ireged minu ebesü idečikegsen yüm čini! eke-ben doliyamar. tegeged qayačiqul-a dakiγad mangγadur tere abčiraγad oruγulun-a siu. qarγulduba tegün-tei čini. tegeged oroi bolju oduγad γardaγ bolqul-a časun siγuγad" gel-e. "bi ene söni čim-a-yi qayiγad yabuγad yadačiqaγad dakiγad daγariγad ger-tegen kürüged nige γal tüleged dulaγačaju abuγad nige čayi činaju abuγad untaγsan ügei. 1 söni tung odo saγuγad ür čayiba. čim-a qayiγad qayikiruγad yabuγad irejü bayiqu-ni ene. qoni-tai-ban qamiγ-a ükügsen bayidaγ yum bolba gejü boduγad yabuγad irebe. söni-ben ükügsen bolbal türgen Bulaγan uruγu yabuγad qoni-yi-ni qayasu gejü boduju bayiba. tedenüs ireged qoni-ban abun-a uu bayin-a uu öber-iyen mede. oyi! naγaduki čini ükügsen ügei, amidu qonuγsan čini bolba" ged odoki čini 2 sin-e čaraγ abuγad iregsen bayin-a. 2 tasir sin-e öyimüsün-dü üker-ün sir-iyer kelkegsen 2 čaraγ bayin-a. ger-tegen qariqular tegün-i-ben emüsdeg. odo qoni qariγulaqular tegün-i ben tayiluγad egün (maγu)-i emüsdeg. tegün-i kürtel-e egürčü irejei odiki čini. tegeged čayi-ban uuγuγad "ja odo či qari. ger-iyen yangjul-a. bi egün-i egün-iyer γaγaγad qariγuluγad erteken qarinam" ged tegejü türüjü yabuγsan bolqu uu. tere söni tere quraγan arasu bayiγsan ügei bol köldejü ükül-e.

DM300141(1) tarbaγ-a angnaγsan

qoni-ban öggüged 5 sar-a-du, 200 qoni abuγad 30 imaγ-a abuγad törügülüged, dakiγad 100 tölüge abuγad tegün-i-ben mallaγad 7, 8 jil mallaba. tere aγula-du Qasaγ-un-yasu gedeg γajar-tu. bi tende γool-du oruju ireged nige la sar-a boluγad Qasaγ-un-yasun uruγu γaruγad yabuju oddaγ. tende-ben ebüljiged namurjiγad jusalang γaruγad, jusalang-ača gedergüü negüjü ene γool-du oruju ireged kedü qonuju abuγad, nige kedün aduγu bayin-a. tere tesdeg ügei. 1, 2 mori bayin-a. tegün-

i-ben bariju abuγad uyaju bayiγad jayilaju yabun-a. ene Yamantu, Buraγasutu-du oruγad kedü qonuγad tegeged negüged Qasaγ-un-yasun-du γarun-a. aduγu-ni bey-e-ni (öber-iyen) güyiged γaruγad yabuju odun-a. üker tende bayiju čidaqusi. časun yeke unadaγ. üker-i aq-a mallaju bayiγsan.

10 duγar bariγada-du bayiqu-du 7, 8 kümün tarbaγan-du yabuju bayil-a. tarbaγ-a alaγad irejü bayil-a. Silka, Jalča, Nimbel, Uuγ, Oγa, Kim, bi ingkiged 7 kümün yabuju bayiγsan. Doγsin gedeg γajar-tu γarču tarbaγ-a alaju iren-e. tegekü-dü nigedül bayiγ-a ügei čaγ. ayi bi mal maγutai. ami jaγuqu-yin tölüge puu-bar tarbaγ-a qaγaju amiduraγad dakiγad ang alaju, nutuγ-un mal qariγuluγad tegeged yabuju yabuju amiduraγsan yum bolqu uu. tegejü bayiγad nigedül oruγsan yum bolqu uu.

tarbaγ-a alaγad Doγsin, Usun-melekeitü gedeg γajar kürčü bayiγsan. ene Bolaγan-u ekin-dü kürčü alaju bayiγsan. čaγan tarbaγan bayin-a. qar-a tarbaγan bayin-a. Doγsin gedeg γajar-ni sin-e Bulaγan (odo-yin Bayan-ölügei-yin Bulaγan)-u Temürtü-eče časi bayin-a. tende-eče mori-tai kümün yabuqular jaγur-a 2 qonuγad ende oruju iredeg. man-u Bulaγan (γool)-du tarbaγan bayiqusi. man-u jusalang-du tarbaγ-a-tai.

1 ayil alban jirum-un 15 tarbaγan arasu ögdeg. tegeged amitan-u tarbaγan-u arasu daγaγaju abuγad yabuγad tasulaγad bičiqan tariy-a, isige, γunan imaγ-a abču bayil-a. bi tarbaγ-a-yi 60, 70 kürgeged alaγad irejü bayila. man-u aq-a-yin nige tasulan-a. bey-e-yin 1 tasulan-a. čaγaduki-yi-ni kümün-ü tarbaγ-a tasulju bayiba. bariγada-yin daruγ-a Silig-ün tarbaγ-a-yi tasulju bayiba. Silig-ün-dü “eke orun tayibung” gegči γaγča küliyen abuγči bayiγsan. manus očiju čingnadaγ bayiba siu.

tarbaγ-a nüken-eče γarqular puudaγad abudaγ. tarbaγan-u nüke ingkiged ingkiged bayiju bayidaγ. tarbaγ-a nüke-eče-ben ingkiged (qaγas bey-e-ber) γaruγad ireküler qaliyabar (puu)-bar čikin-ü-kin sigsig[21)]-iyer qaγaγad alaju bayiγsan. tegeküler tariki-ni qaγaγdaγad jada tusuγad nüken dotur-a-ban unaqular güyijü oduγad abču bayiγsan. üküdeg ügei γajar-iyar-ni puudačiqalar-ni gedergü nüke uruγu-ban oruju odun-a. nüke ügei γajar tarbaγan abun puudaγulqusi. dangda nüke-eče-ben γaraqular-ni puudačiqadaγ. 42 (nasu) kürüged bi tarbaγ-a alaqu-ban bayiγsan. qaliyabar-ban kübegün-dü öggüged 300 sumu-tai. Mawazar (Orus puu)-tai-ban bayiju bayiγad čeg deger-e ireküler Punbalai-yin Baγasutai taγuburi-du yabuju bayiγad “Mawazar-iyan öggügeteke” geküler 10 sumu-tai öggüged tere yabuγad Mawazar-i ügei kijü ögbe. tegün-iyen nekeküler ariki uuγuju yabuγad gegečikegsen bayin-a. tegün-eče bi yaγum-a alaqu-ban oruγsan (boliγsan). minu aladaγ yaγum yaγu bui? činu-a. činu-a-ača tal-a-daγan yaγuman-du γar kürdeg ügei. qaγučin čaγ-daγan alaγad amiduraγsan. dakiγad nigedül-dü oruγad bayajiγsan. tegeküler bayan kümün yaγum-a alaγad bayiqu bey-e jokiqusi gejü boduγad qayačiqal-a.

DM300141(2) nigedül-dü oruba

nigedül-dü türügün ulus oruγad 2 jil bolqular 3 dakči jil deger-e bi oruba. nigedül sayin yaγuma gen-e maγu yaγum-a gen-e ged. tegeged bayiju bayital-a bida türügülüged oruγsan ulus-tu mal öggüged dakiγad Jazi-yi Yamuntu deger-e abčiraγad odoki Idei qariγulju bayiγsan 1,500 qoni imaγ-a-yi, ende ireged qariγulju bayiqu-du man-u (-ki) Jazi-yin ene tal-a-du, man-u aq-ayin-ki ene tal-a-du. teden oruγad ügei. tegeged bi nigedül-dü oruγad irge qariγuluγad dakiγad qoni törügülüged dakiγad kölüsün-ü mönggü. ingkiged ireküler nada 38 qoni kelkeged Jazi ögčü bayiγsan. 19 imaγ-a kelkejü öggün-e. tegeged man-u aq-a güyijü ireged "oyi, egün (nigedül)-dü orul ügei bolusi ügei" gejü keleged qoyitun (irekü jil)-dü-ni man-u aq-a (nigedül)-dü oruγsan. nige Jazi-yin üker, nige Jazi-yin morin. tegün-ü qoyitun jil arban kedün qoni, arban kedün imaγ-a, 1 üker, 1 gegüü ögbe. tegeged ene amitan čuγar asqaraγad oruba siu.

nigedül boluγsan-u qoyitun jil-ni bi oruda γ ügei yüm bü. namayi qoni-ban qariγulγaju bayida γ boluγad "(nigedül-dü) qoγusun kümün oruda γ ügei yüm. oruqular čini tölübüri-dü orun-a či. ene kedün mal-i čini quriyaγad abčiqada γ yum" ged namayi qoni-ban qariγulγaqu yum bolda γ. tegeged ene Qulusun-üjügür-tü qoni qariγuluγad oruγad irejü yabutal-a. 4 sar-a-du yabuju yabuγad qoni qariγuluγad yabuju yabutal-a qorsiyan-u Dügür kürüged irebe. tegeged mendü sendü bolba. "odo la maγu iru-a-tai-la aγula-du mal qariγulda γ jalaγu či. yaγu kijü ene arad-un mal qariγulju joγsuda γ yum či? dundaγur" ged tegebe. ügei nada (nigedül-dü) talbiγad oruda γ mal bayiqusi. yamar yaγum-a-ban talbiju oruda γ yum bui?" gebe. "yi čalda-mini! ene bayan qoγusun qoyar-yi tegsilekü gejü bayiqu yum. ene ulus. dakiγad bi qoγusuruγad čim-a-ača bi γuyuju idejü maγad ügei" gejü keledeg yüm bayin-a. yaγakida γ yum geküler 25 čaγasu (25 tögürig)-yi ködelmüri-yin edür deger-e (čaling-ača toγačaju) abuda γ yum. keüke mini. neyigemčiledeg yüm. beke-ber ende yabuju yabun-a. či nige qotan qoni ab. tere činu körüngge. jaq-a-ača-ni tataγad alaju ideged gedesü-ben čadquγad yabuda γ yum. arasu-yi-ni 2 čikin-ü-kin im-i-ni γarγaγad ene čini üküjü odba gečikeged abču oduγad čokičiqular tegün-i-ni bičiged qasuγad qayačiqada γ yum" gejü keledeg yüm bayin-a. "tegeküler bi orunam" geküler "oru. čaγan-a čini Uγu oruba. Uuγung oruba. či önödür oruba" gejü bayin-a. tere mal qariγulda γ jalaγu-yi qayiju qarγulduju yabuju bayiγsan yum saniji.

tegeged asqan-du-ni ireged qoni-ban oruγulčiqaγad čayi-ban uuγučiqaγad čayi-ban uuγuγad, qoγula kičigegsen bayijai. Batu oruju irebe. samaγan-ni oruju irebe. "bi nigedül-dü Orusu gejü bayin-a. aq-a! nigedül-dü orul ügei bolusi ügei. nigedül-dü oruγad bayiqu yum, amitad. bi nigedül-dü oruqu-du yaγakida γ yum?" (gebe). (Batu) "i, čabasu mini! nigedül-dü oruγad qoni činu-a ideküler, jileikür čuγ-i-ni tölüdeg yüm siu. genen (ayumsiγ-tai) yüm siu" gejü namayi idqaju bayiqu uu! tegejü tegejü bayiγad abaγai jalaγu 2 (Batu samaγan-tai-ban) γaruγad qariju odun-a. tere ger-tüni saγuju bayiγad mangγadur önjiged gürüpü deger-e kürüged ir-e gejü

bayin-a. “ergüdel-i yaγakidaγ yum bui? aq-a a” gejü suraju bayiqu uu. “bi bičiged oruγulčiqan-a” gebe.

tegekü-dü γaγčaqan gürüpü-ün tölügelegči ged sirge gisgeged ambar (modu-bar bariγsan bičiqan bayising) baričiqaγsan bayiγsan. čaγan-a ene sumun čini bütün modu bayiγsan. tegün-ü qajaγu-du 2 ger-tü 3 kögsin lam-a bayiγsan. qaγučin. tegün-dü očiju üjegülüged em abudaγ. bey-e-ben üjegüldeg bayiγsan.

DM300121(2) nigedül-ün mal qariγulba

Sečen: ta nada öčügedür Batu-yin-du mal qariγuluγsan-iyan yariγsan. tegün-eče časi-ni yaγakiγsan-iyan yariγad ügei?

Noosutai: o bi arad-un mal 5, 6 jil qariγuluγad, dakiγad nigedül-dü oruγad 18 jil mal qariγuluγad 2 jil taγuburi 4 jil čeg deger-e bayiγad tegeged tedkübüri-dü oruγsan kümün bi.

Sečen: nigedül-dü yaγakiju oruγsan bui?

Noosutai: niedül-dü üü? nigedül boluγad 2 jil 3 daki jil deger-e bi orul-a. qorsiy-a-yin Dügür oruγuluγsan. “nutuγ-un mal qariγulju yaγu kijü ingkijü tenüjü bayidaγ bui. oluγsan kölüsün ügei. ene ulus bayan qoγusun qoyar-i tegsiledeg gejü bayiqu yum. medejü bayin-a uu či? dakiγad mangγadur bi qoγusuruda γ. tegeküler 1 qoni-yi čini alaju iden-e gejü čim-a-ača erideg čaγ irejei. tere čini činu körüngge. či mal-iyan ösgeged bayiqular tere körüngge čini oladaγad bayin-a. bayajin-a či. ečige-ben kijü jalaγu nasun-daγan ingkijü nutuγ-un mal qariγulju yabuju yabudaγ yum bui” ged. tegejü bayiγad namayi (nigedül-dü) oruγuluγsan bolqu uu.

tere Qulusun-üjügür-tü qoni qariγulju yabutal-a (Dügür ireged namayi oruγuluγsan). tegeged 1 jil-du Uγan, bi, Uuγu γurba (nigedül-dü) oruγsan. dakiγad oruγuluγad Bayitaγ-un dayin ese bolba uu! tegekü-dü Ma Ju Ying (Mo Zhongying) qayačiqaγad, čokiγad kögeged ese jayilaγulba uu. modu ačidaγ bolju bayiγsan čaγ. tegün-eče-ni bariγsan barilγ-a-yin modu-yi-ni ačiju irejü ene Bulaγan-du barilγ-a bariγsan. tegeged odo namayi tegün-dü yabuγuldaγ yum gebe. 1 kümün 5 temege-tei. γurbaγula 15 temege-tei yum bolju yabuju modu čiredeg bolba. mangγadur siyidüged qum-tai temege öggün-e. tere modu čirčü iren-e ged. o tegün-dü čini amitan yeke γaruγsan bolqu uu. mori-bar basa čirču γarču iredeg bolju mori-bar basa 10. temege-ber ačideg bolju qonuba. mangγdur-tu-ni Arbai-yin Nim-a aq-a degüü qoyaγula nigedül-dü oruγad nigedül-yin 840 irge toγalaγad ögčei. tere qoyaγula taγuju yabuγad Bayitaγ γaruγad yamar ečige-ni tasičiqaγsan yum. qariγulju čidasi ügei ged gedergü 4 sar-a-du negüged oruγad iredeg ügei yüm bü! 3 sar-a-yin eki-ber. kögeged oruγad ireküler bide yaγ nigedül-dü oručiqaγsan. dakiγad namayi tere modun-du yabuγuldaγ bolju bayiγsan-ni mangγadur ürügün-düni “ene kübegün-dü ene qoni öggün-e. (modu ačiqu-bar) anggi (ondoo) kümün yabuγulun-a.” tegeged nada 840 irge toγalaju öggügsen. dakiγad “γool-daγan bayidaγ uu, aγulan-du γardaγ uu, či la medenem či” gejü bayiγad nada tusiyaγad ögčikebe. tegeküler bi Batu-yin-

du qoni qariγulju tende bayiγsan. tere qoni-yi abčiraγad 2 ürügün kebtegülüged, odoki (mal) ötüg ügei nam bayiγad bayiqular tere irged-üd-ün ama-ni buγuraltuγad qonuγad bayiba.

ügei ene ingkideg. tegekü-dü 6 ergigüü tölüge ögbe. "amidu la boluγsan-ača čaγar-a či abqu yosutai" gejü bayiγad ögbe. tegün-i bi abču ireged ebesün küriyen-dü čokičiqaba bi. tegekü-dü ebesün bayiγsan. qorsiyan Dügür: "ene 6-yi bi medenem. üküqüler bi medenem. egün-dü bitegei joba. amidu la boluγsan-ača čaγar-a abun-a" gebe. 1 yaγum-a-yi abčiraγad qayačiqular sarbaljaju bayin-a. ebesün küriyen-dü oruγuluγad qayačiqaba. 2 qonuba. 3 qonuba. oyi, ene bolusi ügei. negün-e. Ongγu-du γarun-a. ene mal odo jutaju odn-a. kümün-ü mal. temege-ben ačiju abuγad jayiladaγ ügei yüm bü. očiγad Ongγu-du baγuba. tere qorsiyan Dügür Batu-yin Silig-tu jakiba. "ene 6 qoni-i ebesün dotur-a talbiγad bayidaγ bolba. "üküküler nada kele. Aγant-du bičiged talbiγad ögčiken-e. buruγu-yi egün-dü qaldaγaqusi."

tere irge-yi-ni taγuju abuγad yabuqular Γalindab kürčü irebe. narin bičig-ün daruγ-a bayiγsan bayin-a siu. tere kürčü ireged "yaγakiju bayin-a či?" gebe. "o odo negünem." tegeged tere "naγaduki irge dotur-a-ača sigüjü bayiγad 1 irge alaju ide. sar-a büri 1 irge alaju ide. naγaduki-ača čini. 2 sar-a qoyar-i ide" (gebe) . "ene kedün tölüge ene ebesün dotur-a bayin-a. usu kiged öggučikegsen bayin-a. odo eden mede." (geküler) "wa, tere yaγakiqub. tegün-i alaγad alaγad arasu-yi-ni abuγad ügei kideg ügei bile üü" ged čuγar nam (kelel-e.) (tere ergigüü irged) jarim-ni taγun yum bile. tegekü-dü bi basa (qubin-daγan) čöken mal-tai. aq-a 30 γarui yaγum-a (mal-tai), bi 20 γarui yaγum-a (mal)-tai bayil-a. abuγad yabuγad bayiju ösgegsen bolqu uu.

Ongγu-du očiγad mal-iyan qariγuldaγ bayidaγ ügei yüm bu. tende oduγad bayiju bayital-a qorsiyan Dügür irebe. "odo ene irge-yi yaγakidaγ yum bui? aq-a" ged tegebe. "irge nam sayiqan boldaγ jig. čamayi la ingkin-e gejü čim-a-du öggügsen yaγum-a bolqu uu. 5 temege kötüljü qoγusun qonuju yabuju bayiqu-bar-iyan čim-a-du la ene irge-yi tusiyaγad ögčike ged öggül-e bi. odo üge bayiqusi" (gejei). "odo ene irge-tani yaγakidaγ yum bui" ged (bi) tegebe. "5 sar-a-du alban jirum-un miqan-du oddaγ yum" ged tegebe. "tegeküler bi odo yaγu ču ügei qoγusun qočuraqu yum bayin-a siu" gebe. "köyi, čaγan-a čini nigedül-ün mal gejü. čaγan-a čini sili deger-e 500 qoni qariγuluγsan, 150 qoni ögdeg kümün γaruγad bür amaraγulul ügei bayin-a" gen-e. sili deger-e tere man-u obuγ-a-yin qoyitu bey-e deger-e Ulaγan-dabaγ-a-yin aru-du bayiγsan Süljiy-e qoyaγula 500 qoni. nigedül oruγad qoyadaki jil-degen dangda törüdeg qoni ögčei. "ta nada 500 qoni-ača 150 qoni-yi-ni abuγad öggügeči. bi ene irge dotur-a törügülünem. dakiγad bi qoγusun qočuraju oddqu ügei yüm bü" ged tegebe.

Könge ged nige kümün ene emün-e bayiγsan. tegün-eče 50 qoni 30 imaγ-a abuba. neyilegülüged 200 γarui mal-tai. o, bi tegün-i anggi-du-ni qariγuluγad angγi-

du-ni törügülüged abunam bi. jobaqu yaγum-a bayiqusi” gebe.

abaγai tere törüdeg qoni qariγulunam. bi odoki irge qariγulunam. qariγuluγad üde-yin düng-tei-dü kürčü ireged odoki qoyar-i qasiyalčiqaγad la. tung bolusi ügei 50 qoni ögbe. büdügün büdügün nam jojiγ yaγumas-ud. ilγaju ögbe. imaγ-a ögbe. čuγar isige qayačiqaγsan imaγ-a. “ene bordolγ-a-tai imaγan-ni törüdeg yüm bu” ged tegeküler “öčügedür sayi (nigedül dü) oruju abuγsan bayin-a siu či. čim-a-ača emün-e bida silγaγul ügei nigedül-un qoni qariγuluγad yabuju bayiγsan” ged keleküler bi yaγakiqub duuγardaγ aman ügei bolqu uu. tegeged abču oduγad mallaγad 2 anggi törügülüged bayiba. bayiju bayiγad bür bolusi ügei. časun čileged irebe. tegeküler negüged Yeke-toyil-du oruju saγuba. Toyil-du oruju baγuγad tere qar-a-du la nam musγiraγad toγusun manaraγad bayidag jig. tegejü bayital-a Γalindab Düγür 2 irebe. “odo yaγakiju bayin-a?” (gebe). “qoni törüged daγusču bayin-a. Könge-eče abuγsan imaγ-a qoyarqan imaγ-a la törübe. Busud-ni čuγar qusarang. tegejü keleküler či öčügedür oruγad önödür či namayi silγaqu boluγ-a ügei ged Könge dabirabe”. “tere kögsin jurqan tegedeg jurqan” gebe. “ja, 30 qonid-ni čuγar qusarang. noosun ču ügei. üsü-yi-ni čuγ-i-ni qayičilačiqaγsan. nige kedün jojiγ qoni ögčei. nige jojiγ qoni-ni ger-ün ireg-tü asaqan orui oruγulčiqaqular tegün-dü törüged tere söni činu-a idečikebe” gel-e. (tede) “γarγ-a, ilγ-a. güyijü abačiγad öggün-e. Könge γool uruγu negükü gejü bayin-a” gejei. tegeged (bi) imaγ-a-tai qoni-tai-yi-ni abuγad ilγaγad kögeged Dügür Γalindab 2 nige bičig kijü ögbe. “ese abuqular qotan imaγ-a-tai qoni-tai-yi-ni abuγad ilγaγad qayačiqaγad ger-ün büse-dü ene bičig qabčiγulučiqaγad nam dobtuluγad kürüged ir-e” gebe. odoki qoyar yabuba. irge-ben qoyitu tal-a-bar-iyan yabuγuluγad, qoni-ban emün-e tal-a-bar-iyan yabuγulba. neyilegülül ügei. naran tusuγ-a ügei bayital-a taγuba. Könge-yin-dü kürüged ireküler Könge ügei. “yaγakiju bayinam” gen-e. “ene qoni-yi ög gel-e. egün-i-ben ab. tere qusarang imaγ-a-du törügsen imaγ-a ügei. bi öčügedür (nigedül-dü) oruju abuγad tan-ača egün-i abba. bi öčügedür oruju abuγad egün-i quraγ-a tölükü yüm bisi. egün-i isige tölükü yüm bisi. tölüdeg ügei yum. abčiraju ög gel-e. ene bičiγ-ni ene. mayi ene bičig ab” geküler “bi abusi ügei” ged tegen-e. “abun-a uu abqusi öber-iyan mede” gejü keleged büdügün küjügün bolju oduγsan. odoki (bi) čini. ger-ün-kin büsen-dü qabčiγuluγad qayačiqaγad, önöki čini čuγar-iyan bayin-a. ene bičig deger-e bayin-a gejü keleged qayačiqaγad dobtuluγad yabuju odba.

tegeged namur-tu güyiged γool-du oruba. tegejü bayital-a Dügür irebe. tende-ni biden siljiged irebe. tegejü bayital-a irge abuba (alban jirum-un miqan-du tusiyaqu irge-yi abuγsan). odoki 150 qonin töručikegsen. Asidelge-eče 150 ökin tölüge abčiraju ögbe. ayi, tere tölüges sayiqan. dangda siryal. büdügün qoni kebtei. tung odo tegün-i bayarlaju abdaγ ügei yüm bü bi. abuγad bayiju bayiγad irge-ben taγuγad, abaγai tölüge qariγuluγsan, bi irge qariγuluγsan. tegekü-dü bi ene qarγan-a-du bayiγsan. Buryasutai qoyaγula-ban taγuju oduγtun gebe. Buryasutai qoyaγula neyilegülüged 1400 qoni taγuγad tegün-eče 300 irge degüü-dü-ni ilγaju öggüged

naγaduki-yi-ni bide qoyaγula taγuγad, tere qoni-yi bi yeke olan jil qariγulba.

DM300087(1) üker taγuγsan

taγuburi-du Uuγan-u Pürbü qoyaγula 240 üker taγuγad tende oduγsan. dangda dabaγ-a gübege-tei aγula-tai kečegüü jam-iyar yabun-a. qajaγu-du-ni üker taγuγsan, qoni imaγ-a taγuγsan, aduγu taγuγsan baγtaju yadaju yabun-a siu. dundaγur-ni Čaγan-naγur oruγad, dundaγur-ni qoyir-a Köke-ergi uruγu γaruγad yabuju bayiγsan. tende bi 2 jil taγuburi taγuba. jam-daγan sar-a boluγad odun-a. jarim-daγan 1 önjin-e. jarim-daγan 2 önjin-e. tegeged yabuγad bayiju odun-a. ger-eče-ben idedeg qota-ban abuγad unudaγ mori-ban abuγad yabun-a. idedeg qoγula-daγan amidu-bar mal abuγad yabun-a. 1 kümün 2 mal abuγad yabun-a. 2 kümün 4 mal abuγad yabun-a. tegün-i-ben taγuburi-yin mal-du talbičiqan-a. tegeged yabuju yabuγad alaγad abun-a. bidan buta taγudaγ ulus tus-taγan, qoni imaγ-a taγudaγ ulus tus-taγan. yabuqu-daγan qamtu yabun-a.

ja tegeged (taγuburi-du) saγuri-ban güyičegeged yabun-a. 1 kümün 400 mal-tai. 3 kümün 1200 mal-tai yabun-a. üker bol 3 kümün-dü 170 üker. tegekü-dü Pürbü man 2 yabuqu-du 148 üker-tei yabuba. Köke-üjügür, egün-iyer γaruγad sin-e Bulaγan-iyar oruγad qoyir-a-ni Köke-ergi uruγu qaliyaju γarun-a. sin-e Bulaγan-ača γaruγad 2, 3 qonuγ, 5 qonuγ, 7, 8 qonuju bayiju Köke-ergi-dü kürün-e. tende Mongγul (Orus)-un kili-tei. Orus tere tal-a-du Mongγul tere tal-a-du. Oočir (mal tusiyaju ögkü-degen edür daraγalaγad el-e γajar-eče iregsen taγuburi-du duγar toγtaγan-a)-iyar mal öggün-e. Čaγan-naγur oruγsan mal-i tende küliyeged abuγad tegün-eče-ni ilγaγad Köke-ergi oruju irejü bayin-a.

man-u abu noyan-u aγula Altai-yin-tabun-boγda gejü bayin-a. tere aγula-yin qajaγu-du Köke-ergi gedeg γajar bayin-a. tere γajar-un Qasaγ-ud tan-u Bangγaqan-u Altai-tabun-boγda gejü keledeg. “man-u nige nasu-bar-iyan ende amiduraγad bayiju bayin-a. (tan-u noyan) sayiqan wang bile čaγalta[22]. man-u ene Osaman-u-Qasaγ urbaγči nar. qulaγai kideg. yaγum-a aladaγ. degeremčin nar” ged ene Qasaγ-ban bür oγtu üjejü čidaqusi. sayiqan jang-tai gejü ilegüü.

tende Orus bayin-a. dumda-ban tasulγ-a-tai. eyimü narin. ene tal-a-du-ni Orus, ene tal-a-du-ni Mongγul. tere buraγ-a-ača naγar-a düng-tei jayi-tai (baruγ 50m). tere 1 aman deger-e-ni Orus čerig joγsučiqaγsan bayin-a. naγadu tal-a-duni Mongγul čerig joγsučiqaγsan bayin-a. tegeged mal yabuγuluγad oruγulun-a. eyimü jim jam-tai. 2 tal-a-bar-ni toopi-bar kümün-ü bey-e-yin kiri (1.60~1.70m) kerem bosčiqaγsan. tere üker-i čubuγulčiqan-a. čaγadu tal-a-du-ni qasiy-a-tai. Orus-un tal-a-yin kin 1 jalaγu joγsuju bayin-a. 1 emegtei joγsuju bayin-a. tere emegtei tegün-dü keleküler tere jalaγu tataγad qasiy-a uruγu oruγulčiqan-a. üker čubuγad bayiju 30, 30-bar kilülen-e (kilegram-iyar kündü-yi kemjin-e). barilγ-a (toopi-bar bariγsan) bayin-a. tere kil-du oruγuluγad čaγar-a γarγaγad bayin-a. üker-i čaγadu bey-e-dü-ni γarγaγad daγusqular tere γajaγ-a ködege-dü 3 tal-a-du-ni 3 mori-tai Orus čerig joγsuju

bayin-a. tere γaruγsan üker-i erijü (qaraju) bayidaγ. tegeged üker γarγaγad saγuri güyičeküler taγuju abuγad yabuju odun-a. edür erte abču γaruγad taγuγad čaγadu bey-e-dü-ni γarγaγad tende abdaγ γajar bayidaγ. tende tegün-i tusiyaγad ögčikeged tere 3 čerig dakiγad gedergü oruju iredeg. Čuγulum gedeg kümün-ü 1 büdügün qaliman čar oduγsan bayiγsan. tegün-i kötüljü abuγad aru-du-ača-ni taγuqular üker čubuγad bayin-a. tende yeke barilγ-a baričiqaγsan. tere kil uruγu 30 üker oruγuluγad ama-yi-ni qaγaγad killeged čaγar-a γarγaγad bayin-a. dakiγad aru-du-ača-ni čuburaγuluγad oruγuluγad bayin-a. čaγar-a nooldun-a gejü yaγum-a bayiqusi. nam čubuγad oruγad bayin-a. mal bolbaču učir-iyan mededeg yüm üü yaγakidaγ yum, medekü ügei.

tere üker-i taγuγad γarγaγad toγ-a-ni güyičeged patang[23)] kiged čaγar-a yabuγulčiqan-a. manus-tu patang kijü öggüged naγar-a yabuγulčiqan-a. mal-iyan ögčikeged qariγad iredeg ügei yüm bu. dang mori-bar jaγur-a 4 qonuγad eren-e. dang mori-bar. bučaγad kürčü ireküler (tusiyaγsan) miqan ilegügsen bolqul-a miqan-u mönggü (manus) abun-a. üker-ün miqan-u nemegdel. ende-eče γarqu-du arad-ača čuγlaγulju abuγsan üker-i 1 üker kedüi kil ged normadaγsan bayidaγ. ende-eče taγuγad yabuqu-du taγulaγad yabun-a. abuγsan jing-eče yeke miq-a nemejü öggün-e. 30 qubi nemegdejü bayin-a, ene kil deger-e. jam-daγan kečinen gram miq-a nemejü očiqu yosutai. čaγan-a-ača norm-a-yi miqan-u jing deger-e oruγuldaγ yum bayin-a. tegün-ene ilegügsen-i manus-tu öggün-e. tegün-eče ilegüdegsen 3000 γarui kil miqan nemegdel-e. ende ireged 3 kümün qubiyaju abul-a gekü-dü 1 kümün-dü 9000 čaγasun (tögürig) irejü bayin-a.

Köke-ergi-dü tere mal basa odun-a siu. tegün-eče tere üledegsen mal-iyan alaγad toluγai sigir-e-yi-ni sayiqan bolγuγad idečikeged üledegsen miq-a-yi-ni eberegejü bayiγad dürüjü abuγad qoš-un morin-daγan γanjuγalaju abuγad yabun-a. 1 qoš mori-tai yabun-a. naγar-a yabuqu-du edür söni ügei yabuγad 4 deki edür-tü jusalang deger-e iren-e. tende-eče γarqu-du 300 čaγasu öggün-e. üledegsen-yi-ni ende ireged öggün-e.

DM300164 mal taγuγsan

Noosutai: mal taγuqu-du sar-a yabuγad oruju iren-e. norm-a-tai. 1 kümün 1,400 mal-yin egürge-tei. 1 edür bi taγuγad 1 söni manaγad ürügün-dü-ni nögüge kümün-dü tusiyaju öggün-e. tere kümün-ni tere edür-tegen taγuγad 1 söni qonuγuluγad mangγadur-tu-ni basa 1 kümün-degen tusiyaju öggün-e. 1 edür basa 1-degen tusiyaju öggün-e. mayiqan-tai yabun-a. γajaγ-a ile qoγula-ban kijü iden-e. 3 čilaγun tulγ-a-tai. ingkiged sili-eče önggereküler tüledeg tülesi kečegüü. quši (modu) 1 šuudai abču yabun-a.

Mönkebaγatur: qoγula künesü-ben yaγakin-a? ta-nar öbersüben abun-a uu? boluγsan γulir-ban abun-a uu?

Noosutai: bey-e-eče-ben künesü-ben abuγad yabul ügei. qoni talbiγad yabun-a

(taγudaγ mal dotur-a). 1 kümün 2 mal abču yabuna. γulir sin-e Bulaγan-ača abun-a. tegün-iyer-iyen boobu kijü ideged yabun-a. 1 irge alaju abuγad dotur-a gedesün-dü-ni 4 öndür-tei-yi-ni siqaγad, miq-a-yi-ni dabusulaγad 10 qonun-a siu. ümekeirekü ügei siu. tegekü-dü quluγai gejü amar bisi. sin-e Bulaγan-ača čaγar-a γaruγad 2 qonuγad kürün-e. Köke-ergi gedeg γajar-tu odču tusiyan-a. Sir-a-naγur gedeg γajar odču qonin noosu qayičilan-a. 3 čaγ dotur-a qayičilaγad daγusqačiqan-a. qoni qayičiladaγ kümün keüked abaγai samaγan yeke olan. 50, 60-γad kümün. dangda Qasaγ-ud. noosu-yi-ni tende tusiyaqu uu! Sir-a-naγur-un daruγa-du. tende basa bayiγulγ-a bayiqu uu. tegeged tegün-eče-ben γaruγad Čaza-du irejü qonun-a. tegeged (Bayanölügei-eče) qoyir-a ergiged 5 qonuγad Köke-ergi orun-a.

Sir-a-naγur-ača čaγar-a taγuγad γaruγad 2 Qasaγ qočuraju odba. qoni qayičilaγad dügürečikeged bi oduγad nige čayi uuγuγad qar-a keger mori-ban toquγad, köke tamaki γanjuγalaju abuba. bi köke tamaki tataday ügei. qarγulduγad köke tamaki ögčike ügei üü! yabaγan yabuqular yabuju baraγdaqusi. mele, čaγan ölügei. qoγula kiged idejü abuba. qoγula ged yamar yaγum-a, čayi kiged boobu idejü abuba. tegeged kebteged bayiba. ergiged mori-ban unuju abuγad yabuγad bayiba. ür čayiqu-ača emün-e tere qoyitu niruγun-du (2 Qasaγ daγun talbiγad) tašginaγad qayikiruγad bayiγad bayin-a. bi duuγaruγsan ügei. qoni-ban eriged bayiγad bayiba. tegejü bayital-a qoyaγula (2 Qasaγ) qayikiruγad "bol bol ya bol bol, quday-a quday-a" ged. ireged mayiqan-iyan bariγad čayi činaba. "ta 2 yaγakiju bayiqu-ni ene büi?" gebe bi. "tan-i qayiγad bayiba" gen-e. "tan-i qayiγad bayiju ür čayilγaba" (2 Qasaγ) gebe. "qayiγad bayiju erte yaγakiγad ese iregsen yüm. Qasaγ-tu nigedül-ün irge bariju öggüged tölüge abudaγ boluγad ese joγsuju bayiba uu? tere daruγ-a-du oduγad bi keleged čuγ-i-ni talbiγuluγad ese abčiral-a uu? či tere tölüge-ber yaγu kikü yüm büi? (1) kil miq-a-ni man γurba-du üker (yeke miqan) boldaγ ügei yüm üü. tegün-i abuγad kil tataqu gejü bayin-a siu. γaljaγuraγsan Qasaγ či. čim-a-bar daruγ-a talbiγsan bisiu" gejü keleged bi bosuγad yabuγad untaju odba. tegetel-e 2 Qasaγ čayi činaju uuγuγad boobu ideged untaba. ürügün 2 Qasaγ qoni-ban taγuγad yabuγad ögbe. ösiy-e kürün-e (aγur kürkü) gegči.

Bayanγool-un usu-bar γatulaqu-du 1 güür-tei. arbin yaγum-a γatulaqusi. erte ese bosqular (boldaγ ügei jig). 1 kögsin ulaγan darčuγ bariγad joγsuju bui. odoki čini kebtejü kebtejü abuγad tere kög-tegen čayi uuγuju abuγad yaγum-a keüm-e-ben qumiju abuγad morin-daγan qusi tataju abuγad ür čayiqu-du qoyaγula čokiγad Bayanölgei-yin naγadu bey-e-dü kürkü-dü naran tusun-a. yaγ Bayanölügei-ber oruju yabun-a. tere qoyaγula-ni šoγsiγad manus-ača türügülüged oruju odba. "tere daruγ-a čög-i-ni öggübečü qamiy-a ügei. önöki daruγ-a-tai-ban küüneldüged solidaγtun, abudaγ-tu yaγakiqu-ni dur-a-bar-iyan bolčaγaγtun. bi γalmaγ (Mongγul gesen Qasaγ üge). ene 2 Qasaγ kümün. daruγ-a-ni tere. man-u-du pad ügei. man-u-du teyimü erke bayiqu ügei. "tan-i meden-e gejü bayin-a." "ügei. bi medekü ügei." "enensaki γalmaγ" gejü bayin-a. (bi) kösiged kürüged irebe. "či yaγu gejü qučaba? namayi

yaγakiγad qariyadaγ bui? či. daruγ-a-tai-ban küüneldüged ab gejü bayin-a. ketüregsen Qasaγ či. osman-u üledegdel” gebe. tegekü-dü bi joriγ-tai. puu-tai. oyi, dur-a ügeitebel bi qaγan-a siu. tere namayi qariyaγad ügei gen-e. qariyaγad ügei gejü “enensaki γalmaγ gesen čini yaγu gesen üge bui? tere čini. bi Qasaγ kele meden-e” gesen üge bolba. tegetel-e Čaka nar qayačiq-a. kereg ügei. abuγad soliγad güyildüged bayidaγ. ulus-un körungge abdaγ kümün qamiγ-a bayin-a uu? tere yaγakin-a uu öber-iyen mede. manus yabudaγ jam-iyar-iyan yabuy-a ged la odoki čini. tere kögtegen öggügsen ügei qoriγad.

Bazarwani, 1 kögsin güyiged bayin-a. tasuraγad tasuraγad quluγai baγ-a-taidaγan biden tesüged γarba. bi dumda saγudaγ yum. odoki-ni bögse-eče siqan-a. yaγuma tataγad abčiqan-a uu gejü basa qaliyaju bayinam bi. 1 čaγ, 2 čaγ, 3 čaγ bolju bayiju tegün (güür)-i γatulba. tegeged bayital-a üde bolba. tegün-iyer γatulaγad tere tal-a-yin usun-du oduγad, dakiγad tere degedü bey-e-düni ongγuča baγudaγ γajar bayin-a. tegejü bayital-a Čeke kelen-e: “Bayan-ölügei-dü minu 1 degüü bayin-a. yaγakiju kin-e üü öber-iyen mede, kübegün” ged 1 γunjin qoni abčiraju talbiba. “talbiγtun, talbiγtun. bi tan-u ger-tü 3 edür čayi-yi-tani uuγuγad miq-a-yi-tani ideged 1 edür untaγad amaraba. öggügtün, oggügtün. bi tere γaγčaqan egün-iyen meden-e. dur-a-tai qoni-yi-ni bariju öggün-e bi” gejü keleged odoki čini yabudaγ ügei yüm bü! “wa, tere ongγučan-u baγudal-un ene tal-a-du usun-u köbegen-dü qonun-a” gejü odoki kelebe.

1 mori-tai kümün sundalačiqaγsan 2 Qasaγ irebe. “Aγaγta deger-e kečinen mal ükübe? bi mal-un emči. ükügsen mal-un toγ-a abun-a” gebe. odoki 2 namayi qaliyaγad tegen-e. “Aγaγda deger-e ükügsen mal bayiqu ügei. alaγsan ču bayiqu ügei. Aγaγta-du yaγu gejü tegejü kideg yüm büi tere čini. bi qoni taγuju üjege ügei. bi türügün üker taγul-a. odo bi ene qoyar-tai qoni taγun-a. man-u daruγ-a tere. edenüs ese medejü büi yüm bol nada medekü yaγuman ügei”. “ayi kečinen bolbaču man-u degüü-yi yala-du oruγul ügei” gesen boluγad. (Qasaγ) 3 qoni qudalduγad ögčike gebe. tegeged daruγ-a-ača qudalduγad ab. tal-a-yi-ni qudalduγad abuγsan-ču abčaγaγtun. önöki daruγ-a-tai-ban siber siber geldüged yabuγad odba. 3 yaγuman siber siber küüneldüged bayin-a. küüneldüged bayin-a. tegejü tegejü bayiγad odoki qoyar-ni yabuba. “ja odo yabuju abu-yin-iyen degüü-dü odču qoni-yi-ni ög. minu nige sadun bayidaγ yum bile. Čeke kelebe. önöki kögsin Qasaγ kelebe. tegün-tei-ben oduγad nige qarγalduγad iresü. ende qonudaγ bolju bayin-a” gebe. (bi) “bi qonuqusi. egün-dü yaγakiju qonudaγ yum bui? bi γarunam. nige kümün irejü qoni ab” ged (norm-a-yin) qoni-ban taγuju abuγad, odoki tataγsan mayiqan-iyan qayaγad yabuba. 4 liter bweten-iyar nige usu γanjuγalaγad, qayisu-ban γanjuγalaγad mori-ban kötüljü abuγad qubčasu-ban toqučiqaγad baqan küliyeged iredeg ügei. qoni-ban taγuγad γarul-a bi. ongγučan-u baγudal-un ene tal-a deger-e γaruγad odqular nige čaγan ködege bayin-a. čaγan ködege-ber odqular Ulaγan-qudduγ gejü bayin-a. Ulaγan-qudduγ-tu la očiju qonun-a. türügün üker taγuγad yabuγsan bayiγsan. tere ilegüü

sayiqan γajar bayil-a. yabuγuluγad odču bayital-a masin irebe. odoki čini saγučiqaγsan. “ende qonuqu yosutai bile. ta yaγakiju yabun-a” gen-e. “wu, bi yabun-a. Ulaγan-qudduγ-tu kürčü qonun-a. bariju ab, bariju ab. yabuγad dur-a-tai qoni-ban bariju ab. ali sayin-eče-ni bariju ab. öčügedür kelegsen yüm. qoni talbiγsan.” odoki kübegün güyiged buqur ulaγan irge bariju abuba. 2 Qasaγ irebe. 2 qoni bariγad ögčikebe. “čaγan-a baruγtai qoni tere daruγ-a-ača-ban abujuu.” “ende qonun-a geküler ta ene daruγ-a-yin üge sonusul ügei bayin-a siu da.” “ene nutuγ-tu yaγakiju qonudaγ yum bui? söni-degen yaγuman ireged ulus-un körüngge-yi tasulaγad yabuju odqular qamiγ-a qayiju yabun-a? ene mededeg ügei γajar tu”. ügei, 1, 2 qoni qudaldučiqaqu ügei üü?” “ügei, bi medeküsi. tere daruγ-a-tai küüneldüged ab. arba-ban öggün-e üü tabu-ban öggün-e üü? tere öggügsen qoni-yin-iyan tuγ-a nada bayiqular bolul-a. čaγan-a yaγuman nada kereg ügei.” odokis dakiγad küüneldüged tegejü tegejü bayiγad “ideki γoos” (jirüke ügei Mongγul) gejü bayin-a. tere kög-tegen bi bolba gejü keleged qoni-ban qayikiruγad kögeged qoyir-a qaliyaγad taγuγad yabuγad odqu ügei üü. “türgen ir-e. tere masin deger-e qoni-ban ačiju yabuγulučiqaγad türgen irejü Ulaγan-qudduγ-tu odču qonun-a. Ulaγan-qudduγ gedeg-i mededeg üü či?” gebe. tere Qasaγ “tende bayidaγ yum” ged jiγaju bayin-a.

tegeged bi dakiγad yabuγad bayil-a yabuγad bayil-a. naran oruba. qudduγ-un emün-e tal-e-yin busuraγ-iyar oruba. man qoyar üker taγuqu-du 1 udaγ-a qonuγsan yum. ene qudduγ-un ene tal-a-du-ni eyimü yeke salaγ-a bayin-a. tere salaγ-a-yin ama uruγu bürügül oruγad irebe. wu, qoni mani ideged dügürügsen sanjai. qoni-ban taγuγad abčiraγad. qayisu-ban talbiju bayiγad čayi činaju uuγuγad tal-a-yi-ni mangγadur abču yabun-a. mangγadur 1 edür usu ügei yabudaγ edür. 1 edür-ün γajar. sayin yabuqular usun-du kürün-e. maγu yabuqular usun-du kürküsi. tere qoyir-a-ban. odoki čini nige čayi uuγučiqaγad qar-a mori-ban toquju abuba. 1 mori-ban čidürlejü bayiγad arqalačiqaγad, 1 mori-bar yabuγad qaliyaγad bür bayidaγ ügei. qoyadaki orui γaγčaγar qonudaγ bolju bayinam. qonin-u taγuburi taγudaγ bolju yum ju. ingkijü yabuγad yaγuman-u γar oruda γ jig. nige kičiyeged kürgekü yüm sanjai. küliyeged bayiba küliyeged bayiba. tegejü bayital-a emün-e-eče siralaγad ür čayiγad irebe. tere Ulaγan-qudduγ-un qoyitu bel-dü qayikiralduγad daγun γaruγad bayin-a. bi tere kög-tegen daγun γaruγsan ügei. tere kög-tegen čayi-ban uuγuju abuγad morin-daγan yaγum-a-ban tatačiqaγad qoni-ban salaγ-a-ača taγuγad Ulaγan-qudduγ-un degegür γarču yabutal-a lam kögsin Qasaγ la “ür čayital-a qayiba” gen-e. “qayiγsan-ni qoki čini tere. qamtu yabuγad ireged qonuγsan ügei. tere qoni önödür usun-du kürüged qonudaγ yum bolqul-a ürügün-degen yasu toγalaju öggün-e bi. ene γalmaγ-i ingkijü bolqu yum gejü küüneldügsen 2 büi siu da. manus tegejü küüneldüged ügei gen-e. minu nidun-ü dalda kedün qoni öggübe? Bayanölügei-du γatulγaju bayiqu-du kedün qoni ögbe? Sir-a-naγur-ača (qoni-iyan) qayičilačiqaγad taγuγad γarγaqu-daγan bürin qoni γarču bisiu. odo qoni tataqu yum bol či meden-e. bide qoni öggüged ügei gen-e. qola odču quča. γaljaγuraγsan”. tegeged (qoni-ban)

čokiγad taγuγad yabuba. “önödür nigemüsün bi taγuy-a. mangγadur ta qoyar nige-ni taγu” gebe. “türügün keger-e qonuγsan. ene söni basa keger-e qonuba. qonučiqaγad ürügün yag qoni-ban toγalaγad ta qoyar-tu γar-tu tusiyaju öggün-e. teyimü amitan-du öggüged bayidaγ γalmaγ bayiqusi. ulus-un körüngge tegejü yaγakiqu ügei. tere jam deger-e oduγad čayi činaγad küliyejü bayi gejü keleged, nige tal-a-ni qar-a aγula nige tal-a-ni ulaγan aγula bayidaγ, tegün-iyer γaruγad čaγadu tal-a-du-ni üdeleged tegeged odo taγuqular tere yamar orun bile tere nutuγ-iyer oruda γ yum. edür-tegen usu ügei-ber kürdeg γajar tere. tegeged yabuγad bayiba.

tegeged yabuγad bayiba, yabuγad bayiba. 2 aγula-du irel-e, ügei. tere γatas nige eyimü niruγu-du utuγ-a baγakiγad bayin-a. tegeged odoki čini taγuγad oyiratuju yabuqular yeke yaγum-a bayin-a. tegeged kürüged ireküler ene sin-e Bulaγan-u nige sir-a Qasaγ bayidaγ, tere öröki 2 Qasaγ-tai qarγuba. qoni-ud-i-ni abčiraγad eričikeged dobtuluγad γaruγad irebe. (sir-a Qasaγ-du) “öčügedür söni Bayan-ölügei-dü ene 2 namayi keger-e qonuγulba. tere ongγučan-u baγudal-yin dotur-a tal-a-du qonudaγ geküler bi ayuγad qonuγsan ügei. öčügedür üde-yin düng-tei-dü qoni-ban taγuγad γaruγad Ulaγan-qudduγ-un ende irekü-dü bürügül irebe. odo irekü üü gel-e. tegejü bayital-a ür čayital-a irebe. odo kečegüü boljai. a ya balai balai.” (sir-a Qasaγ) “naγar-a baγu baγu. naγan-a čayi-ača uuγu” gebe. baγuba. čayi ögbe. boobu ögbe. (sir-a Qasaγ) “tere 2 čimayi qayiγad iredeg yüm bolul ügei. tere qoyar-i nam-un gesigün-ü boduly-a-du bi sayin uqaγuluγad talbisu. Mongγul-du tegeged yabuju bayiγad üküjü oddaγ yum bolqul-a ulus-un körüngge-ben yaγaskiy-a gejü boduju bayinam gejü bayiγad abun-a (tegejü sigümjilen-e)” gen-e. (sir-a Qasaγ) “ja tegeged taγu taγu. čayi-ban uuγučiqaγad qoni-ban taγuγad erte čaγar-a-ban oruju üje” gebe. teden taγuju bayiqusi. teden qonuγad ürügün-degen erte taγun-a gejü bayinam. bi γaγčaγar. tere 2 iredeg yüm bolba uu. jam-un degedü tal-a-du qoyaγula čayi-ban činaju uuγučiqaγad untaju oddaγ ügei yüm bü. bi önggereged yabuju odba. tan-i untaju bayiγad aldačiqajai. tere kög-tegen bi čokiγad bayiba. qoni-ban taγuγad čokiγad bayiba. tegetel-e serigün oruγad irebe. čokiγad bayiba. usu-bar oruba. degedü bey-e-dü-ni 3 ger, doodu bey-e-düni yeke noγuγ-a taričiqaγsan. odoki usu tosču bayin-a. degegsi dobtuluγad uruγu dobtuluγad door-a oruju sörgeged, bi dakiγad sörgejü bayital-a odoki 2 (Qasaγ) orju irebe. tere 2 ireged jam deger-e bayiju bayituγai geküler yaγakičiqaba geküler, “man-u dotur-a nige la toluγai-tai siγ yaγum-a bayiγsan ügei. daγudaqular aγula-ban daγaγad daγaγad yabuju oddaγ.” ükügsen ečige-ben daγuda (qariyal-yin üge). Bayan-ölügei-yin tere Qasaγ-yin-iyan ner-e keleged tere qoyar-mani nige-yi-ben maliyaduba. tegeged la taγuγad oruju iregsen. tegün-eče qoyir-a-ban Qasaγ-tai la mal taγudaγ yaγum-a bisi gejü bi dotur-a-ban boduγad qoni-tai-yi-ni qayačiqal-a. tegeged nige taγuburi taγuγad Köke-erge-dü kürgeged saljai.

tere mal-iyan Orus-tu tusiyan-a. Orus Mongγul 2 dumda-ban eyimü γudumji-tai. ene (nige) tal-a-ni Orus mal abudaγ. ene tal-a-ni Mongγul-un ki. dumdaki-ni eyimü

qabčiγ. tegün-iyer odo kil uruγu orun-a. qoni bolqular 50, 60 orun-a. kil bayin-a. tere kil-iyer khilleged čaγar-a γarγaγad bayin-a. čaγadu bey-e-düni Orus, 3 mori-tai kümün ergiged joγsuju bayinam. tere qoni-yi abuγad daγusqular tere 3 tasiγurdaju abuγad taγuγad yabuju odun-a. tegeged küliyejü abuγad čaγadu bey-e-degen oduγad tusiyačiqadaγ γajar bayidaγ yum gen-e. tende kürgeged tusiyaju öggučikeged odoki 3 (Orus) söni bučaγad oruγad iredeg. wu, tende čini ulus-un morin temegen sig kebten-e. bujar-tai sayiqan bey-e-tei morin jig. toquγsan emegel-ni dangda Orus emegel.

ja tegegede Orus-tu tusiyaju öggüged nige amaraba. 1 qoni dutaγsan ügei. Qalaqai-yin Beki 1 tölüge-tei yabuγsan bile. tegün-i-ni alaγuluγsan ügei. man 2 qasiy-a-bar mal-tai bayin-a siu. tere edür tusiyaγad ögüler tere tölüge irekü üü. "wu, Qalaqai-yin Beki nige-yi-ni bariγad tölüge-ben yabuγulčiq-a" geküler tere dotur-a-eče 1 tölüge bariju qočuraba. tegün-iyen Qasaγ-tu qudalduγsan kebtei bolba. oyi, yaγakidaγ yum. qoγusun. 1,2 ečengkei mori-tai. Qaltar morin keger morin 2.

Mönkebaγatur: ene čeg deger-e bayiqu-du mal abču bayiγsan yum uu? tere yamar učir-tai yum? ta yaγakiγad tende očiju ajillaγsan bui? ta yaγu kijü bayiγsan yum?

Noosutai: ken medekü üü! ene jasaγ 2 jil (mal činaju) yasu ese abču bayiba uu! Qulusun-üjügür-tü (tende) ködege deger-e 1 bayising bayin-a. tere dotur-a.

Mönkebaγatur: tere bučalγaγsan yasu-yi tan-eče irejü qudalduju abun-a uu?

Noosutai: yasu-yi šoodailγad deger-e sumu-yin töb-tü γarγaγad ögčikedeg. arasu-tai, narin gedesü-tei. Čebeg ese bayil-a uu! sir-a terge-tei. tere ükügsen mal-un miq-a kürgejü öggün-e.

Mönkebaγatur: 1 edür kedün mal alaγad öbčiged yasu-yi-ni abačiγad öggün-e?

Noosutai: tere yamar ürgülji alaγad bayiqu yum bisi. (mal) emčiledeg emči bayin-a. emčilejü bayital-a üküjü odn-a. ereü-yi-ni abču odqular üküjü odn-a. ečeged üküjü odn-a. ebedüged üküjü odn-a. maγu ečegsen yaγum-a-ud. tere arasu, narin gedesu-ud-i-ni bi abuγad yasu-yi-ni bučalγadaγ ügei yüm bü. yeke qayisun uruγu čokiγad (kiged).

Mönkebaγatur: yasu-yi-ni qamiγ-a abačiju ken-dü öggün-e?

Noosutai: sumu-yin töb deger-e abču oduγad nirba-du ögdeg ügei yüm bü. Nindaγ-un Baγasutai (gedeg kümün) abču bayiγsan. miq-a-yi ču tere abdaγ. arasu-yi ču tere abdaγ. narin gedesu bolun yasu-yi Qar-a-yin Idamjab-un abaγai abču bayiγsan. tere yaγum-a-ban abačiγad čaγar-a Kitad uruγu γarγaju bayiγsan yum uu, dotur-a-ban abču bayiγsan yum uu medekü ügei. qubqai yasun. maγuqai toγuγ-a. bučalγaγad iljileged tegeged odoki-yi yaγum-a-bar tegüged, γar-taγan 1 begelei kičikeged sarbaγad abuγad γarγaγad talbiγad bayidaγ ügei yüm bü.

Mönkebaγatur: tare čeg deger-e kedün jil ajillaba?

Noosutai: dooraki čeg deger-e 2 jil ajillaba. 3 daki jil deger-e-ben 4 čeg nige door-a nigedübe.

Mönkebaγatur: (mal) keger-e belčiger-tü yabuju bayiγad üküjü odqular yaγakin-a

uu?
Noosutai: tere qariγuluγsan kümün-ni (čeg deger-e) abčiraju ögkü ügei üü! abčiraγad nada qayaγad ögčikeler bi öbčiged ügei kideg yüm. taγun ču bayin-a, ečegsen ču bayin-a. sayin miq-a abčiraju ögküsi. ekileged oduγsan jil bi ergigü taγun qonid ireküler alaγad elgüčikeged bayidaγ. odqular ger-ün egüden deger-e 3, 4 yaγum-a sarbalaju bayin-a. tegeged ger-un qoyitu bey-e-du ergigsen 10-γad yaγum-a bayin-a. bi tegeged usun-du niγur-iyan ukiyačiqaγad güyiged odqu-du tere usun uruγu oruγad üküsgen 2 yaγuman bayin-a. odču sin-e baγuju bayiqu uu. odo alban jirum-iyar baγulγaju bayiqu uu. ese tegeküler alban jirum-un ajil-un qonuγ abaγai jalaγu (Noosutai-yin-ki) qoyar-tu noγdadaγ bolju bayinam. tegeküler kedün üker gegüü-ben öggküler bür kürkü ügei bolju bayiqu uu! tere aq-a-yin-du bayidaγ üker-iyen abuγad odba.

ene materiyal-i qamiyardaγ 1 ökin ese bayil-a uu. tere mal-un emči bayiγsan. ergigüü-yi abudaγ (mal-un tariki dotur-a-ača ebedčin-tei γajar-yi-ni abču qayan-a), em ögdeg. tariy-a ögdeg. ongγučan-u baγudal-un ejen Baγasutai-yin kübegün bayigsan. tere 1 ireged oduγad 2 qonuγ irege ügei gejü kelejü bayiγsan sanjai. ürügün-dü bosuγad jel-e tatačiqaγad taγuγad abuγad ir-e, önöki ergigüü-ud-i čüg-i-ni abuγad ir-e. bi usun-u köbegen-dü 1 nüke maltaγad. “ügei, yaγakin-a či?” gen-e. “yaγakidaγ-i üje. tölüdeg yüm bol yeke-degen 2 čar oruda γ yum bije. ingkijü baγasu-tai qudqulduqu-yin orun-du, baruγtai-yi-ni bi alaγad ügei kičikesü”. tegeged odokis 20 kedün yaγum-a (mal)-yi daraγulju abuγad ala. alaγad toluγai sigir-i-ni ene nüken dotur-a čokiγad. odo deger-e-eče albadaγad silγadaγ yum bolqular ene toluγai-yi-ni toγalaju ögsü gejü boduγad toluγai-yi-ni čokiγad ösürgeged (qonin-u toluγai-yi čokibal emün-e 2 köl-ben čoruilγaγad ösürčü bosdaγ gen-e) alaγad bayiba. alaγad bayiba. alaγad modun deger-e eberegejü bayiγad, jarim mal taγun, tung eyimü (γar-un alaγ-a-ban negeged 5 quruγu-ban delgeged taγun qonin-u segül-ün yeke baγ-a-yi juyirlegsen). jarim-ni ečegsen, jarim taγarau. tegeged yeke gedesü-tei 2 qonin bosdaγ ügei. tegün-i alaqular doturaki-ni nam nige čaγan ayiraγ. gedesün dotur-a-ni. alaγad bučalγaba. basa 3 yaγum-a qočuraba. abčiraγad alaγad 21 qoni alaba. “emčileged edegsen yaγuman qamiγ-a bayin-a? tere usun dotur-a bayigsan 2 yaγum-a-yi tölül ügei qamiγ-a oddaγ yum či? 1 qar-a yaγuman 1 čaγan yaγuman kebten-e tere dotur-a.” samaγan-ni güyüjü ireged “üei, teyimü bayin-a uu” ged tegen-e. “bayin-a side. tere Bulaγan (sumu-yin töb)-du oduγad qaliyačaγaγtun.” Jaγar güyüjü ireged “kereg-tü orul-a či” gen-e. “qola odču quča. minu čar kegeltüged 7, 8 sar-a-tai. tölüküler 2 čar-un ün-e kürdeg yüm. abčiraγad ene baruγ-tu qudalduγad ügei kičikesü”. Čebeg-yin-ki negüjü irege ügei. čaγan-a ende čini üküsgen mal-un miq-a elgüdeg elgür-tei. barilγ-a-tai. čuγar eyimü dege-tei. tegejü abuγad Paγba irebe. “qayi, medekü ügei. boldaγ ügei le yaγum-a kibe siu. odo lab tegeged le kögegegdekü üü” gen-e. “amar-ni tere boldaγ ügei üü! kögegegdeküsi gejü boduju bayin-a. yeke bolbal tölüged le γardaγ la yum.”

dakiγad naran orun-a gejü bayital-a uruγu daγaγad baqan temegen ourju irebe. temegen-eče kürüged nige büdügün ata bariγad qumnaγad miq-a ačidaγ jim (jam) uruγu oruγuluγad qayaba. tere alaγsan mal-un miq-a-yi bayising uruγu oruγuluγad elgüdeg. tere-ni 9 sar-a-du boluγsan. ümekeireküsi. küyiterejü oduγsan bayiγsan. odo 1, 2 önjiküler abču oduγad küyiten bayising-du oruγuluγad elgüčiken-e. gemtüküsi. arasun, narin gedesü, ögekün čüg-i-ni abuγad oruγuluγad qayačiqan-a.

Čebeg negüjü irege ügei. yaγakidaγ yum geküler mangγadur iredeg yüm gen-e ged šuuγiba. mangγadur üde-eče qoyir-a-ni Čebeg ger-iyen ačiγad negüged oruγad irebe. tegeged bi Čebeg-un ger bariju ögčikeged "ja bi naγan-a čini yeke miq-a, mal alačiqaba." "ken medejü alaju bayiqu yum" gebe. "ken ču medegsen ügei. bi medeged alačiqaba. yaγakidaγ yum. emčilegsen yaγum-a ügei. tere emči-ni qamiγ-a yabuju bayinam? kigsen yaγuman ügei. tere usun dotur-a šalju odčai. ger-ün-ki γajaγ-a dügürčü odčai. "e čisu-bar oruγsan. ayi odo bolba. tere čini. medekü ügei, medekü ügei" ged tegen-e. Čebeg ger-iyen bariγad qonuba. ürügün ür čayiγ-a ügei-dü, bide qoyaγula bosuγad "ene miq-a-yi bi sumun-du γarγaγad qauli-du oruqular qauli-du öggüged bi kögegegden-e. abudaγ bolqul-a abuγad qaγuraγ. Batujab qoyaγula čokin-a".

Batujab qoyaγula čokiγad Baγasutai-yin-du kürüged irebe. 9 sar-a miq-a-bar baqan qoburdaju bayiγsan čaγ. odo tere negedül-ün ajil gejü maγudaju bayiγsan čaγ bolqu. kürčü irege egüden deger-e joγsuγad güyiged oruqular (Baγasutai) bayijai. "köyi, Baγasutai bi baqan miq-a abuγad irel-e. dangda alaγsan mal. ükügsen yaγum-a bayiqusi. 2 ečegsen yaγum-a mori-yin miq-a bayin-a. abubal ab, ese abuqular bayiγ" gebe. "taγun uu" gen-e. "taγun. ta γaruγad qaliy-a." Baγasutai γaruγad üječikeged "ja, ja yabuju Qurumba-yin emegtei-ber tamaγalaγulju ir-e. tegeged abuy-a" gebe. "ja" gejü keleged Čebeg qoyaγula odqular Qurumba tere deger-e baraγun suγu-du bayiγsan. Qurumba tegekü-dü sirügün er-e bayiγsan, bazarwani. bi ayul-a. (bide) güyiged oruγad irebe. 2 kübegün bayin-a. "yaγu kijü yabun-a" ged odoki čini. "bi miq-a abčiral-a. tan-u emegtei-ber tamaγalaγul gejü bayinam. tere ali ürügün γaruγad yabuγsan bayin-a siu. qamiγ-a yabudaγ-ni ken medekü üü. yabu čaγar-a-ban" gebe. wu odoki čini yeke sirügün. odo yaγakin-a? odo qamiγ-a oduγad qayiy-a! ürügün γaruγad yabul-a gen-e. qoyaγula qoyir-a γarču yabutal-a tere emegtei güyiged yabuju yabun-a. önöki-tei qarγulduγad "tere yamar emči alaγuluγsan bui" gebe. tegekü-dü čerig-ün anggi deger-e nige emči bayiγsan. tere emči-yi alaγuluγsan gejü qudal kelejü bayiqu uu. tegeged "qar-a γajar uruγu kijü bayiqu-bar ene taγun miq-a-yi alaju abačiju ög gel-e. tegeged abuγad irel-e. ja, tegeged tamaγalaγulqu-bar abuγad irel-e". odoki-yi basa suraba. tegeged kelečikebe. tere qoyar-ni yerü-ni bolqusi. tere bolusi ügei bolqu uu. gedergü abačiγad yasu-yi qudaldunam. tegün-i qayačiq-a. önöki-ud-iyen abuγad Čebeg-ün-dü irebe. "köyi köyi, yaγun bolju bayinam" ged tegen-e. "wu, tamaγaladaγ bolju bayinam". tamaγ-a-yi-ni daruγad öggüged. eyimü eyimü segül-tei. baruγtai siγ-i-ni čög-i-ni alaγsan

bolqu uu. čaγan-a ergigüü iregsen ügei. Baγasutai tede čini bayartai abuba. abuγad maγu-yi-ni üledegebe. “či egün-i tamaγalačiq-a. Batu abqular ab, ese abqular bayiγ” gebe. “bolqusi, kereg ügei. dakiγad ireküler nige baruγtai siγ qoni abuγad ireged ögčike” ged tere emegtei tegen-e. “qo, takiγad irekü-degen bi čim-a-du eyimü (γar-un alaγ-a-ban delgeged) qoni alaju irejü ögsü” ged odoki-yi tamaγalaγulju abuγad bayarlaγad čokiγad kürbe. Baγasutai abuba. Badai ken qoyar-i qayaba. “ügei či naγaduki-ban čimüge čimüge-ber utuluγad qoliγad ögčikedeg ügei-ni yaγakiγsan bui! naγadu čini ulus-un körüngge bayin-a siu! minu körüngge bisi”. “arai maγuqai. arai bolusi ügei qoyaγula” gebe. tegeged odoki qoyar-iyan qayaba. miq-a-ban ögčikeged narin gedesü, arasu-ban abčiraγad tere samaγan-du öggübe. “Čebeg či yabuγad ende bayiju bayi. bi güyiged door-a čerig-ün angγi-du oduγad iresü” gebe. “odo terge-ber yabun-a” gebe. “ja, tegeküler yabuy-a” ged qoyaγula tergen-du saγuju abuγad čerig-ün anggi-du oruγad tere ayil-un ner-e suraqular ene door-a bayin-a gebe. tere ayil-du oruju ireküler tere (emči) kümün saγuju bayin-a. tegetel-e tere kümün-i daγudaγad γajaγ-a qarγulduγad “tegeged tegeged bi mal alačiqaba. 12 qonin-u tölübüri-du oruju odba gejü bayin-a. tan-i ala gejü kelegsen ged ögčikebe”. tegeged bolju bolju ged önggerebe.

tere 2 jil 150 kürtel-e qoni alaγsan bayin-a siu. alaγad abčiraγad öggüged bayidaγ. tegeged yeke orulγ-a oruγulba gejü bayiqu yum. tegeged miq-a üregdegsen ügei ged namayi sayisiyal-a. nada šangnal öggbe. dakiγad tere emči üker taridaγ yum gejü man-u-du oduγad qonuba. “tan-i bayin-a, 2 üker tari gejü kelel-e”. ürügün-degen qoyaγula yabuju čeg deger-e tegeged odba. tegekü-dü 2, 3 irge irečikegsen bayiγsan. üjejü bayin-a uu! tere nige, ene emün-e nige, odo ene aγula-ača iregsen nige joγsuju bayin-a.” “abuγad bayi. bi jöbsiyeren-e. alaγad elgüged bayi” gebe. tegün-eče qoyir-a iregsen yaγuman-i ügei kiged bayidaγ bolba. tegün-eče bi ergigüü-tei yaγuman-u miq-a idejü bayiγsan ügei. Paγba nige-yi alaju idenem ged alaju abuba. tere čini čuγar mönggün bolqu uu. qoni-yi-ni toγalaγad toγ-a-ni dutaqular Paγba nige-yi, Čebeg nige-yi, Noosutai nige-yi ged dangsulaγad čaling-ača-ni qasuγad mönggü-yi-ni abudaγ bolqu uu. (čeg deger-e) 2 jil bayiba. 3-daki jil deger-e 4 sar-a-yin eki-ber 1 čeg (4 čeg neyilegsen) deger-e odba. dakiγad bi yabuγad Rasiyan-qar-a ged Bayitaγ-tu oruda γ (qariyalaγdadaγ)-tu 3 temege-ben qayiγad, qoyar-i-ni oluγad noosulaγad, nige-yi-ni Rasiyan-qar-a-bar qayiγad yadaγad yabuju bayital-a Iišin kürüged irebe. “ene Rasiyan-qar-a-du 1 buur-a oruju bayidaγ sanji. bi urjidur γaγčaqan ingge taγuju abuγsan. wu tere čini oruju oduγsan, kümün kögegekü gejü bayin-a” gen-e. “bi mori-tai (unuγad) temege qayiγad γaručiqaγsan čini tere 2 temege üječikeged očiju yabutal-a emün-e-eče tesige oruγad irebe. ireged qarγan-a deger-e kölberüged tegebe. tere kög-tegen ayuγad juluju odba. minu inggen bisi sanji” gejü odoki čini kelen-e. tere kög-tegen qonuju abuγad mangγadur-tu-ni kürüged irekuler o, lam qoor-a-du soγsuju odčai. ireged nam köndeleneged. qayačiqaba.

qayačiqaγad ireged bayiju bayital-a 1 čeg deger-e oddaγ yum ged. Qaγšal deger-e 4 čeg nigedčü bayin-a gem. tegeged yabuγad čokiγad tende odqusi gejü keleged bultaju oduγad bayiba. tergen-ü bar-a-bar γarču bultaju oduγad bayiba. tere kög-tegen kürüged odoki (temege)-yi abčiraγad noosulaγad qumnaγad Amatu-yin aru uruγu oruγuluγad 2 qonuju bayital-a Arpala gedeg nige Qasaγ taγ köndelen egüden-dü ireged joγsučiqaγsan. (namayi) dakiγad čeg-tü iregsen ged bariγad abčai. bolusi ügei boluγad ger-iyan čučaγad yabuγuluγad, üker-iyen daγulaγaγad yabuba. üker törüčikegsen. 6, 7 üker-tei. 3 temege-ben aq-a-du keleged tere aral dotur-a bayin-a. abču mallaju bayiγtun gejü kelečiged čokiγad tere Alaγ-un degedü bey-e-dü Qar-a-üjügür-tü Jaγar üker taγuγsan ačiy-a ačin-a. tende kürüged Jaγar-i yabuγulučiqaγad aru-ača-ni masin kürüged irebe. Alaγ deger-e küliyejü bayijai. tegeged ireged abaγai-ban masin-du talbiγad yabuγuluγad bi üker-iyen taγuγad čeg deger-e irebe. 57,8-tai door-a (čeg deger-e) 2 jil bolba. ende (Qaγšal deger-e) ireged 2 jil bolba. 61-tei tende-eče oryuγad Alaγ-tu ireged manaγači-du oruγad 62-tai tedkübüri-du γarba.

čeg-eče dutaγaγad man-u aq-a-yin-du bayiba. manaγači-yin daruγ-a Čerenjab bayiγsan. Alaγ-un bayising-du 2, 3 yaγum-a ügtügeged bayiju bayital-a Čerenjab qayikiruγad oruγad irebe. “tan-i manaγačin-du oduγuluy-a” gen-e. “yaγakiju negüjü iredeg yüm büi bi” gebe. “aryalaγad negülgey-e” gebe. tegeküler daruγ-a-nar 3 qonuγ-un semner-iyer sumun töb yabul-a. Čerenjab tegeged yabul-a. aru-du-ni bolqular nam nar-un dotur-a man qoyar-i abdaγ ügei yüm bolqul-a tegeged önggerel-e. aq-a-yin-daγan kürüged nige qaryulduγad ireged bučaγad qarinam gebe. ügei, bučaγad kürüged ir-e gen-e. tere kög-tegen čokiγad aq-a-yin-du kürčikeged irejü yabuqul-a odqun 1 temegen küličikegsen ebesü čirču bayin-a. o, ene temege-ber ebesü čirču bayiqu yum bayin-a siu gejü qaliyačiqaγad yabuju yabuγad 1 qaliyačiqusu ged dakiγad gedergü dobtuluγad kürüged ireküler (temege) tung tamaγ-a-bar dügüreng. taryun bayin-a gen-e. yamar taryun! niruγu-ni tung eyimü sayir-tai. “či ene sayir-tai yaγum-a-yi yaγakiju bayinam” geküler “ügei, bi egün-iyer 2, 3 čirču bayin-a” gen-e. tegeged tegün-i kötüljü abačiγad gedergü güyülgeged aq-a-yin-du kürčü “naγaduki-ban arqalaγad bayi. odo ügei temegen-ni ene oldaju irejü bayin-a. tere ejen-ni γarču iren-e jabal.” tegeged aq-a-yin-du abčiraju ögčikeged tere kög-tegen dobtulaγad üde-eče qoyisi-yin naran oruju bayital-a aru-du-ača Čebeg irebe. (bi) “qamiγ-a odba” (gebe). (Čebeg) “Čerenjab, namayi tülege ačiju ir-e gejü bayin-a” (gebe). man-u qajaγu-du Čeče eke-tei-ben qamtu bayin-a. tere ayil-i tende qayaqu yum bisi. tere aq-a degüü deger-e-ni baγulγaju ögkü yüm. tere Čeče gedeg (ökin)-ni mordadaγ (qurim kikü) yum gen-e. tende sir-a Batu ger-i-ni büričikegsen. Pungčuγ-un Qunda-tai qurimlan-a. tegeküler ürügün-degen erte oduγad ab. tere kög-tegen yeke erte irebe. samaγan nige bičiqan (jiγaqan) tülege-tei. bi odoki samaγan-i asqan-du-ni tülege-yi-ni baγlaγuluγad orui-yin qoγula-yi-ni kiged talbiγulba.

DM300165 manaγači

Möngkebaγatur: tegeged ta qamiγ-a odba?

Noosutaibi: Alaγ deger-e bayiba. bi qurim-du očiγsan ügei.

tere (Čeče eke-tei-ben) samaγan abaγais nar baγuy-a geküler jiluγuči baγulγaγsan ügei. Čimed (tede-nar-i) abuγad yabuγsan gen-e. tegeged negüged ireged Čerenjab-tai aγuljadaγ ügei yüm bü. iregsen qoyir-a Silig-i γarγaγad namayi tere bayising-ud-i üjegülüged nada tusiyaγad ögčikel-e. manaγači-bar. čooji mooji-yi-ni γarγaγsan ügei (onisu-yi negegegsen ügei). jüger γadar tal-a-yi-ni ergiged üjegsen boluγad tegeged qayačiqaγsan. tegekü-dü tere čini teyimü qasiy-a bayiγsan yum bisi. dakiγad doturaki qasiy-a barilγ-a-yi čučaγad tegün-dü abčiraju γadar qasiy-a bariγsan. (γajar-ni) Alaγ-toluγai-du. tegeged tere Гooγ kögsin eyimü jaγaγ-tai ese kiküler čokiγad unaγačiqadaγ yum ged eyimü jaγaγ-tai kigsen. tere qasiy-a-yi Dasi bariγsan. doturaki qasiy-a-yi čučaγad baγulγaju abčiraju nada öggüged. dakiγad aru-du-ni tere qoyitu jaq-a-yin Kilub bariba. Dasi basa orulčaba. qoyitu Kilub-i bariγada-ača irejü bariγsan. kedüken qonuγ bariγad daγusčiqaγsan. deger-e-eče mujiyang abčiraju šala yaγum-a-yi-ni kilgegülüged deger-e degebür-i-ni talbiγuluγad. manaγači-ača 61-tei tedkübüri-dü γaruγsan. 61-tei-daγan tedkübüri abuγsan, odo kedün jil abču bayin-a (27 jil tedkübüri abču bayin-a). tegen-e. türügün ekileged (tedkübüri) abču bayiqu-daγan baγ-a o. yabuju yabuju bayiγad odoqan-ača naγar-a 81 mingγ-a bolju bayiqu-ni ene.

DM300127 tedkübüri-dü γaruγsan

nige kögsin-eče 30 imaγan 50 qoni iregsen. tere irge dotur-a talbiγad mallaγuluγad töllegülügsen. tegeged 5 sar-a-yin eki-ber irge-ben miqan-du öggügsen. 5 sar-a-ača qoyir-a bi törügsen mal-iyan abuγad qočuruda γ ügei yüm bü! 70-γad quraγan, 20-γad isigen eyimü yaγum-a-ban abuγad qočuraγsan. dakiγad Dasidelgei gedeg kümün-eče 100 ökin quraγan iregsen. tegeged 200 γarui mal bolju oduγsan. 200 mal-i bi mallaγad tegeged ende ireged khazi-bar oruγad üsü (sü) öggüged. alban jirum-un üsü abču bayiγsan. tegeged nutuγ čuγar ireged baγuγad khazi-bar oruγad üsü öggüged. qoni imaγan-u üsü öggüdeg. norm-a-tai. 1 qoni-ača kedün jaγun gram abqu yum uu, 1 kil qaγas abqu yum uu normalaγad öggučiken-e. tere üsü-ben güyičekeküler kölüsü-ben abun-a. mal-un toγ-a-bar toγačiγad nada 70,000 čaγasun iren-e. töl-ün mönggü gejü iren-e. tegün-tei-ben neyileged 70 čaγasu (1 čaγasu-ni mingγan tögürig-i tölugelen-e) abun-a. dakiγad qariγulusi-yin mönggü gejü iren-e. tere-ni mal qariγuluγsan kölüsü. tere-ni 1 quγan-ni odo-bar kelekü-dü 1 tögürig. tere quraγan-u mönggü-ni yeke. qariγulusi-ni sar-a-daγan 40,000 čaγasu (tögürig) abun-a. tegeged bayiju bayital-a ende usun oruγad ene Bulaγan-i čini usun delgeged qayačiqaγsan. tegeged biden dutaγaγad jusalang γaruγad yabučiqaγsan. tegeged tegejü üsü tasulju bayiγsan. tegekü-dü 1 tuγul-tai üker-eče 250 liter üsün abču bayiγsan. tegeküler-ni bayačud üsün-degen kučükürkü ügei mal-iyan neyigemčilegsen.

neyigemčileged tere mal üsün yaγum-a-ni arad tümen deger-e ireged tegeged Zabud bayiγulju bayiγsan. tegekü-dü üker-ün Zabud gejü bayiγsan yum. Zabud gedeg-ni čim-a-du nige 5 üker-tei bolqular tegün-iyen "üker-ün üsü tasulju ög" ged kölüsü öggüged daγalγaju bayiγsan (γajar).

bi nigedül-ün qoni-yi 18 jil qariγulul-a. arad-un qoni-yi 6 jil qariγulul-a. tegečikeged nigedül-dü oruγsan bi. nigedül oruγad mal-iyan mallaγad yabuγad tegejü bayiγad samaγan nasu baraγad tere kög-tegen bi mal-iyan öggüged Bulaγan-u γool-du bayiju bayital-a ebül "jalaγu nasu-tai tanus ajil kikü ügei bayiqular alban jirum noγdaγulun-a" gen-e. tere mal-eče-ni tataburi tataju alban jirum noγdaγulqu yaγum-a bolju bayin-a. tegeged dakiγad bi taγuburi-du yabuba. taγuburi-du 2 jil yabuba. taγuburi baqan qataγu. baqan ayagüi bol ulus-un körüngge-yi qulaγai-du ögčü maγad ügei. teyimü boldaγ yangju γarba. tegeküler 2 jil kičikeged taγuburi taγuqu-ban oručiqaba (boličiqaba). dakiγad ene Norjin daruγ-a "jabal qoni taγu" ged (bi) qoni taγuba. 1 jil qoni taγuba. dakiγad namur-tu-ni ireged ende baγučiqaγsan bayital-e čeg deger-e od gesen tusiyal γarčai. tegeged bi čeg-tü oruγad, čeg-ün ükügsen mal-i öbčijü yasu-yi-ni abun-a. tegekü-dü bi qubi-daγan üker yeke bolčiqaγsan bayiγsan. üker-iyen aq-a-daγan öggüged bi negüged čeg deger-e oduγad törüdeg üker-iyen abču oduγad. 7, 8 üker tuγul-tai. kedün subai üker-iyen ende (aq-a-daγan) qayaγad čeg deger-e odba. Qošud-un čeg, Bang-un čeg, Qasaγ-un čeg. Beyila-yin čeg ged 4 čeg. tende oduγad 2 jil bolba bi. tende ajil kijü bayiγad 60-tai-daγan Alaγ deger-e ireged 61-tei-degen tedkübüri-dü γarba.

DM300080(7) ür-e qoyiči

odo 88-tai. takiy-a jil-tei. ende bayiju bayiγad eji nasu baraba. aq-a nasu baraba. egeči nasu baraba. tegün-eče üledegsen-ni bi bolju bayin-a. egeči-eče γaruγsan 1 ökin bayiγsan. tere Nalaiqu-du oduγad tende bayiju bayiγad nasu baraba . 2 ökin 1 kübegün 3.

Notes

1) köke tariy-a.
2) dalai lam-a-yin bayidaγ γajar gejü oyilaγaju bui.
3) ene nutuγ-un kümüs burqan-u orun gejü üjejü büi.
4) qoyar aγula-yin qabčil γajar.
5) Mongγol ulus-un Bayanölügei ayimaγ-tu qariyalaγdan-a.
6) usu urusču bayiγ-a subaγ.
7) tusqun.
8) tariyan-u büdügün esi.
9) esi-ni.
10) boγurčaγ bayiltai.
11) oyuγad gesen udq-a-tai.
12) Tuqai-yin nutuγ-tu uyiγur kümün-i "čantuu" gejü kelen-e.

13) kölüsün küčü. “长工”gesen Kitad üge.
14) egeljiged
15) sayimsaraqu.
16) 70kg baγtaγamji-tai šuudai. qaγučin-du 70-yin šuudai gedeg.
17) toγtaγsan kemjiy-e-tei sinaγ-a. tuqai-yin nutuγ-tu Qasaγ-ud yeke kereglede-eče basa “qasag sinaγ-a” gejü keledeg.
18) tende.
19) nige jüyil-ün puu.
20) tariya-ban qayisun-du dügürtel-e kiged gilüger modu-bar qusuγad ilüm-e bolγaju tegsilen-e.
21) čikin-ü sübe.
22) ayalγu üge.
23) gereči bičig.

小長谷有紀・斯琴編『モンゴル口頭伝承の一資料―モンゴル国ホブド県トルグードのノースタイ氏の語り』
国立民族学博物館調査報告　114:117-203(2013)

テキストの日本語訳

Ⅰ　守護神

DM3000101　エゼン・サブダグ（守護神）…… 119
DM300156(1)　ブルガン川地域に移動してきたバンギン・フレーの話 …… 119

Ⅱ　バンギン・トルグードの移動

DM300082(1)　家柄 …… 120
DM3000100　私の父 …… 120
DM300080(1)　バンギン・トルグードの領主 …… 121
DM300095(1)　領主がイジンマジンに行った話 …… 121
DM300080(2)　継父がイジンマジンへ行くことになった話 …… 122
DM300091　母がイジンマジンに行った話 …… 122
DM300092(1)　イジンマジンへの旅 …… 123
DM300095(2)　アーブ・ノヤンは仏の地で亡くなった話 …… 125
DM300080(3)　母はイジンマジンから帰ってきた話 …… 125
DM300092(2)　イジンマジンから帰る旅 …… 127
DM300116(2)　母がイジンマジンから帰ってきた話 …… 127
DM300080(4)　12歳のときバイタグへ移動した話 …… 128
DM300081(1)　中国での商売 …… 130
DM300156(3)　中国でのバンギン・フレー …… 130
DM300085(4)　フレーの解散 …… 131
DM300142(1)　ゲセレが逃げた話 …… 132
DM300123　３人の僧侶が逃げた話 …… 133
DM300142(2)　チョイバルサンがオスマンに銃を提供した話 …… 133
DM300142(3)　バイタグにある千本の木でつくった砦を占領した話 …… 135

Ⅲ　ノースタイの生活

DM300080(5)　ヨンゴの家への逃走 …… 136
DM300080(6)　チョンジへの逃走 …… 136
DM300116(1)　逃走 …… 142
DM300153　兄の結婚 …… 150
DM300154　結婚後 …… 151

DM300155(1)　母が狼に追われそうになった話 …… 152
DM300155(2)　中国で商売をした話 …… 153
DM300085(1)　漢人に雇われたり、商売したりした生活 …… 157
DM300156(2)　ブルガン川地域に移動するときの話 …… 158
DM300081(2)　ブルガン川地域で申年の雪害の中での移動 …… 159
DM300155(3)　ブルガン川地域に移動してきたときの話 …… 159
DM300082(2)　グループに300人を集めた話 …… 161
DM300085(2)　参戦 …… 162
DM300141(3)　読み書きの勉強 …… 162
DM300085(3)　ブルガン川地域で結婚して暮らした話 …… 163
DM300142(4)　カザフ人のオスマンが馬群を強盗した話 …… 164
DM300085(5)　ブルガン川地域の建設 …… 167
DM300115　脚の治療・農作の収穫・交換 …… 168
DM300121(1)　穀物の値段 …… 181
DM300087(2)　カザフ人と牧草地を競争したことと吹雪に遭遇したこと …… 181
DM300141(1)　タルバガンの狩り …… 184
DM300141(2)　ネグデルへの加入 …… 185
DM300121(2)　ネグデルの家畜を放牧した話 …… 186
DM300087(1)　牛を届ける仕事 …… 189
DM300164　家畜を追い立てた話 …… 190
DM300165　警備になったこと …… 199
DM300127　定年 …… 200
DM300080(7)　次世代 …… 201

I　守護神

DM3000101　エゼン・サブダグ（守護神）

セチェン：ヌトック（故郷）のエゼン（主）やサブダグ（地主神）を見たことがありますか？

ノースタイ：わかることなどないだろう。そうだね。わからないことを言うと嘘つきになる。嘘を言って採録されても何の意味があるか！嘘を話してはいけない。ここから移動してあそこに行き，また，中国に居て24歳のときにここに来た。この国に来て60数年使われ，一生懸命働かされて，今このように88歳になっている。

この人はサブダグのことを訊いているね。サブダグが何かを私は知らないと言っている。サブダグがどんな姿かなんて，私にわかるものではない！〔そばの人びとに〕おまえはわかるかね。ほら，わからないにきまっている。サブダグというのは私たちにわかるものか！

セチェン：昔の人びとはアルタイのサブダグ[1)]と出会っていたと言う人もいますね。例えば，アルムス[2)]と会ったとか，見たとか，そんなこんな話があるかなと訊いたのですが。

ノースタイ：サブダグというものがどのようなものか私たちがわかるものか！あの世や，このブルガン地方に，どのようなサブダグがいるのか，いわゆるサブダグがどんなものなのか，私たちにどうしてわかるものかね！

セチェン：ダシワンジル山のオボーにどのようなサブダグやエゼンが存在しますか？

ノースタイ：ダシワンジルのオボーはこの辺りにあるに決まっている。ダシワンジル山はここ，見えるじゃないか。

セチェン：その山の守護神はどういうものですか？

ノースタイ：それはわかるものか。サブダグはどうやってわかるものか。どのようなものかはどうやってわかるか。そこに掛けてある絵画になんの仏が描かれているか，今あなたに訊いたよね！あれが仏か？何か？誰もわからない！わかることなど何もないのだよ。

DM300156(1)　ブルガン川地域に移動してきたバンギン・フレーの話

セチェン：あなたたちは自分のフレー[3)]と一緒にここに来ましたか？

ノースタイ：私たちがかね。もちろんだ。

セチェン：フレーが移動してくるとき誰がリーダーになりましたか？

ノースタイ：フレーを知識のある僧侶の長老たちがリーダーになってここに連れてきた。ツァガン・トロガイの南側の不毛の地にフレーがあった。その上のほうのウルト・ハラ・ツァラガスで２年経った。あそこ〔ツァガン・トロガイ〕で３年経った。あそこに居て

からまた移動してフフ・オンドルのこちら側に来て宿営した。そこにいて，のちに解散した。仏像はウランバートルに持って行かれた。12人の僧侶と一緒に。ドルジ，シリグ，ウルト・オンドル，ボロたちはみんな若かった。ヌトック[4]たちが移動して来て冬を過ごした場所はこの林のところだ。

セチェン：仏像を何に載せて来ましたか？

ノースタイ：あばたの〔顔の〕老人が１頭の白毛の去勢雄（以下，雄と略称する）駱駝を提供してくれた。その駱駝に〔仏像を〕載せて来た。ほかの３つの仏像を黒毛の種牡馬（以下，種牡は牡を省略して種と略称する），淡黄色の種馬，栗毛の種馬に載せて来た。どんな仏の仏像かはわからない。ボグド・ツォンカパ尊者の仏像は白毛の駱駝に載せて来た。バイタグ[5]（地名）の険しい崖を乗り越えて来た。どうやって乗り越えるかは任せるって。そして，駱駝の鼻綱を放置した。〔制御されないので〕おのずと駱駝は仏像を運んで行っていた。その後ろから馬が行っていた。人がそれを引っ張っていく。１頭ずつに１人がついている。あの仏に。そのほかの仏像もたくさんあった。入りきれなかった。載せる乗りものがいないので捨てた。

Ⅱ　バンギン・トルグードの移動

DM300082(1)　家柄

わが母はラムツェレンという。ここに来て83歳で亡くなった。わが母の父はソラホバヤルという人だ。彼は漢文とモンゴル文の読み書きができる。アーブ・ノヤン[6]の書記だった。仕事のできる人で，統計を出したりしていた。戸数を統計して組織する人だった。ノヤンのそばにいる人だ。あの人がチョンジ（地名）で80代まで生きた。この人は前妻に死なれ，再婚したので，わが母は孤児になった。のちに再婚した妻には２人の男の子がいる。わが母はアーブ・ノヤンの親戚だ。

わが母が今生きていたら，よく説明してくれたと思う。私たちは当時，ものごとを考えて勉強することがなく，本なんかない。誕生日なんかわからない。無知なヌトックだよね。そのノヤン，高官たちが指導して引っ張っていたおかげで暮らせた。私たちは食べものを探して，あれこれ着るものを探して，このブルガンで農業をしていた。

DM3000100　私の父

わが父は，22歳に亡くなった。ノヤンの下で給料を支給する〔人だ〕。あのノヤンは100戸あまりの隷属民を持っていた。〔父は〕チョンジで商売し，契約を作ってホブドに持って来ていた。このホブドは中国の領域だった。民衆に食糧をほどこした。フフホトのテントは何百頭の駱駝に荷を載せて来ていた。駱駝で運んでいた。食糧を。彼らを迎えて利用していた。フフホトから来た人たちのテントには，布，磚茶，小麦粉，穀物な

どが持って来てあった。ここではライ麦を栽培し，麦粉を作って食用する。こうして暮らしていた。わが父（実父）は書記の長だった。漢文とモンゴル文がわかる。いつも給料を集めて配布する。そしてウルムチに給料を配布しに行っていた。こうして行っているうち，肝炎に罹って亡くなった。私はまだ母の胎内にいた。兄は３歳，姉は５歳だった。だから，３人だ。母が育てて１人前にしてくれた。

ムジンダイという人がいた。トゥンベイ，ゲセレという２人の息子をもっていた。アーブ・ノヤンがいた。〔領主は〕「子どもたちを自分の足で立たせるまで育てなさい」と言い，わが母に「ムジンダイと結婚しなさい」と言い，ムジンダイに「あなたは彼女をもらいなさい」と言って２人を結婚させた。「この人と結婚し，〔自分の連れ子の〕１番目の子どもが10歳になるまで育ててみなさい」と言った。そして，母はムンジダイと結婚した。そして私が生まれてアーブ・ノヤンのそばに１年，アニヤ・ノヤンになってから２年経って，バイタグに出て２年になって，それから移動して，６歳になればチョンジに行くものだ。〔だから私は〕６歳でチョンジに入って24歳でこちらへ出て来た。ホシュドのフレーで勉強したのは７歳だった。

DM300080(1)　バンギン・トルグードの領主

私はツァガン・ゴルというところに生まれた。アーブ（父）というノヤンの時代だ。あのノヤンはものごとを見ればわかるという人だった。そのノヤンには息子が多い。４人の息子がいた。ゴンブが１番上，アニヤが２番目，チャグダが３番目，ヨンゴが４番目だ。１人の娘がいた。名前は忘れた。私はこの４人の息子の名前を覚えている。母が言っていた。私は少し覚えている。私はそこで生まれた。バンガハン〔バンギン・トルグードの領主〕には100あまりの世帯があった。わが父はチョンジで商売をし，彼らに報酬を支払っていたのだ。トメントグトフという。姉はセチェという。その次はニマという人だった。わが姉は５歳，わが兄は３歳，私は母の胎内に残った子だ。ツァガン・ゴルに住んでいて，そこから移動してダシワンジルに来た。アニヤというノヤンがいた。彼はアーブ・ノヤンの息子だ。そうこうするうちに，私が２歳のときバイタグに行った，私たちは。バイタグに出て２年経った。私は４歳，兄は３歳上。姉は５歳上だった。父が亡くなると，母はしばらくしてチョンジに移動してバイタグに入った。私は４歳で〔チョンジに〕入って，24歳でここに移動して入って来た。

DM300095(1)　領主がイジンマジン[7] に行った話

アニヤ・ノヤンは，泥棒を集めて遠近の家畜を盗むような貴族だった。アニヤ・ノヤンの右翼には，泥棒をする何人かの男たちがいた。アニヤはカザフ人と仲良くしたため，父親〔アーブ・ノヤン〕は不満だった。「あの子はカザフ人と仲良くなった。カザフ人の家に通っている。カザフ人の茶を飲むようになった。程なく死ぬ，彼は。〔彼は〕執政で

きない。むしろ，わがチャガダがきっと執政するだろう」と，その人〔アーブ・ノヤン〕は言い，仏の居るところ[8)]へ行った。80歳を越えた人だったそうだ。

DM300080(2)　継父がイジンマジンへ行くことになった話

わが母はイジンマジンに行ってしまった。なぜイジンマジンに行ったかというと，私の継父と一部の人が泥棒をして人々を苦しめていたからだ。アニヤ・ノヤンの父親が死ぬとき，彼らを呼び，「私が死んだ後，おまえたちはめいめいの命が助かるようにしなさい。バトンガという人がおまえたちを捕まえて漢人に突き出すぞ」と言って逃げ去った。イジンマジンの領主はブルワという人だったそうだ。

DM300091　母がイジンマジンに行った話

私はフレーというところで，マンジ（小僧）になった。マンジとは読経を学ぶ入門僧をいう。そのため私はバイタグ（地名）に出て来た。バイタグにホシュドのフレーがあった。そこにわが母の親戚のトゥブという人がいた。彼が私に読経を教えていた。

わが母がチョンジにいると，継父がやって来て「一緒に行かないなら，おまえを殺して行く」と脅かしたそうだ。すべての牛などの家畜を売り払って，〔母を連れて〕イジンマジンに行ってしまった。ゴビを抜けて行った。「あなたについて仏の居るところへ行く」と言って１人の僧侶が一緒に行った。そうして行くと，山中でのどが乾いて死にそうになり，乗った馬がすべて死んで，〔のこった〕４頭の駱駝をつれて行った。「未熟ものめ。行くべき道を行かず，子どもたちののどを乾かして殺すか，おまえは。私ののどを乾かして殺すか」と喧嘩になると，その僧侶は「そこに見えている青い山に向かいましょう。もう大丈夫です。行きましょう」と言った。彼らが持っていた茶をわかす水は熱でくさってしまった。行くほどに山は近づいていたそうだ。青く見えていたそうだ。その僧侶には１頭の黒馬がいる。行き続ける。その僧侶の馬はまったく平気だ。その僧侶は暑いとも言わない。ひたすら行くのだ。その山の南麓に着くと白い床のような土地があった。水は無い。そのそばに来て僧侶が言った。「降りてください。降りて器をすべて上向きにしておいてください。みんなゲルのウニ（屋根の棒）で影をつくり，その下で背中を上にして横になってください。私は何か方法を考えてあげましょう」と言って，僧侶は降りて馬をつなぎ，地面から土を取り，空中に撒いていく。床のような空地の片側にこのような丘がある。こちら側にこのような赤い山がある。その僧侶は２回まわってから床のような空地の真ん中に座った。手から白いものをぶらさげている。読経しているにちがいない。みんな横たわって祈っていたそうだ。のどが乾いて死にそうだったそうだ。祈りつつ見ていると，床のような空地の真ん中のところに，白い雲がまわっていて黒くなってきたそうだ。

DM300092(1)　イジンマジンへの旅

暗くなって雷がなり，これ〔親指〕ぐらいの雹が降ったそうだ。雹が降り，そこの器がいっぱいになり，そこの空地が湖になったそうだ。「やあ，これ（雹）を止めてくれ」と叫んだそうだ。そして，わが継父は湖に雹が降ったとき，銃を背負って走っていったそうだ。というのも，そこの山から野生動物が下りて来ているからなのだ，とか何とか。水が流れてそこに〔野生動物が〕下りて来ていたのだそうだ。その僧侶はあそこからこちらに来て「もう大丈夫です。地面は硬いのでこの湖は２，３日残ります。乾きません。この水を飲んで１日泊まるかどうかは若い人たちが決めなさい」と言ったそうだ。

〔継父は〕正午にならないうちに１頭の野生動物を狩って背負ってきた。そこに３日過ごしたそうだ。そうして，その湖から水を汲んで移動したそうだ。そのまま行き１泊して翌日続けて行って，着いたのがハミと言うところ。そこの高い赤い山の向こう側にもう１つの丸い赤い山がある。それはハミの向こう側の黒い山だ。目的地はそこだと言っていたそうだ。そのように行くのか教えて行った。そのとおりに行き，翌日，果樹林に入る。果樹林に入り，素早く茶をわかして飲み，その果実を食べ，すぐ林を出ると言っていた。そうして，果樹林に入ると，あらまあ，果実がいっぱい生えている。リンゴはこのように木の上に生えている。それで荷物を降ろし，果実をどうやって食べるのかと訊くと，「食べるのに困ることはない」と言って銃の尻で樹木を叩くと熟したリンゴがころころ落ちて来た。赤い葡萄などがある。「みんなで食べよう」と食べさせたそうだ。食べてから寝なかったそうだ。少々茶を飲んでから果実を取って林を出た。そして，あそこの高い山に行ったそうだ。高い山に着き，そこで一夜を過ごし，翌日，出発した。

そこに１本の大きな支流が流れ込んでいる。その谷を行くと向こう側に１つの赤い高山があったそうだ。「かつて婆さんが娘といたが，今，いるかね。もうすぐ２年経つ」とあの人〔継父〕は言った。〔母が〕「それはどういうことか」と訊くと，「ここにいる者だ」と言った。そして，その下の谷で止まった。野生動物はたくさんいる。水はどこにあるかと訊くと，「この谷に水がある」と言って桶を取って，母を連れて走ったという。砂を掘るとそこから水が出た。その水を汲んで引っ張ると，砂が元に戻ったのだという。野生動物が来て前足で掘って，水を飲んで去るという。砂ばかりだそうだ。そこでそのようなところを見て歩き，泊まった。彼〔継父〕は「ここで２日過ごそう。ここには婆さんが娘と２人でいる。彼女に会おう。朝，２人で行こう」と言ったそうだ。そうして，行ってみると，１つのかたむきかけたゲルがあったそうだ。おやおや，畜糞が〔積み上げられて〕，なんとまあ，ゲルの帯の高さまで届いていたそうだ。そうして，入って挨拶をした。婆さんは銀髪だった。娘も銀髪だった。２人いたそうだ。

〔婆は〕「いや，ムジンダイ〔継父の名〕，おまえが来ないようになって２，３年経つね。なぜ，どこに行ってたのか，おまえは」と言った。〔継父は〕「おお，私は里帰りし，結婚し，そして移動して来た」と言った。「まあ！いつもいつも移動する人だね，おまえ

は。見ないからどうしてるかと思っていた」と彼女は茶を飲みながら言った。そうこうするうち，昼間ごろ，羊，山羊の群れが帰って来た。家畜の群れが帰って来てそのあたりに止った。子羊と子山羊たちはそばで草を食べて歩いている。羊〔家畜〕には羊飼いがついていない。あの２人〔婆と娘〕が桶を取って出ていき，わが母と３人で乳を搾り，たくさんヨーグルトを作った。大きい塊のチーズを山ほど積んでおいた。そんなふうに暮らしていた。

〔婆は〕「いや，このゲルをあそこに立て直してくれないか。30頭の駱駝が〔野外に〕いるが，３年経っている。出産したら，40頭になっているはずだが，これらの駱駝を集めてきて見せてくれないか」と〔言うと〕，〔継父は〕「３年経った駱駝たちはどこにいるか」と，〔婆は〕「駱駝たちは遠くない。近くにいる」と。〔そう聞くと〕たちまち，彼〔継父〕は駱駝に乗って行ったそうだ。えーい！３，４，５時間を過ぎたころになると，たくさんの駱駝を追って帰って来た。そうすると，このような（人差し指と中指を立てて駱駝のコブを描き，太っている丈夫な様子を表す）雄駱駝がいた，と〔母は言った〕。あのあたりの男たちはいつも〔これらの〕雄駱駝を去勢してくれるのだ。「えーい！あの駱駝は出産した。この駱駝も出産した。みんな増えた。すごい」とあの人〔婆さん〕は言う。〔婆さんは〕「あそこの端にいる黄色毛の駱駝を捕まえて乗りものにしなさい」と〔言った〕。わが父は駱駝を持っている。あの〔黄色毛の〕駱駝に縄を投げて捕まえようとしたが，暴れてどうしようもない。駱駝に乗ったまま，縄を投げ〔黄色毛の〕駱駝の首に輪を入れて引っ張るとあの駱駝の首を怪我させた。あの人〔継父〕はすぐ降りて駱駝の首を蹴って治した。〔継父は〕「この駱駝は怪我をした。次の冬に取りに来る。来年秋，取りに来る」と。「あの婆さんが駱駝の群れに近づいても，大きな身体の雄駱駝たちは動かない。静かに立っている。なぜかわからない」と母は言ったものだ。

そうこうするうちに，わが母に子牛のような〔大きな〕15頭の山羊をくれたそうだ。黄色のまだら模様の15頭の山羊を捕まえてくれた，と〔母は言う〕。〔婆さんは〕「家畜にしなさい。ここからイジンマジンは遠くない，わが子よ。家畜を育てなさい。子どもに乳茶を飲ませてやりなさい」と与えたそうだ。その山羊たちは向こう〔イジンマジン〕に行き，３，４年経って帰って来るとき100頭あまりになったね。あの婆さんがくれたものだという。あの婆さんはそこで老いて亡くなったとき，ほかに面倒を見ている人がいたかどうかはわからない。

〔あの婆さんについて〕どういうことかと言うと，「男たちがたまに巡って来て，あの婆さんの面倒を見るが，彼らが来ないとこのように困るのだね。家畜は勝手に行き来したり，出産したりする。決まった時期がある。種雄の山羊は時期になると雌の山羊を追いかける。あの雌駱駝たちは通常どおり種雄の駱駝に追いかけられる。馬も牛もいない。あの２人は母と娘だ」と言う。婆さんはよく寺院に金銭を捧げるから，あの僧侶は彼女のことを知っていた。あの僧侶は彼女の家で読経して３泊した。そうして，移動してイ

ジンマジンに行ったと，母はよく言ったものだ。

あそこ〔イジンマジン〕に入って数日経っていると，わが継父はどうしようもないやつだから，あの僧侶と喧嘩した。喧嘩して〔僧侶の〕額を殴って血を出してしまったじゃないか。すると，あの僧侶は「今月この日，おまえは私の血を取った。来年の同月同日，私はおまえの血を取ってもいいだろうね。私は辛い方法で血を取るからな。子よ」と，馬に鞍を置き，布の入れものを載せて行ったじゃないか。仏の居るところに行った。その冬を過ごし，翌年になり，僧侶を殴った同月に継父は下痢をし，鼻から血を出して亡くなった。

DM300095(2)　アーブ・ノヤンは仏の地で亡くなった話

そして，〔アーブ・ノヤンは〕40人ほどの男を連れて中国の地域を，１日分の道のり，半日分の道のり，と言っては進み，仏の居るところ〔イジンマジン〕に着いた。そこに40人の男とともに着いた。そこにしばらくいて，ある日，集まった。人びとを集めて，「私は明日12時に死ぬ。これは書類だ。書類の四隅に押印してある。この書類を持っていれば，おまえたちは故郷に送り届けられる」と言い，その書類を見せた。そして，残った財産を皮袋に入れ，「私がどのようになるかを見てから帰るがよい」と言い，翌日12時に亡くなった。彼が亡くなると，その仏の居るところから僧侶たちが来て，バターを集めて，その中にそのノヤンを座らせて火葬し，２日経った。偉い僧侶たちが読経し，あれやこれやして，ノヤンの遺体は火の中で起き上がり，座った。そうすると，「このノヤンは，もう仏になった」と言って〔遺骨を〕持って行ったそうだ。

DM300080(3)　母はイジンマジンから帰ってきた話

そして，イジンマジンに行ってわが継父は死んだ。そこへ行った人びとの一部が死んで，15戸が残った。シリグの父親でアムルジャヤという人がいた。この人はわが母の〔親戚の〕弟だ。そして，彼は100人のモンゴル兵士を連れてハミに行った。ホイホイ（回族）と戦った時期だ。

イジンマジンへの道，このハミで，中国とホイホイが戦争をしていた。その戦争の時期にここへ移動したのだ。向こうで15戸を集めたとき，母はこのような〔２コブの屹立した〕駱駝を３日間縛り〔食べものを与えずに減量して〕，夜走らせた。夜走らせて夜明けにゴビに入って隠れ，日が暮れるとまた走らせて夜中に駐屯地に入ってきた。入ってくると，黒々したものがあったそうだ。駱駝がそれを見て驚いている。何だろうと思った。「ツゥフ」というとひざまずく駱駝だったそうだ。静かなものだ。駱駝を寝かせると，言うとおりにしてくれた。降りてみると，死人ばかりだそうだ。つい先ほど戦いがあった。死んだホイホイだそうだ。それを見て折り返して走らせ，夜明け頃に２つの山の谷に着いた。わが継父は〔イジンマジンに〕行くとき「南側の山の南麓に黒い山があ

る。ハミというところはそこだ」と教えていた。ホイホイの中に入ってしまい，かわいそうに２人の息子たちを孤児にしたか（自分はもう死ぬか）と思ってじっとしていると，明るくなってきた。よく見ると谷があったそうだ。そこを見ながら駱駝に乗って入ってきたそうだ。馬の要らない駱駝だそうだ。音を立てて谷を走り抜けていき，射撃されるかと思ったが，されなかった。向こう側に何かあるかと覗くと何も見えなかった。まったく明るくなったそうだ。そうしていると，北側の山から馬に乗った30人ほどが砂埃を立てて駆けて来た。しばらく行って彼らは銃の先に白いタオルを縛って振っていたそうだ，その人たちが。「あら，これはわが兵だ。白いタオルを振っているからわが兵にちがいない。ホイホイは絶対こうしない」と〔母は〕思いながら逃げていたそうだ。乗った駱駝はとてもよいものだった。そのうち，馬に乗った人たちが止まって集合し，その中から３人が列を出たという。ソラムバという人，テムルという人，トンベという人。わがトンベじゃないか。トンベのことを知らないか，おまえ（そばの人に訊く）。トンベは当時そこ（軍隊）でラッパ吹きだったんだ。この３人が名乗りをあげて「止まりなさい，私はソラムバだ，私はあれだ，これだ」と叫んだという。そのままそこで止まっていると，３人がやって来たそうだ。会って挨拶を交わし，「どうやってここまで来たのか。昨日戦争だった。ホイホイは向こう側に逃げ込んでいる。現在，ホイホイはジェレ・ハラ（地名）の向こうにいる」と言った。「死骸の中に入ってしまったね。なんとついている婆さんだね。もし昨日来ていたらホイホイの中に入ってしまうところだった」という話になった。「あなたの弟はあそこの高所にいる。５人いる。その手前に兵隊が分かれて陣を張っている。さらにその手前にわがモンゴル兵が陣取っている。ここで私たち30人ほどが来て後ろを見張っている」と言った。「あなたの弟はもうすぐ来る」と言うと，栗毛の馬に乗った，帽子を被っていない人〔弟〕が入ってきた。弟に会ってそこで２日泊まり，３日目の朝〔母が〕呼ばれた。「姉さん，もう帰りなさい。送りますから」と言った。翌朝，15人の兵士を呼んで「民家に入ってはならない。『家はどこ？』と訊き『そこ』と言えば『では帰って下さい』と見届けてすぐ戻って来い。民家に入ってはならない」と言いつけて送り届けに行かせた。その夜出発し，次の１泊２日間進んで母を家に送り届けた。〔派遣された兵士は〕「家はどこか」と。〔母は〕「そこだ」と。〔兵士は〕「何世帯が住んでいるのか」と。「15戸が１つの谷に集まって住んでいる」と〔母は〕言うと，「家に帰って下さい。私たちは戻ります。民家に入ってはいけないと言われたのを聞いていますよね」と〔兵士は〕言った。「わかった，わかった」と言って母は家へ帰り，彼らは戻った。日時を約束した。15戸に「何月何日に30人の兵士を送ってあなたたちを移動させるから，その際，乗りものなどを準備して１つの谷に集まってください」と伝えた。〔母は〕「私たちはこの谷に集まっている。この上，向こうの人たちを集めておくから，迎えが来たらただちに出発する」と言った。こうしてイジンマジンから15戸が移動してきたのだ。あの人はこうして移動させてきた。そこで１泊させた。翌日「ホイホ

イは再び攻撃しようとしています。あなたたちは今移動してください。こちら方面は大丈夫です。安心して進んでください。泊まるところに泊まって落ち着いて行って下さい」と。彼らは移動してチョンジに来た。

DM300092(2)　イジンマジンから帰る旅

シリグという人の父親はアムルジャヤで，母の弟にあたる。アムルジャヤはハミで100人の兵士を率いていた。この人はムジンダイが死んだことを耳にした。だから，どうやって母を里に帰らせるかといつも言っていた。そのとき，あそこに以前から次々と逃げていった男たちの家族が残っていた。彼らはある谷に集まり，15戸だった。そして家畜を放牧していた。〔母は〕「私はアムルジャヤのところに，一度行かないといけない。下のほうへ移動しよう」と何人かの婦人が相談し合った。わが母はそうして１頭の駱駝を減量（遠出の準備）し，乗って行ったのが，その話だ。３日間，窪地で縛っておき（夜行の準備），暗くなると乗って夜明けまで走った。ある赤い山へ進むとき，水を運んでいった。水を飲んでそこで泊まり，暗くなると出発して夜行した。すると，あの赤い山が見えてきたそうだ。そうして進み，赤い山に近づいたそうだ。行く先に暗い谷があったそうだ。そこに入っていくと，駱駝が驚くのだそうだ。何で驚くのだろうと思って駱駝から降りて見ると，一面，人の死体だらけだったそうだ。ただちに駱駝に乗って谷を出たそうだ。そのうち夜明けになった。駱駝の下を見たら死体が見えないそうだ。また，駱駝に乗って再び谷を走ったが，何も見えないそうだ。向こう側は野原だったそうだ。野原に入り，教えてもらった黒い山に向けて走っていると，後ろから30人ほどの馬に乗った人たちが，砂煙を立てて追いかけて来たそうだ。「私を殺すのか。馬で走っているからね」〔と母は思って逃げている〕。追ってかなり近づいて来て〔あの人たちは〕止まって集合した。その中から，３人の者が行列の前に出た。

アムルジャヤという人は隊長だ。彼はそこでホイホイと戦っていた。母が駱駝に乗って走っているところを望遠鏡で見て知り，兵士を派遣した。彼ら〔アムルジャヤ〕の兵隊は２つに分かれて陣を張っている。向こう側にホイホイの兵隊がいた。

こうして，兵士たちがやって来て〔母とアムルジャヤの〕２人は出会った。兵士を見張り番に出した。〔アムルジャヤは〕母を連れて住んでいるところに行き，２日泊まった。そして，３日目に15人の兵士を派遣して〔母を〕送った。

DM300116(2)　母がイジンマジンから帰ってきた話

〔イジンマジンから〕こちらへ15戸を移動させた。こちら側から20人の兵士を出して出迎え，15人兵士を派遣して送らせた。わが母は１頭の駱駝を減量し，遠出できるように縛っておき，遠距離を走れるように，暗くなると走らせ，１泊して翌日渡って来たじゃないか！１つの黒い小高い所があった。そこを曲がると，黒いものがあったそうだ。

すると，駱駝が鼻をゴゴと鳴らしてきた。あら，ホイホイの領域に入ってしまったかと思って振り返って行った。こちら側に出て来た。出て来てまだ夜明けにならないという。駱駝を谷の斜面に置いた。すぐそばに谷がある。谷に入った。谷の向こう側にホイホイがいるかと思うと，何もなかったそうだ。谷を走った。ハミはどこだろう？その駱駝は良馬みたいに走るものだったそうだ。だが，後ろから30人ほどの馬に乗った人たちが砂煙を立てて追いかけてきた。〔母は〕ホイホイが私を追いかけていると思い走らせている。すると，大勢は止まって集まり，テムルという人，トンベという人。この３人[9]が手を振って，馬を走らせていたそうだ。「私はソランバです」と，「私はオチルです」と，「私はトンベです」と。「私たちは３人です」と叫んだので，母は駱駝をひざまずかせて降りた。会った。「あのフンデレン・ハラの向こう側にホイホイがいる。どうやって来たのか。昨日来ていたら，ちょうどホイホイの中に入ってしまうところだった。よかった，よかった。突然，谷に下って平野に入って来ると見えた。敵が入って来たかと思ったが，向こう〔移動する準備中のところ〕から来ているかもしれないと怪しく思いながら追いかけて止まった。私たち３人はあそこから来た。あそこの尖った高台の上に，弟さんのアムルジャヤの兵隊がいる」と言う。そうして，出向いて会った。〔アムルジャヤには〕銃がある。刀がある。だから嬉しい。すべてをなげうって来た。こうして移動して来た。どんなふうに故郷に近づいたものか〔やっと帰ってきた〕。

〔アムルジャヤは〕「ある月のある日に私は20人の兵士を派遣します。あなたたちはそこの谷で荷物をまとめて待っていてください」と伝えた。そして，15人の兵士を派遣した。「民家に入るな。家がそれだと言われたら，行かせて，〔おまえたちは〕戻れ」と〔兵士たちに〕言いつけた。ゲルに入らずに戻ったそうだ。当時の兵士はね。

DM300080(4)　12歳のときバイタグへ移動した話

そうこうするうちにまたヌトックはこのバイタグに向かって移動した。バイタグに移ったとき，チャグダというノヤンがいた。かつて活仏だったガチンという人がいた。ホイホイが来てチョンジを占領し，サンタイ（三台）を攻防して冬じゅう戦い，ウルムチを占領してサンタイを占領できずに冬じゅう戦った。ウルムチを占領して，自分たちで昼食をして去る。そのとき，北からロシアの兵隊が来て，ホイホイの部隊を待ち伏せて撃退した。そのため一部は歩いて逃げ帰ったので，そこでは大量の銃を入手しできるものだった。

私たちが移動してきたとき，チャグダ・ノヤンはたくさんの兵隊を持つようになっていた。みんな銃を持った。そして，わがヌトックは移動してバイタグの向こう側に着くと，活仏は言った。「離れ離れになってはいけない。一緒に集まって行きなさい。遭難する兆しがある」と言うのだ。こうして移動してバイタグの向こう側についてテントを張った。その中から８戸の遊牧民は牛や小型家畜に荷を載せて後ろから移動してクブ（地

名）から入って来ると，そこにいたカザフ人が，わが８戸の遊牧民を殺した。すべて殺した。チャグダ・ノヤンは「私には50人の兵士がいる。銃も持っている。わが民を殺したカザフ人と仲良くするくらいなら，私の命は無用だ」と言って，襲撃した者〔カザフ人〕を追った。彼〔チャグダ・ノヤン〕は銃弾を無駄に撃たない。〔部下は〕「災難の兆しがあるので，彼を連れ戻してください」と。〔しかし〕彼は追いかけてカザフ人の旗を射撃した。「青い弾を無駄に地上に落とさないアルタイの王チャグダ・ノヤンが射撃したぞ。私たちに仇を返すつもりだ。場所を譲ろう」と〔カザフ人の年寄りたちが相談した〕。〔若い人たちは〕その話を聞かなかった。

そうこうするうちに，また，クブに戻って，殺された人びとの死体を処理する。どうしてもそこを通ろうと言って，行き，そこにいるうちに，雪嵐に追われて荷駄用の駱駝，牛，小型家畜をすべてバイタグのそこで失い，チョンジに戻った。私はそのとき山羊を放牧して後続した。私には100頭あまりの山羊があった。母がイジンマジンから持って来た私有の山羊だ。そのとき，私は12歳だった。その山羊どもの世話をして追っていた。〔私は〕山羊を追って折り返して道をたどったところに，たくさんの羊が山羊の群れに突っ込んできて〔コントロールを失って〕すべていなくなった。雪嵐が強くて暗い中で何も見えない。こうして進んでいると，前にこつこつして何か動いてぼんやり見えた。なんだろうと思って私は〔その動いているものの〕後ろから，狼みたいについて行った。しばらく行った。１人は「わがフレーはどこを通って行ったのか。ヌトックの人たちのことがわからなくなった」と言う。「じゃ，どうしよう」と〔もう１人は〕言う。「ここで荷物を降ろそう。どこを通るかよくわかってから行こう」と先のものが言う。こうして荷駄を降ろして１時間経った。私は犬みたいに少し離れたところに立っていた。目はよく見える。よく見ていた。２，３頭の牛に荷を載せていた。荷駄をすべて降ろした。彼らは横になった。私は彼らの荷物から敷きものを取って〔寝る〕場所を作って寝た。そのまま寝てしまった。目覚めると，夜が明けて穏やかな天気になった。見ると，あのものたちはいなくなった。どうしたのか。私を捨てて行ったのかもしれない。かなしく思って起きて足跡を追って〔足で〕走った。走っていると，背中に鞍をつけて鼻に紐をつけたツァル（乗れる用に準備万端整った去勢牛）がハラガナ[10]の植物にからまっていた。私の幸運だったのかどうかわからない。そのツァルに乗って行った。

そのツァルに乗って走っていると，わが集団の３人に出会った。〔あの人たちは〕「あそこから出て行く荷駄の隊を見たか，息子よ，おまえ」と言うので，〔私は〕「見た」と答えた。「それを目標にして進みなさい。彼らが乗り越えているところの向こう側にフレーとヌトックの宿営地がある」と言ってくれた。ツァルに乗って走らせていた。言われたとおり小高い地を乗り越えると，なんてこった，母が葦毛の馬に乗って，スカーフもかぶらずにまるで馬のように走ってきた。「お，息子よ，帰ってきたか。母さんのところに。カザフ人に殺されたかと思って探しにきた。帰って来て何よりだ」と〔母は〕言う。

「山羊を失った」と〔私は〕言った。「とんでもない。半分は羊の中に混じりこんで帰って来た。半分はいない。息子が帰って来たのなら，ほかのことはどうでもいい」と言って２人で１頭の馬に乗り，ツァルを後ろから追って行った。ヌトックの宿営地を回り，「このツァルは誰のか」と尋ねた。とある婆さんのツァルだったので，鞍と一緒に返した。

ヌトックがそこに滞在していると，12人のカザフ人がやって来た。「ぜひ戻ってください。ここのカザフ人が悪いことをしてしまいました」と言う。〔そこで私たちが〕どうしたのかと言うと，ゲルのテレム（格子壁）[11] を囲んで立てる。屋根がない。円形にして，その中に12人のカザフ人を入れた。「私たちはクブに行ってきた。このようなことになった。マリという人はカザフ人だ。彼は以前アニヤ・ノヤンの右翼だった。モンゴルとカザフは兄弟だ。それなのになぜこのようなことが起きたのか」と言うと，「悪い人たちが悪いことをしました。戻ってください。行く先を譲ります。ダシワンジルの故郷に戻ってください」と言う。すると，わが活仏は「彼らは嘘をついています。彼らの言うことを聞いてはいけません。策を練って12人のカザフ人を捕まえなさい」と言った。茶をわかし，麺をゆで，バターを出した。〔カザフ人は〕みんな銃をテレムに寄せて置いて，茶を飲んでいた。「さあ，こうして，すばらしいことばを言いに来てくれましたね。戻ります，私たちは。遠くから来たのだから，ゆっくりお茶でも飲んでください」と。そして〔カザフ人が〕座っていると，〔その後ろに〕12人の男〔モンゴル人〕が立っていた。突然襲って銃を奪った。こうして銃を奪って12人のカザフ人をそこで殺した。そして，ヌトックは移動してチョンジに行った。

DM300081(1)　中国での商売

申年の雪害[12] のころ移動して来て，ヤマント（地名）にいた。〔移動する前は〕サンタイ（地名）のショルンクー（地名）にいた。〔ショルンクーは〕わがバンガハンに中国が与えた土地だ。貧しい者は漢人に雇ってもらい，空腹を満たしていた。漢人でモンゴル語のわかる人は稀だった。私は漢語をよく覚えた。漢人に雇われて空腹を満たしていた。衣類をなんとか手に入れて身につけていた。私たちはとても貧乏だった。兄弟２人はヤン・ジンジンという漢人の家畜を放牧して数年経った。そうして，その漢人のもとで力をつけ，自分の家畜を持った。兄は商売を始めた。３，４年のあいだ商売をして富を得た。

DM300156(3)　中国でのバンギン・フレー

セチェン：チャグダ・ノヤンは自分のフレーと一緒に移動してきましたか。フレーは移動してきましたか？

ノースタイ：チャグダ・ノヤンは向こう〔チョンジ〕で亡くなった。

セチェン：西にいたとき亡くなったのですか？
ノースタイ：ショルンクーにフレーがあった。北〔ハラシャラ〕から移動してきた。中国で土地をもらった。そこに10年間いた。セチンホー（地名）というところ〔ノースタイたちが住んでいた〕。フレーはあそこ〔ショルンクー〕にあった。自分の隷属民がオスマン[13]の兵士に殺され，そこ〔ショルンクー〕に逃げて家畜をカザフ人に奪われた。そこから，活仏とノヤンは北へ移動して，北へ，ハラシャラへ，行くつもりだったが，なかなかできず，手前で宿営した。活仏とノヤンはウルムチに行った。

DM300085(4)　フレーの解散

そのとき，わがフレーはこの上，ウルト・ハリン・ツォルハというところに宿営した。ここに南へ突き出ているところが見えるね。その内側にフレーがあった。えっと，バンギン・トルグードのフレーだ。仏や守護神などはそこに置いてあった。フレーがそこに来て２年が経った。再び，フレーはそこから移動し，フフ・ウジュル[14]（地名）のこちら側に移った。そこに３，４年いて，５年目に解散した。若い僧侶たちは還俗して，みんな嫁をもらった。若い者も年寄りもみんな還俗して，フレーは解散した。それより上の能力のある12人の僧侶が，仏像をもってウランバートルに行った。〔仏像は〕野に捨てない。12人の僧侶たちがいたが，今はみんな亡くなった。えーい！とても優れた知識人で有徳な僧侶たちだったね。わが有徳な僧侶にツォンカバという仏がいる。もう２人の仏がある。どういう仏かは私にはわからない。

ツゥルトゥムという人がガンダン寺を建てるため，ウランバートルに行ってきてそこに家を建てて住んでいた。ツゥルトゥムはとても能力のある有徳な僧侶だ。仏教が禁じられたので，ツゥルトゥムは嫁をもらった。彼の嫁は馬に引きずられて死んだ。その嫁は３，４人の息子を産んだ。ツゥルトゥムは嫁の死を悼み，ガンダン寺を建立して亡くなった。彼は亡くなるとき，弟のチョウザルに「あなたはブルハン[15]のことを引き受けなさい」と言って任せた。パザンという人もいた。彼はブルハンに行った。また，ホボグ（地名，ホボグサイリのこと）からある年配の僧侶が来た。彼ら３人がいた。そうこうするうち，その老人は亡くなった。チョウザルは亡くなった。みんな亡くなり，ブルハンには世話をする人がいなくなり見捨てられた。

わがヌトックがここに移動してきたとき，そこ〔フレー〕に行って仏を拝んでいたのだ。そこのブルハン（寺）に家畜を捧げる。乳製品を捧げる。酒やバターを捧げる。わがフレーは薬などを出してくれる。仏を拝みに大勢が集まる。バンガハンのフレーが西のチョンジから移って来ているうちに，仏典が没収されることになった。宗教を壊滅させようとしたため反乱が起こり，〔僧侶たちを〕捕まえたりして残った一部の人たちは嫁をもらって散らばっていった。嫁をもらった人たちの子孫はいる。

DM300142(1)　ゲセレ[16]が逃げた話

当時，私は27，8歳だった。私が24歳のとき，バイダグでグループ[17]に入った（徴兵された)。ヌトックから〔グループに人が〕集められた，移動してきた年に。ウルシが隊長だった。わが兄はグループに加入していない。兄は密偵として7泊とか10泊とか出かけていた。中国とモンゴルの国境を回り，敵はどこにいるか監視することを任務としていた。ダシナをはじめとする何人かの男を連れてトブドンは国境を回っているうちに殺されたのだよ。トブドンとツァンヅダは兄弟だ。ツァンヅダは弟で，トブドンは兄だった。彼らはチュルーダイとザカ老人を捕まえてカザフ人に差し出すつもりだった。馬を盗んでいったから，それに取り戻しに行った者たちだ。

このフレーの3人のゲセレが逃げた。3人のゲセレはザカの馬たちをエレハラ（地名）に追い出して3頭の馬を奪っていた。3頭の馬がいなくなったのでグループが後から追いかけた。チュルーダイがリーダーだ。トブドンは息子を連れていた。ハチンの息子，もう1人はウーダンだ。また，ザカ老人も行った。あの馬たちがいなくなったと言われて，グループが後ろから追いつこうと行った。バイダグの手前の谷に着くと，バトマンライのゲセレは「あなたたち2人は先に行っていなさい。私はちょっと小便をしておきましょう。この葦毛の馬に乗り換えます」と言い，馬から下りて後に残った（3人のゲセレの1人が居残った)。彼は葦毛の馬を引き連れていた。そうして，葦毛の馬に鞍をつけ直し，前の馬（今まで乗っていた馬）を自由にした。そうして仲間の2人は谷に着くところだった。そのとき，四方八方からカザフ人が出てきて，その2人を捕まえてしまった。すると，〔バトマンライのゲセレは〕引き連れた馬を放棄して，葦毛の馬に乗ったままアラタン・ガダスの方向へ逃げた。逃れてアラタン・ガダスを越えようとしたところ，後ろから馬に乗った3人のカザフ人が追いかけた。

この一件は後にオーシャ〔という人〕が話してくれた。黒馬のカザフ人が近づいていると，先に深い溝があったそうだ。葦毛の馬は深い溝を飛び越えていったそうだ。黒馬のカザフ人は飛び越えることができず，そこ〔深い溝〕に落ちた。後から来た2人のカザフ人は追いかけるのをやめて去った。ゲセレはそのまま逃げきり，ガシュンの手前のジャンジヤンのゴビを走った。そこに漢人の車が見えた。〔ゲセレは車のところに〕走っていった。車が止まったので，「私たち3人が行っていると，2人がカザフ人に捕らえられて行きました。私は逃れました」と言ったそうだ。車に乗せて行った。そのとき，バイタグに中国の電話があったにちがいない。電話で話し，「あの2人を馬とともにこちらへ引き渡せ」と中国側が要請した。こうして，あの2人の仲間を取り戻し，3人はチョンジの牢屋に1，2ヶ月入った。牢屋から出て，馬もいなくなってしまった。バトマンライのゲセレはフレーの礎石のあった場所で70歳までいたそうだ。1人は仏の地に行った。もう1人はハラシャラへ行ったとのことだ。

DM300123　3人の僧侶が逃げた話

バトマンライのゲセレが３人逃げた。その人たちに追いつくため，ジャンブルの父，老人が追いかけてバイタグの手前のところでこう言った。「この先を進んではいけない。向こうにカザフ人が待ち伏せしている。戻ろう。もう追いつけない。」

バイタグの手前に谷があるそうだ。だから，あの３人はあそこに行って，テブケの葦毛の馬をバトマンライのゲセルが引いて行った。みんな馬を１頭ずつ引いて行った。〔乗り換えるために〕余分の馬を持っているのだ。そこに着くと，ゲセレは言った。「私はちょっと小用を足します。あなたたち２人は先に行ってください。私はこの葦毛の馬に乗り換えます」と言った。

そう言うので，あの２人は先に行った。２人が例の谷に近づいていると，突然，こっそりと人が出てきてあの２人を捕まえた。捕まえると，〔あの２人は捕まると〕，彼〔もう１人のゲセレ〕はアラタン・ガダスの方向へ逃げた。引いていた馬を捨てた。逃げ続けた。逃げていると，後ろから３人のカザフ人が追いかけた。上から追いかけてきた。追いかけると，あの葦毛の馬はすごいものだ。とても良い馬だね。そうやって進んでいると先にこのような深い谷があったそうだ。その深い谷を飛び越えた。そうして越えて行くと，後ろから追いかけてきた１人は，そこを越えようとして馬が谷の崖にぶつかり，落ちてしまった。そのまま逃げ続けて逃れ，ジャンジャヴィのゴビに到着した。中国の車が走っている。その車のところに行き「私は逃げて来た。カザフ人が銃撃した。私たちは３人だ」とここに来て知らせる。車に乗せて，サンタイ（三台）というところに連れて行った。あの２人をカザフ人から救うために，ゲセレという人はバイタグにいたニマという人に知らせて，２人を救った。カザフと中国が仲良くなっていた時期だ。

DM300142(2)　チョイバルサン[18] がオスマンに銃を提供した話

ホイホイの木をどのように運んだか！駱駝で運んだ。ホイホイは戦うため，このバイタグ（地名）でたくさんのことをしたね。そのようなたくさんのことをして再びモンゴルを攻撃するつもりだったため，このウリヤスタイ（地名）の軍隊がこの地に入り，秋が過ぎるまで駐在した。このヤマント（地名）から上のほうの地にヌトックを住まわせた（駐屯地より上流へ移動させた）。ヌトックに迫ってこの下のほうには行かせない。〔そこに〕いさせた。このアラグ・トルガイ〔地名〕のあたりにモンゴルの兵隊がいた。ホイホイが来るとか，カザフ人が来るとか，オスマンが来るとか言われていた。ああ，あれまあ，なんてこった，なんというリーダーだったっけ。チョイバルサンだ。オスマンに銃を提供した。このあばたの〔顔の〕老人がいた。そのとき，ヌトックは入って来ていなかった。ヌトックは西のチョンジ，つまり中国にいたではないか。あのあばた〔顔の人〕は老人だ。80歳になっていた。彼はそこに住んでいた。チョイバルサン〔元帥〕は，アラグ・トルガイ（地名）でオスマンと兄弟になり，銃を与えた。

あのあばたの老人が行くと，「明日来なさい，今，無理だ。明後日，来なさい」とか言って，チョイバルサン〔元帥〕と会えない。2日経って3日め，オスマンが来たとか，チョイバルサンが銃を与えるとか言うので，〔あばたの老人は〕額に黄色い毛のある1頭の雄羊にハダグ（絹）を結わえ，それと一緒に1瓶の酒と黄色の嗅ぎ煙草入れと乳製品を持ってきた。「こんな人が来た」と通報すると，〔チョイバルサン元帥は〕「ここへ入らせましょう」と言ったそうだ。雄羊を入り口に縛りつけ，ものを入れ，乳製品を差し上げた，あの老人が。そうすると，〔チョイバルサン元帥は〕「わが兄弟のオスマンが来た。私は銃を与えるよ。これ〔銃〕で調整しよう」と言った。「わが子よ，カザフ人はあちらで笑ってこちらで怒るのですよ。銃を得てから逆に私たちを痛めよう，どうしよう，としているのですよ」と言っても，〔チョイバルサン元帥は〕「大丈夫です。オスマンがいくら強くなったとしても，私たちモンゴルの男を治められません。彼がそんなことをしたら，かえって鎮圧されます。彼は今私たちの右翼になっています」と，オスマンを仲間に引き入れて銃を与えたそうだ。こうして，オスマンはその銃を持って，再び，わがツァガン・ゴル（地名）にいて，それから，裏切って中国と仲良くなり，再び，テンゲル・エレス（砂漠，地名）をめざしていた。

ツァガン・ゴルの向こう側にソ連の軍隊がいた。その軍隊に食糧を運んでいた。〔オスマンたちは〕道で待ち伏せしてその食糧を奪い，テンゲル・エレスへ移動して行ったね。後ろから，わがグループが追いかけ，銃撃し合った。交戦してオスマンを投降させるつもりだったが，できなかった。あるカザフ人の老人はオスマンの右翼の一部がここにいると言った。〔あの老人は〕この南側に住んでいた。

薪を集めていたカザフ人を捕まえ，その人に〔オスマンのことを〕訊いて，話してくれたら殺さないと言い，留置した。〔そのカザフの老人は〕「オスマンですか。オスマンはこの後ろに5軒のゲルを持っている。彼は毎日夜明け前に行ってしまう人だ。今日は白馬にしたら，明日は黒馬に，明後日は栗毛の馬に乗る。オスマンは馬を変えたり，服装を変えたりして行く。あそこに5人いる」と言った。

テムルジャンという人が言った。戦闘して南側から進入していると，ある黒い服装の者が白馬に乗り，後ろに婦人を乗らせて逃げ出したそうだ。逃げた黒服の者を銃撃すると，婦人に的中した。その婦人は倒れて死んでしまった。来て見ると，美しい女性だった。テムルジャンは言う。「ええ，仏さま，何ってこった！美人なのに。何てこった。彼女に当たってどうする」と言ったものだ。逃げたのはオスマンだった。そうして〔オスマンは〕逃げきり，後ろから追いかけてもそこに入れなかった。

向こう側にオスマンは居座った。そうしてオスマンは人を追い出し家畜を奪った。さらに，ソ連からのたくさんのものがあったのもオスマンが奪っていった。何頭かの馬を追って行き，荷駄用の駱駝を追って行き，略奪したもので山盛りになったそうだ。キーリン[19]，マイグ[20]，食べものなど。わがほうからもそこに入り，それらのものから取っ

て行った。それらが誰だったかというと，ロシア，カザフのグループだったそうだ。そうして取っていくと空になってしまう。兄はあちこちから家畜を追って来てくれる。ある者は「3晩の食糧をくれないか」と言って馬のむながいと尻帯を持ってきた。ひそかに。カザフ人から取ったそうだ。兄は少量の麦粉ともう1つの何かを与えてそれをもらった。そうしていると，朝，ある者が痩せた，死にそうな雌馬を引き連れて来たそうだ。「これを受け取って3日分の食べものをください」と言う。こうして持っていた食糧をすべてあげて雌馬を受け取った。後に〔その雌馬は〕みごとな馬になり，バトの馬群にいたが，カザフ人に取られて行ってしまった。

カザフに銃を与えた〔チョイバルサンがオスマンに協力したこと〕。その銃でこうして〔略奪して〕いるのだ。そうしてチョイバルサンは言ったそうだ。「〔カザフが〕反乱してもわが子たち〔モンゴル人〕の相手になれません。私たちは負けません」。

DM300142(3)　バイタグにある千本の木でつくった砦を占領した話[21)]

マージュンイン[22)]という人は仏の居るところよりこちら側にいた。あのホイホイ（馬仲英の軍）がいつも攻撃するのがそこ〔バイタグ〕だ。中国が「モンゴルを攻めてくれ」と彼を寄こしたのか？彼が自らモンゴルを支配するために来たのか？とにかく，このバイタグに来て，敗れて去った！

オスマンが去ったのち，ホイホイも去ったのち，バイタグに千本の木を使って造った砦があったのだよ！つねに人が住んでいた。交戦するとき，そこにそれぞれ孔を開けここから来ても，そこから来ても銃撃できるようにしておいたのだ。それにしても〔ホイホイは〕敗れてしまったね。

緑の飛行機が来て上から爆弾を落としてもだめだった。これはどうしたのだろうと騒いでいるとあの機械〔飛行機〕が壊れ，このウルーギン・アマ（地名，アムは谷口を指す）に持って来た。今もその跡が残っている。あれ〔機械〕を放棄し，再びここから緑の飛行機でバイタグに行き，戦っていてまた飛行機も壊れ，そこにうち捨てられた。もう一度，飛行機が来て傾斜し，やっと衝撃できたそうだ。隙間ができるとこちら側からモンゴル兵が突撃したのだ。

バトが言っている。ある朝会議をしていると，12人のロシア兵（ソ連軍）が来たそうだ。銃なんか持たないで。1人ずつ剣を持っている。ああ，なんてこった，破竹の勢いだ。できないことなんてない！と言って12人のロシア兵（ソ連軍）は2人ずつ1組になって剣を持って行ったそうだ。場所を教えてもらって走って行ったそうだ。彼らはあれ〔砦〕に入り，あちこちから剣でさし，そして不運な奴，殺される奴を殺し，追われる奴を追い出したそうな。そうして追い払ったそうな。〔木造の砦を〕空にした。

ふたたび，あの人〔チョイバルサン〕が言ったそうだ，「新ブルガン（地名）のカザフ人がやったことはこれだ。カザフ人がいるところに平和はない。後ろに1つの爆弾，前

に１つの爆弾を投入して始末しろ」と。そうして，〔この地域の〕人びとが頼んだから，止められたのだそうだ。

Ⅲ　ノースタイの生活

DM300080(5)　ヨンゴの家への逃走

私が７歳のとき，トブという人は私をそばに置いて文字を勉強させた。母の親戚のトブという人がホシュド集団のフレーにいた。そうして，チョンジを出てこのバイタグに来た。バイタグにいるとき，「私は死にかけている。この子が異郷で苦労するから」と言って，私をバトジャブの家に連れてきた。バトジャブという人は私の実父の兄だ。その家にいて，殴られたり，野外で寝たり，薪や水を運んだりした。語るに足らぬ。山羊の皮を裏返してツァリグという靴を作ってくれる。毛皮のままで２，３日履けるが，そのうちに破れて足の５本の指が露出する。今のような靴下もなかった。さまざまなもので包んで野外に寝ようか，火打石を枕にしようか〔というぐらい〕，３，４年辛かった。

あのヤンゴという人もわが母の親戚だ。あの〔バトジャブの〕家では，殴られて働かされ，やらせない仕事はない。水を運ばされた。野原（ここからエルパランまでの距離，約２kmのところ）から薪を背負った。１回で終わらない。１日に３回背負う。１日の食事は水だ。茶葉の滓をわかした〔ものだ〕。茶をわかしてから，さらに滓に水を入れてわかした〔あとのものだ〕。あの婆さんは炒った麦粉をこれ〔３本指でつかんだ量〕ぐらいくれる。そのようなものを食事にしていた。腹は空かない。あの黒い茶を飲んでそれ〔麦粉〕をなめると，体から汗が出て疲れがとれる。１日に３回薪を背負う。１回行って背負ってちょっと茶を飲んでまた行って背負って来る。そのとき，７歳だった。

日が沈むと私は野宿した。雪の中で逃走した。これ〔足の指〕が出た。今思うと，人が〔あんな状況で〕よく死ななかったものだね！不思議に狼にも食べられなかった！とにかく，死ななかった。そうして，私はある朝，バイタグから逃げ出してウリヤスタイのナリン・ゴル（中国との国境付近）に来た。夜そこから逃げて走っていた。あノヤンゴはアーブ・ノヤンの息子じゃないか！あの人の家に行くつもりで夜走って，細い道に入った。走っていて真っ黒になると横になった。２本のハラガナの根元に身体を丸めて横になると手と足が冷えてたまらない。こうして包んで横になると眠ってしまった。目が覚めると足は少し暖かくなった。こうして過ごして，翌朝，その道を走り続けた。そうしてヨンゴの家に行った。ヨンゴの家に来ると，〔ヨンゴは〕私にあらためて着るものをくれた。

DM300080(6)　チョンジへの逃走

あのバトジャブという人はバイタグから移動してチョンジの手前のとある場所に宿泊

した。〔私が〕そこに住んでいると，あの人は「お前，毎日３回薪を集めていないじゃないか。何をしているのか」と言って殴った。そして，両手を縛ってテレム（格子壁）に結んだ。彼には私と同じぐらい息子がいる。そうしているうちに，オチルという人が入って来て「この子はどうしたのか」と聞いた。彼は「薪を拾いに行かせるといなくなってしまう。言うことを聞かないのだ」と言う。そんなふうに言われた。そして殴られた。あの家にはバトジャブの母である婆さんがいた。いつも穀物を炒っていた。穀物を炒ると白い袋にこれ〔こぶし〕ぐらいの穀物を入れて，ひそかに私に分けてくれる。私はそれを懐に入れて野外で食べながら薪を背負う。そうして暮らしていると，〔ある日〕私を殴って殺しそうになった。鞭で打つのだ。薪を拾いに行って遅かったからと殴るのだ！そのとき，オチルという人，あの老人が私を引き離してくれた。彼は怒って，「どうしたって言うのか。１尺ぐらいの子どもを，あなたはどうしてこんなにひどく殴るのか。この子はあなたの息子と同じくらいじゃないか。それなのに，こうして縛ったときに心が痛まなかったのか。この子を殺すつもりか」と，彼〔バトジャブ〕を叱る。こうして翌日を過ごした。明後日を過ごした。婆さん，つまり彼の母親は，穀物を炒って麦粉を作った。このくらい白い袋に穀物を入れてひそかに私にくれた。いつもくれるのだ。それを懐に入れていくとき，「この子はかわいそうだね。あの女に捨てられた」と私のことを悲しんでいた。

あそこの砂の多いところに宿営地を置いていた。向こう側のチョンジは遠くない。木が見えている。トゥング[23]（ハネガヤ草）が見えている。薪を拾って歩くときそれを観察していた。手前のあそこに少し木がある。あの木々を目標に逃げ出す。死んでもかまわない。こんなに苦しんでいるよりいっそ死んでしまおう〔と思った〕。ある日，帰ってくると，午後，あの婆さんが小便に行く際に，これ〔こぶし〕くらいの穀物を私の懐に入れてくれた。このような炒った穀物だ。これを懐に入れてあそこで薪を拾ったりして１回背負って届けた。再び拾いに行った。あそこにこのような禿げた枯れ木があった。とても大きな胡楊だ。芯が空になった。枯れたのだ。この木はどのようなものか見てみようと思った。そこで（紛らわしい）足跡を残していた。今思えばそのとき賢かったね。あちこち薪を置いて足跡が分からないようにしていた。歩いていた。あの中〔枯れ木〕をのぞいてみると私が入って座れるほどの空間がある。住まいは遠くない。あの中に入って座り込んだ。夕方になってきた。ずっと座っていた。そうしていると，なんてこった，あの人たちは「あいつが逃げ出した。どこにもいない」と騒いで探しだした。オチルのシリグとジャラツァがいなかった。そうしていると〔誰かが〕「今日，あいつは逃げてしまった。何もないよ。バイタグへ折り返して逃げたかどうかもわからない」と言う。私はこの話声を聞いていたよ。

そして，夜になってしまって，私は身体を伸ばして立ち上がり，驚いてこうして看視した。彼らはかがり火を焚いていて，ジュルマ[24]がある。かがり火はピカピカしている。

さて，どうしようか。畜生め。死んだほうがいいか，こんなふうに生きてるよりも，と思いながら座っていた。ずっと座っていた。〔人びとは〕騒いで北の方へ探しに出ていた。「北の方なら足跡はない。砂ばかりだから。バイタグの方へ行ってしまった」と話し合っていた。オチルのシリグという老人はこう言う。「あんまり殴ったからこうなるのだ。どうしてあんなに殴ったのか。あの子は逃げて，今夜にでも狼に食われてしまうよ」と。こうして探していた。私は座っていた。そうしていると，２人の男がやって来た。２人とも馬に乗っている。チメドのジャラツァが来た。月光は明るい。「どこにもいない。やりすぎたか」とジャラツァが言う。〔バトジャブの〕息子だ。彼らはみんな話すうち，かがり火が消えて寝た。

おお，あの木の中から出て，まるで狼に追われているかのように走り去った。ずっと走った。砂のところを出て走った。チョンジ（地名）のトゥング（植物名）の中に入った。すると，そこに溝があって水が流れている。そこに座って水をたっぷり飲んで，流れに沿って上流へ走り続けた。走っていると，上のほうで犬が吠えて騒いだ。ここにホルジャン[25]があったのだ。犬が多いのだ。どうやってこれらの犬のところを通り抜けようかと思いながら走った。近づいてこちら側にしばらく座った。座りながら見ていると，こちら側に草が見えている。穀物の長い茎がある。藁屑だ。走って行ってみると，囲いの中にそのようなものが積んであった。なんとか壁をのぼって入り，そこを走れば，犬は来ない。そうしてその中に入った。その中で藁を両手で引っ張った。引っ張って穴を作り，後ろから突っ込んで引っ張ったり押したりしてそこで寝た。しばらく寝てから目が覚めた。夜が明けた。夜中じゅうよく眠って，夜が明けたから目が覚めたのかもしれない。起きてみると，前方が黄色くなってまさに明けているときだ。出発の時間になった。そうして起きて走り続けた。そこを降りて走った。走っていると，この前の溝の流れに出くわした。座って，あの〔懐に入れてもらった〕穀物をしっかり食べてから走り続けた。ずっと走り続けた。昼ごろ，今の時間で言うと，12時過ぎて３時になるころ，１束の大きなハラガナのそばで疲れきって力が抜けた。そこに横になって眠ってしまった。よく眠って目が覚めてからまた走り続けた。走っていると，また，溝の支流に出くわした。水をたっぷり飲み，穀物を食べて走り続けた。あそこに木が黒く見えている。それをめざして走る。ずっと走り続けた。走っていると，中国の南北方向へ向かう馬車・牛車の道に出くわした。そこ（道）に沿って南に向けて走った。午後になってきた。走っていた。走っていると，黒い木のこちら側に白いテントが張ってあった。おやおや，大勢だ。そこに入ろうと思って走って近づくと鈴のつけられた３匹の犬が出てきた。犬が走ってくると，ある人が出てきて叫んでいる。私はぼろぼろの長い服を着ていた。１匹の犬はここ〔腿〕，１匹の犬はここ〔右肘〕，もう１匹はここ〔脇〕を咬んだ。肌は咬まれていない。泣いた。〔上着は〕１枚の革のチョッキだ。短い。ズボンは山羊の皮製だ。中に何も着ていない。なめし革のものだ。犬が来ると，ある人が手に棒を持って叫

んで急いでいる。その人が近づくと３匹の犬は逃げ去った。後からもう２人が来た。私は泣いて立っている。走って来た。手足を触ってみて，１人は棒を持って犬のほうへ急いだ。３匹の犬は逃げた。２人は〔私のことを〕「アヤヤ」と言い合っている。そのとき，私は漢語がわからない。太腿などをすべて見てくれて大丈夫だった。「アヤヤ」と言っている。しらみだらけになっていたからだ。そして髪の毛はこのように伸びていた。しらみだらけだ。全身にしらみがついている。そして，１人の年配の人が来て私の胸のところを叩きながら「ホホ」と言い，今で言うと「大丈夫，大丈夫」と慰めているようだ。そうしている。そうして彼はやめて，「行こう」と言って，盲人を案内するように〔私の〕手をつかんで連れて行った。３人は大きなテントに入ると，１人の禿頭の人が横になっている。テントは平原いっぱいにたくさん張ってあった。荷物を降ろしてあった。ホブドに売買に来た人たちなのだ。向こうから商品を運んできてここで売り，また，ここから何かを運んで行っていた。当時，ホブドに来るのに通行許可証を使った。何百頭の駱駝を連れて通っていたかはわからないが，たくさんのテントがあった。

さあ，それで１つのテントに入った。あちこちから人びとが入ってきて「アヤヤ」と言っている。「アヤヤ」というのがどういう意味かというと，しらみをみてそう言っていたのだ。そうしていて，禿頭の人が何か言っている。１人に何かを言うと出て行った。もう１人に何かを言うと出て行った。また，違う人が入って来た。何かを言うと出て行った。そうしてあの人は上に引っ張って白い袋から何かを探した。１人は髪の毛を切るナイフを持って来た。もう１人は私を裸にして洗うことにした。まったく，生まれ変わることになった。あの服はしらみまみれだ。あの人はこのように置いている。そうしていて〔私の〕の頭を見て「アヤヤ」と言う。騒いで話し合っている。私には何もわからない。見ているだけだ。ポットに湯を入れて〔私を〕裸にして外で石鹸を使って洗った。そのうち１人の年配の，少しモンゴル語ができる漢人が来た。「どうしたか。どこに行くか」と訊いてくれた。「分からない。両親がいない。逃げている」と答えると，「なんてこった」と言う。私の身体を洗って〔テントに〕入れた。１枚のズボンをくれた。１枚のシャツをくれた。〔私の〕服を脱いでそこに重ねておいた。そうして「アヤヤ」と騒いでいる。１人は長い帯を持って来て〔私の〕足に巻いている。もう１人は靴を持って来た。あれ〔帯〕を巻いて足に靴を履かせた。１人はズボン，もう１人はチョッキを持って来てくれた。そうして私に頭まで着替えさせた。私の着ていた服を何かの上に置いてそこに出して燃やした。よかったと思った。しばらくいると，腹が減った。これぐらいの菓子をくれた。３口ぐらいの茶をくれた。茶に砂糖が入った。「座りなさい」と言われて座っていた。しらみを追い払って身体が楽になり眠り込んだ。寝ていて夜中に目覚めると，駱駝などの当番であるらしい人がいる。彼らは起きていた。彼はこのような碗に茶を入れて，これぐらいの菓子をくれた。それを食べて寝た。翌日を過ごした。そのうち，モンゴル語ができる例の人が来た。「私はあなたたちについて行きたい。私は駱駝を

放牧します。私を連れて行ってください」と言った。そうして横になっている禿頭に伝えると「それはできない。いけない」と。彼らは何か言っている。その後,「だめだと言われた」と〔私に〕伝えた。私は「行きたい。私を連れて行ってください」と言う。「いけない」と。

そして翌朝，私は別れることになった。彼らは移動することになっているにちがいない。駱駝たちを集めた。〔私のことを〕ある漢人に任せて連れてもらって行った。私のめざしていた黒い木は遠くない。〔私を〕連れて行った。黒い木のところに入っていくと3匹の犬を連れた，漢人の羊飼いがいた。あの人と2人で漢語で何かを話し合っている。「アヤヤ」と話し合っている。そして,「ね，この人について行きなさい」と〔私に〕言った。「あのね，あそこにモンゴル人が住んでいる。あのモンゴル人の住まいに行く」と彼はモンゴル語で言った。どのような人に会わせるのだろうと思っていた。漢人の男の家に泊まって彼につきしたがって羊を放牧した。羊を囲いに入れるのが早い。冬の時期だった。羊に餌を与えていた。そこにホルジャンがあった。ホルジャンに入って来た。ほら，回族の婦人，若い男女たちが出て来た。出て来た人びとは「アヤヤ」と騒いでいる。その中から1人の年配の女性が出て来て「ああ，かわいそう」と言っているらしく，こうして私の頭をなでている。そうして「行こう」と言って私の手をつかんで連れて家に入った。あの〔漢人の〕テント〔の人〕はたくさんの飴や菓子を私の荷物に入れてくれた。〔私は〕それを背負っている。その女性は〔私の荷物を〕あそこに掛けた。そうして相談している。そこに泊まった。翌日を過ごした。次の日の朝,「あなたをあそこに行かせるのだ」とあの人が言った。あそこのモンゴル人の家に届けると言った。あの女性が連れて行ってモンゴル人の住まいのところに来た。来てみると，2つの黒いジュルマが見えた。その前に1本の大きな木と1本の小さな木がある。犬をこわがりながら近づいた。「ね，あのモンゴル人の家に行きなさい」とあの羊飼いが私に言った。〔私はジュルマの〕こっち側まで行き，犬がこわくて小さな木の下に立った。荷物を背負っている。木に身体を寄せて立っていた。そうしていると，1人の女性が〔ジュルマから〕出て来た。そこで，私は見えるところに出て立った。あの女性は「お父さん，この後ろに荷物を背負った人が立っている」と言った。「どのような人かを見て来なさい」とある年配の人が言った。ブセムという人の祖父の声だ。すると，婦人が近づいて来た。婦人は遠くから私を判別し，近づきながら「かわいそうだ。かわいそうなノースタイが迷子になっている」と言って泣きそうになってきた。わが母を知っている人だ。〔彼女が来て〕私を引き寄せてキスして連れて行きながら「どうして黙って立っていたの？呼べばよかったのに」と。「犬がこわいからだ」と〔私は〕言った。「こっちに来なさい，わが子よ」と言って，婦人や老人のみんながテントに入ってわいわい言い合った。その後，あの老人は「この子をここに置いてはいけない。明日，トル老人のところに届けてあげる。今日泊まるのもだめだ。後ろから追いかけてくるかもしれない。ジャラツァとオチルのシリ

グは昨日ここを発った。あの２人はよくここに来ている。今日はまだ早いのでトル老人の家に届けなさい。トル老人〔ホルジャンの家畜の世話をしている〕の家に行けば，ホルジャンに入るから」と言った。１バグ（最小行政区）に属する世帯群がホルジャンになる。親戚が集まっている。わがモンゴルは散らばっている。中国の方は輪になるように家を建てて兄弟親族がみんなそこに住んでいる。

そしてあの老人の家に来て冬を過ごした。そこで冬を過していると，ある日，老人は「昨日便りが来た。お母さんが移動してくることになっている。あなたの継父が亡くなった。弟はハミの兵隊の隊長だ。彼は向こうに行って10数戸を移動させて来るそうだ。子よ，頑張るのだ。婆さんは毎日この子を世話しよう。バトジャブが来なければよいが。彼の息子が来なければよいが。このホルジャンの中に隠して絶対言わないことだ」と言った。そこで私は冬の３ヶ月を過ごした。

そして春になって羊が出産し，緑の芽が出た。ある日の朝寝ていると，ジャラツァという子が突然入ってきて私を捕まえた。以前に２回来たことがある。「〔あの子は〕来ていない。家には住んでなかった」と言い張って帰らせた。こうして少しばかり放浪した。

バトジャブは自分の宿営地から移動して来てホルジャンの疥癬病の羊を引き受けた。家畜は痩せている。草が出ていた。私を連れてきてあの〔疥癬病の〕羊の世話をさせることになったじゃないか！私の着ていた良い服を自分の息子に着させた。あの子のぼろぼろの服を私に着させた。また，暴力を振舞いはじめた。畜生め，こいつを殺せる方法があれば，勝てるならば，こいつを殺してやると思いながら暮らしていた。

このような満々たる水がある。そこに羊が溺れそうだ。狼はたくさんいる。チョンジの狼はおそろしいほど多い。そうしてあの羊の世話をしていた。大体20日間ほど放牧し，そこの水を羊に与えていた。そうしてある日，水のところに沿って進んでいると，かわうそ模様，地の色に比べて足元が薄い色）の馬に乗った女性があの家〔バトジャブの宿営地〕に来た。〔馬の鞍に〕荷物を掛けている。母が来ているのだ。まったく思いがけない。来ていた。そうして，〔その女性は〕１椀の茶を飲んだか否か，馬に乗って私に向かって駆けてきた。来ると，母だ。私は逃げ回った。母は泣いて後ろから名前を呼んで「あなたのアブジ[26] だ」と叫んでいて止めた。そうして母は私を抱いてキスしたりした。人の母というはやはり違うね。「アブジ，これらの羊は水に入って溺れそうだ」と言った。〔すると母は〕「死ね，すべて死ね。わが息子にどんな生活をさせているのか。トルの家に住ませていたのに（連れ去ったな）。畜生め。死ね」と言った。そこで私の服をすべて脱がせて捨てた。長靴，服などすべて用意して持って来ていた。そのような悪い状況だと人びとは告げていたのだ。それを聞いてすべての服を用意してきたのだ。〔母は〕ハミから幾つかの世帯を移動させ「あなたたちは泊まったりして移動してきなさい。私は息子を見つけます。状況が悪いそうです。トル老人のところから再びバトジャブに連れられて行ったそうです」と〔同行の人びとに〕言った〔そうだ〕。私の服を脱がせてトゥン

グの上に投げた。そこにあった水に入れて身体を洗った。母はナイフを持って来た。ナイフで私の髪の毛を切り，持って来た服を着せてくれた。そこのトゥングに火をつけて燃やした。「ね，アブジ，漢人も私の服を燃やしたよ」と言った。「それは聞いた。だから，イジンマジンから出発したんだ。後から15戸が移動してくる。〔彼らは〕５，６日後にここに入って来るだろう」と話した。そこからバトジャブの家に来て「わが子をよくも扱ってくれたわね。どうしてくれよう。〔トル〕老人の家では別の服を着ていたが，そこを発つとき漢人からもらった服を改めて着せたそうだ。〔それなのに〕ここに来たら，その服を〔あんたは〕自分の息子に着せたとこの子が言っている」と言った。そこに泊まって翌朝「サンタイに行く」と言って私を前に乗せようとするので，「私は前には乗らない。後ろに乗りたい[27]，アブジ」と言って〔母の〕後ろに乗って〔馬に２人乗りして〕サンタイに行った。サンタイの街であれやこれと見て「何が好きか」と訊いてくれる。人の顔の模様の銀貨を持った。また，銭があった。紐で繋いである。そのようなシュブルというものがあった。油っぽい銀だ。それを使って品物を買う。私は「何が好きか，何をしたいか」と訊かれたから答えると，飴，干し葡萄，ブゲレゲズ[28]というものを買ってくれる。こうして泊まって，翌朝，連れて行った。１泊した。〔母は〕「畜生め，もうここに泊まらない。息子を連れて去る」と。あのトル老人の家に来て３日過ごした。４日目，トンベという若い人が兵隊から逃げてきた。「移動している数戸は明日到着する」という伝令があった。こうして３日間滞在して４日目に彼らと合流して，〔人びとのもとに〕帰って来た。

DM300116(1)　逃走

私はフレーに行って小僧になった。そこに２年いた。そして，バイタグに出て２年経ち，そうこうするうち，継父は母を強制的に連れてイジンマジンに行ってしまった。当時，私は８歳だった。あのフレーに来たとき７歳だった。バイタグに来て８歳，９歳になった。あれはホシュドのフレーだね。バイタグでは叔父が僧侶だった。トゥブという人だった。彼のそばにいたが，彼は病気になった。「この子は中途半端の放浪してしまうから」と言って，私をバイタグにいたバトジャブの家に届けた。〔バトジャブは〕私の本当の父の兄だ。「私はもうすぐ死ぬようだ。おまえは放浪する。小僧と僧侶の２人がいる。おまえを頼んで連れて行かせる」と言い，着替えさせた。駱駝を引き連れて来て「駱駝で送ってあげよう」と言って，バトジャブのうちに届けた。

そこに１ヶ月，２ヶ月ほどいた。あの人〔バトジャブ〕は私をよく働かせ，身にまとった服がボロボロになり，私の服を自分の息子に着させた。私を丸裸にしてしまったじゃないか！薪を背負う。こうして行った。バトジャブの家で８歳のときに行った。ずっといた。バイタグの向こう側にウリヤスタイン・ゴル，ナリン・ゴルというところがある。私たちの本当のフレーはウリヤスタイン・ゴルにあった。バンギン・トルグードの

フレーだ。こちら側のナリン・ゴルに人が住んでいた。ナリン・ゴルに私がいた。彼〔バトジャブ〕が殴ったりして，大変だった。やがて，しらみだらけになったじゃないか！〔私は〕泣いて帰って来た。茶の残りを飲み，少量の煎り麦粉を食べてそこで使われていた。ある日，彼〔バトジャブ〕の妻は，私を仕事していないと言って殴った。バトジャブの母という婆さんがいた。あの婆さんは「おまえはなぜ孤児を殴るのか」と〔バトジャブの妻を〕非難したよ。〔バトジャブの妻は〕「仕事をしないで，どうやって生活するか」と。〔バトジャブの母は〕「この子はまだ仕事ができる年ではない。9歳の息子だ。正月が過ぎたら10歳になる」とその婆さんは私のことをかばってくれるじゃないか！その婆さん〔バトジャブの母〕は穀物を煎る。麦粉を作る。このような白い袋に麦粉を入れてある。〔私は〕薪を拾う。「薪を持って来なさい」と言われる。「水を汲んで来なさい」と言われる。家畜を屠ったら，内臓や肉切れなど良くない物をくれる。そのとき，腹や胃袋は小さかったよ。少し食べたら腹がいっぱいなる。1椀の汁を飲む。それで十分だ。そこでこうして暮らしていた。そうしていて，バトジャブは「このうすのろめ。さっさとできないやつ。鍋を失った[29)]」と言って棒で打った。そのため，私はどうなっても逃げ出してから考えようと思ってウリヤスタイの方へ逃げた。

羊を追いながら道を探り，「この道はどこまでいけますか」と人びとに訊いておき，ある日の夕方に逃げ出した。走り続けた。ずっと走った。この足の5本の指は白くなり，冷えている。そのとき，エネルギーが多かったのか，足が凍らなかったのがなぜかはわからない。そうしていて，眠ってしまった。随分眠って目が覚めると，南から夜が明けている。ただちに起きて走ったじゃないか！走り続けた。あのウリヤスタイのこちら側に窪地がある。その窪地に入って走った。午後の3，4時になっているとき，ウリヤスタイの北側の窪地に入る。入ると黒いテントがあった。背の高い，黒い婆さんがいた。〔婆さんは〕「ムジンダイは最低のやつだ。お母さんを連れて逃げたよ。かわいそうだね！おまえの手足は，この様子，ほら。なんてこった！どこに泊まったのか」。〔私は〕「野宿しました」。「足は冷えたか。腹は減ったか」。「腹減った。寒かった」。

〔このアイルは〕フレーの畑を作って穀物の倉を見張る世帯だった。ガシャという人はこの家の息子だ。母親と息子がいた。彼女は茶を入れて煎り麦粉（麦焦がし）をくれた。「あのヨンゴという人はあなたの親戚です。あなたは彼のところに行きなさい」と言った。だから，そこ〔ヨンゴの家〕に住むことになった。そこに行った。行くと，20数歳の男が手伝いに使われていた。ハイマグという人だ。若い男だ。彼1人がいた。〔彼が〕「この冬，おまえは手足を凍らせずにいれるのか」〔と訊くと〕。「野宿し，腹が減り，身体が冷えました」と〔私は〕言った。〔あの人は煎り〕麦粉をくれた。茶を飲んだ。「兄さん，あの黒い丸いのは何ですか」と私は訊いた。「あれはフレーの鉱産を守るものだ。奥さんがそろそろ帰ってくる」と言った。「どこに行ったのですか」と私は追って訊いた。「朝，フレーへ行き，夕方，帰ってくる。夜，ヨンゴが帰ってくる」と言った。その

とき，ヨンゴの妻が帰って来た。なんてこった，肩に鈴をかけている。肩甲骨のところに鈴がある。両肩に小さな皮の箱があり，丸い鏡も付いている。ここ（耳あたりの髪の毛）は編まれている。〔イヤリングに〕付けられて，ここ〔足首〕まで繋がり，ジャラジャラと音を出し，彼女はそうやって帰ってきた。彼女はザハチン族の婦人だ。トジャという。〔ヨンゴの妻は〕「これは誰の子か」と訊いた。その後，「よかった。私の相手になってくれる」と〔ヨンゴの妻は〕言った。こうして，午後，ヨンゴが走って入って来た。「おお，かわいそうに。わが姉の息子だ。これで大丈夫だ。よく見つけて来たね。おまえをここに住ませる。その服を脱いで捨てさせなさい。このブーツを履かせなさい。このズボンを履かせなさい。これからは私のそばに居させる」と妻に〔命じて〕言った。こうして彼の家にいた。〔彼らには〕子どもがいない。朝起きる。日が差して暖かくなってくると，〔ヨンゴの妻は〕フレーに行く。私を連れて行く。ついて行っていた。フレーに行く。歩いて行く。そのフレーはここからわが冬営地までの距離（約 2 Km）だ。川に沿ってポプラがたくさん生えたところだ。こうして私はあの婦人について行った。飴，干し葡萄などを買ってくれて，私をある場所に連れて行き，「あなたはここに居なさい」と言って，フレーに入っていなくなる。私の母を知っている僧侶はご飯をくれる。私はそこで 1 ヶ月を過ごした。一方，ヨンゴは夕方連れて行く。彼はよく遊ぶ人だ。サイコロで遊ぶ。3 つサイコロを持っている。私を連れていって飴などの品物を買って裾に入れてくれて「それを食べて横になりなさい」と言う。私はそれを食べて横になる。僧侶らは遊んで夢中になる。僧侶だから遊ぶ！普通の人が遊べるだろうか！僧侶たちが遊ぶばかりだ。私は見ながらそれらを食べているうちに寝ようか！眠って夜明け前に目が覚めるとヨンゴが来て起こす。呼んで「じゃ，行こう。帰ろう」と言う。夜，ヨンゴについてそこに行き，こうして 1 ヶ月が経った。〔ヨンゴの家に〕2 ヶ月ほどいた。私に服を着させ，薪やごみに使わない。水も汲まない。あの手伝いが薪を運ぶ。ご飯を作る。私は見て座っていて，服を脱いで寝る。

ある日，〔ヨンゴの妻が〕ここ〔肩〕にぶら下げていた鈴のうち 3 個が落ちてしまった。私は後ろについて歩くのに，全然見なかった。「おまえはあの 3 個を注視しなかったのか。後ろを歩いていたくせに」と言って私の頭を殴るので血が出た。たくさんの血が出て私は泣いた。手伝いの男は〔傷を〕拭いて包んでくれた。〔ヨンゴの〕妻は白いものを持ってきて洗って包んで，綿を燃やして〔傷を〕押さえ〔血が〕止まった！この頭がズキズキ痛む。「こんなやつ生きているより，死んでしまった方がまし」とあの婦人が罵っていると，ヨンゴが帰って来た。ヨンゴは見てから「この子の髪の毛はどうしたのか。頭はどうしたのか」と手伝いから訊いた！〔手伝いは〕「矯正した」と言う。「矯正」とは「殴った」という意味だ。「おまえはこの子をなぜ殴ったのか。ザハチンの女め！」と言って，夫人を引っ張って来て殴って喧嘩になったじゃないか！彼女を殴ってからこれ〔包んだ傷〕を解いてみて，「ほら，斬り裂けているじゃないか！」。あの〔手伝い〕男は

「その鋏で打った」と言った。〔ヨンゴは〕「この子の頭にあらためて包帯を巻いてやれ」と手伝いに命じた。

そして殴られて過ごした。それから夜ヨンゴが連れて出ることもなくなった。どうやって連れて行くかね。頭が腫れてるというのに。こうしてまた1日を過ごした。あの婦人〔ヨンゴの妻〕は1人で行った。その後，ヨンゴは，随分，寝て目が覚めると走って行った。ヨンゴは「傷をお湯で洗い，塩水で濡らして新しく巻け」と言って白い布を持って来てくれた。「おまえをこんな目に合わせて，仕返しするぞ」と。そうして2日経った。

ある朝，あの手伝いの男は「彼女はおまえを殺そうとしている。この婦人はおまえを殺す。命を守ろう。どうするかは自分で決めろ」と〔忠告してくれた〕。数日が経った。頭〔の傷〕は良くなってきた。「あの人に殺されるぞ。よそ者のザハチン婦人だ」と〔手伝いの男は言う〕。「兄さん，私はどうすればいいでしょうか」と〔私が言うと〕，「子よ。逃げたほうがいいよ」と言った。こうして逃げ去り，あの〔背の高い，黒い肌の〕婆さんのところに行こうか！〔手伝いの男は〕袋に煎り麦粉を入れて私にくれた。それを懐に入れて，日が沈むとき，道がわかり，北へ走り続けた。走り続けた。ずっと走った。走っていると，「ギシギシ，ガダガダ」と，ある人が車を走らせている。〔私は〕犬みたいに，その車の後ろについて行った。でこぼこのあるところに入った。窪地に下って谷沿いに上っていった。私が〔そこで〕見ていると，1張の黒いテントの中から婆さんの声が聞こえる。「山羊を持って来た。引き止めさえぎろう，引き止めさえぎろう」と言う。私は，こちら側の小高い所に立っている。この家に入る。〔娘の方が〕「母さん，この小高いところに何か立っている。人が立っている」と言う。〔もう1人は〕「あれは誰か」と言っている。その女性は「あなたは誰」と声を出した。「私はノースタイ」と言った。「ノースタイとは誰か。ラムスレンのノースタイか」と言った。「そうだ」と言った。「なんてこった！放浪しているのか！さあ，さあ，こっちへ来い」と呼んでゲルに入れてくれた。男の子が座っている。あの〔背の高い，黒い肌の〕婆さんがいた。ツォノという人はイジンマジンへ逃げて行こうとしていた。また，逆らう者（反革命者）が逃げ出すのだ！あの手伝いは〔私に〕ツァリグ[30]とブーツを作ってくれた。ブーツをもらわず，ツァリグを履いて出て来た。あの女性は私のツァリグを脱がせて，足を触ってみてから「凍ってない。凍ってない。おまえはどこに泊まったか」と。「ヨンゴの妻に殴られて逃げ出し，昨日，野宿した」と。〔私に〕肉汁をくれた。肉を食べて汁を飲んで，腹がいっぱいなった。彼女は靴下をつぎはぎして，ツァリグをつぎはぎした。そうしているうち，ゲルの前に騎馬した人が来た。女性と彼女の母親〔婆さん〕が「誰か」と〔言うと〕。婆さんの息子が来た。母親は「〔ノースタイを〕連れて行こう」と言った。息子は「連れて行ってもいいが，明日，起きたらみんな探すだろう！向こうに着くか，途中で殺されるかもわからない。何かに遭って死んでしまうかもしれない。死ぬなら私たち4人で死の

う。向こうに着いたら，〔この子の〕父母に会える。ムジンダイに言おう。そのように生きて着くか？死ぬか？誰が知るか！（どうなるかわからない。）衣服の穴を縫い合わせ，道を教えてバトジャブの家へ行け」と言った。トスギルチンという人がいた。トスギルチンの妻はわが母の妹だ。彼女の家を教えて行かせよと言われた。私を連れて行くことを願っているうち眠ってしまった。朝，起きると彼らはもういない。起きて走り，道を走ると，上のほうにトスギルチンの家があった。道を教えてもらって走り続けた。ヨンゴの家畜を放牧している世帯に着いた。「かわいそうに。まだ，死なずに生きているね。バトジャブは〔おまえを〕逃してしまったと探していたよ」と言った。よく見つけて来たと話し合っている。そこにいるうちに，３月に羊が出産し始めた。羊たちの出産を手伝って，そうこうしていると，バトジャブが移動して来た。〔ノースタイを〕連れて行くと言ったそうだ。彼はそうするのが，彼は雄の羊と山羊を集めたので，私に歩いてその家畜を追わせるつもりだ。群れを１人で見張って追っていく。〔彼には〕私と同じ年の息子がいる。あの息子は雄牛に載せた荷物の上に座っていく。歩いているとツァリグは破れて，足がむきだしになった。向う側にオジャカ，ジャラツァという２人の男がいる。こうして，私は薪を背負うのだ！

そうこうするうち，ある朝，バトジャブは「行って，カザフの家畜の群から雄羊を盗んで来い」と言う。「いや，私は雄羊に勝てません」と言った。「立っていると，雄羊が来る。そして，左側の足をつかんで引っ張ると倒れる」と彼は言う。４本の紐をくれた。私はあのカザフ人をとどまらせる。ガシュン・ウスン（地名，苦い水という意味）の南側にハラガナがたくさんある。私はその中に横になっている。私はそこに行き，横になったり座ったりしていた。老人〔バトジャブ〕が３人のカザフ人に会っていると，羊，山羊が音を立てて来た。尻尾の大きな，２～300頭の雄羊がいた。その中に入って捕まえて引っ張って上げると，その上に座って２本の前足を縛り，また，上に座り，２本の紐で真ん中を結び４本の足をゆわえる。起きて見ると，１人のカザフ人が私の上のほうを通っている。そうすると，来て自分の羊を取るなら取れと思った。彼は羊に水を飲ませ通りすぎて行った。〔バドジャブは〕２頭の雄羊をつかまえて来いと言ったので，もう１頭をどうやって取ろうかと思って，なかなか勇気が出なかった。そうこうしていると，バトジャブがやって来た。「役立たずめ，つかまえることできない」と言った。

あそこで１本のハラガナが動いている。「あそこにハラガナが動いています。見てください。あそこの高いハラガナが動いています」と。〔バトジャブは〕走って行った。私は羊をつかまえて座っている。先ほど，１人のカザフ人が羊を追って来た。あそこに１頭の羊がからまって残った。お！白い雄羊だ。それを老人〔バトジャブ〕は屠り「子よ，行こう」と。ついて行った。老人〔バトジャブ〕は肉が欲しがり死にそうだ。私がつかまえて来た雄羊を屠った。私に，せめてほんの少しでも脂肉をくれたらどうだろうね。私たちみたいに胃袋を引き裂いている（困窮している）わけではないね。待っていると，

少し汁をくれる。腹が減っている。あそこの高いところに上ると，チョンジのトゥングが見える。なんとも，はるか遠いところだ。やはり薪を背負っていく。

そしてある日〔バトジャブは〕薪を背負ってさっさと帰って来なかったと言って，私を殴った。自分のズボンで（両手を）後ろに結わえゲルの壁に縛り付けた。小さなゲルを持っている。こうしているうち，彼の母親が「何をしているのか」と〔訊いた〕。「この子は言うことを聞かなくなった。偉そうだ。こいつをとっちめないと」と。〔バトオチルは〕「この女め，なぜこの子を虐待するのか。おまえに何か悪いことでもしたのか」と言って，ブーツに挟んだナイフを出して，縛った紐を切って私を放った。「今度この子に手を出してみろ，殺してやる。青い女め」と。あの人は身体が大きい。バトオチルという。こうして，その日，彼〔バトオチル〕はそこ〔バトジャブの家〕にいた。バトジャブの母親は穀物を煎った。〔私は〕薪を背負いに行った。そうすると，婆さん〔バトジャブの母〕が出てきて，１握りぐらい煎り穀物を私の懐に入れてくれた。薪を拾ってあちこちに行っていた。あそこに１本の太い胡楊の枯れた洞がある。あちこち薪を探して歩くと，砂の上に足跡ができる。〔洞に〕入って座ると，隠れて見えないほどの空間だ。これをよく見てから行こう。１度は背負った薪を届けようと思った。再びこの木の洞に入ってみた。そしてずっとそこにいた。あいつがいなくなったと〔人びとは〕騒ぎ出して，探した。私はそこに座り続けていた。座っていた。「北のほうに足跡がない。折り返してバイタグに行った。狼に食われてしまう。惜しい息子だ。あなたは１人息子がかわいくないのか，バトジャブ」と言う。私は起き出してはいけない。じっと座っていた。身体が腫れた。頭のここ〔額〕まで入って隠れている（穴の深さは少年が立つと額に届く）。あの老人〔バトジャブ〕の息子が帰って来ているようだ。〔バトジャブ〕「あいつが逃げていなくなった」。〔バトジャブの息子〕「どうしたのか」。〔バトジャブの母〕「一昨日，父さんが殴った」。〔バトジャブの息子〕「どうして殴ったのか」というと，〔バトジャブ〕「言うことをきかず，偉そうだから」と言う。「どうしようか」と言って２人の馬に乗った人が走っていき，なにも見つけられずに帰った。私は座っていた。何もわからない。私は首を伸ばして，彼がいるかどうかを月の光で見ていた。何もいない。どこにいったかはわからない。夜どこで探そうかと言い合っている。こうして，ぐっすり眠ってしまった。

そしてだね，私は木の洞から出て，砂地を走り，白いトゥングを通り，途中に走っていて溝に出くわした。その溝の水を飲んで上のほうへ走った。走っていると，１匹の犬が吠えた。たくさんの犬がいる。犬に咬まれるかもしれないとこわくなった。あるホルジャンがあった。ホルジャンの壁の上から覗くと，積みあがった草があった。ただちに壁を上って入り，草の塚に入った。堆積の裏側から，少しずつ引っ張り，出した分を入り口のほうへ押して空間を作り，寝てしまった。どれぐらい長く寝たかはわからない。その夜中じゅう寝た。目が覚めてみると，夜が明けてきた。出て南へ行くと，あの溝に

出くわした。溝の水を２口飲んで走った。あそこの黒い木をめざして走った。行った。昼になると，力が抜けた。そこに１，２本のハラガナがあった。その根元で寝てしまった。目が覚めて，溝の水を飲み，穀物を食べて進んでいると，サンタイとジムセルのあいだの馬車の道に入った。そこから見ると，チョンジが近い。走っていると，途中に多数の荷物が降ろされてあった。走って入ると，鈴のついた３匹の犬が来た。漢人たちは叫んで騒いでいる。１匹の犬は私の袖を，もう１匹は裾を，また１匹はここ（左の脇）を咬んで引っ張っていた。１人の漢人がこちらへ急いでいる。すると，３匹の犬は向こうへ走って行った。〔その漢人は〕３匹の犬を叱り，石を投げて追ってから来た。そのほかに２人が来た。私は泣いていた。あの人たちは「アヤヤ」と。１人は私の涙を拭き，もう１人は私の身体をくまなく見て「大丈夫だ」と言った。〔犬が咬んだが〕肌には届かなかった。こうして，私を連れて〔テントに〕入った。私はツァリグを履いている。山羊皮のズボンを履いている。大きな青いテントだった。禿頭の大きな人がリーダーのようだ。彼はテントの中にいた。ほかのテントの人びとも集まり，７，８人になった。彼らは「アヤヤ」と言い合っている。あのリーダーはひとりひとりに，何かを言いつけて行かせている。そうしておいて，「ほら」と呼んで私に砂糖入りの１口の湯をくれた。茶だ。これ〔親指の半分〕ぐらいの菓子をくれた。そして，〔私を〕連れて外に出て服を脱いだ。しらみがいっぱいだった。髪の毛は大変だった。あの人は石鹸で洗ってくれた。ある漢人が走って来た。髪を切る平らなナイフを持ってきて，私の髪の毛を剃った。しらみはたくさんだ。また，水で頭と身体を洗った。ある男が走って入った。シャツとズボンを持って来た。もう１人は布を持ってきて脚を巻いた。１足の靴を持って来た。もう１人はズボンを持って来た。また１人はコートを持って来た。私の服をまとめて置いた。私の髪の毛などを上に載せている。火をつけて燃やした。

やっとしらみを駆除して気持よく寝た。夕方，駱駝が帰って来た。夜明けまで駱駝を見張る２人がいる。雌駱駝たちを連れてきて荷物につないでおいて夜を過ごすのだった。小さなやかんでいっぱいの茶とこれぐらい菓子をくれた。「アハ」と声を出して騒々しく動き，犬たちが走って行った。そして，「ジュア，モングア」と呼んでいる。家があると言う。その家に入って何をするのかと思う。若い男女が合流してきた。「ダワズィ，ダワズィ」と言い合っている。「ダワズィ」[31] とは「モンゴル」という意味だ。ホルジャンの人びとは「アヤヤ」と言っている。ある女性は「アヤ」と首を左右に振った。１人の漢人が羊を放牧して歩いている。ある漢人の男は「ジュア，ダワズィ」と言って私を連れて行くのだ。私を連れた男は，別の男のところに行った。大きな木と小さな木の前で２人の男は会った。「ナ，ゲ，ダ，ズィ，ジュ，ワ」と言っている。「ダ，ズィ」と言うね。「モンゴル人」と言っているみたいだった。（私は漢語が）わからないから。私は２人の男の後ろに立った。犬がこわかった。

木にもたれて長いあいだ立っていると，あの人が出て来た。「父さん，この後ろに荷物

を背負った人がいる」と言う。「何者かね」と訊く。「知らない」と。「ね，会って来なさい。どうしてずっと立っているのか。かわいそうに」と言う。あの女性が走って来た。遠くから私を確認した。「おまえはノースタイか」と言った。「そう」と〔答える〕。「かわいそうに。こちらに来なさい」と彼女は言った。「この飴，菓子は何か」と。〔ノースタイ〕「商人テントの漢人がくれた。この服も。しらみを退治した。私の服は２人の漢人が燃やして捨てた」。「そうか。冬は頑張って過ごそう。頑張れば，おまえの母が来るかもしれない。これでいいか」。〔私は〕「いいです」。〔お父さん〕「これからホルジャンの羊を放牧しているトル老人のところに〔おまえを〕送り届ける。ここにいると，ジャラツァ，オチルの息子たちが来て連れて行ってしまうから。〔おまえを〕連れて行ってトル老人のところで越冬させよう。そばに置いてやってくれとトル老人に言おう。この子の母は６月に来るか，５月上旬に来ることになっているらしい。ハミにいた参事が手伝って，イジンマジンから，彼女のいるところから，何世帯かをこちらへ移動させるだろう」と。

トル老人は馬に乗って羊を放牧して来た。この人は〔私を〕抱き寄せてキスし，「わが父，ジャラツァ，マリガル老人が来ても渡さない。殴って追い出す。５月上旬か６月上旬に来るだろう。おまえの母さんの弟は軍隊の隊長だ。一緒に避難した15戸がいる。こちらへ移動させる準備をしている。この冬，おまえを無事に暮らさせよう」。井戸から水を運んであげていた。あそこで４月に羊が出産した。〔私は〕羊を放牧し，羊の出産の仕事を手伝っていた。そこへバトジャブ老人が来た。〔トル老人〕はたいそう怒った。「死んだにきまってる。どうやって生きていられるもんか。あの子の母親が来たら，おまえを〔罪人として〕差し出す」と立腹して，今にも殴りそうだった。彼の妻が止めた。

そうこうするうち，ジャラツァという息子が来て，〔私が〕朝寝ているところを捕まえて連れて行った！そばに住ませると言う。そうして，私を連れて行き，移動して，漢人の疥癬だらけの羊を放牧させたじゃないか！こうして，疥癬だらけの羊を放牧し，疥癬を洗ったりして平野を歩いていると，緑のモンゴル服をまとった女性が，かわうそ色の馬に乗って〔バトジャブの家に〕やって来た。入って１椀の茶を飲むや否や出て来て，私に向かって馬を走らせて来た。私は逃げ回ると，後ろから泣いて呼んで追いかけ，やっと追いついた。〔私は〕しらみだらけになっていた。服，ブーツなどを脱いで台地に投げた。衣装を作って馬の鞍にかけて来た。それを着させ，ナイフで髪の毛を剃った。馬に乗って私を自分の前に乗せようとしたが，私は後ろに乗りたいと言って後ろに乗った。そのとき，私は11歳になっていた。〔母は〕「わが子の世話をしてくれたね。あの老人のうちにいて服装も良かったそうだ。しらみだらけになっているね。着ていた服をジャガ（バトジャブの息子）に着させたとこの子が言う」と随分怒った。こうして，私を連れてあの家を去った。

DM300153　兄の結婚

ムンヘバートル：〔母は〕あなたを出迎えましたね！それから中国で２，３年暮らしましたか。

ノースタイ：私たちか？

ムンヘバートル：そうです。

ノースタイ：何を言ってるのか！10数年，20年暮らしたのだ。

ムンヘバートル：そのとき，農作物を栽培したりして暮らしていましたか？

ノースタイ：いいえ，漢人に雇われていた。

ムンヘバートル：誰に雇われていましたか？

ノースタイ：ターハイというチャントー[32]に３年間雇われた。兄は漢人の長期契約労働者になり，私は彼らの羊を放牧して５年になった。５年間賃金をもらった。母は兄と私の給料をもらってチョンジに行き，〔兄に嫁を取るため〕婚資を用意してきた。

〔母は〕バトジャルガル老人と会って「縁がある。息子を結婚させる。このままでいるわけにはいかない。結婚させて生計を立てよう」と言った。こうして漢人に金をもらって，チョンジに行った。私たちの住んでいたところは，サンタイという。母はチョンジに行き，婚資を用意してきた。１瓶の酒と荷をもってあの漢人の家に着いた。当時は婚資をあげるものだったよね！双方の父母４人が相談してやり取りしていた。

そうして，〔母は〕自分の家に泊まった。「ビンバが来るはずだ」と母が言う。「ビンバとは誰か？」と訊くと，「ビンバはうちの親戚だ。来てくれることになっている」と。待っていると，白まじり模様の馬に乗ったビンバが来た。〔ビンバは〕「義理の姉さんは帰って来たのか！」と。〔母は〕「帰って来た」と。「これからどうするか」と言うと，「私は穀物を栽培してあげるその人に…，その人の父母に頼んでゲルの天窓と屋根の棒を作ってくれることになった。ゲルのジュルマは用意できた」という話になった。私たちはゲルに入って話を続けた。そのとき，うちに１頭の２歳羊と２頭の羊がいた。子山羊をつれた３頭の〔母〕山羊がいた。子山羊たちはすべてもう２歳だ。「ジュルマを覆うフェルトがない。どうするか」と私は訊いた。「わが子よ，私はフェルトを準備した。ターハイというチャントーとその妻がフェルトをくれた。ハスミの妻は１枚のフェルトをくれる。今そのフェルトを取りに行く。フェルトについては心配要らない。３枚のフェルトのジュラマではだめかね」と言う。「もちろん，いいよ」。「それに加えてもう１枚のフェルトは家にしまってある」ということになった。

こうして過ごし，翌朝，「３歳羊を屠っておけ」と言った。兄は夕方来て，３歳羊を屠ってくれた。屠って胴体だけにすると，「もう解体しない。このまま持って行く」と言って，朝，漢人の家に持って行った。あの漢人の名前を忘れた。わが母は〔あの漢人に〕「わが息子の結婚に婚資を用意するため，ある家に行く。乗る馬がいない」と言うと，「よし，私が馬を出そう。息子さんが結婚するのはとてもいいことだ」と彼は喜ぶ。「息子さ

んの〔仕事の日数〕は１ヶ月20日間が残っている。それが終われば〔賃金を〕あげる。12日間，病気で休んだから，その12日間を差し引いて渡そう。下の息子は，羊を放牧した日数は満ちている。息子を連れて行け。いつ行くか」と。「これから行く。翌朝，婚資を届ける。その後行く。戻って来てから結婚式の準備をする」と言った。こうして，朝，白い馬を用意してくれた。白色のを与えているよ。朝，ビンバと２人がロバに婚資を載せた。１つの長持ち（タンス），黒に白まじりの長持ち（タンス）があったじゃないか！あれを載せた。

あの２人が行ってから１日経った。２日経った。婚資を届けて順調だった。老人はジュラマなどを用意しておいた。ホンブジャブという背の高い黒肌の老人がいた。こうして作っておいた。準備できた。仕事はうまく進んでいる。黒いロバに乗ってあの２つの家〔馬を貸してくれる家と嫁資をあげる家〕に行ってくると言って行ったのだ。自分のゲルを留守にして行った。１張のジュルマだ。ジュルマを閉じた。

わが母はロバにたくさん荷を積んで来た。息子に敷かせなさいと，フェルトの敷物をくれた。４枚のフェルトをくれた。ああ，そうだ，数年雇用されていたから，仕方なく，仲良くなったんだね。「あげる，あげる」と言うと，男も女もみんな「あげる，あなたにはあげる。息子に家庭をつくってもらいなさい」と言ってくれた。「ゲル用の材はあるか」と訊いた。「ある。ある。ジュルマの木はある」と言った。「行くとき，ロバに乗って行きなさい。私は雄牛に荷を載せてあげる」と言って用意してくれた。家に着くと，カザフ人がついて来て雄牛を連れ戻した。こうしてそこにいて，漢人が馬車を貸してくれた。

DM300154　結婚後

ムンヘバートル：バトジャラガルという家の前に下馬してから結婚式はどんなふうにおこないましたか？

ノースタイ：結婚式を３日間おこなった。３頭の山羊，２頭の羊，１個の磚茶，１幅のダーリンボー（粗布），そして，母乳の恩返し（新郎から新婦の母への贈りもの）として１幅の粗布，このような８種類のものを贈って結婚式をおこなった。数頭の家畜を屠り，３頭しか残っていない。自分の家畜から２頭を屠った。10数頭を屠っていると，なくなりそうだった！相手の家から羊や山羊を５頭もらった。くれた。９種類のものだから，１個の磚茶と１幅の粗布はそれぞれ１頭の家畜の代わりになる。さらに１つか２つかをあげて９種類を満たした。「９つの家畜をあげた」と話し合って帰ってきた。ビンバ老人が入って「あなたはどれほど裕福な家に嫁がせたっていうんだ。それほどもらうかね」と〔言った〕。後に，ホゴと彼の妻は７，８頭の家畜を出して結婚式をおこなった。バトジャラガルの家に20数日間いた。結婚式をしてから去った。このセチンホーにヤン・ジンジャという漢人がいるそうだ。〔彼は〕「家畜を放牧してくれる手伝いを探している」

と，ある漢人が言う。「セチンホーに行け。セチンホーは豊かだ。あの人は裕福だ。家畜が多い。ハルージェというところで１人の老人が彼の羊を放牧している。１人の男が牛を放牧している」と言うのではないか。それで，わが母はロバに乗って行った。行ってそこに泊まり，彼に会って「１人の息子が結婚した。もう１人の息子がいる。私と息子はあなたの羊を，もう１人の息子と嫁はあなたの牛と馬を放牧しよう」と言った。〔相手は〕「ああ，なら，そうしろ」と。月々しかじかの報酬をあげると〔言った〕。

そして，あの老人〔バトジャラガル〕が何と言うかと家に来たじゃないか！〔母は〕帰って来た。〔母は〕ロバを置いて，５頭立ての馬車で帰って来た。すぐ移動する。〔バトジャラガルの〕娘と婿が行かなければ，私を連れてゲルを運んでいくつもりだ。あの人〔漢人〕のところに行って生計を立てるしかない。３頭の山羊で生活するわけにはいかない。唯一のロバを屠るわけにはいかない。

馬車が着いて止った。夕方，わが母は〔バトジャラガルのところに〕相談に行った。あの老人は「私は娘を行かせない。この冬，ここで過ごさせる」と。「私はあなたの娘に３頭の山羊を残す。それ以外にあげられるものはない。この黄色の息子と一緒に行ってあの家畜を放牧する。私は羊を放牧する。黄色の息子は馬と牛を放牧する。夜はじっとしている馬群なのだ」と。バンダイの母は「父さん，あなたは何と愚かなことを言うんですか。あなたには，屠って食べろと言っても人にあげる牛もない。１袋の小麦粉もあげられない。ぎりぎりの生活をしている。この空っぽの人は行って漢人に使われなさいよ。腹を満たして生活を向上させるのはいいことだ」と。そのころ，バンダイは生まれていた。〔バトジャラガルの〕息子は「行かせろ」と言い，〔バトジャラガルの〕妻は「〔娘を〕あげなさい。行かせなさい」と。〔バトジャラガルは〕「あなたたち３人が決めろ。私にはわからない」と。人の馬車を長く止めるわけにいけない。車に３頭の山羊を載せ，２つのジュルマを載せて，その上に寝て行った。結構，空間のある車だった。５頭の馬を入れた。あの馬たちは太った，みごとなものだ。前の方に４頭，真ん中に１頭，合わせて５頭の馬を入れていく。夜着いた。外に大門がある。中にもう１つの大門がある。外の大門を開けて入れてくれた。婦人と娘の２人，もう１人の男の子が出て来て，馬車について行った。彼らはゲル，山羊を載せて行った。私はロバに乗って後ろから行った。そのロバはときどき走りながら行った。

DM300155(1)　母が狼に追われそうになった話

ノースタイ：漢人の家に来て，羊を受け取り，母と私が放牧する。昼に放牧し，夜に囲いに入れる。家は多くない。ジュルマを立てなかった。１軒のかわいい家があった。オンドルがついている。その家に母と私が住んだ。２つのジュルマを二重にして立てて兄が住み，牛を放牧した。牛も囲う。羊も囲う。馬も囲う。朝になったら，馬と牛を早く〔囲いから〕出す。

セチェン：囲いはどのようなもので造りますか？
ノースタイ：囲いはまったくレンガで立てられた。羊は入れて中から錠前鍵をかける。その中に私と母の住む家がある。こうして羊を放牧し，冬を過ごした。
セチェン：報酬はどれぐらいですか？
ノースタイ：報酬は充分だ。１ヶ月の報酬として，小麦粉のほかたくさんのものをくれていた。
セチェン：お金はいくらでしたか？
ノースタイ：多くくれていたと思う。私は10数歳の子どもだから分からない。羊はなくさない。
セチェン：放牧するとき，歩いて行きますか？馬に乗って行きますか？
ノースタイ：歩いて行くよ。どんな馬に乗るというのか！（馬はいなかった）そばにもう１人の漢人がいる。彼に頼んで（毎朝羊を）早く出すようにと言っておいた。
セチェン：漢人とどうやって交流していましたか？
ノースタイ：わが母は漢語がよくわかる。〔ある日，母は〕「あなたは羊を放牧し，夕方，兄のところで食事しなさい。３人でいなさい。私はあそこの家に用事がある。行ってくる」と言ってロバに乗って出た。２日経って，３日目に帰って来た。料理を作ってあった。食事をしていて急に母は泣き出した。「どうしたのか」と言うと，「夜，狼に食われそうになった。この３人の子には運がついている。私は来る途中，サンタイの北側のあの家を出て暗くなった。夜，進んでいると，突然，ロバが足を速める。見ると，こちら側に１匹の狼，そちら側に１匹の狼がついてきた。それで，マッチをすって投げていると〔狼たちは〕少し離れた。それから，スカーフを燃やしながら進んでサンタイに入って来た。両側から襲ってくるようだった。サンタイの北側に来て〔狼から〕離れられた。そして，仏さまに祈って泣いて泣いて『このものをちゃんと遠ざけてください』と祈って願って行きました。これからは，夜，こんなふうに行くものじゃない。私は夜出かけない。昼間なら狼に教われないよ！」と言った。

DM300155(2)　中国で商売をした話

そして羊を放牧して冬を越した。冬は羊の世話をして過ごした。３月に車が来て，セチンホーというところに移動させた。あの漢人の羊を６年間放牧した。羊を放牧していると，１頭の馬が疥癬病になったという噂があった。あの漢人は馬を見て「これを屠って処分しろ。殺して埋めて捨てろ」と言った。疥癬ではない。別のものだった。母は昔ここで暮らし，知っている家がある。屋根がない。壁だけのものだ。それで，「私は殺さない。あそこ〔の家〕で世話をする」と言った。わが母は殺させなかった。「それなら馬群に入れてはいけない。どうやって世話をするか任せる。家畜にして自分のものにしろ」と言った。そうして疥癬の子馬を飼って冬を越した。春，毛が抜けて治った。あれは疥

癬ではなかった。何の病気にかかったかわからない。その馬が５歳馬になった。その馬が４歳になる年，ビンバが来て，去勢してくれた。ビンバという人は１人であそこでムンデイという人の羊を放牧していた。私の牛は10数頭，羊は20数頭，山羊は10数頭いた。乗用の馬を１頭もらった。もう１頭雌馬も持っている。こうして自分の足で立つようになってきた。２頭の雄牛を持つ。足に怪我した黒い牛は漢人からもらった。足に怪我した黒い牛は２頭の雄子牛を産んだ。１頭は４歳牛になった。１頭は３歳牛になった。こうして，さらに自分の家畜を持った。また，たくさんの毛を売った。３人の漢人を連れてきてフェルトを作ってもらった。そして４枚の壁をもつゲルを立てた。

そしてだんだん自分の足で立つようになってきた。ある昼，ヤン・ジンジンが来た。茶を飲んで座っていて「なあ，ニマ（ノースタイの兄）よ。これから商売しろ。銭から銭がうまれる。分から分がうまれる（元から利を得る）。今持っている家畜，２頭の雄牛，あの１頭の馬を売り，この１頭の牛を欲しい人がいれば金にしてもらえ。そうやって商売をしろ。人に使われていては出世できない。わが家畜を長いあいだ放牧したなあ。私は羊を回収して別の人に頼もう。おまえの弟はこの牛と馬を放牧してくれ。おまえの弟は良い子だ。賢い子だ」と。何日か経つと，１人が来て羊を受け取った。羊を返した。馬と牛は残った。あのホルジャンで馬と牛を集め，300頭ほどの馬，300頭ほどの牛を３ヶ月放牧する。穀物を収穫するまでだ。

そしてわが兄は「私は商売をして来よう。上のほうに穀物を収穫するチャントーたちが来ている。あるチャントーは栗毛の馬がほしいと言ってる」と。大きな身体のすばらしい栗毛の馬だ。だから，売りたくない。義理の姉も母もそうだ。「たった１頭の馬がこうしてるうちに死んでしまう。あとで，乗るものがなくなる」と〔母は言う〕。「いや，自分の力でやっていきたい。なぜそんなに惜しむのか。私は商売をして来る」と彼〔兄〕は言って行こうとした。〔母は〕「どこに行くのか？おまえは」。〔兄は〕「ゴクに行きます。ゴクという裕福なホルジャンを回ります」。〔母は〕「そうしていて命を落とすかもしれない！わかっているのかい！」

〔兄〕「行くよ」と言って行った。あのチャントーに会って栗毛の馬を売った。高く売った。また，２頭の雄牛を追っていった。２頭の雄牛を２人の漢人に売った。１頭の不妊の牛がいたね。あれをも追っていって売った。そうして金をもってゴクに行った。ゴクに５つのホルジャンがある。そこに泊まった。泊まって60頭の雄羊を購入した。すべて借金（１頭雄羊を幾らで売るかという予算）だ。１日経った。２日経った。３日経った。帰って来ない。４日経った。いない。母は「もう漢人に殺された。生きているかどうかを見て来い」と，眠れない。母は〔心配で〕死にそうだ。ヤン・ジンジンの馬群に馬車に使う栗毛の雌馬がいた。私はそれを捕まえて来た。行こうとすると，興奮する雌馬だ。一年中，子馬と分離して農場で使った。それに乗って走らせた。ゴクに来た。そこのホルジャンに来た。「わが兄は来たか」と訊くと，「うちに泊まって60頭の雄羊を追

って北へ行った。昨日，昼間ここのグーウーシェンという裕福なホルジャンに行った」と言った。さらに下ってヤンハンシュという裕福なホルジャンに行った。「一昨日あのウシンという裕福なホルジャンのところに行ったそうだ」と言われた。ただちに，そのホルジャンに来た。「家に宿泊して60頭の雄羊を購入し，100頭あまりの雄羊を追って北へ行った。北の方のヤンハンシュから羊を受け取って北へ行くそうだ。家々に寄って雄羊を求め，少なくとも３，400頭の雄羊を集めたはずだ」と言う。ただちに走らせた。家々を訪ねて行った。ヤンハンシュの家に行くと「今朝，わが家から40頭の雄羊を買ってウログチンの家に行った」と言う。走らせてその家の外に着くと，なんてこった，たくさんの犬が騒々しい。私は犬がこわいじゃないか。追い払っていると，婦人が出てきた。「あなたの弟が来た」と呼んだ。兄は食事中だった。食事を置いて走って来た。〔私は〕「どうしたの。母は死にそうだ。行ったきりで便りもなく，なんて人なんだ！」と言った。「そうだね。これらの雄羊を集めていた。これは309頭の雄羊だ。今，この人から40頭の雄羊をもらう。朝，あそこの雄羊をもらえば400頭以上になる」と。〔私〕「これからどうするのか」。〔兄〕「ほかに１頭の立派な白馬を持っている。購入した」と，兄は馬に餌を与えておいた。〔兄が〕「明日の朝，おまえはこれらの羊を数えて，そのうち40頭をわが弟〔おまえ〕に与えよう。私は先に行かなければならない。母が死んでしまう。下の息子も出かけて２人とも死んだと心配するからだ」と言うと，「そうだ。そうしよう。早く行け」と返答した。私はそこに泊まることになった。朝起きて食事をとって，雄羊をすべて数え，その群から40頭の雄羊をもらって追って行った。記録帳がある。記録帳を見る。その記録帳が私にわかるか。あのホルジャンに丸１日泊まり，あの雄牛の代金，また，牛の代価，馬の代金などを帳簿につけた。そのほかまだ数件ある。合わせて10件のやり取りがある。羊は安い。こうして上って，放牧しながら追って行った。昼頃，暑くてたまらない。これらの大きな雄羊はこんな〔手のひらを開き５本指を最大伸ばした状態の大きさ〕尻尾をもつ。大きな雄羊ばかりだ。〔その時期は〕７月ごろだと思う。暑かった。雄羊たちは騒々しく進まない。そうしているうち，水場に来て雄羊たちは集まって横になった。私はそばで裸になり，手足や身体を洗い，馬の鞍などを固定した。しばらく寝て少し涼しくなった。〔雄羊を〕起こして追って行った。なんてこった。ゴンジャの家の上のほうから兄が馬に乗って走って来た。迎えに来た。「あのひよっこのわが息子はきっと死にました。あの〔畜〕糞[33]をもらいなさい。あの息子は放浪してしまう。命を落とすよ，おまえ」と言って，母は怒っている。「もう，母さんは何もわからない人ですね」と言って〔兄が〕迎えに来た。２人で追って行こうとすると，〔兄は〕「おまえは先に行け。母さんはおまえを心配して死にそうだ」と。

ふたたび〔母は〕私を見るなり抱き寄せてキスをし，「生きて帰って来ましたね」と言って泣いた。朝起きて「あの息子は死ぬかもしれない。行きなさい」と私を行かせるのだ。義理の姉は馬に鞍をつけて馬と牛たちを放牧する。彼女たちにはそれなりの数の羊

がいる。100頭あまりの羊がある。彼女たちの家畜はうちの囲いで一緒にいる。家畜の群れを合わせて，交替で放牧している。

〔兄は〕私に先に行けと言う。「今夜は月の光で私が家畜を追って帰る。おまえは安心して帰れ」と言う。〔私は〕「もう少し進もう」と。〔兄は〕「おまえは自分の葦毛の雌馬を交換しろ」と。そうして走らせて帰って来た。暗くなってくるころ，着いた。〔母は〕「兄さんはどうしたか」と言う。〔私は〕「母さん，彼はたくさんの雄羊を追って来る。あんなにたくさんどうするのか，わからない」と。〔母は〕「そうなるんだよ。そうしているうちに漢人に自分の首を絞められるのだ」と言う。わが義理の姉〔兄嫁〕は「漢人に首を絞められないような頭を持っているでしょう」と言う。こうしてその日を過ごした。〔兄は〕サラタイ老人と一緒に夜，雄羊を追って着いた。あの羊たちは昼の暑さのもとでもよく草を食べた。１日中追って行ったね。散って行かないのは不思議なことだ。あれは散ってしまうからと言って，母は〔羊群を見張るために羊のそばに〕敷き布団を敷いて横になった。その日を過ごした。翌日も過ごした。その次の日も過ごした。〔兄は〕サラタイのテムルと相談していた。チョンジに追って行くことになった。また，途中で入手した100頭あまりの雄羊がいる。盗んで手に入れたかどうかはわからない。商売で儲けたのかどうかはわからない。その中から，150頭の雄羊を残してそのほかを追ってチョンジに行った。追ってチョンジに行き，12，３日して帰って来た。子牛を連れた６頭の雌牛，２頭の雄馬，３頭の雄牛を追っていた。１頭の褐色の牛と１頭の黒色の牛，もう１頭の角のない牛を追って来た。１歳子牛の身体は大きい。３歳〔牛〕のようだ。それほど大きい。そして，泣かせながら，縛り付けた。１枚の白い袋に銀を入れてあった。大きな袋だ。わが母は言った。「これから牛が届いて，家畜が来ると何か起こるよ」と。〔兄は〕「何も起こらない。母さん，あの150頭の雄羊はあまってる！冗談みたいにあまってる。何を言うんですか。こうするんですよ。子牛を連れたこの６頭の母牛はつないでおけ。あの３頭の雄牛は，明日，私が漢人の家に届けよう。注文された。あの３頭の雄馬は追って売ろう。この牛は残る。自分の家畜にする。袋の銀は支払いに使わない。この雄牛らをあの雄羊の代わりに精算して渡す。こうして向こうにこの銀を出してまた残る。みんな見てろ」と。あそこでは紙幣がなかった。銀を持って行った。１泊して，２日目，３頭の去勢の牛を追って，馬を連れて行った。「ある漢人は去勢牛を注文した。代わりに雌馬をあげようか」と言って去った。白い袋の底に，余分のもうけがある。この150頭の雄羊の利益だ。〔兄は〕「私はこれをサンタイにもっていって売る」と言っていた。サンタイにいる漢人に会って来た。「50頭の雄羊から10頭が残る。40頭の雄羊をジムセルに届けて売る。これを自分の家畜にする」と。牛と馬を持って来た。100頭の雄羊を売って羊と山羊を含めて300頭の小型家畜を追って来た。

DM300085(1) 漢人に雇われたり，商売したりした生活

漢人に雇われたとき，兄弟２人だった。わが母がいた。１人の姉がいた。１張のジュルマを持っていた。１頭の黒いロバを持っていた。貧しかった。２，３頭の山羊を持っていた。私は16歳だった。わが兄は17，８歳だった。セチンホーというところで，漢人に雇われていた。そこで雇われていて，わが兄は嫁をもらった。わが母はそこに行って話し合った。月々どれほどもらえるのか，どれほどの家畜を放牧するのか，どれほどの牛，どれほどの馬を放牧するのか，よく話し合った！そしてわが母は食を得て私たちを育てたのだ。その人がいなければ，私たちはみんな散ってしまっただろう。死んでしまっただろう。

漢人に雇われて，自分には結構な給料をもらう。月に数枚の紙幣と食糧をくれる。小麦粉をくれる。足りないものをくれる。これらは話し合っていた。給料は毎月もらう。そうやって暮らしてくると，漢人に頼らずに，自分で食を見つけるようになるではないか。

私は母と２人で漢人の羊を放牧していた。わが兄は嫁と２人で漢人の馬群を放牧していた。わが姉は人と結婚し，ここに来て亡くなった。重病だった。手術なんてものがなく病んで亡くなった。そうして生活していて，わが兄は長期の雇用人になり，漢人に数年使われて暮らした。私は19歳で，わが兄は20代だ。漢人の畜群の委託をやめてから，わが家はウルゲン・シリゲというところにいた。２，３頭の馬を売り，兄が商売をし，450頭の雄羊を追って帰って来た。「彼はどこに行ったか」と母は求め泣き，私は探しに行かせられた。私には１頭のすばらしい馬がいる。それに乗って漢人の馬を放牧していた。そうして探しにホルジャンを訪ね，北へオルゲチンという人の家に来た。３日泊まった。馬に餌を与え，食事をしていた。〔私は〕「どうしたか」と言った。〔兄は〕「ここに泊まり，朝のうちに帰る」と言った。〔私は〕「母は眠れなく，食べられなく，死にそうだ。帰らないといけない」というと，〔兄〕「そうしよう」と言い，あの漢人から90頭の雄羊をもらった。あの漢人からもらえば，450頭の雄羊になる。帳簿に記録しておいた。「帳簿に記録して弟に〔放牧を〕任せてくれ。私は行かなければならない」と言って行った。その雄羊群は，ここに来て150頭を残し，300頭をチョンジというところに連れて行った。サラトのテムルという人と２人が，10数日泊まった。それらの雄羊を売り，不足金を漢人用の白い布の入れものに入れ，20頭ほどの牛，10数頭の馬を自分のものにしてもらった。あの150頭の雄羊は余分のものだ。この６頭の牛はあまっている。１頭の去勢された牛，数頭の馬はそれらの羊の代金として出される。すべて払い切った。わが母は「息子よ，どうしたのか。やっと終わりにしましたか」というと，〔兄は〕「終えた，母さん」と。外に儲けた牛がある。また，250頭の雄を追ってきてある。250頭の去勢された羊の中から100頭をサンタイ，ジムセルに追って行き，２頭の去勢牛の代金に出すことになる。明日休んで明後日追って行く。50頭の去勢された羊の中の10頭を残し

て40頭をジムセルに追って行って売る。こうして自分の家畜を集める。私たちはこうして富を得た。たった3年間のうちに裕福になった。豊かになって70頭ほどの牛，400頭の羊，40頭あまりの馬を持った。ウイグル人から3頭の駱駝を購入した。こうして漢人，カザフ人のあいだで商売していると，ヌトックがブルガンへ移動することになった。年寄りたち，ヌトックのみんな，フレーを移してブルガンに帰る。自らのダシワンジル山に帰るため移動したのだ。私たちに何がわかるか！年寄りたちのおかげで移動して来た。

DM300156(2)　ブルガン川地域に移動するときの話

ここからグループが派遣され，ショロンクーの向こう側の山にバトをリーダーとする15人が行ったのだ。私たちはそこにいて後にセチンホーに行った。そのとき，わが母はわかったのかな，どうしたのかわからない。「息子よ，遠いところにしても，近いところにしても，移動するのに駱駝は最適の家畜だ。雄牛のように荷を運ぶ。チョフと言うとすぐひざまずく。7日間何も食べず行っても平気だ。駱駝という動物だ」と。ある昼，茶を飲んでいると，〔母は〕兄に言った。「上のほうのチャントーはこの夏じゅう3頭の雄駱駝をつないでいた。おまえが行ってあの駱駝を買うよう交渉して来い」と言う。「荷を運ぶのに楽か」と言うと，「空腹で7日，10日行っても大丈夫だ。チョフというとすぐひざまずいてくれる。つなぐと，そこにじっとしてくれる」と。わが兄はあそこへ行って，おどろくような高値で3頭の駱駝を買った。1頭の雌馬，10頭の3歳牛，子羊を連れた10頭の羊，10頭の雄山羊，子山羊を連れた10頭の山羊と交換した。〔これらの家畜を〕南から2人のチャントーが来て追って行った。こうして駱駝を連れて来て「〔雇い主の〕モージャ（毛家），ヤン・ジワンインの馬と牛を分けて届けてやれ。彼らの家に入らないで帰って来い」と。「あの黒肌の漢人に言おう。明日，彼の羊を追って届ける」と。〔翌日，彼は羊を〕受け取らない。届けてすぐに移動して去ったじゃないか！その夜が過ぎた。次の夜，バト隊長は15人の兵士を連れて来た。ここから70戸の私たちをセチンホーから移動させた。朝，騒いで戦いになり，ドゥグルという人は死んだ。大きな洞窟があった。大きな洞窟に入って爆発弾をなげようとした。1人の新人が後ろについて入ると，また，撃たれて殺された。2人とも死んだ。ボロ，シリグは驚いて叫んだ。どうしたかというと，なんてこった，後ろで銃撃の音が恐ろしいじゃないか！そのうち，みんなで入った。包囲していた。兄が私を連れて「早くこっちに乗れ」と。銃で的を狙っている人ばかり立っている。後ろから，殺そうとしている。向こうに立っているのを何と言おうか。なんてこった，銃弾で撃たれたら，馬の片側に身を下げる。1頭の葦毛の馬に乗っていた。〔あの馬は〕もう死んだ。こうして逃げ出すと，ホルジャン（村）がある。なぜかわからないが，薪を抱えて歩いていた老人を殺した！こうして，その夜，ヌトックは移動して行った。暗黒の中で霧がかかり，日中に移動した。翌日，ゴンボ・ノヤンは妻子を置いておいて，自分だけ折り返して逃げ帰った。

DM300081(2)　ブルガン川地域で申年の雪害の中での移動

このバイタグを通ってここに入って来たとき，70頭あまりの牛，400頭あまりの羊，40頭あまりの馬を連れ，３頭の駱駝に荷物を積んでブルガン〔川地域〕に来た。ここに着いた日の夜，乗ってきた馬は凍死した。３頭のまだ去勢していない雄の子馬が残った。そのほかの馬は当日の夜，泥棒に盗まれた。オスマンのカザフ人が盗んで行った。オスマンのカザフ人がこの下のほうにいた。とても太った馬が走っていた。牛の半分が餓死し，30頭あまりの牛が残った。殺して食糧にした。そうして30頭あまりの牛が餓死した。バイタグに400頭の羊を放置した。そのうち170頭の羊や山羊を連れて来た。それらの家畜で何とか生活をしてきた。

DM300155(3)　ブルガン川地域に移動してきたときの話

セチェン：西〔チョンジ〕から来たとき，どれぐらい家畜をもっていましたか？
ノースタイ：西から来て，バイタグで400頭の家畜を放置した。ポンスグの家に預かって放牧してもらった。雄山羊を20頭追い立てて来た。バーランの口というところを通って来るとき，70数頭の牛，40数頭の馬がいた。ブルガンに来たとき，これ（１尺）ぐらい，雪が積もっていた。ここのツァガン・トロガイに来て泊まった。そこを出るとき５頭の馬に乗って行った。ほかのものは手をつけられない〔暴れものだ〕。１頭の葦毛の種馬はチョンブルのボロと言うが，母が乗った。葦毛の種馬にうちの姉が乗った。老練なまだら馬にわが兄が乗った。１頭の５歳の馬に私が乗った。この５頭の馬に乗ってやっとブルガンに着いた。

来るとき，４枚壁のゲルを運んで来た。私は牛，羊，山羊，馬を追い立てて，後続した。〔兄は〕３頭の駱駝に荷を載せて，先に行き，宿営する場所を見つけることになった。向こうから来るとき暖かくて，水の音が聞こえるかのように，草が匂うかのように，馬はいななき，牛は鳴きしていたが，バーランの口（地名）を出て来ると，家畜が展開してしまった。〔私は〕「馬と牛が行っちゃった。私が止めてくる。羊を追って後ろから来てください」と言った。〔家畜は〕とっくに展開してしまった。流れるように走って行った。私は馬を走らせてバーランの口のこちら側の平地で群れの先頭を止めていると，牛と馬たちが合流した。すると，母が来なかった。牛と馬を放っておいて馬を走らせ，母のところへ行くと，数頭の雄羊を追いながら馬を引き連れ「ボボ，ボボボ」と声を出して歩いている。「どうしたの」と言うと，寒くて凍りそうだ。寒くて大変だ。脂肪の糞のようだ。〔私は〕「ね，オヘンバースン（脂肪の糞）[34]，馬を引き連れて後ろからついて来てください。下のほうのあそこにハラガナがあるから火をつけてあげる」と〔言った〕。母はマッチを持っている。私はマッチを持っている。〔私は〕馬を走らせていった。大きなハラガナの根元は乾いている。それを足で踏み付け細かくした。〔そこには〕雪がない。マッチを擦って火をつけた。そうしていると，凍って死にそうだった人〔母〕は，

羊，山羊を追い立て，馬を引き連れて「オオオ」と声を出して来た。赤くて大きな火になった。かなり大きなハラガナだ。私は馬を走らせて近づいた。どうするかというと，〔母は〕「オオオ」という声を出すしかない。どうしようか。死んでしまうのか。気の毒だ。こんな気の毒なことに遭うかと思いながら〔燃やした〕ハラガナのところに〔母を〕連れてくると「火から離れて座る」と〔母は〕言うので，雪をどけて座らせた。当時，私はこのようだ。手は丸出しじゃないか！何もはめてなかった。寒かったら降りて雪で洗う。そうして暖める。私は１枚のボロボロの服を着ている。私は「服を脱いで〔母さんに〕あげましょう。これをかけてください」と言うと，〔母は〕「いやいや。おまえが凍って死んでしまう。要らない。オブ…」と言う。こうして火から離れて座りながら，火にあたって暖かくなった。私は馬を走らせて羊と山羊を追って来た。追って来て下のほうに止めておいた。牛と馬がどうなったのかはわからない。しばらくすると，人の声が聞こえ，馬に乗って走って来ている。すると，兄は大きな毛皮外套を馬に載せて来た。やかんに茶を入れ，毛皮外套を持って出て来た。

茶を３椀飲んだ。〔兄は〕「ここにずっと座っているわけには行かない。行こう。私は雄羊と雄山羊を追って帰ろう。馬と牛は営地のそばに来ていた。集まって一緒に来ていた。この２人はどうしたのかと思って迎えに来た」と〔言った〕。〔母を〕馬に乗せて〔外套を〕かぶせているうちによくなった。〔さっきまで縮んでいた〕母の舌が伸びた（話ができるようになった）。こうして数頭の羊と山羊を追っていった。うちの義理の姉はハネガヤ草に火をつけた。ここに１つの白い高地がある。私は遠くに見える火を目標に家畜を追って来た。５頭の雄羊と５頭の雄山羊は，ハネガヤ草のところに入って雪に埋まってしまった。〔私は〕ハネガヤ草の中に入って横になった。馬は北の方へ行った。そのとき，ハネガヤ草はこれ〔人の身長〕ぐらいの高さだ。私みたいな背の低い人は入って横になれる。雪はこれ〔膝まで〕ぐらいだ。雪に埋もれた家畜を馬に載せて運び，１夜よく睡眠をとるつもりだ。馬たちを外につなぐと，夜じっとして横になる。連れて来て入り口のところにつなぐように言うと，〔義理の姉は〕「移動を開始してからよく休んでいないのだから，おまえ自身が中に入って暖かくして寝て」と言った。今夜，北からか南からか天気が崩れる。寝てどうする。このブルガンのブト（ゴビ地帯に生える灌木類），そして，薪は恐ろしく多い。なんてこった。乾くと，このようにカラカラして落ちている。ジュルマの中では燃やさない。野外に２本の棒を交差して立てた。食事を作って食べたり飲んだりして，母は元気になってきた。「母に〔おおうものを〕かけた。私は大丈夫だ。〔私は〕「あの人を元気にしてください」と言った。こうして過ごした。

朝，私は外にどうなったかと心配して起きてすぐ走った。注視しながら行く。牛はいる。４頭の３歳馬を見つけたので，そちらを見に走った。走ってここの渡り口に着くと，黒毛の白まじりの馬が死んでいた。また，探してみるとチョンブルのボロという，すばらしい葦毛の馬も死んでいた。さらにそうして走って行って見たら，葦毛の種馬が死ん

でいた。私の乗った栗毛の馬と，兄の乗った白い馬はいる。その２頭を引いて連れ帰って来た。〔兄は〕「どうしたのか」と。〔私は〕「ほかの３頭の馬は死んだ。まいったね。あの馬たちはいない。どこに行ったんだろう。私はこわい。これは恐ろしいことだね。これから馬を集めて，乗用を捕まえよう。だけど，おとなしいものはいない。彼女たちが乗れるかな。馬を捕まえよう。そうして，どこかに着いて宿営したいね。そうするほかない」と〔言った〕。兄は急いで茶を１杯飲み，白い馬に乗って上のほうへ行った。馬を走らせてシャラ・トロガイに行き，バライダイという人の宿営地にテントを張ることになった。目を凝らして見ても，あの馴らしていない３頭の雄馬でどうなるものか！私は歩く。姉は歩く。義理の姉が歩く。牛を追って歩いてやっとそこに着いた。

２日泊まって，バラダイの弟のムンヘに訊いて２歳の駱駝を私に貸してくれた。２歳の駱駝に乗って自分の馬たちを探し出した。〔あの夜〕泊まったところのそばに白い小高い所が見える。そこに上った。上から見下ろすと，細い道が見えた。降りていくと，先の小高地に上がっていた。人間はね，探し回っていると，迷ってしまう。さらに随分行った。茂った木ばかりで，あの夜，泊まった場所が見つからない。ずっと回ってやっと細い道を見つけて進んだ。しばらく行くとまた，あの小高い所の上に上がった。こうしていて夕方になったじゃないか！このままだと冷えて死ぬ。道を迷わず帰らないと。あのときは道に迷ってやっと家に着いたよ。兄はダシワンジル山の上のほうに行ってたが，馬は見つからなかった。オスマン〔一味〕のカザフが追って行ったのだ。肥えたみごとな馬たちだった。

DM300082(2)　グループに300人を集めた話

ここ〔ブルガン川地域〕に入って来たその冬に混乱が起こった。カザフと中国が戦った。ここのバイタグというところで戦い，モンゴル軍も参戦した。来たばかりの私たちも30人が徴兵された。そして，バイタグの向こう側のドトラ・ハラーというところに駐屯した。中国の兵隊はアラタンガダスンというところの北側に来ていた。そこで３回戦い，中国側は３敗し，最後の戦いで惨敗し，４月に降伏して去った。そして，フフ・トフイというところにいた中国の兵隊も降伏して去った。それにつれて，４月に私たちは移動し，このブルガンに入ってきた。６月に遊牧民たちは夏営地に出た。そこに行き，食べるものはない。そのとき，ホボグ（ホボグサイルのトルグード人）がここに入って来た。私たちのバンガハンが入って来た。このヌトックは大きい。その冬に雪害になった。雪害のせいで家畜の半分が減った。だから困ったなんてもんじゃない。食糧がなく，肉ばかりで暮らした。それから，夏営地に出ていると，ハラー・バラチンギン・サラーというところで，グループが人を集めていた。その谷に人びとを寄せ集め，徴兵し，10数日間で300人を集めた。ケメニグという隊長が率いて300人がついて行った。そうして行き，中国の兵隊がいたフフ・トフイというところを通り，向こう側の湖を過ぎ，ある

谷に入って１ヶ月ほどそこにいた。指示があるだろうと待っていると，中国の兵隊が投降し，ここからカザフ人が行って占領した。そうして，戦争が終わった。そうなると，300人の兵士が帰って来るではないか。帰って来て川のところにいた。私たちの方は，中国側から150戸が来ていた。ホボグも先に60，70戸ほどがここに移動して来た。〔中国側の〕ハラ・シャラ（地名）から入って来た。私たちはチョンジから入って来た。

ここに来て冬を過ごす。このあたりはびっしり葦でおおわれていた。ここには２筋の道しかなく，歩み易い場所なんてない。ここの木なんてほんとにびっしり。囲いになったような木だった。中に入って住める囲いのような木だった。今は，運んで燃料にしているうちにもうなくなろうとしている。この上のほうにウラン・ウジュル（地名，赤い先という意味）というところに，歩けないほど木が生えていた。取って燃料にしたり，囲いを造ったりしているうちに使い果たした。

DM300085(2)　参戦

このブルガンで戦争が起こった。私は24歳だった。銃は撃っていた。ホイホイを殺していただろう。〔敵が撃った〕銃弾は身の回りに落ちている。私たちのリーダーはジャムリンという人だった。最後の銃はちょうどあそこの高いところにある。中国軍は夜明けごろ来た。まったく封鎖した状態になった。あそこ〔上司〕からの「銃を撃て」という指示を待っていると，敵が入ってきたのがぼんやり見えた。敵が出て来てそこを占領しようとする。私たちはそこに待ち伏せしている。私たちの先頭には15人が待ち伏せしていた。わがバンガハン（バンギン・トルグード）から参戦したホンゴルというメルゲン（射撃の名人）がいた。彼が見ていると，ある漢人が「殺せ」と叫んで出て来た。すると，彼〔メルゲン〕が撃って倒した。それで銃声が一斉に響いた。重機関銃が発射され，銃声が鳴り渡る様子は恐ろしい。私は銃を持っている。ロシアのセセルメンドという銃だ。ひたすら撃っていた。私はそのとき，殺していない。私は西のチョンジにいたとき，漢人の羊を放牧して銃撃を学んだ。ヤンホライという銃があった。それを背負って羊を放牧し，狼が見えると射って，狩りをしたりしていた。

DM300141(3)　読み書きの勉強

私たちを集めて，南の木の下で授業していた。授業をしていたのだ。ゲルの中に大勢いた。その後，一部の人は〔勉強を〕やめた。私をはじめとして参加し，成果無くやめて，変われるか？こうしてそれは解散したのだ。一部は勉強した。一部は放棄して逃げ去った。ある者は自分の名前を書けるぐらい。よくものごとを知る者はあれ〔先生の書いたもの〕を見て書いたりしたが，私は逃げた。だから，私は自分の名前が書けない人間だ。私は本のことはまったくわからない人だ。「暗い孔（文盲）」だ。

当時，赤い鉛筆があった。この指〔人差し指〕ぐらい〔の長さ〕だ。鉛筆を３つに分

ける。１本の鉛筆を２，３人の子どもが使う。〔１本の鉛筆を３つに〕折って尖らす。食べものがない。何もない。それに加入するより，羊を放牧し，黒い茶葉の残りでわかしたお茶を飲むほうがましだと思い，勉強を捨てて逃げ出してしまった。また，呼びに来る，行かない。１回呼ぶ。２回呼ぶ。行かない。そのうち放っておく。呼ぶと，少年たちは行くね。ある者は身につけたね，女性。一緒に勉強した人は覚えていない。忘れた。

ガンガン・ダミリンが教えていた。彼は投獄された。彼は牢屋から帰って来て，妻の家に行った。長持ち（タンス）の上に１本の酒，１塊の茶葉，１切れの絹を置き，「妻を連れていきたい」と言い，カンパニーから妻を連れ出して逃げたそうだ。

ヌトックが〔ここに〕来た翌年（1943年）からガンガン・ダミリンは教えていた。私は25歳だった。30歳の人もいた。40歳の人もいた。少年もいた。少女もいた。読み書きを身につけるためだ。放棄するばかりなので，後に学校を作ったね。少年少女は残った。大人はやめて去った。そのため，少年と少女を集めて学校に入れ，勉強させた。だから，彼らは勉強ができた。この少年たちは読み書きができる。彼〔自分の甥に当たる男のムンヘバートルを指している〕をはじめとして。

１人ずつ，これ〔両手の平を合わせた〕ぐらいの紙を与えていた。先生は黒板みたいな木の板を置いた。それを煤で塗る。薪の灰だね。薪の消えさしじゃないか！〔先生は〕その煤で書いて教えていた。木の板をぶら下げてつるつるとした。黒い煤で書いて吹き落とし，また煤で書く。布巾を水につけて拭く。この人に教える。あなたに教える。また，あの人に教える。その次，私に教える。それは何という文字ですかって１つ１つ教える。こうして，それを書いて，書いて，また，繋ぎあわせて「このような語」でしたねと教える。それ以降，どうしたかというと，私は出てから〔あの少年たちに〕訊くと「今では紙に書くことになった」と。私は紙に書いたことがない。やがて，子どもたちは１本ずつ，鉛筆をもらった。

DM300085(3)　ブルガン川地域で結婚して暮らした話

そしてブルガンに入って来て穀類を栽培し，あそこのフフ・ウジュルというところで26歳で嫁をもらった。わが兄は残りの財産を私に分けてくれた。２頭の駱駝，１頭の馬，３頭の山羊と３頭の子山羊，１頭の羊と１頭の子羊をくれた。そうすると，わが母は〔兄に〕「おまえがわが息子にあげたのは少ない」と。「私は若いし，２人だけです。私は人の羊を放牧したり，他人の仕事をして上げたりして腹を満たすことができます。あなたたちは４人家族です。私はもうもらいません。これでいいです」と言って出て来た。このヌトックの家畜，12，３戸の1000頭あまりの羊，家畜を放牧し，山の中で冬を過ごし，正月ごろ家畜を返し，こうして何年間か暮らした。アルタイの獣を狩って来て暮らした。当時，狩りは禁止されてなかった。貧しいとき，獣を狩った男の勝ちだ。妻と２人はあの山で冬を過ごし，生活した。17，８年，民の家畜（共同化前の私有家畜）を放

牧した。そうしていると，ネグデル[35]というものができた。ネグデルとはどうするものかというと，富人たちが家畜の面倒を見きれず，ネグデルに任せるというのだ。貧しい民衆を助け，平等にするというのだ。そのため，あるリーダーが宣伝して行った。こうして，ここに来て暮らして定年になった。今，私は81,000トゥグリグの年金をもらっている。

DM300142(4)　カザフ人のオスマンが馬群を強盗した話

その後，オスマンが蜂起してどうしたとか？家畜を奪った！夏営地から馬を追っていった！群れの羊を取ったりした。いや，生活させずにはおかない。私はこのグンゾーハ，マンナイ（地名）にいた。その後ろにホルシャ[36]のドゥグルの羊の群れがいた。ニマが放牧していた。その上のほうでブルガスタイ〔という人がヒツジを放牧し〕，ザハ・タリン・アマンで，その下のほうで，父子２人が羊を放牧し，それより下のほうで私が羊を放牧していた。突然，僧侶のチョーマが駱駝を引き連れて来た。どうしたのかと言うと，おまえを移動させてハラ・ウーラン・アマンに行かせると言う。おまえの移動を手伝いに来たと言う。冬だった。こうしてそこに着いた。その地にゲルを立て，翌日１日過ごした。その次の日，私は羊を放牧した。すると，後ろの岩に数頭の山羊がいた。野生だ。２頭の野生山羊を狩った。それをもって帰り，翌朝，解体して，また，放牧に行った。朝，ドゥグルの羊が山へ移動していた。また，ブルガスタイは移動して行った。ポンスグ老人は移動して行った。すると，私は１人で残ってしまったではないか！こわくなり，どうしたのだろうと思い，急いで帰ったが，妻に言わなかった。妻は２束のハラガナを拾って来ておいてある。今，行かなければならないようだ。羊を追って行こう。ゲルを片付けよう。２人の住まいは小さなゲルだ。２頭の駱駝にすべて積んだ。ものを広げ，荷造りし，夜明けごろ，２人は羊を追って行った。ブルガンに行った。そこのヌトックはみんな向こうへ移動して行った。どうしよう。何があっても，来る者が来て燃やすなら燃やせ。２人は生き抜く。ゲルに荷物を置きっぱなしにした。駱駝をもっていないからだ。２人は，荷を用意したまま〔運ぶことができずに〕捨て置き，行った。ずっと行き，ビジューハイの入り口に着いてみると，母が３頭の駱駝を引き連れて来ていた。どうしたのかと訊くと，おまえたちをこのグンゾーハに移動させると言う。こちらへ移動させ，このグンゾーハに来て宿営させろと，兄が言ったそうだ。わが兄はそこにいたのだ！

寒いよ。日が暮れた。寒くて雪がすごい。母は「私がこの羊たちを追って畜糞を積んであるところにいよう。おまえたち２人はゲルを運んで来い」と私たちを戻して行かせた。ずっと走って行った。寒いよ。着いたとたん，１束のハラガナに火をつけ茶をわかして飲んだ。こうして，駱駝を用意し，荷物を積み，太陽が沈むころに出発した。走り続けてやっと着くと，〔母は〕火を焚いて迎えた。羊の群れは来ていた。すぐにゲルを立

てた。そして，それがヌトックの羊になるのだ。

翌日，バトが来た。〔バトは〕「おまえが来たね」いうと，〔私は〕「ええ，来ました」と答えた。〔バトは〕「今，川のそばに行くと寒い。移動してきた羊の群れはほとんど，この南のハラあたりに止まっている。この畜糞のところに数日泊まってみなさい。今夜，おまえの兄さんが来て泊まる。兄さんはグループに行って，一昨日帰って来た」と言った。こうして，そこに泊まった。わが母は自分の駱駝を引き連れて川のそばに行ってしまった。

翌日，羊たちを放牧し，日が沈むころ羊たちを〔囲いに〕入れて茶を飲んでいると，うちにいた黒い犬が吠えて走った。犬は走っていってしまった。いや，あれは狼が来ているのか，何だろうか。月が明るかった。「ヘルビス山に登って見て来い，おまえ。これが何か」と言ったのだった。「ヘルビス山に登ってみると，20人あまりの馬に乗った，ほぼ30人がこの北側を通り，グループに向かって走っている」という話が返ってきた。「それは何のことか」と言うと，「バヤンゴールの情報をここに伝えに来たのだろう。」と言う。「伝令なら２，３人しか来ないだろう。大勢が来るもんか。カザフ人が来ているのではないか，それは」と言うと，「そんあことがあるわけない。伝令にちがいない。兵隊が来ているのかもしれない！誰が知ってるか（わからない）」と言うばかりだ。

さあ，それだった。それ〔犬が吠えた理由〕がそれ〔カザフ人の襲来〕だったので，慌てたのなんの，私たちは。「軍服を着ろ，きちんとしろ。私たち２人が帰るのはとりやめよう。この高地を登ろう」と。羊たちを寝場所に放っておかないものか！（放っておいた。）バトが来ると言ったが，来なかった。今来る，今来ると待ち望んでも来なかった。バト，ズンバン，ケルネイ，ドルジの４人がバトの家に来て，その夜，ダーロー[37]で遊んだ。〔バトが〕寝ようとしていると，あの３人〔ズンバン，ケルネイ，ドルジ〕が来て，「今夜，ダーローで遊んで寂しさを払って過ごそう。グループに参加して死んでしまったら，どんな幸せがあるか！（幸せはない）」と言った。ゴンブ老人がいた。だから，〔彼は〕バトの２頭の馬に草を与え囲いに入れてダーローで遊んだ。１頭の栗毛の馬がいた。合わせて２頭の馬がいた。これらの馬に草を与えて〔囲いを〕閉じたが，囲いの上を飛び越え逃げてしまった。「葦毛の馬が飛び出した。酷い目に遭いたいか」と騒ぐと，「放っておけ」と。だから，ゴンブ老人は放っておいた。そして，ダーローに夢中になってしまった。私の１頭の種馬がいた。バトが乗って行き，その種馬は痩せていた。１頭の栗毛の種馬だ。私の唯一の種馬だった。乗用になるかね。バトの馬群の管理を任されたので，この種馬を慣らしていると，バトが「この種馬を〔自分のものとして〕取れ」と言ってくれたので，兄が川のそばで放っていたのだった。そちらに泊まり，そちらで遊ぶ。わが妻はゲルで，わが兄嫁はゲルで，わが母はゲルで。ニカ[38]はその種馬を引き連れて行ったきり帰って来ない。

そして横になって寝ようとすると，母は嫁を「ねえ，シリグ」と呼ぶのだ。「この悪い

時期に，２人の息子がここで折り返して，鐙をぶつからせて（肩を並べて），ふつうでない時に出かけている。今これは何か起こっているのではないか」と言う。「いや，何もないですよ。下のほうでうろうろしてそのうち帰って来るのではありませんか」と言うことだった。すると，母は「私がバトの家に行って来よう」と言った。〔兄嫁は〕「私は１人でどうする。２人で行きましょう。２人捕まって殺されたらどうしますか。バトの家に行ってどうしようっていうんですか」と言う。そのとき，私の栗毛の種馬が戻って来た。例の草を与えた種馬だ。走って戻って来たので母は草の囲いに入れた。兄はまたダーローで遊んでそこに泊まった。そうしていると，何があったのかはわからなかった。あの人たちはダーローで遊んで，早朝少し眠った。彼らは家畜を見に行くため夜明けにならないうちに起きて出た。雪が降った。彼らは来て見て，馬の足跡を見たところ，馬群は下のほうに追われて行ったのだった。ホロスン・ウジュル（地名，葦の先という意味）の馬をすべて追って行ってしまったではないか。バトの６頭の馬をハラ（地名）まで追い出して盗んで行った。すべての馬を集めて追って行ったのだ。

私たち２人〔ノースタイと妻〕は交代で出たり入ったりして，うっかり居眠りした。わが家のこちら側に１つの尖った岩がある。〔妻に〕「ねえ，あなた，何かが来たら，この岩の根元のところに入って横になって。私はこの上にいる。何かあったら，私は〔敵を〕殺して死ぬ」と〔言った〕。私は銃を持っている。そうして私は座っている。妻が突然走って入って来た。「この後ろに鈴の音，シュロの音[39]が聞こえる，黒いものが移動している」と言う。「カザフ人ではないか」と言いながら，彼女を連れて尖った岩に行き，上に登った，私は。上に登って見ると，夜明けが近づいていた。〔黒い影は〕あそこを通り，後ろから向こうへ行き，鈴の音もなくなった。すべてマンナイのほうへ出て行った。そこに入って来てないね。マンナイに入った。このカザフ人は大勢来た。大軍はこのグループに向かって来た。だから，私は「小銃弾で撃つ」と言った。そのとき，彼らの軍隊はこのガグツン・ウジュル（地名，たった１つの先という意味）にいた。こちら側で兵隊が防御している。私は小銃弾で撃つ。銃を上に向けて撃つと，その弾の光は信号になる。妻は私に殺しをさせたくない。妻は「あの人殺しが来ると，あなたを殺してしまう。遠ざかりなさい」と，銃を奪うのだ。私は撃ちたくてたまらない。こうして追い立てて出た。ちょうど夜が明けたところ，下のほうから３人の馬に乗った男たちが上のほうへ走っている。バトの葦毛の馬に乗った人が随分先行してわが家に着き，ずっとそこで待っていた。もし私が銃を撃ったら，〔逆に〕殺されるだろう。どうしよう。恐かった。ずっと走って向こうに行き，上に登った。羊は放置した。そうして，暗くなってから戻ってきてみると，バトが「おまえはノースタイか」と叫んだ。私は「おお，ここにいる」と叫んだ。バトは「生きていて良かった。あそこで馬を奪って行ってしまった，カザフ人は」と言った。〔私は〕「ああ，マンナイを通り，このウラン・トロガイから先ほど過ぎた。大勢が走って去った」と言った。あの人たちはずっと行き，シナガ・

ツァハトのこちら側の口にある，尖った赤い山に３人を残したそうだ。日が射すまで馬を追ってきたと言う。馬を集めてそこ〔シナガ・ツァハトのこちら側の口〕に入れた。そこを出ると，広い平野でカザフ人が銃で撃って殺している。堰き止められてまったく入れず，たくさんの人がそうなって，馬群は追われてバインモドンに行き，広い平野に出てハラ・トロガイに着く途中，３人のカザフ人が走ってハラ・トロガイに登った。その３人はハラ・トロガイに登り，馬群を通らせて追って去った。また，バインモドの後ろに行き，そこに座り込んだ。こうして馬群を奪って行った。私が軍隊で３歳牛と交換して入手した栗毛の馬もその中に一緒に奪われて行った。兄の種馬は〔草の囲いに入れておいたので〕残った。兄は帰ってくると種馬に乗ってグループに行った。見つかるわけがない。追われて行ってしまった。あの栗毛の馬は何と不幸なのだろう。飛び越えたこと。ついてなかった。損失は意外に出るものだ。こうしてあの栗毛の馬を失った。「カザフの栗毛」というばかな馬がいた。白まじり模様の馬がいた。たくさんの馬だった。７，８頭の馬を持っていた。グループのメンバーだ。グループに行くたびに持って来たものだ。あの栗毛の馬はいつも狩りに行くとき乗っていたものだ。こうしてカザフ人がすべて追って行ってしまった。このハラ・トロガイから下のほうの馬を集めて奪って行ったのだ。

〔あのカザフ人たちは〕私に近づかなかった。羊を追う暇がない。オスマンが山に入るつもりで馬を集めたので，良いものを手に入れるためカザフ人たちが夢中になっていたね。その後，訴えてオスマンに知らせ，ようやく３，４歳の馬や雌馬を返してくれた。オスマンが彼らを派して良い馬を集めて来いと奪わせたにちがいない。オスマンが集めた馬は何百頭もいるのだよ。

DM300085(5)　ブルガン川地域の建設

ここにいてから私は嫁をもらってヌトックたちの家畜を預かって山に出た。また戻ってきて２年経つうち，バヤンソダルで耕作した。穀物で１頭の雌馬を手に入れた。冬に屠って食べるヤクを買った。ブルガン川では，すべての人が耕作していた。そうして，みんな暮らしてきた。そうしていると，ソ連からの食糧が届いたと〔騒ぎになり〕，ソ連の小麦粉がソムの中心地に積み上げてあった。すると，みんな耕作をやめて町に入り，以来，農地を耕していない。穀物を栽培しない。もらいものの小麦粉を食べている。役所に小麦粉が運び入れられ，積みあげられている。それどころか，小麦粉〔の袋〕で〔洪水で溢れ出た〕川の堤をつくった。ブルガン川に堤をつくって水をこちらへ引いた。ソ連からたくさんの小麦粉を輸入して来たが，「悪質のものだ」と嘘をついて堤防用に使った。だから，幸運をつかめないね。わが地元ではしばしば起きたことだ。

このバイタグでガサランという者が来て戦争を起こした。ガサランという人だ。ホイホイだ。わがモンゴルを襲った。わがモンゴルはガサランを徹底的に敗って追い出した。

ガサラン〔をリーダーとする集団〕は死んだり逃げたりして去った。ホイホイはしょっちゅう戦争を起こす。わがモンゴルを攻撃して支配下にしたかったが，実現できなかった。かえって撃破されて逃げた。彼らがバイタグで造った砦を崩してブルガンに運んで来て建物を造った。

そして数年経つと，また，そこにステーションなるものをつくった。ヌナという人がリーダーだった。シャダブルという人は管理係だった。ブルガンの民を集めて自らの手で国境の関所をつくった。そのうちにモリン・マシン[40]が導入された。わが地元（アラグ・トロゴイ）に12個，ソムの中心地に７，８個のモリン・マシンが届いた。ヌナというリーダーは人びとを集めてブルガン川の草を刈った。今，この下のほうに石でつくった囲いがある。この上のほうにも石でつくった囲いがある。また，あそこの中に囲いをつくってある。これらの囲いは草を入れる場所だ。冬，草を束ねてそこにしまっておく。数年間そうした。私はネグデルの羊を引き受けていなかった。あちこちで雇ってもらっていて，冬，草刈の仕事に行った。５人が手で〔草を〕詰める。馬に挽かせて回す。このゲルの基盤ぐらい空間がある。その車に２頭の馬を入れ，４頭の馬を交替で走らせる。両側に２人が座っている。１人は（草を）詰める。１人は草を束ねる。１人は草を下へ降ろす。こうして３年間暮らした。こうして２，３頭の馬を持った。やっと馬を持つようになった。その後，ネグデルに加入した。

人びとが躊躇してネグデルになかなか加入しなかったかどうかはわからないが，（私は）ネグデルに加入して驚くほど給料をもらった。ネグデルに加入した年，740頭の雄羊を引き受けて放牧した。春になると，それらをフフ・ウジュルというところに届けて肉用として提出した。その群れの中に250頭の羊を入れて出産させた。こうしてネグデルの家畜を引き受けて，私は700頭の家畜を得た。出産する400頭の羊と一緒にもらった。こうしてハサギン・ヤスンというところでネグデルの家畜を18年間放牧した。１頭の羊も失わなかった。ある人は苦労していた。狼や野犬などに捕らえられたらしい。

DM300115　脚の治療・農作の収穫・交換

脚の傷

私の脚は最初痛みがあり，突然，傷ができて注射をして，〔ブルガン〕川で（ソムの中心地で）１ヶ月ほど暮らした。この膝はこのように腫れ，脚は踏みこめない。〔膿疱が〕これぐらいになって開いた。膿と血が出てここにこんなできものが残った。そこにいて注射をしてもらい，ここが治った。夏営地に出た。夏営地にはやりかけの畑が２つあった。それを人に頼んでおいて，〔治療のために〕馬に乗って走らせた。そうこうするうちに，この下のほうが冷たく感じられる。見ると，〔畑に〕芽が出た。

ここに３人のホシュドの僧侶がいた。そこに行き，病気を診てもらった。イェンデルトの温泉に入れと言われた。だから，イェンデルトの温泉に入った。ヤクがいた。そう

していると，ヌトックが下って移動した。私と妻の２人は１頭の馬をもつ。１頭の牛と１頭の子牛をもつ。１頭の雌山羊と１頭の子山羊，もう１頭の不妊の山羊をもつ。２頭の山羊と１頭の子山羊が残った。温泉に着き，その山羊を屠って干し肉をつくった。当時の家畜と言えば，これほど〔２本指を合わせたぐらい〕（の脂肉がついて）すごい。

温泉を飲んで，温泉に入って，ずっといた。そうしていると，ソランバという人が移動して来た。彼も温泉に入った。ソランバの兄が来た。たくさんのヤクを追って来た。彼は温泉に入った。この前，ベーリン（集団名）の何人かが温泉に入った。当時，建物がない。みんなゲルをもつ。こうしてしばらく温泉に入り徐々に移動して行った。ヌトックが下へ移動すると，私が残ってしまった。私はどうすればいいだろうか。私はそこから下へ移動しよう。バインソダルで少々穀類を栽培してもらった。そこに行こう。今，移動しよう。２人が交代で馬に乗り，駱駝に乗り，牛を追って行こう。

ずっと行った。私たちの正面からホシュド人の大荷駄隊が進んできた。私たちの前のものは５頭の駱駝に荷を載せた。白い駱駝に荷を載せた裕福な人だ。ものすごく裕福だ。なんてこった，驚くほどだ。５頭の駱駝に荷を載せた。ホシュドの２人の婦人と１人の男が一緒だった。この川を渡る場所がいくつかある。川の下へ移動していくと，しばらく行って１回渡り，進んでいてまた渡る。そうしていくと，このような山がある。そこに渡る場所がある。愚か者だね，川に入っている。川に入って途中までいくと先頭の荷を載せた白い駱駝が川に倒れた。婦人が降りて叫んでいた。男は裸で川に入り荷物を解き，駱駝を放した。私はそばで見ているだけというわけにはいかない。上のほうになら渡りやすい場所がある。ここはすぐ道にはならないようだ。上のほうに行ってみるからと言って，馬を走らせていくと上のほうは石がなく大丈夫だった。ほらここはいけそうだと思って戻り，駱駝を引き連れて行き，川を渡った。後ろから牛を追いたてた。子牛を連れた牛が渡って来た。もう一度向こうに渡り，妻を後ろに乗せて渡った。渡って行くと，「ほら，あの人はそこから渡って行った」と。「どうしてこの渡る場所を見なかったかい」と〔私は言った〕。〔彼らは〕どうしたかというと，そこを渡ったとき１つの大きな石があった。それで荷物を載せた駱駝が躓いて倒れたじゃないか。彼らは遅れた。〔私たちは〕荷物を載せて進んだ。

下ってしばらく行くと，「死にそうだ，体が痛くて」と彼女〔妻〕は叫んだ。「どうしたのだ」と訊くと，「体が痛くて死にそうだ。どうしようか」と言う。「もう，こんな不幸な人もいるからね」と。さらに進み，１つの湾曲部を曲がり，もう１つの湾曲部を曲がり，また１つの広い湾曲部があった。そこに着き，荷物を解いた。さて，どうしたか（というと）。荷駄を解いて置き，牛乳を取り出した。牛乳でヘメル[41]を作り，干し肉でスープを作って〔妻に〕与えた。彼女はすでに布団に入り深刻だ。この様子はどうすればいいだろう。今，下のほう（川下）に来ている。〔家族に〕知らせるなら，ヌトックが下のほうへ移動している〔から頼んでもいい〕。彼女は横になって苦しくてたまらない。

「どうしたのか」というと，「温泉に入っていた」と言う。「誰に許されて温泉に入ったのか」〔と問うた〕。あそこで治療しているとき，私が駱駝を探しに行ったあと，温泉に入って身体を洗った。そのせいで，身体が痛いのだ。〔私は〕不幸な者だと思う。〔彼女は〕ずっと寝ていた。ヘメレグを作って与えた。羊の干し肉でスープを作り２椀飲ませた。〔妻は〕スープを飲んで横になった。夕方になった。駱駝と山羊を縛った。ヌトックの牛について行ってしまうかと思って，子牛と母牛を縛った。私の脚はそのまま治った。夜，寝ていて起きてみると妻がいない。見ると，〔妻は〕そこに歩いていた牛を見張っていた。「どうしたか」と問うと，（妻は）「治った」と言う。「移動しようか」〔と訊くと，妻は〕「移動しよう，移動しよう」と言う。さあ，移動しよう。２人で移動し，バインゴルン・アマンに着いた。ウリヤスン・アマンに入ってきた。

すると，ウリヤス（ポプラの一種）があった。そこに着き，正午になっていると，上のほう〔川上〕からたくさんの馬を追い立てた人が来た。私は遠くから見ている。目が利く。バラダンが来ている。１頭の馬を借りて乗って行こうか。１頭の馬しかもっていないからだ。「おまえは牛を搾って茶をわかせ。バラダンとゾンデイのどちらかが来ている」と。〔私が〕迎えに出た。おお，100頭あまりの馬がいる。追い立てて来ている。来て見ると，ゾンデイだった。挨拶した。〔私は〕「どうした？」と訊くと，〔ゾンデイは〕「子馬が暴れるかと思い，昨日夕方，出発した。バインゴルに１泊して来た。子馬が暴れるので，馬たちの様子に応じてゆっくり進んで来た。ともかく」と言う。「あそこのウリヤスの下に私たちはいる。あそこに行こう。暑いね。ウリヤスの〔林の〕中に馬たちを入れて見張る」と言うと，〔ゾンデイは〕「助かった」と。川を渡り，馬たちを集めておくと，馬たちはそこに落ち着いていた。ゾンデイは来て馬をつないだ。私は〔ゾンデイの〕機嫌をとるため，彼の馬の鞍をはずし，木にむすんだ。濃い茶をわかしている。食べものはない。これぐらいの〔２本指ほどの厚い脂肪のついた〕干し肉を茶に入れてあげた。太っている。こうして，老人〔ゾンデイ〕は食べて飲んでいる。〔ゾンデイは〕茶を飲んで疲れがとれ「よし，眠りたいね」と言う。〔私は〕「いいですよ。眠ってください。私が馬群を見ていましょう。あなたは寝てください。そこで昼を過ごし，午後，移動します。下へ進んで泊まります」と言った。そうしていた。彼を寝かせて馬群を見張っていた。かなり涼しくなった。そうしていると，〔ゾンデイは〕目が覚めた。〔私は〕「どうしましたか」と。〔ゾンデイは〕「眠って疲れが取れた」と。〔ゾンデイは〕起きて茶を飲んだ後，〔私は〕「乗ってバイスダルに行けるような馬を貸してもらえませんか。バインスダルに着いてから，シャラ・モドンに届けて返します」と言うと，「はあ，西から来たやつらが乗れるものをすべて奪って行った。今，暴れ馬ばかりが残って〔乗れるものが〕ない」と。実際，私が見るかぎり，まだらの雌馬が歩いている。葦毛の雌馬が歩いている。あし毛の雌馬が歩いている。まあ，おとなしいものがたくさんいるのに。「いや，できません。おまえは暴れ馬を借りたってどうにもならない」と彼はこう言っ

た。はてさて，馬に鞍をつけてあげようと思ったが，やめた。

〔私は妻に〕「急げ！駱駝を連れて来い。荷をつけろ。先に進んで泊まろう」と。彼〔ゾンデイ〕は馬に鞍をつけて乗って行った。〔私は〕「あなたはつねに100頭の馬を追って行って下さい。私はつねに乞食になって，ものを乞い求めて行こう。わかってますよね，あなた。あなたは私の叔父になるんですよ。叔父でなければ放っておく。私はかまない。私の脚には膿疱ができたが，この温泉に入って治った。だから，私も死ななければあなたと同じくらいにはなれるだろう」と。そうすると，〔彼は〕「おとなしい馬がないんだ」と〔言い訳を〕言う。〔私は〕「あの中におとなしい馬はたくさんいるよ」と〔言い返して〕言った。そして〔ゾンデイは〕馬たちを追って行った。すぐ追って行った。その後から荷物を載せて〔私たち〕２人が行った。「おまえは病人だから馬に乗って１頭の牛を追って行け。私は荷の上に座り，駱駝に乗って行こう。２頭の大きな雄駱駝がいる。ほかに方法はない」と言った。こうして２人が下っていくと，前方から葦毛の馬に乗った人が，一方に輪がありそれに棒が付いているものを持って進んで来た。ヘシグタイという人がいたではないか！〔あの人は〕ヘシグタイだ。〔ヘシグタイ〕「おう，わが子よ，元気か」。〔私〕「元気です」。〔ヘシグタイ〕「脚はどうか」。〔私〕「脚は治りました。幸運なことでした」。〔ヘシグタイ〕「今，どこに向かっているのか」。〔私〕「春，このバインゴルで注射してもらったとき，ゴンジャ老人に馬をあげて彼に３つの鍋[42]の穀物を栽培してもらうことになりました。彼が灌漑してくれるので，私はそこで穀物をもらいバインソダルにゲルを立てるつもりで移動しています」。〔ヘシグタイ〕「あ，そうか。歩いてどうやって行くのかね。鞍はあるかい」。〔私〕「妻の鞍が荷物の中にあります」。〔ヘシグタイ〕「行こう。私についていって１頭の馬をもらって乗って行け。何日経ってもかまわない。ゲルを立ててから，馬が泥棒に盗まれないように気をつけろ。今，泥棒が大勢いるから」と言って行った。〔私〕「はい，知っています」と。私は，彼の宿営地に行って馬に乗ったままでいた。〔ヘシグタイの妻〕「ヘシグタイ，あなたはどこに行くのか」と。〔ヘシグタイ〕「どこに行こうと，おまえには関係ない」と言った。彼は行き，足かせをした，葦毛の馬を引き連れて来た。〔ヘシグタイ〕「この男にあげる。歩いているから」と。〔ヘシグタイの妻〕「まあ，この雌馬で何をするのか，あなたは。乗って逃げてしまったらどうしますか」。〔ヘシグタイ〕「〔心の〕汚い人だな。口を裂いてしまおうか。何を言うか」私に「これ〔葦毛の雌馬〕を綱でしばって行きなさい」と言った。私は雌馬をもらって，その手綱をはずしてゆるめた。当時，逃げ出す人は多かった。私のことをもそのように逃げるかと思われたのだ。

〔もらった馬に〕妻の鞍をつけて，２人で馬に乗って，ハラ・ウジュル（地名，黒い先という意味）というたくさんの木のあるところで泊まった。バインスダルにゲルを立てたが，食べものは干し肉しかないよ。穀物や小麦粉といったものはない。あの少しの干し肉を食べて生活していくのだ。山羊，羊の干し肉で。脚は注射しているうちに治った。

そこ〔バインスダル〕に宿営すると，畑だらけだった。溝に沿って宿営するとね。だから牛の足をつなぎ，子牛の足をつなぎ，馬たちをつなぎ，駱駝をつないだ（農作物を食べないようにした）。１頭の牛には子牛がいる。もう１頭の３歳牛がいる。それが財産だ。そうしていると，妻は「後ろのあそこで，去年作付けされた穀類がこれ〔１抱え〕ぐらいの束になって自生してたくさん見えている。黄色ぽっく見えている。私は行こう」と。私は「おまえはどうするのか」と。〔妻は〕「行ってみる。実っていたら抜いて来る」と。ただちに出かけた。まもなくこれ〔１束〕ぐらい抱えて走って来た。それを脱穀すると，それほど乾いていない。すぐに火を起こした。私はそれを持って来て３，４粒を火であぶった。あぶると良く乾いた。かまどに乗せてあぶる。炒って食べるのだ。私は焼いて食べてみた。おいしい。やわらかい。「バンタン[43]を作って飲もう。コツ[44]を作って飲もう」と言った。「小麦粉がない。何を入れようか」と。「私は片付けてこれ〔穀物の粒〕を平らな石の上に乗せて粉砕し，粉にし，コツを作って飲みましょう」と。

そうこうするうち，ゴンジャが馬に乗って１本の木を前に載せて来た。挨拶を交わした。〔ゴンジャ〕「ゲルを立てたか，おまえは。おまえの穀物はよく育った。フイス[45]を据える方法をおまえはわからないだろう。おまえに，ある場所を教えてフイスを据えてやろう。そこにある自身の穀物を刈り取れ。おまえの穀物は熟した。３回灌漑してあげた」と。〔私は〕「ああ仏さま。助かった。この木で何をするか」と言うと，〔ゴンジャは〕「フイスを据えてそれを中心に回って，脱穀する。そして馬に踏ませる。私が教えるから」と言った。私が自生した穀物を取ったのを見て〔ゴンジャは〕「それをどうするか」と聞いたので，〔私は〕「コツを作って飲もうとしている」と。〔ゴンジャは〕「どうやって作るのか」と。〔私は〕「この平らな石の上で粉に挽いていく。できるか。仕方ない」と。〔ゴンジャは〕「ええい，かわいそうに，午後，私が少し小麦粉を持って来てやろう」と言って去った。こうして畑の後ろ側に連れて行き，その場所を見た。「この地が硬くて良さそうだ」と言い，掘ってみて線を引いて「こうして回して脱穀して，こうして磨きをかけるように回せ。こうすると，早く脱穀できる」と教えてもらった。

あちらの畑の穀物はこんなに良く育っている。南側の窪地にかなり育った。翌日，２人は長い服を脱いで広げ〔穀物を〕刈ったじゃないか！。あの年寄り〔ゴンジャ〕はとても良い人だった。このような鎌をくれた。「太い茎のを取ってどうする。ごみが多い。だから，このような茎のを刈り取れ」と教えた。妻はナイフで切った。私は鎌で刈った。こうして，２日，３日，４日かかってやっと終わった。かなりの量の穀類になった。それ〔脱穀機〕を回して脱穀し，70kg容りの袋で１袋の穀類ができた。当時，70kgの専用袋はなかった。バダイは葦毛の雌馬を貸してくれた。あの老人〔ゴンジャ〕は自分の雌馬をくれた。私は馬を入れた。「馬を真ん中に入れ，回して追ってやるのだ。おまえは鞭をもち，穀物の穂を入れろ。こうして踏んでできあがる」と彼〔ゴンジャ老人〕は教えて去った。１つの角にこれぐらいの空間がある。３頭の馬を入れる余地がある。〔尻帯

を〕馬の腿の付け根から入れて尻を縛った。そのそばに牛を入れる。4頭の家畜を入れて穀物の穂を踏ませたね。ずっと踏ませた。そうしているうちに，強い風が立ち上がった。風が立つと，出たものを吹き飛ばし，ごみがなくなった。穀物がそこに赤くなって残った。穀物を引っくり返し，また，鍬で引っくり返していて，牛をはずした。3頭の馬で踏ませて，どんどん穂を入れていく。綺麗な赤い穀物になった。翌日，脱穀した。ヘベセグ[46]をもらう人が大勢いた。なんてこった。ヘベセグをあげないと離れないようだ。4，5本の「ボハ[47]」に大勢寝ている。だから，みんなに犂の角で少しずつ穀物を与えた。泥棒が多い。あの穀物を下にして，上に寝るのだね。夜，馬を持ってきてこのあたり〔ゲルの外〕に，杭を打ちつないだ。そして足かせをした。私は銃を持っている。妻は3歳の子牛と母牛を見張る。穀物も注視する。なんてこった大変だ。その苦労は言い表せない。誰に言おうというのか！

〔私の〕その膝は，穀物を刈っているうちに，また痛んだ。痛くて大変だった。2日間眠れなかった。夜明けまで叫んで過ごした。「こんなふうに生きているより死んだほうがましだ」と私が言った。そう言うと，妻は猟銃の弾をすべて隠した。〔私は〕自分を撃とうと思った。2日間叫んで3日間の夜明けまで大声をあげ「私はもう死ぬ。こんなふうに生きていても意味がない」と泣いている。このような病気に痛めつけられるのだね。こうして，これ〔膝の肌〕が裂けた。血と膿が出た。ここ〔膝〕にこんな出っぱりができた。こうして生きて何の意味があるか。そして，それを放っておいた〔傷はそのままだ〕。茶を入れてくれた。茶を飲んだ。あの穀物で粉を作った。牛の乳を持っている。当時の牛はたくさん乳が出るね。搾ると3リットルの乳が出る。私がこうして座っていると，傷にはポルポルと膿が出て来た。見ていると，チクチクと刺されているように身体が痛くて死にそうだ。そうしていると，〔傷の中から〕虫が出ている。〔私は〕「おやおや，死体に虫がわくものだが，これだと生きたまま虫がわいている。太い針をくれ。なんとかしてこれを針で取る。」少し待っていると，〔虫が〕なくなった。もう少し待っていると，膿が出て来た。そうしているうちに，あれ（虫）が出て来ている。搾って出そうもない。ここ〔太ももから膝の方へ〕から出ているようだ。こうして針で刺した。指していると，針が入らなくなった。そうして，引っ張るとこのような黒い頭の虫が出て来た。その虫が出てからこれ〔傷〕を搾ると，膿が出ていた。膿が出て何も出なくなった。こうして，痛みが止まった。そのまま眠った。ずっと寝ていた。2日，3日間経ってその病気は癒えた。この膝の出っぱりに虫がいたのだ。これ（膝の皮）をナイフで切ってしまった。その傷が今もあるよ。そのまま治った。その虫に刺されていたんだね。

穀物で家畜を購入した話

わが兄，ジャラツァ，オジャカの3人が粟（bor tariy-a）を栽培した。何も出なかった（収穫がなかった）。私の黒いゲルをシャラ・モドン（黄色い木という地名）に届けてお

いた。１頭の雄駱駝を用意した。〔兄は〕「脚はどうか」。〔私は〕「治った」。〔兄は〕「おまえの雄駱駝に鞍を置いて引き連れて来た。駱駝を引き連れて商売して歩いている。おまえの家ではかなり穀物を収穫したそうだね。おまえの家計を助けようか。何がほしいか」。〔私は〕「何がほしいかな。１頭の雌馬を手に入れて来て。できるかな。それ以上あるなら殺して食べられるような牛１頭を手に入れて来て」と言った。１つのシュダイ[48]と３つのウート（袋）の穀物を持って行かせた。２シュダイ以上の穀物が残った。その後，南の方へ行き，ウマネズミの穴を掘った。ウマネズミは尻尾が長い。あいつはバインスダルの穀物を運んでしまうのだね。運んでいってこんなに〔ほぼ１ｍの穴が埋まるほど〕積む。これ〔１ｍ〕ぐらい穴を掘り，一番良い穀物を運んで穴の中に詰める。私は足跡を追っていた。〔ウマネズミ〕が行った小さな道がある。あいつは持っていって穴に積んでいるのだね。１つの穴を掘ると，あ！穀物がぶつぶつ見える。掘り出して取る。お，ふう，かなりの量の穀物があった。また，こちらへ見ると，もう１つの穴がある。それを掘って手に入れた。２つの杓子[49]分ぐらいの穀物が出ている。それを掘り出して手に入れた。さらに行くと，また，穴があった。私と同じように運んだのだね。それを取ると，かわいそうなので，手をつけなかった。そのほかに穴があるかどうかは分からない。放っておいた。１つの穴を放っておき，２つの穴の穀物を取って行った。そして，下って走り下のほうを探してみると，また，このような細い道があった。そこを進むと，１つの穴があった。そこで２つの穴の穀物を取った。１袋の穀物を手に入れた。それを持って帰り，整理した。翌日，また，ブリンハイラハン山の麓に行った。そこにたくさんの畑があった。そのあたりで２つの穴を掘って１袋の穀物を手に入れた。持って来て妻に整理しもらった。米のような穀物だ。２つのシュダイの穀物を得た。

そうこうするうちに，山の南麓が黒くなり，たくさんの世帯が移動して来たようだ。私は妻に「人びとが移動して来ている」と言った。（妻は）「最近は商人が来る。ハルハ人（モンゴル国の主要集団）たちが来て商売をする。彼らが来ているのだろう。それ以外にどんな世帯が来るもんですか」。「私が出迎えて会って来よう」。「あなたが何をするというのか」。「心配いらない。脚は治った。アルタイ山には獲物がいる。私たちは人の家畜を放牧して腹が空かない（生計が立つ）。身にまとえる」と。〔私は〕手元の穀物をなくそうとしていたじゃないか！〔ところが妻は〕その中から少しでも残したい。〔私は〕木の桶に穀物を入れて馬に乗って現在の空港へ行く開けた道を走らせて行った。反対側から最初に１人の老人が来た。鞍をつけた駱駝２頭を連れている。後ろに１頭の駱駝を引き連れていた。その後ろに１人の男が１頭の駱駝を引き連れている。２頭の鞍をつけた駱駝を持つ老人に「お元気ですか」と挨拶すると，彼は「はい」と言って，ここを通って行った。「どんな良いものがあるか」と言うと，〔後ろの男は〕「たいしたものがありません」と言って，ここを通って行った。その後ろに黄色い老人が来ている。〔今の２人は機嫌が悪かったので〕この人はどうだろうかと思って「こんにちは」と言った。

〔黄色い老人は〕「はい。息子よ，元気ですか。どこの人か」と言った。〔私は〕「あそこの下のほうに見えている黒いゲルが私の家です」と〔言った〕。〔黄色い老人は〕「いつもここに商売に来ている。バインスダルの南側にテントを張る。私たちには小麦粉，駱駝，馬，羊，山羊，磚茶，布がある。このようなものを売って回っています」と言う。私はついて行く！バインスダルの南側にかつての宿営地があるのだ。１つずつテントを持つ。荷を降ろしてテントを張った。

〔黄色い老人は〕「ええ，疲れた。わが息子よ。とても疲れた。今，お茶が飲みたい。〔疲れは〕遠くへ」と言った。手伝ってテントを張った。水を汲む場所から遠いところにテントを張っていた。〔私は〕「桶をください。水を汲んできましょう。お父さん」と。〔黄色い老人は〕「そうしてくれ。わが息子よ」と言った。〔私は〕木の桶をもっていき，水を汲んで来る途中，薪を拾って片脇に抱えて来た。「水を汲んで薪も持って来てくれたか。助かった。茶を飲んで一服しよう」と〔黄色い老人は〕言った。湯がわいた。これ〔３本指でつかんだ〕ぐらい茶葉を入れた。小さな鍋だ。濁った黄色いものになった。何か１袋のものをもってきた。それは煎った小麦粉だった。このような注射液のガラス容器にバターが詰めてあった。それを持って来て，置いた。私は見て座っている。黒い碗を１つ出した。〔黄色い老人は〕「茶を飲んでくれ」と言った。〔私は〕「お父さん，私は少し飲みましょう。私は家でもうお茶を飲んで来ました」と。すると突然，「さあさあ，商売はまだ始まっていないよ。２，３日経ってから始まるよ」と１人〔先に来た人〕が言った。すると，「おまえと私は別々だ。おまえに教えてもらわない。商売をしようが何をしようが，おまえに何の関係があるかい」と彼〔黄色い老人〕は怒った。あの人たちは黙ってしまった。そうしていると，向こうから２人の男が数頭の馬，数頭の羊と山羊を追って移動してきた。あの老人は茶を飲んでこれ（３本指をつかんだ）ぐらいの煎り麦粉とこれ（人差し指の第１関節の半分）ぐらいのバターを入れて揉んで，碗の片面に固めてつけた。そうして乳の入っていない茶を飲んでいたじゃないか！茶を飲んでいるうちに家畜を追ってきた男の１人が来た。〔黄色い老人は〕「茶を飲みなさい，わが息子よ」と。私は少し茶を飲んで「もういいです」と言って置いた。〔黄色い老人は〕あれ〔碗の片面に固めてつけた煎り麦粉〕をなめて，茶を飲んでいた。菓子などあるもんか！これで食事の代わりになるものかと私は思った。彼〔黄色い老人〕は茶を飲んで，汗をかき，あの煎り麦粉をなめている。そうこうしているうちに，羊たちが追われて来た。すばらしい羊だった。私は「お父さん，羊はいくらですか」と訊いた。〔黄色い老人は〕「１鍋の穀物になる」と言った。山羊は２つの杓子[50]の穀物だと言う。〔黄色い老人は〕「磚茶は買わないのか」と。私は「６頭の羊と１頭の太っている山羊がほしい」と言った。〔黄色い老人は〕「いいよ。私は羊を見せよう。おまえの穀物はどんなだ」と〔応じた〕。〔私は〕「私の穀物はこうして口で空気を入れて，土が出るようなら受け取らないでください。私はそのような〔不純物を入れて量をふやすような〕ことをしません」と。

〔黄色い老人は〕「ベーリ[51] の人は穀物を風撰してちりを私たちにくれて，きれいな部分を自分たちが取るのだ。私たちは毎年来ている。ベーリの人たちはこうなのだ」と彼は言った。〔私は〕「私の穀物には文句のつけようがありません」と。その鍋は木でできた７kg容りのものだ。外見すると小さな鍋だ。〔私は〕「では，６頭の羊と１頭の山羊をもらいます。穀物を見てください。穀物が気に入らなければ，６頭の羊と１頭の山羊を返します。あそこに見えているのが私のゲルです」と。〔黄色い老人は〕「よし，よし。行こう」と言って，１人の男に「羊を捕まえてやれ」と言いつけた。みごとな羊を捕まえてくれた。そして，１人の男は１頭の羊を捕まえて来た。こうして置いた。〔黄色い老人は〕「あの頭の白い淡黄色の羊を捕まえてやれ」と。そうして，６頭の羊と１頭の山羊の合計７頭を追って去った。この１頭の山羊を屠ろうと思う。肉が尽きた。あの干し肉が終わった。あの４人〔兄，オジャカ，ガンサナ，ジャラツァ〕が来て泊まったとき干し肉でコツを作ってあげた。だから，〔食べ〕尽きたじゃないか！これ〔２本指ほど〕ぐらいのものを，２本ずつ茶に入れてあげたね。ゾンデイにもあげた。

黄色い老人は羊をくれた。妻は茶をわかした。乳茶を作って飲んだ。「骨に染みるほど汗をかいた。骨に染みるほど疲れが取れた。それじゃ，そろそろ，おまえの穀物を見よう」と。ウマネズミ〔の穴〕から取ってきた穀物を見せた。私が〔袋の〕口を開けて見せると，自分の手で触ってみて「見る必要がありません。私はこれまでこんな穀物をもらったことがない。これは良いものだ」と彼は言った。もう１つのシュダイ〔袋〕を引っ張ってきて「それで足りなかったらこれも上げます」と私は言った。〔黄色い老人は〕「いいよ。いいよ。（要らない）。きれいな粒だね。おまえと私の取引はつりあう。鉄は熱いうちに打てというとおりだ」と。その老人はわが妻に頼んで袋を縫ってもらった。その中に２つのシュダイの穀物を入れた。私にはさらに２つの杓子ぐらいの穀物が残った。あの老人は良い穀物だと言った。〔私は〕「お父さん，ほしいならもって行ってください」と言って袋に入れて上げた。そうすると，間もなく１つの磚茶と１幅の粗布を持って走って来た。磚茶と粗布をくれた。〔私は〕豊かになった。マイグ（１種のズボン）を作る布がなかった。当時は安かった。1.5トグリグ（モンゴル貨幣）だったっけ。粗布は２トグリグだったっけ。

私は嬉しかった。「お父さん，夕方，私は乳を持って来てあげましょう。私は馬で走って届けます。乳茶を飲んでください」と。「わが息子よ，ありがとう。今，私には１頭の駱駝と２頭の馬がいる。20数頭の羊と山羊がいる。それを買ってこのような穀物を手に入れればそれでいい」と言って彼は去った。夕方，妻に「乳を搾って老人に届けよ」と言いつけて行かせた。届けた。すると，感謝して，また，１幅の粗布をくれた。そして，〔老人は〕そばの男に「見よ，こんな〔良質の〕穀物が私たちの手に入るか」と言ったそうだ。

彼女が行った後，持って来た山羊を屠った。〔妻は〕「下に着いてから屠りましょう」

と。〔私は〕「遠くへ行って吠えろ。刃ものに当たって死ぬな。おまえは小麦粉を挽いて食べるではないか。ケチるな。」と言った。〔妻は〕「この穀物は少ない。この冬はどうしようか」と。「家畜をケチっている。私の脚が治った以上，何の心配もない」と。こうして，山羊の皮を剥いでいると，太陽が沈もうとしていた。そのとき，ソランパンが乗馬して走って来た。そして挨拶を交わした。〔私は〕「何をしているか」と訊くと，〔ソランパンは〕「この南のほうに穀物を栽培したベーリの人がいる。私は彼らに会わなければならない。家畜をあげて穀物を手に入れなければならない」と彼は言った。そうして〔ソランパンは〕「この羊はどうしたのか」と。〔私は〕「私は今日，穀物と交換してこれらの羊を得た」と。〔ソランパンは〕「どうやって買ったのか」と。〔私は〕「１頭の羊を１鍋の穀物で得た。６頭の羊を６鍋の穀物で得た。１頭の山羊を２つのシャモジ分の穀物で得た」と。〔ソランパンは〕「これらを泥棒にとられてしまう。うちの羊群が下へ移動している。妻が放牧している。彼女のもとに届けて羊群に合流させろ。私がシャラ・モドンに行き，バトの家に届けてあげよう」と。〔私は〕「はい」と言って夢中で急いだ。彼はそうして行った。

あの屠った山羊（の脂肪）はこれ〔２本指〕ぐらいだった。皮を剥いで１本の前脚を包んで馬の鞍につけて走らせ，ソランパンの後から行った。彼の妻は羊たちを追って自宅へ帰っている。こうして着いた。

〔私は〕「この６頭の羊を買った。兄〔ソランパン〕はバトのところに届けてくれると言った」と〔言った〕。〔彼の妻は〕「明朝，移動する。ここにいてはいけない。ここは泥棒が多い」と〔言った〕。ゴンガのプルベは，わが上のほうに宿営地を置いた。プルベはどこかに行った。盗んで行ったにちがいない。その後，長持ち（タンス）を持って行かれた。夜，彼の妻が泣いて走って来たた。「どうしたのか」と言うと，「うちの長持ち（タンス）が運ばれてしまった」と。月の光の下で谷に沿って探して回った。谷の上のほうにたくさんの木があった。〔泥棒は〕そこに行って〔長持ちを〕壊し，中のものを取って行ってしまった。トールツグ[52]の上に銀がある。それを取って行った。

私は羊たちを預けた。印をつけてもらった。〔ソランパンは〕「明朝，来て荷を載せるのを手伝ってくれ」と〔頼んだ〕。ソランパンと２人がいた。〔私は〕「明朝，私は早く来て荷作りを手伝いましょう」と〔答えた〕。

帰って泊まり，肉を一塊一塊切って野生の葱を入れて料理を作って食べた。腹いっぱい食べて休んだ。この肉をどうしようか。外に出して冷やし，何かで覆っておいて荷に入れて持って行こうか。今は移動しようがない。駱駝がいない。駱駝を持って来ないと，私たちは１頭の馬と１頭の牛では，移動できない。あの駱駝が来るまで待っている。翌日朝，彼らがまだ起きないうちに私は着いた。彼の妻は起きたばかりで火を起こしていた。「いや！この子が来たね」と。脚を結わえた馬たちは遠くへ行ってしまった。〔ソランパンは〕それらを連れ戻して来た。〔ソランパンは〕「ゲルの帯を解け。解体せよ。私

はこの雄牛を放牧して来る」と。ソランパンと妻はゲルを解体した。私は手伝った。解体し終わった。

〔ソランパン〕「この子はよく早く来てくれたね。妻よ，あの６頭の羊はいるか」。〔妻〕「いる。いる。見た」と。〔ソランパン〕「それだけは失くしちゃいけない」。こう〔やり取り〕して荷物を積んで縛った。〔ソランパン〕「おまえはここにいて，３歳牛が盗まれないよう，牛と馬を泥棒に取られないように」と。〔私〕「荷を載せるものがありません。１頭の雄駱駝がいましたが，今どこにいるかわかりません。もう１頭は南へ連れて行きました。穀物を運んで行きました。乗れるものがいません。２人が歩いています。人に馬を借りると，２，３日，草を刈ってくれと言われます。ですから，乗りものを手に入れるよう〔わが兄に〕頼んで穀物を持って行かせました」。〔ソランパン〕「これからそんなことはやめなさい。川を渡って私たちをシャラ・モドンに降ろし，そこから１頭の馬と２頭の駱駝を持って来て移動しなさい。そのままではいけない」。こうして，１本の前脚〔の肉〕を持って行き，彼のゲルを解体して載せ，乗りものをもらって速く帰って来た。後のことを急ぎ，穀物が略奪されてしまうことを心配して帰って来た。朝暗いうちに起きて駱駝に荷を載せ，馬に乗って牛を追って去った。バトの宿営地で降りた。バトのところに着くと，あの婆さんは６頭の羊を追って届けていた。バトのところに子を連れた，２頭の山羊を置いてある。１頭の３歳羊がいる。子を連れた１頭の羊を不妊の羊と交換し，屠って食べた。そこに行ってバトの羊を放牧し始めた。バトは200頭あまりの羊を持っていた。でも大変だったね。そのとき，脚の傷は完全に治り，膿はなくなった。

こうして羊を放牧しながらどうやってゾンデイに対する恨みを晴らそうかと考えていた。ヤマントの上のほうに１つの山裾の台地がある。そこに馬どもがいた。だから，黒い剛毛でできた縄を持って行き，１頭の３歳の馬を捕まえ，首を搾り窒息させて殺した。１頭の雌馬を殺して恨みを晴らした。その後，バラダンは言った。「１頭のまだらの雌馬がそこの木の下で殺されたね。病気で死んだかというと，〔病気に〕罹っていなかった。なぜ死んだかなと不思議に思われていた」と言う。

手作りの靴下でカザフ人から家畜を得た話

そしてバトの家畜を放牧していた。その後，民の家畜を放牧した。６年間，放牧した。３ヶ月ずつ放牧していた。ゴンダイは70頭の家畜を預けて，１杓子分の穀物をくれる。ジグダライ老人は80頭の山羊を追って来た。〔それを放牧して報酬として〕１頭の老いた山羊をくれた。バンタライは〔報酬として〕１杓子の穀物で10頭の山羊を預けた。バトの羊を放牧しているので１頭の羊をくれた。ムンヘナスン老人は10数頭の家畜を預けた。〔報酬として〕これ〔手のひらを開いてその半分，１枚の磚茶の８分の１〕ぐらいの磚茶を持って来てくれた。シリグは40数頭の山羊を預けた。〔報酬として〕３歳の山

羊をくれた。集めていると，バトの羊と合わせて1000頭を越えたじゃないか！岳父の10数頭の山羊と私の数頭の羊と駱駝を合わせて10数頭の家畜，わが兄の20数頭の家畜のほか，ゴダイ老人の６，７頭の山羊を預かった。なぜかわかないが，ゴダイ老人の家畜の中には１頭の黒い種牡山羊がいた。こうしてこれらを連れ，夏営地に向かい，野生動物を狩りながら進んだ。マンナイン・ウスンに出て宿営した。

そうこうするうち，そこから移動し，マンナイの源流部を乗り越えてオンホに入り，そこでテントを張っていると雪が降った。そうこうしているうちに，大勢のカザフ人が移動して来る。辺境のオスマン（一味）のカザフ人だった。オンホでカザフ人の中にどうして居れるだろうか（居るわけにはいかない！）彼らを避けて移動した。その下のほうに畜糞のたまった場所があった。そこに降りた。２頭の淡黄色の馬を持つ１人のカザフ人の男が1000頭の羊を放牧して来た。私は歩いて羊を放牧していた。彼は上手にいる。私は下手にいる。私は２重の靴下のあるツァリグという靴を履いた。その男はこれに興味をもった。「このような靴下があったら私にくれ。私の足は冬冷え込む。私は２人の裕福な人の羊を放牧している。私は1000頭あまりの羊を持っている」。〔私〕「あなたは何をくれるのか」。〔カザフ人〕「あなたは何がほしいのか」。〔私〕「私は羊がほしい。」こうして，私はこのような２枚の新しい靴下を持って来て与えた。〔私〕「あなたは羊をどういう方法でくれますか」。〔カザフ人〕「明日，私はこの辺で放牧します。あそこに深い溝があります。羊をしばって溝に置いておきます（人に見られないよう羊の４脚を縛ってポプラの中に寝かせて置く）。そうして，私は羊を向こう側へ放牧して行くとき，タオルであなたに知らせる。わかったか」。〔私〕「そうしてください」。２枚の靴下を中に入れて帯をした。そして羊を放牧して下のほうを歩いていた。そのうち，羊たちは窪地に入って見えなくなった。そうこうしていると，〔カザフの男は〕羊たちを向こうへ出し，後ろから馬に乗って行きながら，タオルで「ここに縛って置いた」という意味のような知らせをした。その通り，私は羊を放牧してその辺で探していくと２頭の大きな羊が縛ってあった。２頭の羊を放ち，羊たちを放牧し，日が沈んでいるころ帰って来た。すると，妻は遅生まれの，白まじりの頭の子羊を連れて来た。それをゲルの中に入れて結わえた。〔私は〕「移動しよう。今夜中に移動しよう」と〔言って〕，２頭の駱駝を寝かせて荷を載せ，馬に鞍をつけて，朝焼けの中を去った。雪が積もった。雪はこれ〔１尺〕ぐらいだった。そこから移動してグンゾーハに入った。そこにバトナスン老人がいた。ネレベ老人が彼の羊を放牧していた。そこに着き，上のほうに宿営した。その夜，夜明けまで狼を追いかけた。狼はたくさんいる。そこで宿泊して出発した。バトナスン老人は「ここから出なさい。出ると，向こう側のすぐ下のほうに開けた平野があります。開けた平野のこちら側に畜糞がたまった場所があります。その場所に営地を置きなさい」と〔忠告した〕。そうして畜糞のたまった場所を探していくと，あった。ハラ・ウーリン（黒山の）・ウトグというところだった。そこにテントを張って数日泊まっていると，バトはグ

ループに行ってから来た。

わが家のあたりに１つの丘があった。その夜，あそこに何かが突き出て見えて，犬が吠えている。１匹の黒い犬が行ったり来たり往来する。夜見ると，人が来て座っているようだ。そのとき，〔私には〕マワヅル（マウザー）銃があった。この戸を入ってこようものなら，私は銃撃する。そうこうしているうちに，また，犬が吠え始めた。走り出てみると，人のようなものはいない。月光の下でその足跡を辿ってみると狼だった。〔妻は〕「何の因果か」と悔しがる。朝日が差したばかりのころ，バトが馬に乗ってやって来た。〔バト〕「おまえは移動して来たのか」。〔私〕「そうです。あそこのカザフ人の中には居られません」。〔バト〕「そうだが。おまえを手伝って移動しようとやって来た。おまえがマンナイン・ウスを乗り越えて行ったと聞いた。１頭の山猫がこのあたりに来て岩穴に入った。山猫を狩る」。こうして，バトは去った。バトは山猫を狩って行った。昨夜の動物は山猫だったようだ。

銃弾で家畜を得た話

私たちはそこに住んでいた。ある朝，銃を持った１人のカザフ人が馬に乗ってやって来た。まだ若い男だ。茶を飲んでから，「わが父と兄はあそこにいる。兄は狩をして歩く。私たちはオスマンのカザフ人だ。あなたにサンサル[53]の弾があったら売ってくれ」と〔言った〕。わが兄はグループに行ったとき，２袋の弾を持って帰って来た。１袋はドイツのもの，もう１袋はサンサルのものだ。〔私は〕「よし。あなたは何をくれるか」と〔答えた〕。〔カザフ人は〕「１頭の山羊と１頭の羊をあげよう」と〔応じた〕。こうして「羊１頭に30発の銃弾，山羊１頭に20発の銃弾をあげよう」と，失うなら失え，儲かるなら儲かれと思って，50発の弾を数えてあげた。そのうえ５発多めに与えた。「この５個の銃弾を余分に持って行け。よい羊とよい山羊の２頭をくれ」と。カザフ人の男は「私は帰って父に言う。わが兄は狩人だ」と〔立ち去った〕。

１日，２日，３日，４日過ぎた。ある朝，銃を背負って「羊を追って丘を越えて来い。私はあそこに行く」と。〔妻は〕「カザフ人に殺されるのではないか」と。〔私は〕「どうして殺されるのか。大丈夫だ。行ける」と思い，銃を背負ってずっと走った。走り続けた。日がよく射して来たときに着くと，２つのゲルがある。２匹の犬がいる。すると，１人の若い男が犬を押さえて私を招き入れた。１人の年寄りが上座にいる。肉を細く切って上にかけて干してある。彼の妻は肉を細かく切って炒めている。〔私〕「あなたの息子の１人は私から銃弾を得た。羊と山羊をくれる約束だ」。〔上座の年寄り〕「本当だ。本当だ。告げた。与えよ，与えよ。出ろ。２頭の立派な羊と山羊を捕まえて与えよ。羊を早く野に出しなさい。より早く野に出すからね」。そうこうしているうちに，ここの兄さん〔銃弾を入手した狩人〕が入ってきた。「あなたはわが弟に銃弾をくれた人か」と〔訊いた〕。私は，この人にやられるかもしれないとこわかった。そうして，羊と山羊をつな

いで出ると，彼も馬に乗って出た。私は家畜を追って谷に入り，また，山に入ってその前のでこぼこしたところを通って放牧してグン・スハイの南の谷に着くと，わが家畜が来ていた。こうして私はカザフ人から数頭の家畜を手に入れた。

DM300121(1)　穀物の値段

ムンヘバートル：昔，あなたは穀物で家畜を購入していたでしょう！どのような秤を使っていましたか？木の鍋というものがありましたか？

ノースタイ：木の鍋だ。７kgの容量だ。

ムンヘバートル：どのような鍋ですか？

ノースタイ：木の鍋だ。これ〔両手を丸くして抱えるほどの鍋〕ぐらいだ。

ムンヘバートル：これと比べると深さはどうですか？ちょうどこれぐらいの鍋でしょうか！

ノースタイ：これと比べると，少し大き目だ。これより少し深い〔ほぼひと指尺〕。１頭の羊は１鍋の穀物で，１頭の山羊は２杯の杓子の穀物で，交換する。

ムンヘバートル：杓子はどのようなものでしたか？

ノースタイ：カザフ人の杓子だ。

ムンヘバートル：カザフ人の杓子とはどのようなものでしたか？鉄のものですか？

ノースタイ：鉄製の杓子だ。カザフ人はこのような杓子を持っている。ちょうど1.5kgの容量だ。

ムンヘバートル：このような平らな板でならしてから売りますか？平らな板をもっていましたか？

ノースタイ：もちろん，削り取らないでどうする！あれには一定の量がある。平らな板で削り取る（すりきりいっぱいにする）。当時，穀物はなんて高かったのだろう！１頭の黒っぽい牝馬を鍋９つの穀物で買ったのだよ。１頭のヤクは３鍋半の穀物で購入する。１つの胃袋に入ったバターは１鍋の穀物で交換する。そのバターにはウルム（乳の脂肪膜）がたくさん入っている。その冬，私は羊を放牧し，ほとんど穀物とバターを食べた。そのウルムとてもおいしかった。

DM300087(2)　カザフ人と牧草地を競争したことと吹雪に遭遇したこと

ネグデルの家畜を17年間放牧した。当時の結婚というのはたいしたことはない。２，３人が行って花嫁を迎え，ゲルに入れる。小さなゲルだ。

嫁をもらい，５年間，民の家畜を放牧したと言っただろう。ほかのさまざまな人の家畜を合わせると60頭の山羊と70頭の羊がいた。バトという人の羊は250頭いた。当時，給料はない。３ヶ月放牧すると，これ〔掌の半分〕ぐらいの磚茶をくれる。ある者は１杓子分の穀物をくれる。ある者は煎った麦粉を少しくれる。ええ！まあ貧しい人間という

のは家畜をそれなりに放牧し，アルタイ山地の獲物に頼って生活していたのだ。家畜を多く持っている人の中で，ある者は１頭の３歳山羊を，ある者は１頭の子山羊をくれる。３ヶ月放牧し，正月になると家畜を〔持ち主に〕返す。

ジグダライという老人は80頭の山羊を預け，給料として１頭の老いた山羊をくれた。私にとってこの１頭の山羊は大物だ。これらを放牧して山で狩りをし，若い夫婦が生活した。私は狩りする。毎日行くわけではない。ある日，獲物の多いところに行き，狩りをする。嫁が羊を放牧する。今度は私が羊を放牧する。人びとが預けた家畜は１頭も失わず，１頭も食べない。羊を放牧しているうちに，獲物に遭遇したら狩る。死なない。

またある年の冬，バトという人の羊を放牧した。３ヶ月放牧すると，１頭の羊と１頭山羊をくれる。彼の羊を長く放牧していた。彼は私の叔父にあたる人だ。私の継父の弟だ。だから，彼にこき使われていたのではないか。

そうこうしてネグデルに入り，楽になった。獲物には山羊，雄の鹿，雌の鹿がいる。私は２，３頭の雌の鹿を狩って食べた。雄の鹿を狩っていなかった。雄の鹿は貴いものなのだ。鹿に近づかない。狼をたくさん狩った。５，６頭を狩った。当時，１頭の狼の毛皮は25枚紙幣（トゥグリグ）の賞金を与えていた。民の羊を連れて山に行き，フンデギン・バガ・デベセグというところで，あるカザフ人の男と牧草地を奪い合った。

ある日，わが家のこちら側に場所があったのでカザフ人の男が家畜を入れて放牧した。「彼のゲルのそばで放牧する」と言って，夜が明けないうち，日が昇らないうちに羊を集めた。愚か者だね，嫁を後ろから追い立てさせ，自分が先頭で山羊を追い立てて，脇道を走り，フンデギン・バガ・デベセグに着いた。天気は曇っていた。そうしていると，あのカザフ人の男が来た。「なぜうちのゲルのそばに家畜を連れてきたのか」といって２人で大いに喧嘩をしていると，彼の嫁が走ってきた。「この人は病人だ。馬鹿だ。私が移動したところに，昨日家畜を入れた」と言った。〔カザフ人の男は〕「家畜が言う事を聞かず勝手に入った」と言う。〔私は〕「こんな大きな土地があるのに，なぜそこで放牧するか」と言うと，〔カザフ人の男は〕「あなたがなぜ〔家畜を放牧し草を〕食べさせたか。あなたはなぜ行ったか」と言った。

すると，彼の嫁は自分の夫の性格をよく知っているのだ。彼のゲルはそこに見えている。「では，今，話し合った。仲直りをしよう。土地を分け合おう」と言った。「最初にそこの広い谷から向こう側に入らず，私はこちら側に来ないと話し合ったが，この人は私のゲルのそばに家畜を放牧した。だからいやになり，フンデギン・バガに来た。今日ここに放牧する。今後，おまえが〔家畜を〕入れて放牧してみろ，私も〔家畜を牧草地に〕入れるからな」と〔私は〕言った。〔彼は〕「私はそこに入らないから，ここに入らないでくれ」と言った。

そうこうするうち日が暮れた。曇ってしまった。突然，嵐が起き，雪が降った。まったく帰りようがない。この丘を越えようとすると，羊が登ろうとしない。今夜，嵐と雪

の中で死ぬのではないか〔と思った〕。そこに，エメゲレジという枯れた木があった。エメゲレジという木は頂が密閉されていて根元が乾燥している。〔エメゲレジの根元は〕このゲル（5枚の壁をもつ）の基盤ぐらい。私はいつもマッチとナイフを持って歩いている。だから，そこに行き，根元の乾燥している〔エメゲレジ〕のを踏みつけ，マッチで火をつけた。羊の群れを監視している。日が暮れた。どうしようもない。羊の群はこの雪〔1尺の深さ〕の上に〔とどまっている〕。そして雪が降り続く。吹雪が吹き続く。私は羊を監視している。この足にトーク[54]（靴下）を履いている。〔なのに，足は濡れて〕ぐちゃぐちゃになっている。背中のシャツも濡れた。凍えそうになってきた。羊を見守りながら火を焚いた。大きなエメゲレジだった。燃えている。羊はまったく静止した。ここには山羊が少ない。ほとんど羊じゃないか。羊はかわいい家畜だ。動かない家畜ではないか。月が出ているので見ていた。うい！寒い。家畜の皮を薄くして作ったズボンだ。この〔親指と人差し指とを張った指尺の半分の長さ〕ような，長い毛のあるものだ。毛を内側にした。バトの羊群に1頭の子羊がいた。このようだ〔子羊の背中が平らだと太っている様子をいう〕。今夜は凍え死ぬのか。その子羊を屠った。屠って食道を出し，脚を切り取って内臓を取り出して捨てた。とても太っている子羊だった。〔毛皮を〕剥いだ。脂肉のある脇部を焼いて食べ，咽が渇くと雪を取って食べた。シャツを脱いで火にあてた。雪がやんだ。風は続いた。あれ〔子羊の皮〕を取って来て毛皮を火にあてて乾かし，背中にまとった。毛が長い。そうして過ごした。夜が明けて〔天気が〕よくなった。何とか凍死せずに生きている。そうして叫んだ。嫁が家で待ちながら茶をわかした。それをかついで，夜，家を出た。あそこの山の頂上にのぼって探した。私が叫ぶと来た。「どうしたのか」〔と聞くと〕，「死んだのかと思った」と泣くのだ。「こんな吹雪の中で」と〔私は〕言うと，〔彼女は〕「これを追い立てて行かないでと言ったじゃないか」と。〔私は〕「彼が来て私の草を食べさせたのだ！母をなめるやつだ。ほっておくと今度また家畜を入れるのだ。彼に会った。そうして遅くなり，彼の家を出ると吹雪が起きた」と言った。「私は夜あなたを探し歩き，寒くてたまらなかったので家に戻り，身体を暖めて昨夜寝なかった。徹夜で起きていて夜明けになった。叫んで歩いて来たのがこれだ。羊と一緒にどこで死んだかと思って歩いて来た。夜，死んだのならすぐブルガンに行き，羊を見捨てようと思った。よその人たちが自分の羊を回収できるかなんてかまうもんか〔と思った〕。うい！この人が死なずに生きているとは何よりだ」と言った。嫁が新しい毛皮の靴を持ってきてくれた。2重の靴下を牛の皮で繋いだ1足の靴だ。家にいるとき履くものだ。羊を放牧するとき，あれを脱いでこれを履く。それも背負ってきた，彼女は。茶を飲んでから，「おまえは帰れ。家を片付けろ。私はこれ〔家畜〕を放牧して早く帰る」と。こうして苦労しながら暮らしたのだ。その夜，子羊の毛皮がなかったら凍死していたにちがいない。

DM300141(1)　タルバガンの狩り

（人から預かっていた）羊を返した。５月に200頭の羊と30頭の山羊を引き受け，出産させた。それに加えて，100頭の２歳の羊を引き受け，７，８年間放牧した。あの山で，ハスギン・ヤスンというところで。私は川のところに入って来て１ヶ月ほどすると，ハサギン・ヤスンに出て行く。そこで冬，秋を過ごし，夏営地に出て川に戻り，数日間しか滞在しない。何頭かの馬がいる。暑くて耐えられない。２頭ほどの馬がいる。それらを捕まえ，つないでおいて，ここを去る。このヤマント，ブルガストで数日を過ごすと，ハサギン・ヤスンに出て行く。馬は勝手に出て行く。牛はあそこにいられない。雪が多いからだ。牛は兄が放牧してくれた。

第10バリガド[55]（隊）にいるとき，７，８人がタルバガン狩りに行った。タルバガンを狩って戻った。ソリギ，ツァリツァ，ニムバル，ウーゴ，ウグー，キム，私，こうして，７人が行った。ドグシンというところでタルバガンを狩って帰って来る。当時，ネグデル（牧畜協同組合）はなかった。私には家畜が少ない。生きるために銃でタルバガンを撃ち，そのほか野生動物を狩り，地元民の家畜を放牧して生計を立ててきた。そうこうするうちに，ネグデルに加入したのだ。

タルバガンを狩りにドグシン，メレヘトというところへ行った。このブルガン（川）の源流へ狩りに行っていた。白いタルバガンがいる。黒いタルバガンがいる。ドグシンというところは新ブルガン（現在のモンゴル国バヤン・ウルゲイ県の領内）のトムルト地方の向こうにある。馬に乗って，あそこを出て，途中２泊してここに着く。わがブルガン（川）にタルバガンはもういない。うちの夏営地にはタルバガンがいる。

１戸あたり税金として15枚のタルバガンの毛皮を（割り当てて）徴収する。だから，他の戸のためにタルバガンの毛皮を集めてあげて，代わりに少量の穀物，子山羊，３歳山羊をもらった。私は60，70匹のタルバガンを狩っていた。兄の分を出した。残りはほかの人の分だった。バリガド長のシリグの代わりにタルバガを提出した。シリグの家に「平和な祖国」という唯一のラジオがあった。私たちは聞きに行っていた。

タルバガンが巣穴から出ると撃って獲る。タルバガンの巣穴はこう，こうなっている。タルバガンが巣穴からこうして〔半身〕を出すと，猟銃で耳の穴を撃って殺した。そのように撃つと，脳が割れ，穴の中に落ちたら，取って来る。即死しない箇所を撃つと，穴の中へ戻ってしまう。穴のないところでタルバガンを撃つのは難しい。いつも穴を出たときに撃つ。私は42歳になってタルバガン狩りをやめた。猟銃を300個の銃弾と一緒に息子にあげた。マウザー（Mawazar）というロシアから輸入した銃を持っていた。〔私は〕ツェグ[56]に移動し，家畜を送り届ける仕事に行くとき，ポンバライのバースタイという人に「マウザーを貸してください」と言われ，10個の銃弾と一緒に貸したきり，彼はマウザーをなくしてしまった。返すことを求めると，酒を飲んだときに落としたという。そのときから，狩りをやめた。私の狩るものは何かと言うと，狼だ。それ以外には

手をつけない。昔，〔狼を〕狩って暮らした。その後，ネグデルに入って裕福になった。そして，裕福な人が野生動物を殺すのはふさわしくないと思って，狩をやめた。

DM300141(2)　ネグデルへの加入

ネグデルには先行者たちが入り，２年経ち，３年目に私はネグデルに加入した。ネグデルは良いものとか悪いものとか言われる。そうこうするうち，私たちの中で先に入った者に家畜を与えた。ジャズ[57]をヤマントに移動させ，イデという人が放牧した1500頭の羊と山羊をここに移動させて放牧した。そのとき，わが家はジャズのこちら側に，兄の家はそちら側にあった。彼〔兄〕は〔ネグデルに〕入っていなかった。私はネグデルに加入して雄羊を放牧し，また，羊を出産させてジャズから38頭の羊をもらった。そして19頭の山羊をもらった。これを見て，兄は「おおい，これに入らないとだめだ」と言い，翌年，わが兄も〔ネグデルに〕加入した。１つはジャズの牛，もう１つはジャスの馬を〔任された〕。〔その賃金として〕翌年10数頭の羊，10数頭の山羊，１頭の牛，１頭の雌馬を〔兄に〕与えた。そうして，人びとはみんな続々と加入したね。

ネグデルが成立した翌年，私は加入したよね。自分の家畜を私に放牧させるために，〔家畜の所有者たちは〕「〔ネグデルに〕貧乏人は加入しないものだよ。加入すると，おまえは負債者になる。この数頭の家畜を没収してしまうよ」と言って，自分の家畜を放牧させていた。こうして，私はこの，ホロスン・ウジュルというところに羊を放牧して入って来た。４月に山に家畜を放牧していると，ホルシャのドゥグルという人が来た。挨拶を交わした。〔ドゥグルは〕「かわいそうな男だな。山で家畜を放牧しているなんて。どうして民の家畜を放牧しているのか。馬鹿だ」と。〔私は〕「私にはネグデルに預ける家畜がない。何を預けて〔ネグデルに〕加入するのか」と言った。〔ドゥグル」「ああ，なんてこった！これは貧富の差をなくすためのものだぞ。この人たちが今度は逆に貧しくなって，おまえからものをもらうかもしれない」と言ってくれた。〔ドゥグル〕「どうなるかというと，25枚の紙幣（25,000トグリグ，モンゴル国貨幣）が働いた日の総数から引かれる，わが子よ。社会化するのだ。頑固だね。おまえは１群の羊を引き受けろ。それがおまえの財産となる。１頭１頭と屠って腹を満たしていけ。羊の毛皮の耳印を見せて死んだと言って供出すれば，それを記して総数から減じておく」と言うのだ。「それなら，私は加入する」と言うと，「加入しなさい。ウーゴンとウガーも加入した。今日，おまえも入った」と言う。彼〔ドゥグル〕は，羊を放牧する男を捜して，会って話して回っていたのだ。

そして夕方，帰って来て羊を囲いに入れ，茶を飲んだ。食事を作ってくれた。バト〔雇い主〕が来た。彼の妻も来た。「私はネグデルに加入しようと思う。兄さん！ネグデルに加入しないとだめだ。人びとはネグデルに加入している。私も加入すれば」と〔私は〕言った。〔バトは〕「もう，こいつめ！ネグデルに加入すると，狼が羊を捕まえるとか，

羊が無くなったら，すべて賠償しなければならないよ。危ない」と私を説得したじゃないか！そうこうして，夫婦〔バトと妻〕が出て帰った。そのゲルに泊まり，翌日，グループから呼ばれた。〔私は〕「申請書をどうしようか。兄さん」と訊くと，「私が書いて加入させる」と言った。

そのとき，１つのグループしかなく，その役所と言えば，芝を踏み固めて３軒の木製家屋が造ってあった。このソム（郡中心）のあるところは木々に覆われていた。その〔小屋〕のそばに２軒のゲルがあり，３人の老僧がいた。そこで〔病気を〕診てもらい薬をもらう。身体を診てもらっていた。

DM300121(2)　ネグデルの家畜を放牧した話

セチェン：あなたは昨日，バトの家畜を放牧したことを話してくれました。その後のことを話してください。

ノースタイ：ああ，私は民の家畜を５，６年，放牧して，それからネグデルに入って18年放牧して２年トーバル（家畜の送り届け）に，４年ツェグにいて，それから年金生活に入った人間だ，私は。

セチェン：ネグデルにどうやって加入しましたか？

ノースタイ：ネグデルか？ネグデルが成立し２年，３年目に私は加入した。ホルシャのドゥグルが紹介した。「どうして人の家畜を放牧してこのように回るのか。報酬もない。この国は裕福な人と貧乏な人を平等にするとしている。おまえは知ってるか。明日，私は貧乏になるかもしれない。すると，おまえに１頭の羊を乞うて食べるような時期が来る。あれはおまえの財産だ。おまえが家畜を増やせば，財産が増える。裕福になる。どうして若いくせに他人の家畜を放牧して歩くのか」と。そうして，私を〔ネグデルに〕入れた。

あのホロスン・ウジュルに羊を放牧して歩いているとき〔ドゥグルが来て入れてくれた〕。こうして，同じ年に私とウーゴン，ウガーの３人が〔ネグデルに〕入った。〔昔〕バイタグで戦闘が起こったじゃないか！そのとき，マジュイン（馬仲英）は破れて逃げ去ったのだ。〔彼らが造った砦の〕その木材を運んでいた時期だ。つまり，そこの建物の木材を運んできて，ブルガンに建物をつくった。私をその仕事に行かせるのだと言った。５頭ずつの駱駝を連れる。３人は15頭の駱駝を連れて木材を運ぶことになった。翌日，決まってから，鞍をつけた駱駝を与える。あの木材を運んで来るからだ。あの仕事に大勢が参加したね。馬でも運ぶことになり，馬で10回だ。駱駝で運ぶことになって１夜を過ごした。翌日，（予定が変わった）。アルバイのニマが兄弟２人でネグデルに加入し，ネグデルの840頭の雄羊を数えて渡した。彼らの２人は追ってバイタグに出ると，誰かに盗まれた。「放牧できない」と言って４月に折り返して移動して来て戻った。いやいや，３月上旬だ。〔彼らが〕戻って来たとき，私たちはちょうどネグデルに加入したばか

りだった。私を木材の仕事に行かせる予定だったが，翌朝，「この息子にこの羊を与える。木材の運搬には他の人を行かせる」〔と言われた〕。こうして私に840頭の去勢された羊を数えて与えた。そして，川に行くか，山に行くかを自分で決めろと言って私に任せた。私はバトの家畜を放牧してそこ（バトのところに）にいた。あの〔ネグデルの〕羊たちを追って来て２日間寝かせた。畜糞のないところ（宿営地ではないところ）にいると，雄羊たちの口が白くなって過ごした。

いや，こんなこともあったね。そのとき，６頭のめまい病の２歳羊を与えられた。「生きのびたらおまえが受け取ればいい」と言って〔私に〕与えた。私はそれらを連れて来て草の囲いに入れておいた。そのとき，草があった。ホルシャのドゥグルは「この６頭は私が責任をとる。死んだら，私が処理する。心配ない。生きのびたらもらう」と言った。数頭連れて来ておくと，動いていた。草の囲いに入れておいた。２日経った。３日経った。おい，これはだめだ。移動する。オンゴ（地名）に出て行く。これらの家畜は苦しくて死ぬ。人の家畜だ。駱駝に荷を載せて立ち去った。オンゴに宿営した。あのホルシャのドゥグルはバトのシリグに言い渡した。〔ドゥグル〕「この６頭の羊を草の囲いに置いておくことになった。死んだら，私に言ってくれ。役所に書いておいてやる。罪を彼に負わせない」

あの雄羊群を追って行くとき，ガリンデブが来た。書記長だったね。彼は来て「おまえはどうだ」と。〔私〕「まあ，これから移動します。北のほう，オンゴに移動します」。彼はまた「あの雄羊の中から選んで屠って食べろ。あの中から月に１頭を屠って食べろ。２ヶ月に２頭を食べろ」と。〔私は〕「この数頭の子羊はこの草の中に置いておきます。水を入れておきました。この人たちに任せます」というと，〔ガリンデブ〕「あれはね，屠って毛皮を取ればいいんだ」とすっきり〔解決した〕。〔あのめまい病の家畜には〕太っているものがある。当時，私は個人的に少数の家畜を持っていた。兄には30頭あまりの家畜がいた。私には20頭あまりの家畜がいた。放牧しているうちに増えたね。

オンゴに行って家畜を放牧した。そこにいると，ホルシャのドゥグルが来た。「兄さん，これからこの雄羊たちをどうするか」と〔私は〕訊いた。〔ドゥグル〕「雄羊たちは元気だね。おまえはそうしてくれると思って任せたんだよ。５頭の駱駝を連れて，腹を減らせて行くより，おまえにこれら雄羊を任せようと相談して私はおまえに与えた。文句はない」。「これから，これら雄羊はどうなりますか」と訊くと，５月に食用ノルマとして供出する」と。「そうしたら，私には何も残らないですね」と言った。「おお，さらにネグデルの家畜はある。あの高地で500頭の羊を放牧する人，150頭の羊を任せる人を出して休ませない」と言う。高地はわがオボーの北側，ウランダワーの後ろにあった。ソリジェと２人は500頭の羊を持つ。ネグデルに加入した２年目に雌羊ばかりを任せた。〔私〕「あなたは500頭の羊から150頭を分けて，私にください。私はこの雄羊の中で出産させます。〔そうしないと〕また，私には何も残らないことになるでしょう」。

クンゲという老人はこの南側に住んでいた。彼から50頭の羊と30頭の山羊をもらった。合わせて200頭あまりの家畜になった。〔私は〕「それらを別に放牧して出産させます。心配は要りません」と言った。

妻は出産する羊を放牧する。私は，あの雄羊を放牧する。昼ごろ帰って来て，両方を囲いに入れる。とても悪い羊を50頭くれた。身体の大きい，仲間はずれのものだ。選んでくれた。山羊をくれた。すべて，子山羊を見捨てた山羊だ。「〔放牧されないで〕餌付けされたこれらの山羊は出産しますかね」と言ってみると，「昨日加入したばかりだろう，おまえは。おまえより前に私たちは審査を受けずにネグデルの家畜を放牧していた」と言うので，私は答えようがなかった。家畜をもらい受けて世話をし，２つに分けて出産させた。そうこうするうち，だめだ。雪が溶けてきた。だから，こうして移動してイヘ・トリに住んだ。トリに宿営すると，あのハラに砂煙が立ち上っている。すると，ガリンダブとドゥグルの２人が来た。〔２人〕「最近，どう」。〔私は〕「羊は出産し終わるところだ。クンゲから受け取った山羊は２頭しか出産していない。そのほかはすべて不妊だ。このことを言うと，昨日入ったばかりのおまえが私を審査するのはまだ早いとクンゲに叱られた」と言った。〔ガリンダブとドゥグルは〕「あの爺さんはそうするものです」と言った。「雌羊はすべて不妊のものだ。毛もない。毛はすべて刈られていた。数頭の仲間はずれの羊をくれた。夕方，１頭の仲間はずれの羊をゲルのそばにおいたが，そこで出産し，その夜，狼に食われてしまった」と言った。彼らは「出しなさい。分けなさい。クンゲは川のほうへ移動しようとしている」と言った。そして，ドゥグルとカリンダブは書類を書いてくれた。〔私は〕羊と山羊を分けて追って行った。「受け取らなければ，家畜群に入れて，ゲルの帯に書類を挟んでおいて，馬を走らせて来なさい」と言った。彼らは行った。雄羊を北側から行かせ，ほかの羊を南側から行かせた。混ぜない。日が昇らないうちに追った。クンゲの家に着くと，クンゲはいなかった。「どうしたのか」と。「この羊を返しなさいと言われた。自分の家畜を受け取れ。不妊の山羊は出産していない。私は前日加入し，あなたはこれを与えた。私は前日加入したばかりで，これらの子羊を賠償するわけにはいかない。これらの子山羊を賠償するわけにいかない。賠償しません。返しなさいと言われた。書類はこれです。これを受け取ってください」と言うと，〔相手〕「私は受け取らない」と言う。「受け取るかどうかは自分で決めてくれ」と言い，私は腹が立った。〔書類を〕ゲルの帯に挟んでおき，「あの群れの頭数は減っていません。この書類に書かれています」と言って走り去った。

そして秋，川のところに入った。そうこうするうち，ドゥグルが来た。そこに私たちが移動して来た。そして，雄羊を引き取った〔ノルマの食肉供出用の雄羊を担当した〕。あの150頭の羊は出産した。アシデレゲで150頭の３歳雌羊を移してもらった。あの３歳羊は良いものだ。淡黄色ばかりだ。大きな羊のようだ。私はそれを喜んで引き受けた。それらを受け取って，雄羊を追って，妻は子羊を放牧し，私は雄羊を放牧した。そのと

き，私はこのハラガナ植物の中にいた。ブルグスタイと２人で追って行けと言われた。ブルグタイと２人は，合わせて1,400頭の羊を追い，その中から300頭の雄羊を分けて，彼の弟に与え，残りのものを２人で追い立てた。私はその羊を長く放牧した。

DM300087(1)　牛を届ける仕事

トーブリ[58]として，ウーガンのプルブと私の２人が240頭の牛を担当した。高地や丘や山の険しい道を行く。牛を追った，羊と山羊を追った，馬を追った，通れないほど行くのだ。途中，半分はツァガン・ヌールというところに入り，半分は北のフフ・エレゲというところに出る。そこで私は２年家畜を届ける仕事をした。〔家畜を届けるのに〕道中１ヶ月かかる。時どき，１日休む。時どき，２日休む。そうして行き，ようやく着く。自分の家から食糧と乗馬を持って行く。食糧として生きている（小型）家畜を，届ける家畜の群れの中に入れておく。１人あたり２頭の家畜，２人で４頭の家畜を〔食用に〕連れていく。そうして進んでいるうちに家畜を屠る。私たち大型家畜を追う者と小型家畜を追う者は別だ。一緒に進んで行く。

さあ，そして，〔家畜を届けるというのは〕基本頭数を満たして行く。１人あたり400頭の家畜を受け持つ。３人なら1200頭の家畜を追って行く。牛を追う者は，３人で170頭を受け持つ。だから，プルブと私の２人は148頭の牛を追って行った。フフ・ウジュルというところから出発し，新ブルガン[59]を経て，２～３日，５日，７～８日かかってフフ・エレゲに着く。そこにモンゴル（ロシア）国境がある。ロシア（ソ連）はあちら側に，モンゴルはこちら側にある。順番に家畜を供出する（各地から来た家畜を届ける者たちには順番が与えられている）。ツァガン・ヌールに行った家畜はそこで分けて，残りをフフ・エレゲに届けていた。

わがアーブ・ノヤンの山があり，アルタイ・タブン・ブグダと言う。この山のそばにフフ・エレゲというところがある。その地のカザフ人は〔その山を〕「あなたたちのバンガハンのアルタイ・タブン・ボグド」と言う。〔彼らは〕「私たちは一生ここで暮らしている。〔貴方たちの殿は〕立派な王だったね。わがオスマンのカザフ人は裏切りものだ。泥棒だ。人殺しだ。強盗たちだ」とこれらのカザフ人の悪口を言う。〔そこのカザフ人たちの〕良い人たちだとは言わない。

そこにロシア人がいる。〔国境の〕間に部屋がある。このような狭さだ。あらち側にはロシア，こちら側にはモンゴルだ。そこの木立から程度の距離（約50m）だ。入り口にロシア兵士が立っている。こちら側にモンゴル兵士が立っている。そうして家畜を入れる。このような細い道だ。両側に人間の高さほど（約160～170m）のレンガの壁がある。牛たちが流れるように入る。向う側に柵がある。ロシア側には１人の男性と１人の女性が立っている。その女性が指示すると，男性が〔家畜を〕畜舎に入れる。牛が次つぎと行く。30頭ごとに〔入れて重さを〕量る。建物（トーピンというレンガで建てたもの）

がある。そこの秤に入れて向う側に渡す。牛をすべて出しきると，向こうの空地に馬に乗った３人のロシア人兵士が３方に立っている。渡った牛を集めている。そうして牛が渡りきって，頭数が揃うとそれを追って行く。もう１つの受け取るところがある。〔これらロシア人たちは〕牛を受け取ると，あそこにそれら〔牛たち〕を届けてから３人の兵士はまた戻って来る。ツォゴルムという人の１頭の雄牛が届けられた。その牛を連れて入れてから，ほかの牛たちを追い払うと，続々と入っていく。そこにたくさんの建物を建てた。その秤へ30頭の牛を入れて入り口を閉じ，量ったものを向う側に出している。また後ろから流し入れている。供出されたものは苦闘しない。入り続ける。たとえ家畜でも何が起こっていることを知ってるのかな。どうかな。

その牛を追い出し，頭数を満たしてパダン[60]を作って向う側に渡している。私たちにパダンを作って渡して帰らせる。家畜を渡して帰って来るじゃないか。１頭の馬に乗って４日で帰って来る。帰って来て，〔供出した〕肉が〔ノルマより〕多ければその分の金を〔私たちが〕もらう。牛肉の余分だ。ここから出発するとき，地元民から集めた牛は重さの規準は定められている。出発して放牧しながら肥えさせていく。〔最初に受け取った時の肉より〕大きな重さにする。最初の重さより30％増える。途中どれぐらい重さを増やすかの規準が定まっている。機関が最初の肉の重さに増えた分を足すのだ。そうして規準の肉量より以上の分は，牛追い人に与えられる。当時，〔決まった重さより〕3000kgあまりに肉が増えた。ここに戻って３人で分け合うと，１人あたり9,000トゥグリグになる。

その家畜はフフ・エレゲにも届ける。その中から残った家畜を屠り，頭や足を整理して火を通して食べる。ほかの肉は水分を少し除いてから，容器に入れて馬に載せて行く。１頭の荷物用の馬を持って行く。帰るときは昼夜行き，４日目に夏営地に着く。向こう（牛を届けた地）から出発するときに300トゥグリグをもらう。残りの分はここに帰ってからもらう。

DM300164　家畜を追い立てた話

ノースタイ：家畜を追うのは１ヶ月かかる。ノルマがある。１人に1,400頭の家畜が任せられる。１日私が追って行き，夜，見張りをして，翌朝，次の人に任せる。次の人はまた１日追って夜見張って過ごし，次の朝，もう１人に任せる。また，１日違う人に任せる。テントを持って行く。外に露天で料理を作って食べる。３つの石を五徳にする。こうしてある山の稜線上の平らなところを越えて行くと，薪が得にくくなる。〔だから〕白樺を１袋持って行く。

ムンヘバートル：食糧はどうしますか？自分で持って行きますか？煎り小麦粉を持って行きますか？

ノースタイ：自分で食糧を用意して行かないと。〔自分たちの食用の〕羊を〔追っていく

家畜の群れの中に〕置く。１人が２頭の〔小型〕家畜をもって行く。小麦粉は新ブルガンで購入する。小麦粉で菓子を作って食べて行く。１頭の雄羊を屠り，内臓に４本の脚とその他の肉を入れる。また，一部の肉を塩に漬けて10日間持つ。腐らない。当時の泥棒は大変だ。新ブルガンを過ぎると，２日間で目的地に着く。フフ・エレゲに着いて供出する。シャラ・ヌールで羊毛を刈る。３時間以内に刈り終わる。羊毛を刈る人は子ども，婦人，老婆がたくさんいる。50，60人だ。カザフ人ばかりだ。羊毛はそこで供出する！シャラ・ヌールの長官に〔出す〕。そこに機関がある。その地を出てツァズに泊まる。そして，北へ曲がって５日間をかかってフフ・エルゲに着く。

シャラ・ヌールを出て追っていくと，２人のカザフ人がついて来れなかった。羊毛を刈ってから，私は茶を飲んで褐色馬の鞍をつけて，その紐にタバコを吊るした。私自身はタバコを吸わない。出会った人にタバコを出すんじゃないか！歩いていくとなかなか長い道だ。広々とした平野だ。料理を作って食べた。食事と言っても何もない。茶をわかして菓子を食べた。そして長いこと横になった。また馬に乗って行き続けた。夜明け前，あそこの北側の高地の稜線に〔２人のカザフ人の〕叫び声が聞こえている。私は無視した。羊を放牧していた。そうしていると，２人のカザフ人が「ボルボルヤボルボル，ホタヤ，ホタヤ」と。〔あの２人は〕来てテントを張って茶をわかした。私は「おまえたちは何をしているのか」と訊いた。「おまえを探していた」と。「探していて夜が明けた」と。「探したって，なぜ早く来なかったか。カザフ人にネグデルの羊を捕まえてあげる代わりに２歳羊をもらいに立っていたではないか。私はそこの長官に話してすべて出してもらって，ここに来たではないか。おまえはあの２歳羊で何をしたいのか。１kgの肉は私たち３人にとっては牛みたいものだろう。それを取ってノルマの総重量を減らすつもりだね。おかしなカザフ人だね，おまえは。おまえをリーダーにしたのだよ」と言って，私は行って寝た。２人のカザフ人は茶をわかして菓子を食べて寝た。朝，２人のカザフ人は羊を追って行った。腹が立つ。

バインゴルの川を渡るとき橋がある。１度にたくさん渡れない。早く起きないといけない。１人の老人は赤い小旗を持って立っている。私はしばらく寝ていた。それから起きて茶を飲み，荷物をまとめて馬に荷をつけ，夜明けに出発した。バヤンウルギーのこちら側に着くとき日が昇った。ちょうどバヤンウルギーに着いているところだ。彼ら２人は馬を走らせて，私たちより先に入った。〔私は〕「あの長官にすべてあげてもかまいません。あの長官と相談して交換するか，もらうか，何でも勝手にしてください。私はガラマグ（モンゴルを意味するカザフ語）です。彼らはカザフ人です。リーダーは彼です。私たちに関係ありません。私たちにそのような権力がありません」。〔リーダーのカザフ人は〕「あなたが決めると言っています」。〔私〕「いいえ，私にはわかりません。エネスキ・ガラマグと言った。〔私は〕迫り近づいた。「おまえは何と吠えたか。なぜ人を罵るのか，おまえ。あの長官と相談してやり取りしろと言っているじゃないか。やり過

ぎのカザフ人だね，おまえは。オスマンの残党め」。そのときの私は勇気がある。銃を持っている。おう，私は怒ったら銃撃するよ。彼は私を罵っていないと言う。「罵っていないと言うんだね。罵っていないって言っても「エネスキ・ガラマグとはどういう意味だか，あれは。私はカザフ語がわかる」ということになった。そうすると，ツェカたちは「放っておけ。大丈夫。交換したり，国の財産を手にしたりする人がどこにいるか。彼がどうするかは勝手にしろ。私たちは自分の道を歩もう」と。こうして渡さず，止めた。

なんてこった，ある老人はずっと走っている。走っている。家畜群が途切れて，途切れてだったが，泥棒が少なかったから，どうにかこうにかやり遂げた。私は〔群れの〕真ん中にいる。さっきの彼は，後ろから追っていく。また，私は後ろから誰かに盗まれるかと心配して監視している。1時間，2時間，3時間かかってやっと小さな橋を渡った。こうして正午になった。渡って向こう側の水のところに行った。その上のほうに飛行場がある。ツェカが言った。「私の弟がバヤンウルギーにいる。〔だから行ってくるのでそのあと〕どうするかは勝手にしろ，息子よ」と言って，1頭の3歳雌羊を持って来て置いた。「置いてください。私はあなたのゲル（移動式住居）で3日間茶を飲んだり肉を食べたりして1日寝て休みました。〔好きな家畜を〕あげなさい。あげなさい。私はこれだけを決めることができます。好きな羊を捕まえて上げましょう」と言うと，彼は行ったじゃないか！彼は「わあ，私は駅のこちら側に泊まる」と言う。

2人のカザフ人が馬に男を乗せて一緒に来た。「役所で数頭の家畜が死んだか。私は獣医だ。死んだ家畜の数の統計をとっている」と言う。あの2人は私を見たりしている。「役所に死んだ家畜はいない。屠った家畜もない。役所がむやみになぜそんなことをするか。私は羊を追い立てたことがない。先般，牛を追い立てたことはある。今回，この2人と羊を追い立てている。うちのリーダーは彼だ。彼らが知らなければ私にはわからない」と言うと，〔相手は〕「いくら何でもわが弟を犯罪者にさせない」と言った。〔カザフ人は〕「3頭の羊を売ってくれ」と言った。〔私は〕「リーダーに売ってもらってください。半分が売られてもかまいません」と。あのリーダーとささやきながら3人が行った。3人はひそひそ話しあっていた。そうして2人が行った。「じゃ，今，老人の弟に羊を届けろ。私の親戚がいる」とツェカが言った。あのカザフ老人が言った。「親戚に会って来よう。ここに宿泊することになる」と。〔私〕「私は泊まらない。ここにどうして泊まれようか。私は発つ。誰かが羊を担当しろ」。そして自分の分の羊を追い，テントをそのままにして去った。4リットルの容器に水を入れて馬の鞍ひもに吊るした。鍋を馬の鞍ひもに吊るした。馬を引き連れて服を上に載せた。随分待ったが，なかなか来ない。私は羊を追って出た。駅のこちら側に出てくると広い平野だ。平野を進むとウラン・ホトク（地名，赤い井戸という意味）がある。ウラン・ホトクに泊まるのだ。以前，牛を追って通ったことがある。それはとても良いところだ。進んで行き，着いてみると，自動車が来た。あの人が乗っている。「ここに泊まる予定だ。おまえはどうやって行くか」と

いうのだ。〔私〕「まあ，私は行く。先を進んでウラン・ホトクに泊まる。捕まえろ。捕まえろ。好きな羊を捕まえろ。一番すばらしい羊を取れ。昨日言った。羊を放って置いた」と。あの男は角のない，赤毛の雄羊を捕まえた。２人のカザフ人が来た。２頭の羊を取ってあげた。〔私〕「また，あの長官から立派な羊をもらってください」。〔リーダー〕「ここに泊まろうとすると，おまえがこの長官の言うことを聞かないのだから」。〔私〕「こんなところにどうやって泊りますか。夜，何か起こって国の財産を取って行くとどこを探しますか。こんな知らない場所で」。「いやいや。１，２頭の羊を売りませんか」。〔私〕「ね，私にはわかりません。あのリーダーと相談してください。10頭をあげるか５頭をあげるか，私にはその数だけ分かれば十分です。そのほかは要りません」。また，あの人たちは話し合っていて「イテキス・ゴス〔勇気のないやつ〕」と言う。こうして，私は「もういいです」と言って自分の羊を呼び集めて追って北へ行った。〔私は〕「早く来なさい。あの自動車に羊を乗せて行かせ，早くウラン・ホトクに行って泊まります。あなたはウラン・ホトクというところを知っていますか」と言った。〔リーダー〕「あそこにあります」と指している。

そして私は進んだ。日が沈んだ。井戸の南側のでこぼこの地を行った。私たちは牛を追って行ったとき，一度泊まったことがある。この井戸のこちら側にこのような大きな谷がある。夕方その谷の口に入った。羊たちは腹いっぱい食べたようだ。羊を追って来て集めた。鍋をかけて茶をわかして飲み，半分を明日もっていく。明日１日じゅう，水がないのだ。１日の道程だ。頑張っていけば，水のあるところに着く。頑張らなければ，水場に着かない。あの北へ。茶をわかして飲み，黒馬に鞍をつけた。１頭の馬に足かせをしていて，軽く縛った。もう１頭の馬に乗って進みながら待っていて来なかった。翌日の夜，１人で過ごすことになった。「今度羊を追うことになったらね〔絶対断る〕。このように，他人の手に握られてまったく〔しようがない〕。〔今回は〕気をつけて届けよう」〔と思って進んだ〕。待っていた。待っていた。そうしていると，南から黄色っぽくなり，夜明けになってきた。あのウラン・ホトクの北側で騒々しい声が聞こえる。私は声をかけず，茶を飲んで荷物を積んだ。羊を谷から追って，ウラン・ホトクの上のほうを通りかかるときカザフ老人に出会うと，「夜明けまで探しました」と言う。〔私〕「探したって，ざまをみろ。どうして一緒に来て泊まらなかったのか。あの羊は今日水のところに着いて泊まることができるなら，朝，私は骨を数えてあげる。あの２人は，このモンゴル人をこうすればと囁いていたのだ。私たちはそのように囁いていないと言う。バヤンウルギーで私の見えないところで，何頭羊をあげたか。渡っているとき何頭あげたか。シャラ・ヌールで毛を刈って出たとき羊がすべていた。これから羊が足りなかったら責任を取れ。私〔リーダー〕は羊をあげなかったと言うね。遠く行って吠えなさい。狂暴〔なカザフ〕め」。こうして羊を追って行った。「今日が私が追おう。明日はあなたたち２人が追え。この前，野宿した。今夜また野宿した。朝，私は羊を数えてあなた２

人に任せる。〔家畜を〕人にあげたりするモンゴル人はいない。国の財産をそのようにしない。あそこに行って茶をわかして待ちなさい」と言って行った。道の片方に赤い山，もう片方に黒い山がある。そこを通り，向こう側で正午を過ごした。また〔家畜を〕追い立ててそこを出ると，あそこは何という地名だったっけ，あの地域に着くのだ。1日中，水がなく進んで着くところがそこだ。

そして進み続け，進み続けた。2つの山のところに来た。〔彼らは〕いない。あそこの山の稜線に煙が立つ。羊を追って近づいてみると大きな何かがある。来てみると，新ブルガンの黄色のカザフ人とあの2人のカザフ人と会った。〔私は〕彼らの羊を任せて馬を走らせて去った。〔あの黄色のカザフ老人のところに行った〕〔私は〕「昨夜，あの2人は私を野外に泊まらせた。あの駅の内側に泊まろうとしたら，こわくて泊まれなかった。昨日の昼ごろ，羊を追って出発し，暗くなってウラン・ホトクに来た。今来ると待っていると，夜が明けた。困ったなあ。もう，だめだ」と。〔黄色のカザフ老人〕「こちらに来てください。茶を飲みなさい」。〔私は〕降りた。茶をくれた。菓子をくれた。〔黄色のカザフ〕「あの2人はあなたを探しに来るでしょう。私は党員政策の実施についてあの2人をよく教育しておきましょう。モンゴルで，こうしていては死んでしまうと，国の財産をどうするつもりかと言って叱ります」。〔私〕「では，では，追い立てなさい，追い立てなさい。茶を飲んで羊を追って早く進んでみなさい」。彼らは今，出発しない。彼らは朝早く出発すると言う。私は1人だ。あの2人が来てくれるかなと〔思った〕。彼らは道の上側で茶をわかして飲んで寝ていた。私はそばから通って行った。彼らは寝ていて私が通ったのを知らなかった。そのまま私は進んだ。羊を追って進んだ。そのうちに涼しくなった。進んだ。水のあるところに入った。上のほうに3軒のゲルがあり，下のほうで野菜を栽培していた。この人たちは水を引いている。上のほうへ走ったり，下のほうへ走ったりして，2回往復していると，2人のカザフ人が来た。「途中で待っていてくれと言ったのに，どうしたのか」と訊くと，「まったく私たちの中に頭の良いやつがいなかったね。呼んでも勝手に山に沿って行ってしまった」という。呼んだって，こん畜生め。バヤンウルギーのあのカザフの名前をあげて，あの2人はごまかす。こうして羊を追って〔目的地に〕入った。それから，2度とカザフ人と一緒に家畜を追い立てないと私は思って彼らをその分の家畜と一緒に残して去った。こうして1回家畜を追ってフフエレグに届けて，別れた。

あの家畜をロシアに提供する。ロシアとモンゴルのあいだにこのような道がある。一方がロシアで家畜を受け入れる。一方がモンゴル側だ。そのあいだはこのように狭い。そこを通って秤場に入る。羊なら50，60頭が入ることができる。秤がある。その秤で量って向こう側に渡す。向こう側で，騎馬した3人のロシア人が見ている。羊を受け取ると彼らが追って行く。こうして受け取って行くと，また，あちらに提出する機関があるそうだ。あちらに届けてから，あの3人は，夜，戻って来る。あそこの国の馬は駱駝の

ようだ。みごとな体躯の馬だ。つけられた鞍はすべてロシア風のものだ。

さあ，そしてロシアに家畜を供出してから気が楽になった。羊は１頭も失わなかった。ハラハイのベキという人が１頭の２歳羊を持って行った。それを屠らせなかった。私たち２人は囲いいっぱいの家畜を持つ。あの日，供出した後で，彼の羊が残るのだろう。「あのう，ハラハイのベキよ，この中から１頭を捕まえて自分の２歳羊と交換してください」と言うと，その中から１頭の２歳羊を捕まえて残した。それをカザフに売ったらしい。まあ，とんでもないよ。貧しいからだ。１，２頭の痩せている馬をもつ。白まじりのと栗毛の２頭の馬だ。

ムンヘバートル：このツェグにいたとき羊を担当していましたか？どうしたのですか？なぜそこで仕事をしましたか？何をしていましたか？

ノースタイ：誰が知るものか！この政府は，２年間，骨を集めていたのではないか！ホロスン・ウジュルの平野に１軒の家がある。その中で。

ムンヘバートル：あのゆでた骨は，あなたたちから買い集めているのですか？

ノースタイ：骨を袋に入れてソムの中心地に届けておく。毛皮と腸と一緒に。ツェベグを知らないのか！黄色の車がある。〔あの車で〕死んだ家畜の肉を届ける。

ムンヘバートル：１日いくつの家畜を潰して毛皮を剥がし，骨を届けますか？

ノースタイ：あれはいつも屠るのではない。獣医がいる。治療をしていて死んでしまう。顎を取ると死んでしまう。痩せて死ぬ。病気で死ぬ。痩せた悪いやつらだ。私はその皮と腸を取って骨をゆでる。大きな鍋に入れてする。

ムンヘバートル：骨をどこに届けて誰に供出しますか？

ノースタイ：ソムの中心地に持って行って管理人に出す。ニンダグのバースタイという人が集めていた。肉も毛皮も彼が集めていた。腸と骨はハラのイダムジャブの妻が集めていた。それらを集めてまた中国へ輸出していたか，国内で回収していたかはわからない。白い骨，悪い鍋だ。肉が剥げ落ちるまでゆでる。一枚の手袋をして骨を取り出す。

ムンヘバートル：あのツェグでどのぐらい働きましたか？

ノースタイ：下のほうのツェグで２年働いた。３年目に４つのツェグは合併され１つになった。

ムンヘバートル：家畜が牧草地に出ていて死んだらどうしますか。

ノースタイ：放牧を担当している人が持って来てくれるね。持って来てくれれば，私が毛皮を剥がして処理する。太っているのもあれば，痩せているのもある。良い肉は持って来ない。最初のとき，めまい病になった，太っている羊を届けてくると屠ってぶら下げていた。〔ある日〕帰って来ると，ゲルの戸のところで３，４頭の家畜がばたばたしている。ゲルの後ろにまた10数頭の家畜が縛りつけてある。私は水のあるところに行き，顔を洗おうとしたら，また２頭の家畜が水の中で死んでいる。そこに来たばかりのときだね。規則で〔決められた日に〕移動させられた。守らないと，規則の日数〔の罰金〕

が私たち夫婦に課せられる。罰金は数頭の牛と雌馬を出しても足りるか！（足りない。）兄の家に自分の牛を連れて行った。

この施設を管理する１人の娘がいたではないか。彼女は獣医だった。めまい病の家畜を取り除く。薬を与える。注射する。駅長のバースタイの息子がいた。彼は一度来てまた行ってから〔獣医の女性が〕２日間見えないと言われていた。「朝，縄を引いて羊を追って来よう。めまい病の家畜をすべて追って来い」と。私は水の辺に穴を掘った。「何をしますか」と〔人に訊かれた〕。〔私は〕「どうなるかを見よう。賠償になってもせいぜい２頭の牛だろう。こうして困っているより，立派なのを私が屠って解体処理しよう」。そうして20数頭のものに押印してもらって屠る。屠って，頭と脚をこの穴に埋める。上から責めて調べるなら，これらの頭などを数えて出そうと思って〔羊の〕頭を打って倒していた（羊の頭を打つと前足で立ち上がるという）。屠っておいた。屠って木にぶら下げて少し乾かす。あるものは太っている。まったくこのような〔掌を開き，５本指を伸ばした様子で羊の尻尾の大きさを示す〕ものだ。あるものは痩せている。あるものはまあまあの家畜だ。腹が大きい２頭の羊はどうしても起きられない。それを屠ると中に酸乳のようなものがある。腹の中だ。屠ってゆでた。また，３頭の家畜が残っている。こうして21頭の羊を屠った。そうこうするうちに，ヘレトのパグバは妻と一緒に来て「あなた，問題を起こさないでね」と言う。「治療して治ったものがどこにあるか。あの水の中の２頭を賠償しないでどうするか。あの中に１頭の黒いのと１頭白いのがある」と。彼の妻が「そうですか」って見に行って来て「ほんとうですね」と〔言う〕。「そうだよ。ブルガン（中心地）に行って見ろ」と〔私は言った〕。ジャガルは来て「あなたは問題を起こしました」と〔言った〕。〔私は〕「遠くに吠えろ。私の牛は妊娠して７，８ヶ月になる。賠償になるなら，２頭の牛に相当する。連れて来てこれを売るほかない」。チェベグの家はまだ移動して来ていなかった。ここに死んだ家畜の肉を吊るす鈎竿がある。家がある。すべてこのような鈎がついている。そうしていて，パグバが来た。〔パグパ〕「ほら，だめなことをしたのだよ。きっと首になるよ」。「それは一番楽じゃないか！首にならないと思っている。せいぜい賠償して終わるだろう。」

さらに日が沈もうとするとき，たくさんの駱駝が下りて入って来た。駱駝の中から１頭を捕まえ，敷物を置いて肉を積んで細い道を進ませた。あの屠った家畜の肉を家の中に入れて吊るす。それは９月のことだ。腐らない。寒くなっていた。２，３日を過してもっと寒い部屋に入れて吊るす。悪くならない。皮，腸，脂をすべて入れておく。

ツェベグは移動して来ていない。というのも，明日来るという噂が流れていた。翌日の午後，ツェベグはゲルを運んで来た。私はツェベグを手伝って，ゲルを立てた。「私はたくさんの家畜を屠り，肉を用意している」。〔ツェベグ〕「誰が許可して屠らせたか」。〔私〕「誰にも許可させていない。私が決めて屠った。どうだか。治療していない。あの獣医はどこに行ったのか。何もしていない。あの水の中に浮いている。ゲルの外にいっ

ぱいいる」。〔ツェベグ〕「畜生。もう終わりだ。わからない。わからない」と言う。ツェベグはゲルを立てて過ごした。私たちは朝，夜が明けないうちに起きて，〔私〕「私はこの肉をソムの中心地に届けます。法律に違反したのなら，法律で処理しよう。私が首になろう。欲しいならあげて炒めてもらう。バトジャブと２人で行く」。

バトジャブと２人でバースタイの家に来た。９月，肉がかなり減ってきている時期だ。あのネグデルの仕事が進まない時期だろうよ。着いて戸口に止まり，走って入った。〔私は〕「ほおい，バースタイ，私はかなりの肉を持って来た。すべて屠った家畜の肉だ。自然に死んだものなどいるものか。２頭の痩せている馬の肉がある。欲しいなら取ってくれ。もらわなくてもかまわない」と言った。〔相手は〕「太っているか」と訊いてくる。〔私〕「太っている。出て見てくれ」。「そうしよう」と言ってツェベグと一緒に行った。ホルンバはその上のほうに住んでいた。〔バースタイ〕「ホルンバの妻に押印してもらおう。それから，もらおう」。「そうしよう」と言ってツェベグと〔私〕２人が行くと，ホルンバの家は上のほうの脇にいた。当時，ホルンバは暴れん坊だった。恐ろしい。私はこわい。走って行って入った。２人の息子がいる。ホルンバは「何をしに来たか」と言った。「私は肉を持って来た。奥さんに押印してもらいたい」。〔ホルンバ〕「彼女は朝，出て行ったよ。どこに行ったかわからない。行け」と。あの人はとても厳しい。さあて，どうしよう？どこに探しに行くというのか！朝出たそうだ。２人で北へ行っていると，あの奥さんが見えた。彼女に会って「あれはどの獣医に許可されましたか」と訊かれた。当時，軍隊に１人の医者がいた。あの軍医が許可したので屠りましたと嘘をついた。「こうして地下に埋められるより，この太っている肉を屠って分けなさいと言われた。だから，私は持って来た。印を押してもらおうとやって来た。」あの２頭〔だめなもの〕についても訊いた。そう言った。あの２頭はどうしてもだめだと言われた。だめなら，折り返して骨を売ることにした。それをほっておこう。そのほかのをもってツェベグの家に来た。「なんてこった，どうしたのか」と〔彼は〕言う。「押印することになった」と。押印してもらってあげた。このような尻尾を持っている。体調の悪い家畜をすべて屠ったのだ。そのほかに，めまい病の家畜は届けられてない。バースタイたちは喜んでもらった。悪いものを残した。「これに押印してくれ。バトがほしいならあげる。要らなければ放っておく」というと，「やめましょう。今度来たときに立派なものをあげよう」とあの女性は言う。「今度来るとき，あなたにこのような〔掌を開いた様子〕羊を持って来てあげよう」と言って，あの家畜たちに押印してもらって喜んで来た。バースタイはもらった。バダイとあの２人を放っておいた。〔ツェベグは〕「いや，あれを１つ１つの骨に切断して混ぜて与えないでどうする！あれは国の財産ですよ！私の私物ではありません」と言った。〔私〕「あれはちょっと気になります。２頭はだめです」と。だからあの２頭を捨てた。肉を提供してから，腸と皮を持って来て，あの老婆に渡した。〔私は〕「ツェベグ，おまえは行ってそこで待っていろ。私は下のほうの軍隊に行って来よう」と。〔ツ

ェベグ〕「車で行こう」と。〔私〕「それなら，そうしよう」と，２人で車に乗って軍隊に行った。そこであの家の主人を訪ねると，あそこの下のほうにいるそうだ。あの家に入ると，あの人が座っている。あの人を呼び出して外で会った。〔私〕「こういうことで私は羊を屠った。12頭の羊の債務になったそうだ。あなたに許可された，と言って出した」と。〔相手は〕「まあ，良いでしょう」と言って解決しまた。

あそこでの２年間に，150頭に至る羊を屠ったね。屠って運んで来て供出していた。だから，たいした収入になったと言われているね。そして，肉を無駄にしていないとほめられた。私に賞を与えてくれた。その後，あの医者は牛の注射に来てわが家に泊まった。〔医者は〕「おまえがいるから，２頭の牛に注射しなさいと言われた」と言った。朝，２人でツェグに行った。そのとき，２，３頭の雄羊が届いていた。〔私〕「見ていますか！あの１頭，この前に１頭，今，山から届いた１頭がいる」と。「屠りなさい。私が許可する。屠って吊るしてくれ」と〔彼は〕言った。それから，届いた家畜を屠っていた。それから，私はめまい病の家畜の肉を食べたことがない。パグバは１頭を屠って食べたいと言って，もらい受けた。あれはすべて金だね。羊を数えて頭数が足りなかったらパグバは１頭を，ツェベグは１頭を，ノースタイは１頭を取ったと記録して給料から金を引く。〔ツェグに〕２年いた。３年目の４月の初め，合併したツェグに行った。そして，私は，アラシヤン・ハラに３頭の駱駝を探しに行った。アラシヤン・ハラはバイタグの領内にある。２頭の駱駝を見つけて毛を採った。もう１頭の駱駝をアラシヤン・ハラで探したあげく，回っていると，イーシャンが来た。〔イーシャンは〕「このアラシヤン・ハラに１頭の種牡駱駝が発情している。一昨日，私はただ１頭の雌駱駝を追い立てていた。すると，あの種牡駱駝が発情して人間を追うほどだった」と言う。「私は馬に乗って駱駝を探しに出たら，あの２頭の駱駝が見えて近づいてみると，前方から走って来た。走って来てハラガナの上で転がったりした。私はこわくて逃げた。私の雌駱駝ではなかった」と彼は言った。１泊して翌日やって来ると，なんてこった，〔あの駱駝は〕毒の草を食べて鈍くなっている。そこでぶらぶらしている。放っておいた。

放っておいて帰って来ると，１つに統合されるツェグに派遣された。ハグシャルで４つのツェグが合併するそうだ。〔私は〕そこには行かないと断って，隠れていた。車が遠くに見えるとすぐ身を隠していた。そこであの駱駝を見つけてきて毛を切り，敷きフェルトをつけて，アマトの北に行かせて２日経っていると，〔ある日〕アルパランというカザフ人がわが家の戸口に立った。〔私を〕捕まえてツェグに連れて来た。どうしてもだめだから，ゲルを崩して運んでもらい，牛を追って行ってもらった。牛は生まれた。６，７頭の牛を持っている。３頭の駱駝はアラルにいる。兄に〔駱駝たちを連れ戻して〕世話をするよう頼んで去った。ジャガルはハラ・ウジュルに牛を追って荷物を運んでいる。〔私は〕そこに行った。ジャガルを見送ってから車が来た。アラグで待っていた。妻を車に乗せてもらって行かせ，私は牛を追ってツェグに来た。こうして57，58歳で下のほう

〔ツェグ〕に2年いた。このハグシャルに2年いた。61歳でそこから逃げてアラグに来て警備員になり，62歳で退職した。

ツェグから逃げて兄の家にいた。警備長のツェレンジャブがいた。〔私は〕アラグの建物の中で2，3頭の家畜に手をつけていると，ツェレンジャブが叫びながら入って来た。「あなたに警備の仕事をしてもらう」と言った。〔私は〕「どうやって移動して来るのか」と訊いた。〔ツェレンジャブ〕「方法を考えて移動させましょう」。そして，リーダーたちはセミナーのため，3日間，ソムの中心地に行った。そういうことでツェレンジャブは行った。その後，党の中で私たち2人に処罰を与えなかったので，それで問題がなくなった。兄に会ってきてから帰ると言って行った。また，帰って来てくれと言われる。そうして，兄に会って来る途中，オトホンは駱駝で草を運んでいる。この駱駝で草を運んでいるのだと思って通り過ぎたが，また，よく見ようと戻って来ると，烙印がいっぱいつけられている。肥えているという。なんと肥えているか！背中はこれぐらいだ。〔私が〕「あなたはこのような股をもつ家畜をなぜそのように使うのか」というと，〔相手〕「まあね，これで2，3回引運んでいます」と。この駱駝を連れて兄の家に行った。〔私は〕「これをつないでくれ。見つからなかった駱駝が今見つかった。取られたものはきっと出てくる」と。こうして兄の家に届けて馬を走らせて行くと，後ろからツェベグが来た。〔私〕「どこに行きましたか」。〔ツェベグ〕「ツェレンジャブに薪を運んで来いと言われた」と。ツェツェとお母さんが私たちと一緒にいた。その一家をそこに置いていくわけに行かない。親戚のところに下ろしてやる。ツェツェは結婚するそうだ。あそこにシャラ・バトは彼女のゲルを立てた。ポンスグの〔息子〕ホントと結婚する。朝，早く嫁を迎えに来る。だから，とても早く来た。老婆に頼んで薪をまとめて夕飯を作っておいた。

DM300165　警備になったこと

ムンヘバートル：その後，あなたはどこに行きましたか？

ノースタイ：私はアラグにいた。私は結婚式に行かなった。

あの老婆と婦人たちが降りようと言ったが，運転手が降ろせなかった。チメドは彼女たちを連れて行ったそうだ。こうして移動してきて，ツェレンジャブと会ったね。来てから，シリグの代わりに私を入れて家々の警備をさせ，私に任せた。警備だね。鍵を開けなかった。外から見ているだけで回っていた。そのとき，囲いがなかった。その後，中の建物を壊してそこの外側に囲いを作った。アラグ・トロガイに。ゴーグ老人は「このように空間を置いて作らないと，嵐に打たれて倒れますよ」といって隙間を置いて作った。あの囲いをダシが作った。中の囲いを崩して運んできて私に任せた。また後に北側にクラブ（公民館）を建てた。ダシがまたかかわった。北側の公民館はバリガドが造った。数日のうち造り上げた。上のほうから木匠を派遣し，床と屋根を造らせた。警備

の仕事を61歳で退職した。61歳で年金をもらい，これまで，何年も経っているね（27年間年金をもらっている）。そうだね。最初，年金はわずかだったね。ずっとその調子でいて，最近，81,000〔トゥグリグ〕になった。

DM300127　定年

ある老人は30頭の山羊と50頭の羊を預けた。去勢された雄羊たちの中において放牧し，出産させた。５月上旬，雄羊を食肉に提出した。５月以降，私には出産した家畜だけが残ったじゃないか！70頭ほどの子羊と20頭ほどの子山羊，このようなものが残った。また，ダシデレゲという人に100頭の雌子羊をもらった。こうして200頭あまりの家畜になった。私は200頭の家畜を放牧し，カーズ[61]に家畜の乳を提出していた。義務として家畜の乳を集めていた。地元の人びとはここに来てカーズに乳を供出していた。羊と山羊の乳を提出する。ノルマがある。１頭の羊に何百グラムの乳を徴収するか，1.5kgを徴収するかをノルマにして定める。乳のノルマが足りたら給料をもらう。家畜の頭数で計算すると私の給料は70,000紙幣だった。子畜の料金ももらう。それを合わせて70枚[62]の紙幣をもらう。そして，放牧の給料をもらう。それは家畜を放牧した報酬だ。それは，現在でいうと１頭の子羊が１トゥグリグだ。その子羊の給料が多い。放牧の報酬は月に40,000トゥグリグをもらう。こうしているとき，ここに洪水が入り，ブルガン川の水が溢れてしまった。私たちは夏営地に逃げて行った。そうして乳を徴収していた。そのとき，子牛を連れた１頭の牛に250リットルの乳を徴収した。だから，富人たちは義務の乳を提出できなく家畜を社会化した。社会化してから，その家畜，乳などが民衆の手に入り，ザボード[63]を作っていた。当時，牛のザボードというのがあった。ザボードとは，例えばおまえに５頭の牛があったとしたら「乳を供出せよ」と賃金を与えてその牛たちを任せるところだ。

私はネグデルの家畜を18年間放牧した。〔その前に〕民の家畜を６年間放牧した。その後，私はネグデルに加入した。ネグデルに加入し家畜を放牧しているうち，妻が亡くなった。私は家畜を返してブルガン川に来ていると「若いおまえたちが仕事をしないので，義務を与える」と言う。家畜の税金の義務を与えることになる。だから，私はトーブリという，家畜を辺境に届ける仕事に行った。トーブリの仕事に２年間行った。トーブリの仕事は大変だ。気をつけないと国家の財産が泥棒に盗まれてしまうかもしれない。その様子が見られた。そのため，２年間トーブリの仕事をしてやめた。また，このノルジンというリーダーはどうしても「羊を届けてください」と言うので羊を届く仕事をした。１年間，羊を追って行った。秋に帰ってきてここに住んでいると，ツェグ[64]に行きなさいという通知が出された。だから，私はツェグに行った。死んだ家畜の皮を剥がし，骨を取る。当時，私自身の牛が増えた。牛たちを兄に任せ，出産する牛を私自身が連れてツェグに移動した。７，８頭の子牛を持つ。妊娠しない数頭の牛を兄に残してツェグ

に行った。ツェグで１年が経ち，２年目になるころ４つのツェグが合併し，第１バリガドに置くことになったそうだ。ホシュドのツェグ，バンギンのツェグ，カザフのツェグ，ベリンのツェグという４つのツェグがあった。そこに行って２年間なった。そこで仕事していて60歳でアラグというところに来た。61歳で定年した。

DM300080(7)　次世代

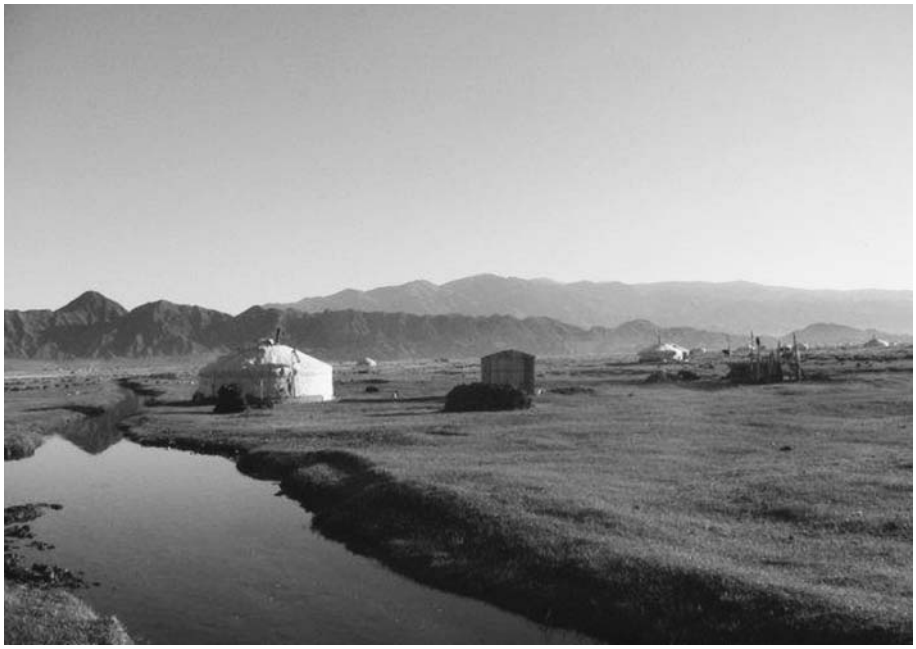
今88歳だ。酉年だ。母はここで亡くなった。兄は亡くなった。姉は亡くなった。そのうち私が残っている。姉の１人の娘がいた。ナライハ（地名，ウランバートル近郊にある炭鉱）に行ってそこで亡くなった。２人の娘と１人の息子の３人〔の子どもが残った〕。

注

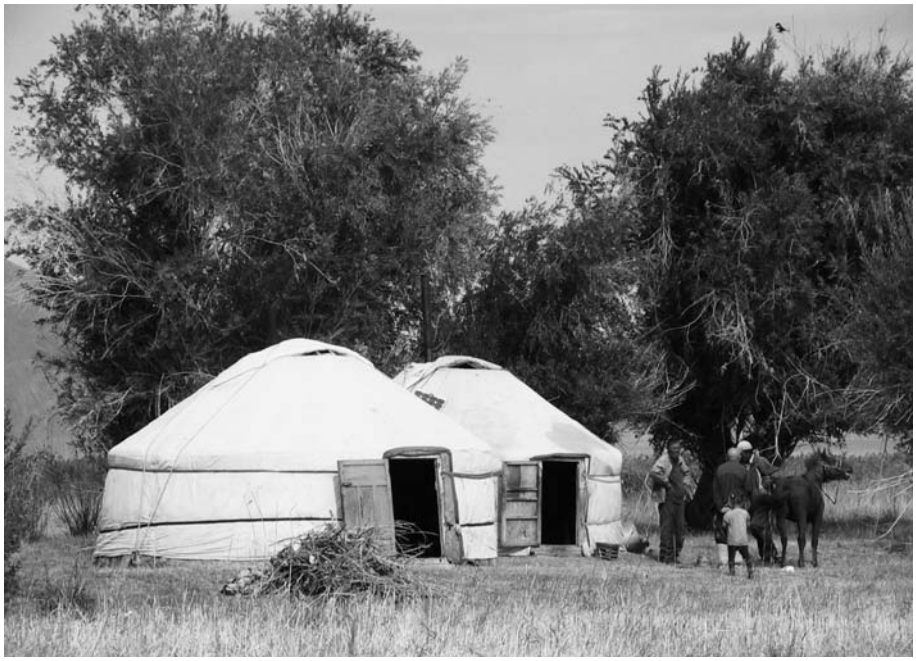
1）調査地における聖なる主のこと。用語解説を参照。
2）全身黒い毛で覆われた聖なる主のこと。用語解説「アルタイン・サブダグ」を参照。
3）調査地において「フレー（寺院）」という語は，寺院周辺に住む人間集団も意味している。用語解説を参照。
4）調査地において「ヌトック（故郷）」という語は，故郷を同じくする人間集団も意味している。用語解説を参照。
5）モンゴルと中国の国境にそびえる山。漢字で「北塔山」あるいは「拜塔克山」とつづる。用語解説を参照。地図参照。
6）「アーブ・ノヤン（父なる領主様）」と呼ばれていた当該地域の領主ミシグドンルブのこと。用語解説を参照。
7）調査地において，「仏の居るところ」と了解されている。用語解説を参照。
8）調査地において，「ダライ・ラマの居るところ」すなわちラサと理解されている。用語解説を参照。
9）DM30080(2) で言及される３人の名前はソランバ，テムル，トンベであり，ここではオチルという名前が加わって異なっている。
10）マメ科の灌木。用語解説を参照。
11）オイラート方言で格子壁「ハナ」のことを「テレム」という。格子壁だけを用いた天幕については，用語解説「ジュルマ」を参照。
12）雪害をゾドという。用語解説「ゾド」を参照。
13）カザフ人の蜂起グループのリーダー。用語解説（人名）を参照。
14）「ウジュル」というのは丘陵などの「突端部」を指す。この地名は「青い先」の意味。
15）一般に「仏」を指す。ここでは仏事や寺院のことを広く指す用語として使われている。
16）寺院の僧侶の位。チベット語の dge・tsul。
17）義勇兵の組織。用語解説を参照。
18）モンゴル人の革命家。用語解説（人名）を参照。
19）着物の一種。用語解説を参照。
20）着物の一種。用語解説を参照。

21）用語解説「バイタグ」を参照。
22）馬仲英。20世紀前半の中国の軍閥。用語解説（人名）を参照。
23）モンゴル国の東部および中央部では一般にデルスと呼ばれる。調査地では，トゥングという。用語解説を参照。
24）小さな天幕。用語解説を参照。
25）村。用語解説を参照。
26）ここでは母を指している。用語解説を参照。
27）１頭の馬に２人乗りをするとき，前に乗るのが幼い子どものようだから，後ろに乗ると主張している。
28）揚げ菓子ボールツォグのことではないかと思われる。
29）身を寄せる場所のない，放浪する者という意味の罵倒語。
30）トルグードに特有のフェルト製靴下。用語解説を参照。
31）漢字で「大娃子」とつづり，男児の意味である。
32）現地ではウイグル人を指す。
33）売買する家畜のこと。親しみをこめて罵倒語用いる表現。
34）母のことをここでそう呼んでいる。「脂肪でつつんだ糞は犬も食わない」という諺があり，「脂肪でつつんだ糞」は，表面をごまかしたもの，役に立たないものを意味する。親しみをこめて罵倒語を用いる表現。
35）牧畜協同組合。用語解説を参照。
36）協同組合。用語解説を参照。
37）木製もしくは骨製の四角い札を使うゲーム。
38）ニマの親しい呼び方，ノースタイの兄のこと。
39）人や家畜など大勢が行くときシュロという植物と触れ合って音をすること。
40）馬車。主に農業や草刈に使う。写真参照。
41）ミルクのお湯割り。
42）当時，民間で物を交換するとき穀物のはかりに用いる容器。
43）小麦粉を肉汁に入れた粥。用語解説を参照。
44）穀粒を砕いてゆでたもの。用語解説を参照。
45）脱穀作業の中心部。用語解説を参照。
46）おすそ分けのこと。
47）灌漑用の溝のこと。
48）70kg の容量の袋。昔，70のシュダイという。
49）一定の大きさの杓子。現地でカザフ人によく使われたため，カザフ杓子ともいう。
50）当時，穀物の秤に使った杓子は「カザフの杓子」と呼ばれるもの。
51）清朝時代の爵位「貝勒」のこと。ここでは集団を指す。用語解説を参照。
52）トルグード人の女性が用いる帽子である。
53）一種の銃。
54）トルグード人の独自の革製の靴下。
55）ブリガード。ロシア語からの借用語。用語解説を参照。
56）出張所。用語解説を参照。
57）寺院の財産。家畜は委託放牧される。
58）家畜追い。用語解説を参照。

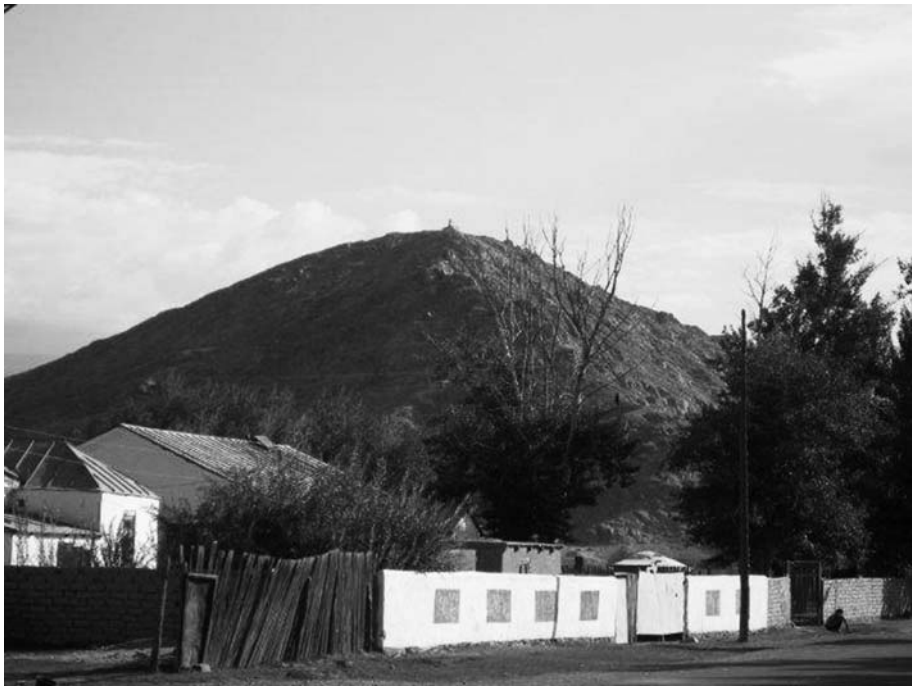
59）現在のモンゴル国バインウルギー県内。
60）領収書のような物。送り状。
61）畜産物を徴収するセンター。
62）１枚の紙幣は1,000トゥグリグである。
63）ここでは酪農場。「工場」を意味するロシア語から借用されている。
64）出張所のようなもの。



1．秋、ブルガン川の河畔に移動して来た遊牧民たちの住まい。



2．ノースタイと養子の住まい。

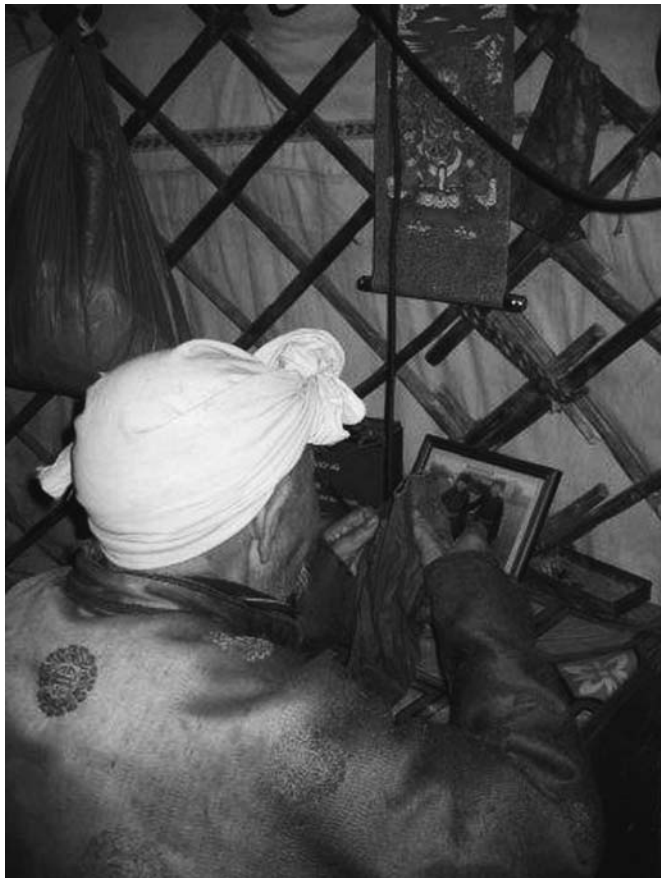


3．ベーリン・トルグードが祭るブリンハイラハン山。

4．バンギン・トルグードが敬うダシワンジル山。

5．ノースタイのインタビュー風景。

6．トルグードの伝統的衣装で身に纏ったノースタイ。靴と頭巾のかぶりかたはトルグードに特徴的であるとされている。



7．ノースタイは毎晩亡くなった妻の写真の前に線香を捧げて祈る。

8．西モンゴルに特有の、トーク靴の履きかた。

9．ノースタイの脚の傷（DM300115参照）。

10. 冬営地ヤマント（DM300081(1)、DM300142(2)、DM300115、DM300141(1) など参照）

11. 駱駝に荷を載せて移動する風景。

12.「モリン・マシン（馬の機械）」とよばれる車（DM300085(5) 参照）。

13. トゥング（ハネガヤ草の一種）、ダシワンジル山の周辺。

14. ハラガナ（マメ科の灌木）には幾つかの種類がある。これはシャラ・ハラガナ。

15. ハガルブリ（断片）と呼ばれる大きなヨーグルトの塊（DM300092(1) を参照)。

16. 家畜を追い立ててブルガン川を渡る牧民の風景（DM300115参照)。

17. 馬を捕まえる風景。川岸に追いつめ、逃がさないように両側に 2 人が立ち、縄を投げる。

小長谷有紀・斯琴編『モンゴル口頭伝承の一資料―モンゴル国ホブド県トルグードのノースタイ氏の語り』
国立民族学博物館調査報告　114:215-221(2013)

用語解説

＜歴史・社会＞

ヌトック（nutuγ）

一般に「ヌトック」という語は「故郷」を意味する。本調査地においては，そうした普遍的な意味に加えて「同族集団または同一地域の人びと」という人間集団を指し，むしろこちらの意味で使われることのほうが多い。本調査対象となる人びとにとっては，具体的には「バンギン・トルグード」を指している。

アルタイン・サブダグ（エゼン）（Altai-yin sabdaγ）

「アルタイ」は山に由来する地域名であり，サブダグ或いはエゼンは一般に「主（ぬし）」を意味する。西モンゴル諸集団のあいだで生活空間を「アルタイ・ヌトック」と呼び，その土地と住人を守護する聖なる存在を「アルタイン・サブダグ」あるいは「アルタイ・エゼン」と称す。全身を黒い毛で覆われた生き物「アルマス」と理解されている。

バンギン（Bang-un）

モンゴル国ホブド県ブルガン郡に集住するトルグード人の一族である。この語は「バンガハン」とも同義で使われる。両者ともに「ワンギン」すなわち「ワン（王）の」という言葉に由来し，当該集団を指す用語となっている。

ベーリン（Beyile-yin）

バンギン・トルグードと同様に，トルグード人集団である。「ベーリン」すなわち「ベール（貝勒）の」という言葉に由来し，「貝勒」は清朝時代に領主に与えられた爵位である。現地の人びとの伝承によれば，バンギン・トルグードとベーリン・トルグードの領主は兄弟であり，それぞれ清朝時代に「親王」と「貝勒」の爵位を与えられたため，両者の配下にある人びとは各々，王のトルグード，貝勒のトルグードと呼ばれている。

アーブ・ノヤン（Abu noyan）

「アーブ」は父，「ノヤン」は一般に貴族を意味する。ここでは19世紀末から20世紀初頭にかけて領主であったミシグドンルブを指している。彼は1884年，当該一族の６代目の君王として世襲し，1917年に親王の爵位を得た。隷属民から「アーブ・ノヤン」

（父なる領主様）と呼ばれていた。

グループ（gürüpü）
一般に「群，集団」を意味する外来語であり，モンゴル革命の下部組織を称した。1919年に共戴モンゴル自治権が撤廃されたとき，スフバートル，チョイバルサンらによって革命グループが組織された。1920年に革命グループは革命党を創設し，次第に義勇兵グループを編成していった。

ホボグ（Qobuγ）
中国新疆ウィグル自治区のホボグサイリ地域から移動してきたトルグード集団を指す。ホボグあるいははホボグサイリ（Qobuγsair）と呼ばれる。

フレー（küriy-e）
一般に「囲い」を意味するモンゴル語で，寺院を指すことが多い。移動集団にとっての拠点となる。

マンジ（manji）
入門小僧。

ジャズ（Jazi）
人民革命以前のチベット仏教寺院に付随する経営管理組織。寄進された家畜の群れを持ち，地域住民に委託放牧をすることによって，人びとの生計を支援していた。

ホルジャン（qurjan）
村のように人びとが集まっているところ。ウイグル族や回族の「ホジャ」に由来し，貴族とその親戚や配下から構成される。

ネグデル（negedül）
社会主義的集団化の政策に基づく，牧畜協同組合。元来，「統一」を意味することば。

バリガド（bariγada）
牧畜協同組合「ネグデル」の下部組織。ロシア語からの借用語。

ホルショ（qorsiy-a）
社会主義的集団化の政策に基づく，商業組合。元来，「協力」を意味することば。

ツェグ（čeg）

一般に「点」を意味する。家畜の診断，治療，処理などをおこなう拠点。

トーブリ（taγuburi）

家畜を追って市場へ供給する仕事。社会主義時代，秋になると担当者が家畜群を放牧しながら，首都や国境貿易口へ移動した。

＜民族・文化＞

ホイホイ（Quyi Quyi）

漢字で「回回」とつづる。回族のことをモンゴル人は通常ホイホイと呼ぶ。

チャントー（čantuu）

中国語「缠头」は，長い白布を頭に巻くことを意味する。本調査地ではウイグル人を指す。

ガラマグ（Γalmaγ）

モンゴルを意味するカザフ語。カザフ人は，モンゴル人のことを「ガラマグ」と言う。

ジュルマ（julum-a）

移動式住居の一部を使った小さな住居。呼び方は地域によって異なる。天窓と屋根棒を用い，格子壁を用いない住居は「チェジン（胸）・ゲル」（アラシャ盟），「ジュルマ」（新疆，アラシャ盟），「テゲレー」（青海省）という。天窓と格子壁を用いて屋根棒を用いない住居は「オルツァ」という。

キーリン（kiling）

ワイシャツのような薄い衣服。

マイグ（mayiγ）

下半身に着る衣服。２種類ある。１つは俗人が着るズボンのような衣類であり，足首から膝までの長さで，膝から紐で引いて腰のところで縛る。もう１つはスカートのような衣類で，僧侶の下着。

ツァリグ（čariγ）

手作りの革靴。ブーツの形をしたフェルト製のソックス「トーク」を履き，その外側に革靴を履く。

トーク（toogu）

手作りのフェルト製靴下。長いソックスのようなもので，外側に革靴「ツァリグ」を履く。

ツァリグと合わせて「トルグード人のトーク靴」と言われている。

トールツグ（toγurčuγ）

トルグード人の女性がかぶる円形の帽子。

アブジ（abuji）

女性に対する呼び方。たとえば，子供が来客の婦人に対して「アブジ，いらっしゃい」ということもあれば，来客の婦人は子供を「おや，アブジ，何をしていますか」ということもあるという。本テキストではノースタイが母のことをそう呼んでいる。

コツ（köče）

穀物の粒を砕いてざらざらな状態で肉汁に入れて食べる料理。

バンタン（bantan）

小麦粉を溶かして肉汁に入れた粥のような料理。

フイス（küyisü）

本来は「へそ」を意味するが，円形の動きの中心という意味で使われる。具体的には，脱穀作業で臼を回すときの中心地。

カザフ・シャナガ（qasaγ sinaγ-a）

「シャナガ」は杓子を意味するモンゴル語である。本調査地ではカザフ人がよく使うために，カザフ・シャナガすなわち「カザフ人の杓子」と言われることもある。

トゥング（tüngge）

ハネガヤ草の一種（*Achnatherum splendes*）。モンゴル国中央部や東部ではデルスと呼ばれている。

ハラガナ（qargan-a）

マメ科の灌木（*Caragana microphylla*）。モンゴル高原には約80種のハラガナ（カルガナ）があると言われている。

ゾド（jud）

雪の多い雪害や，温度が極端に低い凍害がある。夏に乾燥していると越冬できず被害が大きくなる。一般に12年に１度の割合で起こると認識されており，申年に多いとされる。1944年がまさに「申年のゾド」であった。

人名

アムルジャヤ（Amurjayaγ-a）

バンギン・トルグード集団の兵隊を率いて回族に抵抗した人物。本文の話者ノースタイ氏の親戚の叔父にあたる。

チョバイルサン（Čoyibalsang）

モンゴル人民共和国の人民革命を牽引した政治家（1895–1952）。1930年代の粛清を遂行したので「モンゴルのスターリン」と呼ばれることもある。1937年にモンゴル人民共和国全軍総司令官に任じて以来，人びとから「元帥」と呼ばれていた。

オスマン（Osman）

オスマン・バトゥル（1899–1951）。1940年代初めに，モンゴル国と中国の国境付近でカザフ人の蜂起を指揮した。彼の死後，配下の集団はヒマラヤを越えてアナトリア半島まで移動した。

マージョンイン（Ma Zhongying）

馬仲英（1908–1938）。甘粛から新疆まで勢力を伸ばした回族出自の軍閥。従兄弟たちと一緒に馬氏軍閥となり，40年間にわたり青海を掌握していた。

地名

ブルガン（Bulaγan）

アルタイ山脈より出て南麓を通り中国領内を流れる川の名前。そのあたりを中心にモンゴル国ホブド県の下位行政区としてブルガン郡が置かれた。

ダシワンジル（Dasiwangjil）

モンゴル国ホブド県ブルガン郡にある山。バンギン・トルグード人たちが聖地としてオボーをおいて祭っている。

バイタグ（Baitaγ）

モンゴルと中国の国境にそびえる山。漢字で「北塔山」あるいは「拜塔克山」とつづ

る。1947年6月5日，モンゴルと中国のあいだで起こった「北塔山事件」が知られている。砦は中国領内に造られた。

イジンマジン（Ijin-majin）
仏の居るところと伝えられる。語り手はダライ・ラマの居るところ，すなわちラサとみなしている。ただし，モンゴル人にとってチベット仏教の聖地としては，ラサ（Zuu）のほかに，五台山（Üte-Gunmun），塔尔寺（Amdu-machin），ダラムサラ（Enetkeg-Jar）がある。音から見て，アムド（青海省）の西寧市から西南30キロメートルほどに位置するタール寺である可能性が高い。

チョンジ（Čonji）
現在の中国新疆ウイグル自治区，昌吉

ツァガン・ゴル（Čaγan-γool）
現在の中国新疆ウイグル自治区内。

ハミ（Qami）
現在の中国新疆ウイグル自治区，哈密。

ジェレ・ハラ（Jel-e-qar-a）
現在の中国新疆ウイグル自治区内。

サンタイ（Santai）
現在の中国新疆ウイグル自治区，昌吉回族自治州，吉木薩尔県，三台鎮。

ショルンクー（Siyoo-lüng-keu）
現在の中国新疆ウイグル自治区，昌吉回族自治州，吉木薩尔県，大有郷，小龍口村。

ジムセル（Jimsar）
現在の中国新疆ウイグル自治区，昌吉回族自治州，吉木薩尔県。

セチンホー（Sečenqoo）
現在の中国新疆ウイグル自治区，昌吉回族自治州，吉木薩尔県にある地名。

テンゲル・エレス（Tegri elesü）
　現在の中国新疆ウイグル自治区内にある砂漠名。

新ブルガン（šin-e Bulaγan）
　現在のモンゴル国バヤンウルギー県内にある地名。

フフ・エレゲ（Köke-ergi）
　モンゴル国とロシアの国境にある地名。

ハラ・シャラ（Qarašar-a）
　現在の中国新疆ウイグル自治区内。

Senri Ethnological Reports（最新号）

当館のウェブサイトにてバックナンバーのPDFをダウンロードすることができます。
http://ir.minpaku.ac.jp/dspace/handle/10502/49

No.113 *Монголын Бурханы Шашны Соёл: Хэнтий, Хангайн Сүм, Хийдийн Судалгаа*（2013; M. I. クリャーギナ-コンドラティーワ，S. チョローン，T. I. ユスポワ編; モンゴル語，ロシア語）

No.112 *Development Trajectories for Mongolian Women in and after Transition*（2013; eds. Yuki Konagaya and Maqsooda S. Sarfi; 英語）

No.111 梅棹忠夫のモンゴル調査スケッチ原画集（2013; 小長谷有紀・堀田あゆみ共編; 日本語）

No.110 モンゴル国営農場資料集（2013; 小長谷有紀・S. チョローン; 日本語，モンゴル語）

No.109 西南中国少数民族の文化資源の“いま”（2013; 塚田誠之編; 日本語）

No.108 土方久功日記Ⅳ（2012; 土方久功，須藤健一・清水久夫編; 日本語）

No.107 A Herder, a Trader, and a Lawyer: Three Twentieth-Century Mongolian Leaders（2012; Interviews conducted by Yuki Konagaya, I. Lkhagvasuren, translated by Mary Rossabi, edited and compiled by Morris Rossabi; 英語）

No.106 情報化時代のローカル・コミュニティ―ICTを活用した地域ネットワークの構築（2012; 杉本星子; 日本語）

No.105 *Buddhist Fire Ritual in Japan*（2012; Madhavi Kolhatkar and Musashi Tachikawa; 英語）

No.104 東アジアの民族イメージ―前近代における認識と相互作用（2012; 野林厚志; 日本語）

No.103 マダガスカル地域文化の動態（2012; 飯田卓編; 日本語）

No.102「障害のない社会」にむけて―ウェルビーイングへの問いとノーマライゼーションの実践（2012; 鈴木七美編; 日本語）

No.101 *Altai Uriankhains: Historical and Ethnographical Investigation Late XIX – Early XX centuries*（2012; Ichinkhorloo LKHAGVASUREN; 英語・モンゴル語）

No.100 土方久功日記Ⅲ（2011; 土方久功，須藤健一・清水久夫編; 日本語）

No.99 *Research Notes on the Zhangzhung Language by Frederick W. Thomas at the British Library*（Bon Studies 14）（2011; eds. Tsuguhito Takeuchi, Burkhard Quessel and Yasuhiko Nagano; 英語）

No.98 *A Great Tibetan-Mongolian Lexicon*〔CD-ROM〕（2011; eds. Urianhai L. Terbish, Urianhai T. Chuluun-Erdene; チベット語，モンゴル語）

[国立民族学博物館刊行物審査委員会]

須藤健一　館長
岸上伸啓　副館長
久保正敏　副館長
韓　　敏　民族社会研究部
八杉佳穂　民族文化研究部
寺田吉孝　先端人類科学研究部
塚田誠之　研究戦略センター（研究出版委員長）
朝倉敏夫　文化資源研究センター

平成25年 6 月28日発行

国立民族学博物館調査報告　114

編　者　小長谷有紀
　　斯　　琴

発　行　人間文化研究機構
　　国立民族学博物館
　　〒565-8511　吹田市千里万博公園10-1
　　TEL. 06(6876)2151(代表)

印　刷　株式会社 遊文舎
　　〒532-0012　大阪市淀川区木川東4-17-31
　　TEL. 06(6304)9325(代表)